

**令和4年度**

**主要な施策の成果説明書**



**長野県白馬村**

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 5 項の規定に基づき、令和 4 年度決算に係る主要な施策の成果説明書を次のとおり提出する。

令和 5 年 9 月

白馬村長 丸 山 俊 郎

# 目 次

## 一 般 会 計

### 総 括

総括並びに資料	1
---------	---

### 成果の説明

#### 議 会 費

議会事務事業	17
--------	----

#### 総 務 費

職員健康管理事業	19
----------	----

職員研修事業	20
--------	----

人事評価制度運用支援事業	21
--------------	----

例規管理支援事業	22
----------	----

交通災害共済保険事業	23
------------	----

消費者行政活性化事業	24
------------	----

人事給与システム事業	25
------------	----

財産管理事業	26
--------	----

交通安全対策事業	27
----------	----

防犯対策事業	28
--------	----

姉妹都市提携事業	29
----------	----

企画一般事業	30
--------	----

情報化対策事業	31
---------	----

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	32
-----------------------------	----

・ 庁内ウェブ会議システム環境整備事業

広報事業	33
------	----

コミュニティ推進事業	34
------------	----

ケーブルテレビ白馬管理運営事業	35
-----------------	----

ふるさと納税事業	36
----------	----

移住・交流・集落支援事業	37
--------------	----

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	38
-----------------------------	----

・ 非課税世帯等臨時給付金事業

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	39
-----------------------------	----

・ 原油高・物価高騰対策現金給付事業

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	40
-----------------------------	----

・ 電力・ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金事業

長野県生活困窮世帯緊急支援金事業	41
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	42
・省エネ家電等買換え促進支援事業	
白馬高校支援事業	43
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	45
・県立白馬高校学生寮新型コロナウイルス感染防止対策事業	
会計管理事業	46
電算事業	47
地球温暖化対策事業	48
共通納税税目拡大対応・地方税統一QRコード納付書導入業務	49
地番図更新等事業	51
白馬村土地評価替事業	52
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	53
・家屋評価システム導入事業	
戸籍住民基本台帳事業・同繰越事業	54
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	58
・証明書コンビニ交付整備事業	
選挙管理委員会事業	59
明正選挙推進事業	60
参議院議員選挙事業	61
村長選挙事業	62
長野県知事選挙事業	63
村議会議員補欠選挙事業	64
長野県議会議員選挙事業	65
統計調査事業	66
監査事業	67
スノーハープ維持管理事業	68
白馬ジャンプ競技場維持管理事業	69
スポーツ振興事業	70
ナショナルトレーニングセンター (NTC) 事業	71

民 生 費

社会福祉総務事業	72
老人福祉事業	74
介護予防・地域支え合い事業	76
乗合タクシー運行事業	77
権利擁護事業	78

<b>(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)</b> .....	79
・高齢者移動支援事業	
心身障害福祉事業 .....	80
地域生活支援事業 .....	82
保健福祉ふれあいセンター維持管理事業 .....	83
社会福祉施設事業 .....	84
介護保険事業 .....	85
地域包括支援センター・地域支援事業.....	86
住民総務事業 .....	88
住民国保事業 .....	89
後期高齢者医療事業 .....	90
福祉医療費給付事業 .....	91
児童福祉総務事業 .....	92
放課後子ども教室事業 .....	93
放課後児童クラブ事業 .....	94
児童手当等給付事業 .....	95
児童手当等給付事業（その他）.....	96
子育て世帯への臨時給付金事業.....	98
<b>(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)</b> .....	99
・令和4年度学生等応援給付金事業	
<b>(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)</b> .....	100
・保育対策総合支援事業費補助金	
子育て支援事業 .....	101
しろうま保育園運営事業 .....	104
子育て支援ルーム運営事業 .....	107
国民年金業務事業 .....	109
衛生費	
環境衛生事業 .....	110
狂犬病予防対策事業 .....	111
公衆トイレ管理事業 .....	112
合併処理浄化槽整備事業 .....	113
小規模水道維持管理事業 .....	115
<b>(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)</b> .....	116
・公営企業電力価格高騰対策支援事業	
保健予防事業 .....	117
A. 保健予防事業 .....	118
1. 予防接種事業（成人・高齢者） .....	119

2. 健康増進事業	120
3. その他の保健事業	123
B. 新型コロナワクチン接種事業	125
がん検診推進事業	126
医療対策事業	127
スキー傷害診療事業	128
母子健康事業	129
母子保健衛生事業	132
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	134
・妊娠出産子育て支援交付金	
塵芥処理事業	135
し尿処理事業	139

## 農 林 業 費

農業委員会事業	140
農業総務事業	141
農業振興事業	142
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	144
・農業振興事業	
産地づくり対策事業	145
農作物残雪対策事業	146
中山間地域等直接支払事業	147
特産品事業	148
青年就農給付金交付事業	149
多面的機能支払交付金事業	150
村単土地改良事業	151
奈良井湿原保全事業	152
ほ場整備事業	153
地域用水機能増進事業	154
犬川用水電動ゲート設置・小水力発電事業	155
林業振興・林道維持補修事業	156
森林整備事業	157
森のエネルギー推進事業	158
有害鳥獣被害対策事業	159
森林経営管理制度推進事業	160
地籍調査事業	161

## 観光商工費

観光総務事業	162
長野県観光協会事業	163
平地観光施設管理事業	164
山岳観光施設維持補修事業	165
2 1 観光戦略事業	166
海外観光客受皿整備事業	168
ゆるきゃら活用事業	169
サイクルツーリズム事業	170
地方創生推進交付金事業（観光）	171
観光安全浄化対策事業	172
道の駅白馬振興事業	173
遭難対策事業	174
商工振興事業	175
新型コロナウイルス感染対策事業	176
<b>（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）</b>	<b>177</b>
・ 第6波対応事業者特別支援金事業	
<b>（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）</b>	<b>178</b>
・ プレミアム付商品券事業	
<b>（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）</b>	<b>179</b>
・ 抗原検査キットの備蓄による検査体制強化事業	
<b>（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）</b>	<b>180</b>
・ 山小屋事業者公益的役割持続支援金事業	
<b>（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）</b>	<b>181</b>
・ 索道事業に対する電力価格高騰重点支援事業支援金	
<b>（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）</b>	<b>182</b>
・ 温泉施設燃料費高騰重点支援事業支援金	
資金繰り支援事業（中小企業融資利子補給基金）	183
新型コロナ感染症受診支援搬送サービス事業	184
<b>（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）</b>	<b>185</b>
・ 道の駅白馬価格高騰及びコロナ対策支援負担金事業	

## 土木費

土木総務事業	186
道路橋梁総務事業	187
道路維持補修事業	188
除雪事業	189
除雪機械整備事業	190

道路新設改良事業・村道改良国庫補助事業	191
村道改良国庫補助事業（繰越）	192
村道改良起債事業	193
村道改良単独事業	194
交通安全施設整備事業	195
河川総務事業	196
都市計画事業	197
景観育成事業	199
都市計画マスタープラン改定事業	200
白馬村航空写真作成委託事業	201
都市公園維持管理事業	202
村営住宅管理事業	203
<b>(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)</b>	<b>204</b>
・ 公営企業電力価格高騰対策支援事業	

## 消 防 費

非常備消防事業	205
常備消防事業	207
消防施設管理事業	208
防災事業	209
防災事業（繰越）	210

## 教 育 費

教育委員会総務事業	211
教育委員会事務局一般事業	212
教育相談事業	213
学校環境整備事業	214
南小・北小 学校管理事業	215
南小学校教育振興事業	216
北小学校教育振興事業	217
スクールバス運行事業	218
中学校管理事業	219
中学校教育振興事業	220
<b>(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)</b>	<b>221</b>
・ 学校環境整備事業等	
<b>(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)</b>	<b>222</b>
・ 学校保健特別対策事業	
社会教育一般事業	223



公民館一般事業	224
図書館事業	225
文化財保護事業	226
伝統的建造物群保存事業	227
保健体育一般事業	228
体育施設維持管理事業	229
ウイング2 1維持管理事業	231
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	232
・ウイング2 1洋式トイレ改修事業	
学校給食事業センター事業	233
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	235
・学校給食における物価高騰対策事業・準要保護児童生徒給食支援事業	

公 債 費

公債元金事業	236
公債利子事業	237

諸 支 出 金

基金事業	238
------	-----

特 別 会 計

白馬村国民健康保険事業勘定特別会計	240
白馬村後期高齢者医療特別会計	246
白馬村農業集落排水事業特別会計	250

## 総 括

令和4年度決算状況がまとまりましたので、決算書の補足説明資料として本書を作成しました。

本書の構成は以下のとおりです。

- ・会計ごとに区分して作成しています。(一般会計、特別会計)

- ・一般会計のページ

総括並びに資料・・・一般会計の決算規模、歳入の内訳、歳出の性質・目的別分析、資料等を掲載しています。

主要な施策の成果説明書・・・1款 議会費から款ごと、主管課(事業)ごとに主要な施策の成果説明を掲載しています。

- ・一般会計の総括ページでの数値は、令和4年度地方財政状況調査(総務省:決算統計)の数値を計上してあります。(決算上の独自ルールによる区分や端数処理のため、決算書及び主要な施策の成果説明の数値と異なる場合があります。)
- ・一般会計に引き続き、特別会計の主要な施策の成果説明を掲載しています。

## 1 決算規模

令和4年度白馬村一般会計の決算額

歳入 6,965,601 千円 (前年度比 41,056 千円 (0.6%) の減)

歳出 6,700,741 千円 (前年度比 147,935 千円 (2.2%) の減)

## 2 決算収支

令和4年度の歳入歳出差引額(形式収支)は264,860千円で、翌年度へ繰り越すべき財源52,199千円を差し引いた実質収支は212,661千円です。単年度収支は72,920千円、実質単年度収支は157,408千円となりました。なお、実質収支のうち、130,000千円を財政調整基金に積立を行い、残額の82,661千円を令和5年度へ繰越しました。この130,000千円は、決算上では令和5年度会計決算において基金残高に計上されるもので令和4年度決算では積立金としての計上はされません。

## 3 歳入

(1) 概況(歳入総額6,965,601千円の内訳)

歳入の主なものは、村税1,525,497千円(構成比21.9%)、地方交付税2,396,319千円(34.4%)、国庫支出金801,867千円(11.5%)です。これらを合わせると4,723,683千円で、歳入総額に占める割合は67.8%となっています。

## (2) 村税

村税の決算額は、1,525,497千円で前年度比235,167千円(18.2%)の増となりました。税目ごとの詳細につきましては税務課の頁を参照してください。

## (3) 各種交付金・地方交付税

地方特例交付金は4,254千円で、新型コロナウイルス感染対策地方税減収補てん特別交付金が縮小し前年度比169,424千円(97.6%)の大幅な減となりました。

特別交付税を含めた地方交付税の総額は2,396,319千円で前年度比1,968千円(0.1%)の増となり、歳入に占める割合は34.4%です。

普通交付税の決算額は1,980,654千円で前年度比22,753千円(1.1%)の減となりました。普通交付税と臨時財政対策債を合わせた交付額総額は2,034,511千円で基準財政収入額が増加したことから前年度比114,794千円(5.4%)の減となりました。

特別交付税は415,665千円で前年度比24,721千円(6.3%)の増となりました。特別交付税は市町村の特殊事情に対して交付されるもので、令和4年度は除雪経費や地方創生推進交付金事業などに交付されています。交付額は事業量などにより毎年変動します。

## (4) 国庫支出金・県支出金

国庫支出金は801,867千円で、前年度比70,026千円(8.0%)の減です。令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金216,049千円、児童手当国庫交付金80,467千円が主なものです。

県支出金は481,991千円で前年度比103,698千円(27.4%)の増です。新型コロナウイルス感染症対策に係る第6波対応事業者支援交付金69,100千円、白馬ジャンプ競技場管理委託金47,320千円が主なものです。

## (5) 寄附金

寄附金総額は554,440千円で、前年度比32,163千円(6.2%)の増です。「ふるさと白馬村を応援する寄附金」の環境の保全事業へ200,199千円、スポーツ振興事業へ107,208千円、子育て支援事業へ80,470千円が主なものです。

## (6) 繰入金

「ふるさと白馬村を応援する基金」から目的に応じた事業へ241,980千円を繰り入れました。ほかには、白馬高校を卒業して村内に定住する若者に対し奨学金の返還支援をするため「ふるさと白馬人づくり基金」から763千円を繰り入れ、中小企業融資の利子補給に要する経費の財源に充てるため「中小企業融資利子補給基金」から9,739千円を繰り入れました。北アルプス広域連合過年度還付金につきましては、決算統計上において7,394千円を繰入金として処理しています。なお、令和4年度も令和元年度から引き続き財政調整基金からの繰り入れはありません。

## (7) 村債

村債の新規発行額は171,257千円で、令和4年度も令和3年度に引き続き新規発行債は元金償還額以下としたため前年度比160,341千円(48.4%)の大幅な減です。臨時財政対策債<sup>※</sup>153,857千円、道路新設改良事業67,800千円、庁舎屋根改修事業15,500千円が主なものです。

※1臨時財政対策債とは、普通交付税の交付に振り替えて発行できるもので、元利償還金にあたる金額が後年度交付税措置されます。

## 4 歳出 (歳出総額 6,700,741千円の内訳)

### (1) 性質別歳出の状況

#### ①人件費 1,037,358千円

前年度比6,758千円の増となりました。人事院勧告に伴う給与改定などによるものです。

#### ②物件費 1,171,817千円

前年度比138,961千円の増となりました。寄附金額の増加に伴うふるさと納税事業の返礼業務委託料(29,201千円増)などによるものです。

#### ③維持補修費 328,548千円

前年度比163,397千円の減となりました。例年に比べ小雪だったことから除雪委託料が少なかったこと(132,484千円減)が主な要因です。

#### ④扶助費 409,590千円

前年度比125,816千円の減となりました。令和3年度に実施した1人につき100千円給付した新型コロナウイルス感染症対策に係る子育て世帯への臨時特別給付金が無くなったこと(108,800千円減)、児童手当(4,635千円減)などによるものです。

#### ⑤補助費 1,636,731千円

前年度比20,737千円の増となりました。温泉施設燃料費高騰重点支援事業支援金(15,067千円)など新型コロナウイルス感染症対策に係る事業によるものです。

#### ⑥公債費 757,969千円

前年度比45,193千円の増となりました。防災情報配信システム整備に対する、緊急防災・減災事業債(13,465千円)の元金償還開始などによるものです。

#### ⑦積立金 660,473千円

前年度比3,889千円の増となりました。運用益を財源とせず、令和3年度に引き続き財政調整基金を84,000千円、義務教育施設整備基金を150,000千円、減債基金を26,000千円積み立てたことなどによるものです。

#### ⑧投資・出資・貸付金 15,000千円

令和4年度より、村内金融機関のうち1行の預託取扱いが無くなったため、5,000千円の減となっています。

⑨繰出金 368,083 千円

前年度比 5,882 千円の増となりました。後期高齢者医療事業会計への事務費繰出し（4,058 千円増）などによるものです。

⑩普通建設事業費 315,172 千円

前年度比 73,885 千円の減となりました。道路改良起債事業（32,383 千円減）が主な要因です。

令和 4 年度 主な普通建設事業

道路改良起債事業 57,464 千円、ほ場整備事業 26,374 千円、学校環境整備事業 25,451 千円

※どの事業も、普通建設事業費以外の経費を除いています。

⑪災害復旧事業費 0 円

令和 4 年度は災害復旧事業費の支出は無く、前年度比 1,287 千円の減となりました。令和 3 年度は令和 3 年 8 月中旬の豪雨により被災したスノーハーブの災害復旧事業（1,287 千円）を行っています。

(2) 目的別歳出の状況

①議会費 71,710 千円

前年度比 1,586 千円の減となりました。

②総務費 1,697,752 千円

前年度比 53,087 千円の増となりました。ふるさと納税の寄附額増加に伴い、返戻業務委託料（29,201 千円）の増、新型コロナウイルス感染症対策に係る電力・ガス食料品等の給付金（10,950 千円、令和 3 年度は灯油費等給付金）の増などによるものです。

③民生費 1,260,594 千円

前年度比 126,161 千円の減となりました。令和 3 年度は福祉基金への積立（35,000 千円）を行ったこと、新型コロナウイルス感染症対策に係る非課税世帯等臨時給付金（67,500 千円減）の減などによるものです。

④衛生費 420,884 千円

前年度比 32,724 千円の減となりました。クリーンコスモ負担金について管理方法及び契約内容の見直しを行ったこと（23,203 千円減）などによるものです。

⑤農林業費 235,047 千円

ほ場整備事業での減額（43,276 千円減）、犬川用水小水力発電事業の実施設計業務（20,460 千円）、水田麦・大豆産地生産性向上事業補助金（4,906 千円）などにより合計では、前年度比 11,877 千円の減となりました。

⑥観光商工費 563,380 千円

前年度比 22,788 千円の増となりました。道の駅白馬の土地購入（13,500 千円）、ナイトシャトルバスの運行再開（9,908 千円）などによるものです。プレミアム付商品券事業（84,746 千円増）等引き続き新型コロナウイルス感染症対応交付金を活用した事業を行いました。減額の要因としては、地方創生推進交付金事業（34,188 千円減）などがあります。

⑦土木費 852,840 千円

前年度比 250,679 千円の減となりました。例年に比べ小雪であったため、除雪事業（163,561 千円減）、令和 3 年度は令和 2 年度からの繰越事業で村道改良国庫補助事業（87,463 千円）などがあったことによるものです。

⑧消防費 202,283 千円

前年度比 12,633 千円の増となりました。北アルプス広域連合負担金（6,891 千円増）消防団員報酬（7,488 千円増）などによるものです。

⑨教育費 638,282 千円

前年度比 142,678 千円の増となりました。令和 3 年度に引き続き運用益を財源とせず、義務教育施設整備基金を 150,000 千円積み立てました。

## 5 財政構造

### （1）標準財政規模

標準的な状態での通常収入があるとされる経常的な一般財源の規模を示すものであり、令和 4 年度は 3,817,704 千円で前年度比 76,455 千円（2.0%）の減となりました。

### （2）財政力指数

令和 4 年度（R2-R4 の 3 か年の平均）は 0.426 で前年度比 0.012 ポイント減となりました。

（財政力指数＝普通交付税算定の基準財政収入額／基準財政需要額）

### （3）経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標であり、令和 4 年度は 79.2%で前年度比 4.9 ポイント増となりました。

### （4）財政調整基金と減債基金

令和 4 年度も財政調整基金は、一般会計から 84,488 千円、令和 3 年度会計の実質収支額から 70,000 千円の積み立てを行い、令和元年度から引き続き取り崩しをしていません。減債基金も 26,131 千円の積み立てを行いました。令和 4 年度末の現在高は、財政調整基金 1,210,074 千円、減債基金は 278,693 千円です。両基金の合計は過去最高額の 1,488,767 千円となりました。

### （5）その他特定目的基金

特定目的基金（土地開発基金を除く）の令和 4 年度末の総額は 1,266,692 千円です。令和 4 年度の主なものは義務教育施設整備基金へ 150,004 千円、地域情報化施設基金へ 6,745 千円の積み立てを行い、ほかにも企業版を含むふるさと納税制度の利用によりふるさと白馬村を応援する基金へ 392,763 千円の積み立てを行いました。

## (6) 村債現在高

令和4年度末の村債現在高は6,190,346千円で前年度比567,033千円(8.4%)の減となりました。令和3年度に引き続き、健全財政を堅持するため新規発行債を元金償還額以下としたことによるものです。

## (7) 実質公債費比率等

実質公債費比率は3か年平均値14.3%となりました。単年度数値で見ると16.5%で前年度比2.5ポイント増えています。一般会計の元利償還金の増、地方債による交付税措置額の減などによるものです。

また、将来負担比率は21.7%で前年度比18.3ポイント減となりました。地方債現在高の減、控除する充当可能基金の増などによるものです。

## 6 繰越明許

令和5年度への繰越明許事業は以下のとおりです。

(1) 電算事業	31,020 千円
(2) ほ場整備事業	23,200 千円
(3) 犬川用水電動ゲート設置・小水力発電事業	44,440 千円
(4) 山岳観光施設維持補修事業	3,214 千円
(5) 除雪機械整備事業	26,400 千円
(6) 村道改良国庫補助事業	133,900 千円
合計	262,174 千円

第1表 決算規模及び決算収支の状況

(単位:千円、%)

区分	年度	令和3年度		令和4年度	
		決算額	前年度比	決算額	前年度比
1 歳入総額		7,006,657	△8.3	6,965,601	△0.6
2 歳出総額		6,848,676	△9.0	6,700,741	△2.2
3 歳入歳出差引額		157,981	38.1	264,860	67.7
4 翌年度へ繰り越すべき財源		18,240	△1.5	52,199	186.2
5 実質収支		139,741	45.7	212,661	52.2
6 単年度収支		43,844		72,920	
7 積立金		130,543		84,488	
8 繰上償還金		0		0	
9 積立金取崩額		0		0	
10 実質単年度収支		174,387		157,408	

※数値は、地方財政状況調査（総務省：決算統計）による数値

※積立金及び積立金取崩額は、財政調整基金に関する金額のみを計上



第2表 歳入決算の状況（借換債を除く）

（単位：千円、％）

区分		令和3年度		令和4年度				
		決算額	構成比	決算額	前年度比	増減率	構成比	
1	地方税	自	1,290,330	18.4	1,525,497	235,167	18.2	21.9
2	地方譲与税	依	74,107	1.1	74,353	246	0.3	1.1
3	利子割交付金	依	623	0.0	352	△271	△43.5	0.0
4	配当割交付金	依	4,875	0.1	4,276	△599	△12.3	0.1
5	株式等譲渡所得割交付金	依	5,267	0.1	3,094	△2,173	△41.3	0.0
6	法人事業税交付金	依	15,340	0.2	24,094	8,754	57.1	0.3
7	地方消費税交付金	依	241,832	3.5	248,732	6,900	2.9	3.6
8	自動車税環境性能割交付金	依	5,077	0.1	4,884	△193	△3.8	0.1
9	地方特例交付金	依	173,678	2.5	4,254	△169,424	△97.6	0.1
10	地方交付税	依	2,394,351	34.2	2,396,319	1,968	0.1	34.4
(1)	普通交付税		2,003,407	28.6	1,980,654	△22,753	△1.1	28.4
(2)	特別交付税		390,944	5.6	415,665	24,721	6.3	6.0
11	交通安全対策特別交付金	依	1,577	0.0	1,186	△391	△24.8	0.0
12	分担金及び負担金	自	101,556	1.4	67,052	△34,504	△34.0	1.0
13	使用料	自	57,253	0.8	72,315	15,062	26.3	1.0
14	手数料	自	7,347	0.1	8,350	1,003	13.7	0.1
15	国庫支出金	依	871,893	12.4	801,867	△70,026	△8.0	11.5
16	県支出金	依	378,293	5.4	481,991	103,698	27.4	6.9
17	財産収入	自	17,755	0.3	10,214	△7,541	△42.5	0.1
18	寄附金	自	522,277	7.5	554,440	32,163	6.2	8.0
19	繰入金	自	290,128	4.1	263,385	△26,743	△9.2	3.8
20	繰越金	自	66,422	0.9	87,981	21,559	32.5	1.3
21	諸収入	自	155,078	2.2	159,708	4,630	3.0	2.3
22	地方債	依	331,598	4.7	171,257	160,341	△48.4	2.4
合 計			7,006,657	100.0	6,965,601	△41,056	△0.6	100.0

第2表 - 2 歳出決算の状況(合計は借換債を除く)

(単位:千円、%)

## 【性質別】

区分	令和3年度		令和4年度			
	決算額	構成比	決算額	前年度比	増減率	構成比
1 人件費	1,030,600	15.0	1,037,358	6,758	0.7	15.5
2 物件費	1,032,856	15.1	1,171,817	138,961	13.5	17.5
3 維持補修費	491,945	7.2	328,548	△163,397	△33.2	4.9
4 扶助費	535,406	7.8	409,590	△125,816	△23.5	6.1
5 補助費	1,615,994	23.6	1,636,731	20,737	1.3	24.4
6 公債費	712,776	10.4	757,969	45,193	6.3	11.3
7 積立金	656,584	9.6	660,473	3,889	0.6	9.9
8 投資・出資・貸付金	20,000	0.3	15,000	△5,000	△25.0	0.2
9 繰出金	362,201	5.3	368,083	5,882	1.6	5.5
10 普通建設事業費	389,027	5.7	315,172	△73,885	△19.0	4.7
11 災害復旧事業費	1,287	0.0	0	△1,287	△100.0	0.0
合計	6,848,676	100.0	6,700,741	△147,935	△2.2	100.0

## 【目的別】・・・公債費、災害復旧費は性質別と重複するため除く

区分	令和3年度		令和4年度			
	決算額	構成比	決算額	前年度比	増減率	構成比
1 議会費	73,296	1.1	71,710	△1,586	△2.2	1.1
2 総務費	1,644,665	24.0	1,697,752	53,087	3.2	25.3
3 民生費	1,386,755	20.3	1,260,594	△126,161	△9.1	18.8
4 衛生費	453,608	6.6	420,884	△32,724	△7.2	6.3
5 労働費	0	0.0	0	0	0.0	0.0
6 農林業費	246,924	3.6	235,047	△11,877	△4.8	3.5
7 観光商工費	540,592	7.9	563,380	22,788	4.2	8.4
8 土木費	1,103,519	16.1	852,840	△250,679	△22.7	12.7
9 消防費	189,650	2.8	202,283	12,633	6.7	3.0
10 教育費	495,604	7.2	638,282	142,678	28.8	9.5

第3表 財政構造の状況

(金額単位:千円)

区分	年度	令和3年度		令和4年度	
		決算額等	前年度比	決算額等	前年度比
1 標準財政規模 <sup>※1</sup>		3,894,159	7.5%	3,817,704	△2.0%
2 基準財政需要額		3,334,812	7.9%	3,382,405	1.4%
3 基準財政収入額		1,331,405	△7.2%	1,401,751	5.3%
4 歳入一般財源		4,568,268	4.2%	4,714,890	3.2%
歳入総額に対する構成比		65.2%	7.8	67.7%	2.5
5 財政調整基金現在高		1,055,586	20.4%	1,210,074	14.6%
6 地方債現在高		6,757,379	△5.0%	6,190,346	△8.4%
7 経常経費歳入比		55.6%	6.8	57.3%	1.7
(歳入総額に対する歳出経常経費)					
8 経常収支比率 <sup>※2</sup>		74.3%	△2.7	79.2%	4.9
(歳入経常一財に対する歳出経常一財)					
9 公債費負担比率 <sup>※3</sup>		15.5%	1.1	16.0%	0.5
10 実質公債費比率 <sup>※4</sup>		14.0%	1.4	16.5	2.5
(単年度数値)					
11 実質公債費比率 <sup>※5</sup>		13.1%	0.9	14.3	1.2
(3か年平均数値)					
12 将来負担比率 <sup>※6</sup>		40.0%	△23.8	21.7	△18.3
13 財政力指数 <sup>※7</sup>		0.438	△0.017	0.426	△0.012

※1：標準税収入額等+普通交付税交付額+臨時財政対策債（平成21年度から）

※2：減税補てん債及び臨時財政対策債を経常一財とする

※3：公債費負担比率とは、公債費の状況から財政運営の弾力性を測定する指標

(歳入一財に占める公債費充前一財の割合)

※4：実質公債費比率とは、一般財源の規模に対する公債費の割合

※5：3か年平均値は小数点第2位以下を切り捨て

※6：将来負担比率とは、将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率

※7：基準財政需要額に対する収入額の割合の3か年平均値

引上げ分の市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障４経費その他  
社会保障施策に要する経費

（歳入）・地方消費税交付金（社会保障財源化分） 124,439 千円

（歳出）・社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費 758,188 千円

【社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費】 (単位：千円)

事業名	経費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国県支出 金	地方債	その他	地方消費 税（社会保 障財源化 分）	その他	
社会 福 祉	社会福祉総務事業	24,216	2,220				21,996
	老人福祉事業	15,936	132		5,467	10,000	337
	介護予防・地域支え合い事業	10,455	1,034		2,349		7,072
	乗合タクシー運行事業	11,352			1,602	7,000	2,750
	高齢者移動支援事業	1,501	1,500				1
	心身障害者福祉事業	140,212	105,977			13,000	21,235
	地域生活支援事業	6,162	2,733				3,429
	社会福祉施設事業	47,437	41,724				5,713
	地域包括支援センター・ 地域支援事業	25,120	63		25,057		
	放課後子どもプラン事業	502	502				
	子育て支援事業	965	965				
	小 計	283,858	156,850		34,475	30,000	62,533
社会 保 険	介護保険事業	159,696				40,439	119,257
	住民国保事業	106,085	50,831		476	18,000	36,778
	後期高齢者医療事業	103,581	17,890		6,729	20,000	58,962
	国民年金事業	121	121				
	小 計	369,483	68,842		7,205	78,439	214,997
保 健 衛 生	福祉医療費給付事業	35,686	12,038			10,000	13,648
	保健予防事業	52,220	39,655		5,456	6,000	1,109
	がん検診推進事業	132	23				109
	医療対策事業	5,917					5,917
	母子健康事業	10,971	9,556		1,188		227
	母子保健衛生事業	12					12
小 計	104,938	61,272		6,644	16,000	21,022	
合 計	758,188	286,964		48,324	124,439	298,552	

※経費については、事務費や事務職員の人件費（サービス提供に直接従事しない職員分）等を除いています。

## 1. 村税の徴収状況

### (1)村税収入額及び徴収率

令和4年度の徴収状況は、次の表のとおりです。

(単位:千円・%)

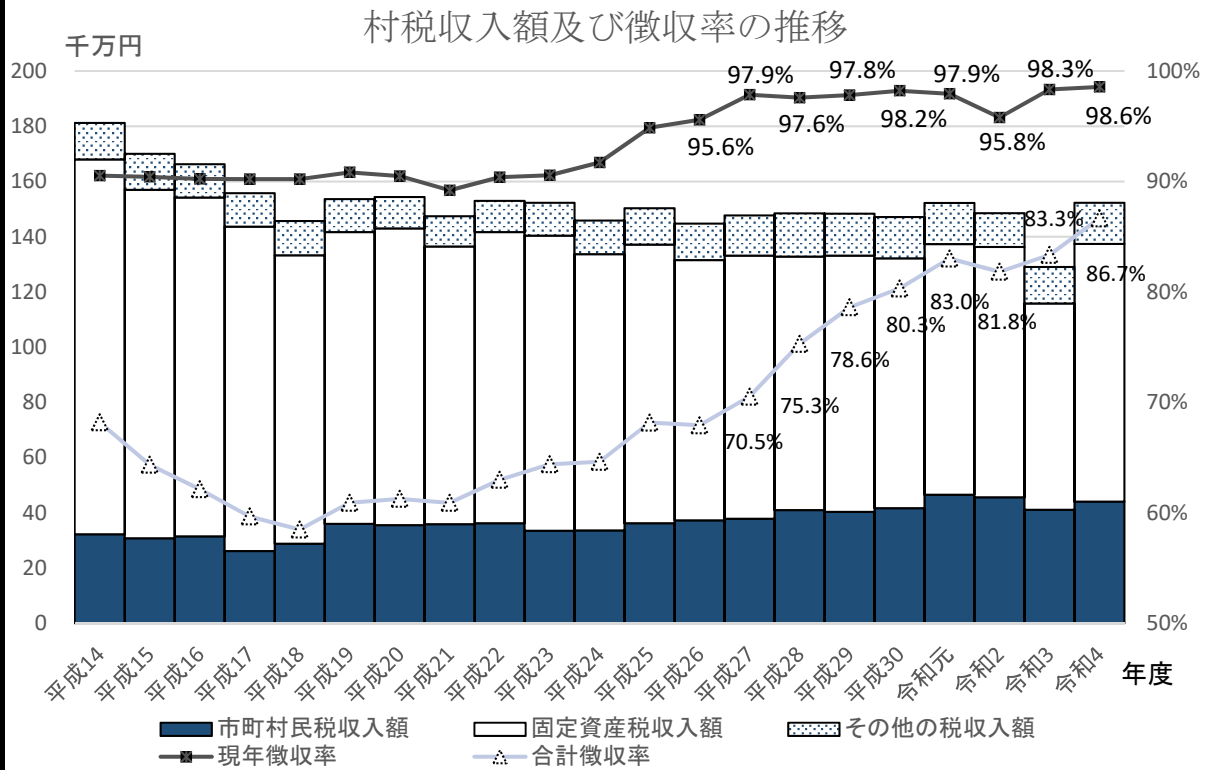
税目	種別	予算額	調定済額 (A)	収入済額		徴収率 (B)/(A)	前年比較 (ポイント)	
				(B)	構成比			
村民税	個人	現年課税分	336,877	351,241	349,903	22.9	99.6	0.4
		滞納繰越分	3,249	10,179	3,250	0.2	31.9	△ 0.2
		計	340,126	361,420	353,153	23.2	97.7	0.7
	法人	現年課税分	80,146	86,303	86,203	5.7	99.9	0.5
		滞納繰越分	1,130	2,678	1,131	0.1	42.2	23.0
		計	81,276	88,981	87,334	5.7	98.1	1.9
	計	421,402	450,401	440,487	28.9	97.8	1.0	
固定資産税	現年課税分	877,866	922,877	902,914	59.2	97.8	0.2	
	滞納繰越分	13,390	229,649	28,145	1.8	12.3	3.3	
	交付金	2,475	2,475	2,475	0.2	100.0	0.0	
	計	893,731	1,155,001	933,534	57.9	80.8	5.1	
軽自動車	現年課税分	33,187	35,016	34,911	2.3	99.7	0.1	
	滞納繰越分	406	852	415	0.0	48.7	34.5	
	環境性能割	3,006	3,006	3,006	0.1	100.0	0.0	
	計	36,599	38,874	38,332	2.5	98.6	0.8	
たばこ税	現年課税分	60,000	69,721	69,721	4.6	100.0	0.0	
	計	60,000	69,721	69,721	4.6	100.0	0.0	
入湯税	現年課税分	28,000	42,751	42,540	2.8	99.5	1.5	
	滞納繰越分	883	3,295	883	0.1	26.8	△ 13.5	
	計	28,883	46,046	43,423	2.9	94.3	4.9	
合計	現年課税分	1,421,557	1,513,390	1,491,673	97.8	98.6	0.3	
	滞納繰越分	19,058	246,653	33,824	2.2	13.7	2.9	
	計	1,440,615	1,760,043	1,525,497	100.0	86.7	3.4	

現年調定済額は、新型コロナウイルス感染症等に係る中小事業者等の事業用家屋及び償却資産における軽減終了により、前年度比2億 3,010 万円あまり増額になりました。それに伴い、現年収入済額も前年度比2億 2,988 万円増収になりました。

また徴収率は、現年徴収率 98.6%で、平成～令和を通じて過去最高、滞納繰越分を含んだ合計徴収率も 86.7%で、平成 10 年度以降最高の数値となりました。その要因としては、観光・宿泊業が回復傾向に転じたことにより納付につながったことや令和3年度に作成した滞納整理マニュアルに基づき納期ごとの催告や滞納処分を行ったことが挙げられます。

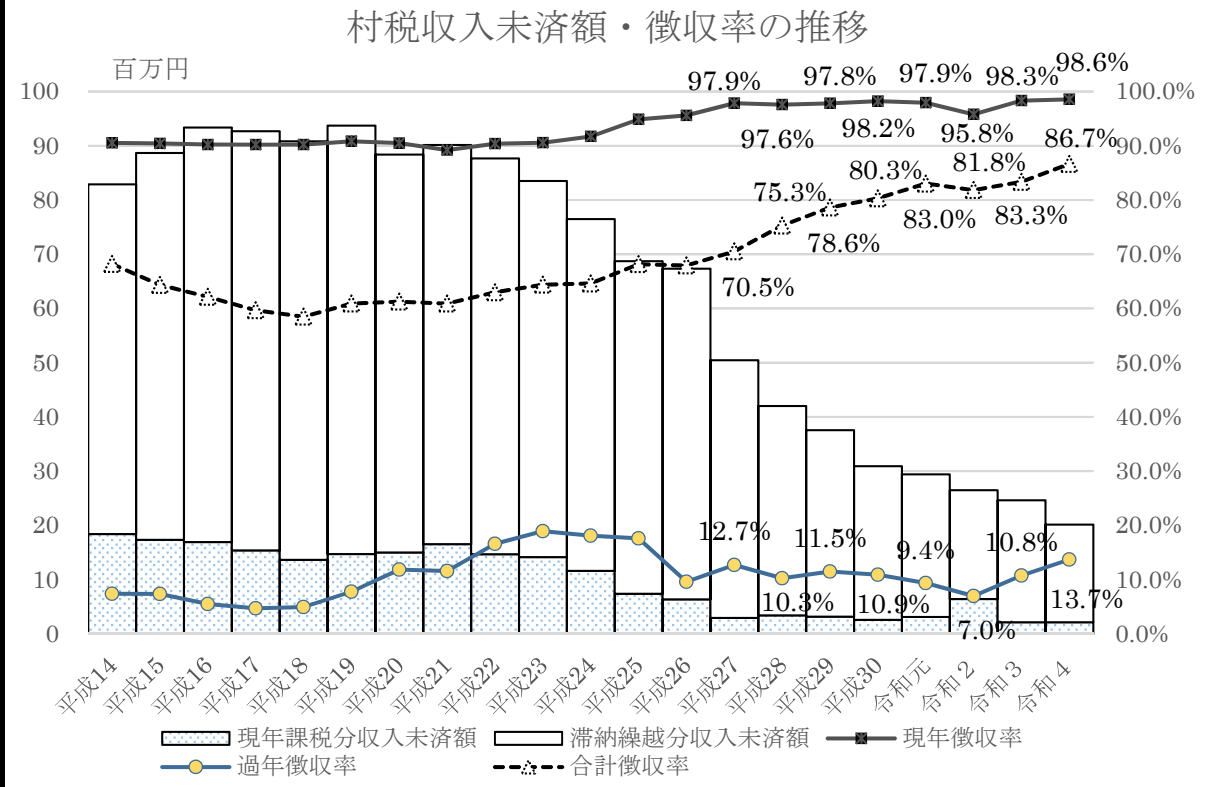
### (2)村税収入額及び徴収率の推移

合計徴収率は平成19年度から上昇傾向にあり、令和4年度は86.7%で、平成～令和を通じて最高値となりました。



### (3)村税未収金・徴収率の推移

収入未済額は、滞納処分の強化と適正な債権処理により減少しています。特に平成27年度から大きく圧縮されています。

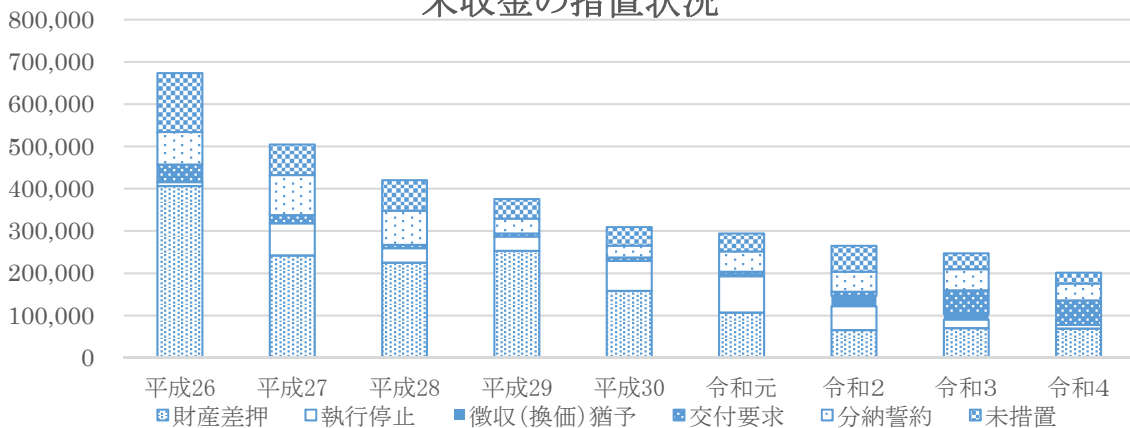


## (4)未収金の措置状況

(単位:千円)

年度	財産差押	執行停止	徴収(換価)猶予	交付要求	分納誓約	未措置	合計
令和4	68,738	9,128	314	57,689	39,813	25,816	201,498
令和3	70,036	19,934	13,572	56,092	50,115	37,263	247,012
令和2	65,600	56,350	24,585	9,892	47,264	61,130	264,821
令和元	106,504	86,590	0	10,454	48,231	42,432	294,211
平成30	158,028	71,388	0	7,858	27,935	44,128	309,337
平成29	252,904	34,017	0	7,355	35,128	46,178	375,582
平成28	224,678	34,349	854	7,458	80,381	72,439	420,159
平成27	241,842	76,292	262	19,322	94,456	72,360	504,534
平成26	406,029	9,506	50	41,829	76,866	139,141	673,421

## 未収金の措置状況



## (5)滞納処分状況

(単位:件)

年度	差 押							交付要求		公売公告		売却件数		検索
	動産	不動産	預貯金	給与	国税還付金	その他債権	差押計	件数	配当	不動産	動産	不動産	動産	
令和4	0	15	81	14	13	19	142	6	1	1	0	1	0	0
令和3	0	7	63	3	11	8	92	2	1	0	0	0	0	0
令和2	3	12	118	7	9	3	152	5	1	0	2	0	7	2
令和元	6	14	113	5	8	7	153	7	4	0	2	0	55	1
平成30	1	12	121	14	4	6	158	4	2	1	1	1	8	1

## (6)差押の換価状況

(単位:千円)

年度	動産	不動産	債権				債権計	合計
			預貯金	給与	国税還付金	その他債権		
令和4	0	3,575	2,892	1,925	182	7,634	12,633	16,208
令和3	0	0	1,627	956	92	1,798	4,473	4,473
令和2	50	0	3,666	1,202	296	1,559	6,723	6,773
令和元	396	0	4,656	1,411	96	2,262	8,425	8,821
平成30	56	11,105	5,407	2,068	549	3,776	11,800	22,961
平成29	690	11,352	3,575	1,407	145	10,848	15,975	28,017
平成28	556	3,791	3,275	3,244	290	7,492	14,301	18,648
平成27	251	5,812	2,796	4,910	190	5,537	13,433	19,496
平成26	195	2,968	7,143	1,680	602	8,265	17,690	20,853

## (7)令和4年度不納欠損処分状況

(単位:円)

税目	種別	未収額	不納欠損				滞納繰越額					
			第15条の7第4項		第15条の7第5項			第18条第1項		合計		
村民税	個人	現年課税分	1,583,769		(1)	42,253		(2)	42,253		1,541,516	
		滞納繰越分	6,928,424	(9)	119,996	(11)	698,474	(2)	30,395	(22)	848,865	6,079,559
		計	8,512,193	(9)	119,996	(12)	740,727	(2)	30,395	(23)	891,118	7,621,075
	法人	現年課税分	154,100									154,100
		滞納繰越分	1,547,608						0	0		1,547,608
		計	1,701,708			0	0		0	0		1,701,708
計	10,213,901		(9)	119,996	(12)	740,727	(2)	30,395	(23)	891,118	9,322,783	
固定資産税	現年課税分	20,128,890			(2)	29,600		(2)	29,600		20,099,290	
	滞納繰越分	201,523,877	(25)	15,547,115	(35)	14,067,341	(8)	1,498,700	(68)	31,113,156	170,410,721	
	交付金	0									0	
	計	221,652,767	(25)	15,547,115	(37)	14,096,941	(8)	1,498,700	(70)	31,142,756	190,510,011	
軽自動車税	現年課税分	105,300						0	0		105,300	
	滞納繰越分	436,922	(4)	51,600				(4)	51,600		385,322	
	計	542,222	(4)	51,600				(4)	51,600		490,622	
たばこ税	現年課税分	0									0	
	計	0									0	
入湯税	現年課税分	210,650									210,650	
	滞納繰越分	2,412,066	(5)	210,700	(7)	751,850		(12)	962,550		1,449,516	
	計	2,622,716	(5)	210,700	(7)	751,850	0	0	(12)	962,550	1,660,166	
合計	現年課税分	22,182,709			(3)	71,853		(3)	71,853		22,110,856	
	滞納繰越分	212,848,897	(43)	15,929,411	(53)	15,517,665	(10)	1,529,095	(106)	32,976,171	179,872,726	
	計	235,031,606	(43)	15,929,411	(56)	15,589,518	(10)	1,529,095	(109)	33,048,024	201,983,582	

※( )内は、件数

※第15条の7第4項とは、滞納処分の執行停止をした場合において、その停止が3年間継続したことにより消滅した税額。

※第15条の7第5項とは、滞納処分の執行停止をした場合において、直ちに消滅させた税額。

※第18条第1項とは、徴収権を5年間行使しないことによって消滅した税額。



# **一般会計**

## **成果の説明**

1款	議会費	1項	議会費	1目	議会費
----	-----	----	-----	----	-----

事業名	議会事務事業	決算書の頁	P. 27
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 議会活動 2. 議会だよりの発行 3. 議会定例会会議録の反訳・印刷製本業務 4. 本会議場音響システム 5. 備品の購入 6. 人件費 議員12名(白馬村議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例) 事務局職員2名
------	--

実績・成果	1. 議会活動													
	(1) 定例会、臨時会の開催状況													
		会期 日数	本会議 日数	一般質問 人数	付議事件(村長提出)					付議事件 (議員提出)				傍聴 人数
					条 例	予 算	決 算	専 決 処 分	そ の 他 事 件	意 見 書	決 議	条 例 ・ 規 則 等	そ の 他 事 件	
	R4 第2回定例会 (6/8~17)	10	4	8	1	1		12	1	2		1		15
	R4 第3回定例会 (9/9~29)	21	4	6	8	4	6	1	4					51
	R4 第4回定例会 (12/5~12/14)	10	4	10	16	4		1	6	4				20
	R5 第1回定例会 (3/6~22)	17	3	4	6	11			6			1		17
	R4 第2回臨時会(4/19)	1	1			1								2
	R4 第3回臨時会(11/4)	1	1			1								2
R5 第1回臨時会(1/20)	1	1			1		1	2					3	
合計	61	18	28	31	23	6	15	19	6		2		110	
(2) 請願・陳情の状況														
令和4年度に議会で受理し、審査した請願・陳情書は以下のとおりです。発委として意見書を国に3件、県に1件提出した。														
	件数	内 訳												
		採 択	不採択	一部採択	趣旨採択	継続審査								
請 願	3	3												
陳 情	9	8	1											

実績・成果	(3) 委員会の開催状況			
	委員会名	定例会・臨時会により 開会した委員会(回数)	定例会閉会中に 開会した委員会(回数)	合計
	総務社会委員会	4	3	7
	産業経済委員会	4	3	7
	議会運営委員会	11		11
	議会広報特別委員会	4	8	12
	予算特別委員会	5		5
	決算特別委員会	5		5
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会全員協議会の開催状況 12回</li> <li>・議員懇談会、勉強会 13回</li> </ul>			
	(4) 村民との意見交換会 10月16日に開催			
<b>2. 議会だよりの発行 726,000円</b> 年4回 3,100部/回(定例会終了月の翌月に発行)				
<b>3. 会議録の反訳・印刷製本業務 952,446円</b> 定例会、臨時会の本会議、及び会期中に開催された委員会の会議録の作成				
<b>4. 本会議場音響システムリース料 1,998,480円</b> (4月～翌年3月までの12か月分) マイク28台、議場内スピーカー、音響機器一式(音声は赤外線通信により送信) 6年間(72か月)のリース契約2年目(4月、10月の年2回払い) 総額11,990,880円(166,540円/月)				
<b>5. 備品の購入 48,900円</b> 事務局の外付けハードディスク				
<b>6. 人件費 67,535,633円</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議員報酬(12名+退職議員1名) 32,651,923円、議員手当 11,854,332円  議長:304,000円/月 副議長:240,000円/月  常任委員長・議会運営委員長:226,000円/月 議員:216,000円/月</li> <li>・議会事務局(2名) 6,756,300円      ・職員手当 3,678,972円</li> <li>・議員共済会負担金 10,200,960円      ・議員共済会事務費 180,000円</li> <li>・職員共済組合負担金 2,213,146円</li> </ul>				
<b>7. その他 448,986円</b> ・旅費、消耗品、負担金等				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)		
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )
72,175,000	71,710,445			一 般 財 源 71,710,445

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	一般管理事業(職員健康管理事業)	決算書の頁	P. 28～29
-----	------------------	-------	----------

事業内容	<p>1. 健康診断 労働安全衛生法第66条により義務付けられた定期健康診断及び白馬村職員安全衛生規程に定める追加項目を実施</p> <p>2. 心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック) 労働安全衛生法第66条及びストレスチェック制度実施規定に基づき、年1回実施(7月)</p> <p>3. 産業医による面談 ストレスチェックでストレスの高い職員や、面談を希望する職員の心身の健康等について、産業医(神城醫院・宮城 彰医師)に月1回の面談を依頼し、指導・助言をいただいた。</p> <p>4. 心の相談会 職員が抱える職場や家庭の悩みなどの相談について、カウンセラー(吉澤早帆臨床心理士)に2か月に1回依頼し、相談会を開催した。</p>
------	---

実績・成果	<p><b>1. 健康診断委託業務【1,547,810 円】</b> ・健康診断業務委託料(受診者1名につき11,165円※受診メニューにより料金の変動あり) 実施日:10月5日～6日 受診人数:162名 委託先:(公財)長野県健康づくり事業団</p> <p><b>2. 心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック)委託業務【201,388 円】</b> ・検査業務委託料 実施日:7月25日～7月29日 受検人数134名 委託先:(公財)長野県健康づくり事業団</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※心理的な負担の程度を把握するための検査(ストレスチェック) 労働者のストレスの程度を把握し、労働者自身のストレスへの気付きを促すとともに、職場改善につなげ、働きやすい職場づくりを進めることによって労働者がメンタルヘルス不調となることを未然に防止することを目的とした検査で、労働者50人以上の事業場において実施が義務づけられている。</p> </div> <p><b>3. 産業医による面談委託業務【240,000 円】</b> ・産業医面談業務委託料 面談日:毎月1回 水曜日の午後 面談時間:1名30分～1時間程度 面談実績:延べ30名</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※産業医 職場において労働者の健康管理等を効果的に行うためには、医学に関する専門的な知識が不可欠なことから、労働安全衛生法の規定により、事業者は、事業場の規模に応じて、以下の人数の産業医を選任し、労働者の健康管理等を行わなければならない。 ◇ 労働者数50人以上3,000人以下の規模の事業場・・・1名以上選任 ◇ 労働者数3,001人以上の規模の事業場・・・2名以上選任</p> </div> <p><b>4. 心の相談会【25,000 円】</b> ・カウンセラーへの年間謝礼 面談日:2か月に1回 第4火曜日 午後1時～午後3時(11月はカウンセラーの事情により中止) 面談実績等:予約なしで直接カウンセラーへの面談が可能。相談者2名(一般の村民も受診)</p>
-------	--

予算額(円)	決算額(円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( 眼底検査共 済助成金 )	一 般 財 源
2,034,000	2,014,198			84,960	1,929,238

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	一般管理事業(職員研修事業)	決算書の頁	P. 29
-----	----------------	-------	-------

事業内容	1. 職員研修 白馬村人材育成基本方針に基づき、「組織における人材の育成が不可欠であり、人づくりは組織全体の課題であるとの共通認識のもと、職員一人ひとりが自覚し積極的に職員研修に取り組む」ことを基本として実施している。 年齢や職階による段階的な研修のほか、行政の課題や職員として必要な資質の向上を図ることを目的として実践している。 新型コロナウイルス感染症下でオンライン開催の研修も増えたが、対面式研修は効果が高いものが多い。
------	--

実績・成果	<b>1. 職員全体研修委託業務【-円 ※費用無償の研修のため】</b>					
	No	研修課程	講師	受講数(名)	委託料(円)	
	1	ハラスメント研修	(一財)長野経済研究所 (長野県市町村職員研修センター出前研修)	37	-	
	2	例規操作研修	(株)ぎょうせい	11	-	
	<b>2. 職場外研修委託業務【-円 ※費用無償の研修のため】</b>					
	長野県市町村職員研修センター等が実施する研修会に参加					
	No	研修課程	受講数(名)	No	研修課程	受講数(名)
	1	新規採用職員研修(前期)	3	9	償却資産事務研修	1
	2	新規採用職員研修(後期)	3	10	土地評価事務研修	1
	3	一般職員研修	5	11	議会書記研修	1
4	人事・給与事務研修	1	12	公営企業経理事務研修	1	
5	税務関係研修	3	13	法制執務基礎研修	1	
6	住民税研修	1	14	ヘビークレーム研修	2	
7	債権管理事務研修	1	15	コミュニケーション研修	1	
8	税務管理・徴収事務研修	2	16	コンプライアンス研修	1	
合 計					28	
<b>3. 登山研修委託業務【108,500円】</b>						
・登山研修委託料:108,500円 村出身の職員の減少・登山未経験の職員の増加により、令和2年度に開始。村営山小屋・登山道等の現状を把握し、山岳観光の認識を深めるため登山研修を実施。						
No	研修課程	参加者(名)				
1	村民登山同行(猿倉-頂上宿舎-梅池)1泊2日	7				
2	(八方池山荘-唐松岳往復)日帰り	5				
3	八方池しゅんせつ作業	7				
合 計					19	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
109,000	108,500				108,500

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	一般管理事業(人事評価制度運用支援事業)	決算書の頁	P. 29
-----	----------------------	-------	-------

事業内容	1. 人事評価制度の運用
	平成 28 年度から本格運用により、能力及び実績に基づく人事管理の徹底を図る。

実績・成果	<b>1. 人事評価制度運用支援事業【396,000 円】</b> (1)人事評価制度運用支援委託:396,000 円(白馬村分委託料) 委託先:一般社団法人 日本経営協会 (北アルプス広域全体額 1,980,000 円)  ・人事評価制度共同構築・導入検討委員会(圏域町村及び北ア広域で組織) 2 回開催(第 19 回 6/23、第 20 回 8/3)  ・職員研修(対象者全員) ①評価者研修 5 回開催 ・新任評価者研修 6/23、3/10 ・現任評価者研修 3/13、16、17 ②被評価者研修 2 回開催 ・新人職員 6/22、3/20

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
396,000	396,000				396,000

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	一般管理事業(例規管理支援事業)	決算書の頁	P. 29～30																																																			
事業内容	1. 法令管理支援 例規管理徹底のため例規管理システムを導入し、例規条文の内容審査、改め文及び新旧対照表の自動作成など、例規改廃業務の効率化を図っている。また、法令改正に伴う例規改廃箇所の情報を早期に受け取り、例規立案の参考としている。 また、令和4年度においては法改正に伴う条例等改正(定年延長、個人情報保護)に対する支援業務を委託した。																																																					
	<b>1. 例規管理支援業務【5,579,860円】</b> ・法規審査委員会 18回開催 ・制定・改廃例規の公布状況 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>公布時期</th> <th>条例</th> <th>規則</th> <th colspan="2">要綱・規程など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月～6月</td> <td>6</td> <td>4</td> <td colspan="2">11</td> </tr> <tr> <td>7月～9月</td> <td>7</td> <td>5</td> <td colspan="2">8</td> </tr> <tr> <td>10月～12月</td> <td>16</td> <td>27</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td>1月～3月</td> <td>9</td> <td>14</td> <td colspan="2">22</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>38</td> <td>50</td> <td colspan="2">51</td> </tr> </tbody> </table> <b>【新規制定条例】</b> ・白馬村認定こども園条例 ・白馬村景観条例 ・白馬村開発行為の調整等に関する条例 ・白馬村地区計画等の案の作成手続きに関する条例 ・白馬村個人情報保護法施行条例 ・白馬村議会の個人情報の保護に関する条例 ・白馬村債権管理条例 <b>【廃止条例】</b> ・白馬村環境基本条例 ・白馬村歴史的民家設置条例 ・白馬村職員の再任用に関する条例 ・白馬村個人情報保護条例 ・白馬村特定個人情報保護条例 ・村税以外の諸収入金に対する督促及び滞納処分に関する条例 ・例規システム利用料:1,905,860円 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>業務名</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法令改廃情報提供システム使用料(ぎょうせい)</td> <td>396,000</td> </tr> <tr> <td>例規集データベースシステムの使用及び更新業務(ぎょうせい)</td> <td>989,780</td> </tr> <tr> <td>コンシェルジュデスク利用料(第一法規)</td> <td>520,080</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,905,860</td> </tr> </tbody> </table> ・法制支援業務委託料:3,674,000円 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>業務名</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>法制ソフト支援業務(ぎょうせい)</td> <td>264,000</td> </tr> <tr> <td>定年延長に伴う新制度支援業務(ぎょうせい)</td> <td>1,155,000</td> </tr> <tr> <td>個人情報保護制度見直しに伴う例規整備支援業務(ぎょうせい)</td> <td>2,255,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,674,000</td> </tr> </tbody> </table>					公布時期	条例	規則	要綱・規程など		4月～6月	6	4	11		7月～9月	7	5	8		10月～12月	16	27	10		1月～3月	9	14	22		合計	38	50	51		業務名	金額(円)	法令改廃情報提供システム使用料(ぎょうせい)	396,000	例規集データベースシステムの使用及び更新業務(ぎょうせい)	989,780	コンシェルジュデスク利用料(第一法規)	520,080	合計	1,905,860	業務名	金額(円)	法制ソフト支援業務(ぎょうせい)	264,000	定年延長に伴う新制度支援業務(ぎょうせい)	1,155,000	個人情報保護制度見直しに伴う例規整備支援業務(ぎょうせい)	2,255,000	合計
公布時期	条例	規則	要綱・規程など																																																			
4月～6月	6	4	11																																																			
7月～9月	7	5	8																																																			
10月～12月	16	27	10																																																			
1月～3月	9	14	22																																																			
合計	38	50	51																																																			
業務名	金額(円)																																																					
法令改廃情報提供システム使用料(ぎょうせい)	396,000																																																					
例規集データベースシステムの使用及び更新業務(ぎょうせい)	989,780																																																					
コンシェルジュデスク利用料(第一法規)	520,080																																																					
合計	1,905,860																																																					
業務名	金額(円)																																																					
法制ソフト支援業務(ぎょうせい)	264,000																																																					
定年延長に伴う新制度支援業務(ぎょうせい)	1,155,000																																																					
個人情報保護制度見直しに伴う例規整備支援業務(ぎょうせい)	2,255,000																																																					
合計	3,674,000																																																					
実績・成果	<b>予算額(円)</b>																																																					
	<b>決算額(円)</b>																																																					
	財 源 内 訳 (円)																																																					
		国県支出金	地方債	その他	一般財源																																																	
5,581,000	5,579,860				5,579,860																																																	

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	交通災害共済保険事業	決算書の頁	P. 29
-----	------------	-------	-------

事業内容	交通事故に遭われた方の救済を目的に交通災害共済に関して次の事務を行う。			
	1. 共済加入手続事務			
	2. 傷病見舞金事務			
	3. 交通災害共済の加入促進活動(広報活動の実施)			
	◎中信地域交通災害共済事務組合 構成町村 15町村			
	○公費負担状況			
	区分	北安曇郡	東筑摩郡	木曾郡
	全住民	白馬村・池田町 松川村・小谷村	筑北村・生坂村 山形村・朝日村 麻績村	木祖村・王滝村 大桑村・上松町
	18歳以下/75歳以上	-	-	木曾町
	18歳以下	-	-	南木曾町

実績・成果	<b>1. 交通災害共済保険業務【1,636,350円】</b>			
	・共済加入手続事務			
	(1)加入実績(令和4年度加入負担金:1,636,350円)			
	※平成27年度より全村民公費加入(短期滞在の外国人転入者を除く)			
		年度	加入者数(名)	負担金額(円)
		令和4年度	8,806	1,636,350
		令和3年度	8,833	1,644,350
		令和2年度	8,548	1,608,250
	・交通災害共済事務組合への傷病見舞金請求事務			
		年度	件数	請求金額(円)
	令和4年度	8件	430,000	
	令和3年度	7件	2,495,000	
	令和2年度	12件	1,342,000	
・交通災害共済の加入促進活動				
チラシ地区配布 1回 ・ 広報誌掲載 1回				
・特定財源				
	歳入項目		金額(円)	
	交通災害共済加入促進交付金		50,000	
	事務費負担金		163,580	
	合計		213,580	
※中信地域町村交通災害共済事務組合より				

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (加入促進交付金外)	一般財源
1,679,000	1,636,350			213,580	1,422,770



2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	消費者行政活性化事業	決算書の頁	P. 29～30
-----	------------	-------	----------

事業内容	<p>平成21年度の消費者安全法の改正により消費生活相談が市町村事務となり、平成22年4月に消費生活相談窓口を設置した。現在は、関係機関(中信消費生活センター)と連携して消費者被害防止に努めているほか、平成28年度からは大北広域連携事業により、大町市に消費生活センターを設置し、消費生活相談の効率化と充実を図る。</p> <p>1.ホームページによる注意喚起 2.リーフレット作成及び敬老会での配布による注意喚起 3.行政無線や広報誌による注意喚起</p>

実績・成果	<p><b>1. 消費者行政活性化業務【736,636円】</b></p> <p>村民の多種多様な相談に対し、県関係機関と連携してきめ細やかな対応を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生向けリーフレット作成料:62,370円 消費者意識向上のため高校にリーフレットを配布</li> <li>・行政無線や広報誌による注意喚起 県関係機関からの情報を広報誌へ掲載した。 緊急の場合は行政無線を使用し注意喚起を行った。(随時)</li> <li>・広域連携事業(消費生活センター運営負担金):674,266円 相談対応件数</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>白馬村件数</th> <th>主な相談内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年</td> <td>23</td> <td rowspan="3">通信販売等</td> </tr> <tr> <td>令和3年</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>令和2年</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>※大町市消費生活センターより</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定財源:長野県消費者行政活性化事業補助金 <span style="float:right">単位:千円</span></li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消費生活センター運営事業</td> <td>338</td> <td>344</td> <td>337</td> </tr> <tr> <td>若年者に対する消費者教育</td> <td>67</td> <td>59</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table>	区分	白馬村件数	主な相談内容	令和4年	23	通信販売等	令和3年	26	令和2年	33	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	消費生活センター運営事業	338	344	337	若年者に対する消費者教育	67	59	31
	区分	白馬村件数	主な相談内容																				
令和4年	23	通信販売等																					
令和3年	26																						
令和2年	33																						
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																				
消費生活センター運営事業	338	344	337																				
若年者に対する消費者教育	67	59	31																				

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
763,000	736,636	368,000			368,636

2款	総務費	1項	総務管理費	1目	一般管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	一般管理事業(人事給与システム事業)	決算書の頁	P.30
-----	--------------------	-------	------

事業内容	<p>1. 白馬村人事給与管理業務          正規職員(特別職・一般職)及び          フルタイム会計年度任用職員・パートタイム会計年度任用職員(一部除く)の給与計算          ※令和2年度から導入          ※10年間の長期継続契約</p>
------	---

実績・成果	<p>1. 白馬村人事給与管理業務【1,233,100円】</p> <p>・人事給与管理システム使用料:1,233,100円</p> <p>(1) 一般職システム・・・特別職・一般職 104名(再任用・臨時的任用含)</p> <table border="1"> <tr> <td>①令和4年4月～令和5年3月</td> <td>月例給全12回(毎月16日支給)</td> </tr> <tr> <td>②6月・12月賞与</td> <td>全2回(6月30日、12月9日支給)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">③年末調整処理、源泉徴収票発行</td> </tr> <tr> <td colspan="2">④共済・退職手当・社会保険料等の各種データ作成</td> </tr> <tr> <td colspan="2">⑤給与実態調査、決算統計等各種調査用データ処理</td> </tr> </table> <p>(2) 臨時職員システム・・・フルタイム会計年度任用職員・パートタイム会計年度任用職員 81名</p> <table border="1"> <tr> <td>①令和4年4月～令和5年3月</td> <td>月例給全12回(毎月10日支給)</td> </tr> <tr> <td>②6月・12月賞与</td> <td>全2回(6月30日、12月9日支給)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">③年末調整処理、源泉徴収票発行</td> </tr> <tr> <td colspan="2">④共済・退職手当・社会保険料等の各種データ作成</td> </tr> </table> <p>※システム対象者は通年雇用、給料が月額支給、賞与支給対象の全てを満たす職員</p> <p>・データ連携</p> <p>(1) 一般職システム</p> <table border="1"> <tr> <td>①給料、職員手当伝票</td> <td>②共済負担金伝票</td> </tr> </table> <p>(2) 臨時職員システム</p> <table border="1"> <tr> <td>①報酬、職員手当、費用弁償伝票</td> <td>②共済負担金伝票</td> </tr> </table> <p>・関係機関用データ作成</p> <table border="1"> <tr> <td>①銀行振込データ</td> <td>③退職手当報告用データ</td> </tr> <tr> <td>②共済組合報告用データ</td> <td>④社会保険用データ</td> </tr> </table>	①令和4年4月～令和5年3月	月例給全12回(毎月16日支給)	②6月・12月賞与	全2回(6月30日、12月9日支給)	③年末調整処理、源泉徴収票発行		④共済・退職手当・社会保険料等の各種データ作成		⑤給与実態調査、決算統計等各種調査用データ処理		①令和4年4月～令和5年3月	月例給全12回(毎月10日支給)	②6月・12月賞与	全2回(6月30日、12月9日支給)	③年末調整処理、源泉徴収票発行		④共済・退職手当・社会保険料等の各種データ作成		①給料、職員手当伝票	②共済負担金伝票	①報酬、職員手当、費用弁償伝票	②共済負担金伝票	①銀行振込データ	③退職手当報告用データ	②共済組合報告用データ	④社会保険用データ
	①令和4年4月～令和5年3月	月例給全12回(毎月16日支給)																									
	②6月・12月賞与	全2回(6月30日、12月9日支給)																									
	③年末調整処理、源泉徴収票発行																										
	④共済・退職手当・社会保険料等の各種データ作成																										
	⑤給与実態調査、決算統計等各種調査用データ処理																										
	①令和4年4月～令和5年3月	月例給全12回(毎月10日支給)																									
	②6月・12月賞与	全2回(6月30日、12月9日支給)																									
	③年末調整処理、源泉徴収票発行																										
	④共済・退職手当・社会保険料等の各種データ作成																										
①給料、職員手当伝票	②共済負担金伝票																										
①報酬、職員手当、費用弁償伝票	②共済負担金伝票																										
①銀行振込データ	③退職手当報告用データ																										
②共済組合報告用データ	④社会保険用データ																										

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
1,234,000	1,233,100				1,233,100

2款	総務費	1項	総務管理費	2目	財産管理
----	-----	----	-------	----	------

事業名	財産管理事業	決算書の頁	P. 30～31
-----	--------	-------	----------

事業	1. 庁舎等の維持管理 2. 庁舎屋根の防水改修を実施
----	--------------------------------

実績・成果	<b>1. 庁舎等維持管理業務【39,976,028円】</b>		
	・庁舎の維持管理にかかる費用の内訳		
		科 目	金 額(円)
	(1) 庁舎管理費		18,505,284
		燃料費、光熱水費(電気料・上下水道料等)	13,305,224
		電話料(庁舎固定電話、公用携帯)等	2,006,549
		庁舎 LED 電灯等リース料	2,759,854
		庁舎敷地借上料	433,657
	(2) 庁舎修繕費		2,636,081
		サーバー室エアコン修繕	212,300
		庁舎消防施設修繕	403,700
		多目的ホール消防施設修繕	253,000
		会議室カーテン取り替え修繕	445,577
		その他修繕	1,321,504
	(3) 庁舎管理委託料		3,472,216
		施設清掃業務委託料((有)白門)	847,000
		電気工作物保安管理業務委託料(中部電気保安協会)	539,880
		ボイラー設備等保守点検業務委託料(日特工業(株))	471,900
		エレベーター保守管理委託料((株)ハイン)	429,000
		庁舎警備業務委託料(SECOM上信越(株))	409,200
	その他委託料	775,236	
(4) 保険料		6,513,105	
	建物災害共済保険料	5,836,115	
	自動車(公用車等)損害保険料	676,990	
(5) その他		8,849,342	
	職員人件費(2名分)ほか		
<b>2. 庁舎屋根改修【20,680,000円】</b>			
・庁舎屋根大規模改修工事費(庁舎屋根防水改修)			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (土地貸付収入等)	一 般 財 源
61,007,000	60,656,028		15,500,000	4,432,393	40,723,635

2款	総務費	1項	総務管理費	3目	交通安全対策費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	交通安全対策事業	決算書の頁	P. 31～32
-----	----------	-------	----------

事業内容	1. 交通安全運動の周知活動の実施(広報誌、広報無線) 2. 白馬村交通安全協会への助成 (交通事故防止活動、各種イベントの交通誘導協力、交通安全施設の整備・点検等の業務の推進) 3. 交通安全村民大会の実施 4. 大町警察署、大町建設事務所等関係機関への陳情、要望活動
------	---

実績・成果	<b>1. 交通安全対策事業【480,000円】</b>															
	(1)交通安全運動の周知活動 広報誌4回、防災無線80回															
	(2)交通安全協会活動への助成:480,000円(補助金) ※協会費収入 1,457,830円															
	1)交通事故防止活動															
	①季別の交通事故防止活動															
	<table border="1"> <tr> <td>街頭啓発</td> <td>14日/年</td> <td>春7日、夏1日、秋6日</td> </tr> <tr> <td>人波作戦</td> <td>3日/年</td> <td>春、夏、秋</td> </tr> </table>	街頭啓発	14日/年	春7日、夏1日、秋6日	人波作戦	3日/年	春、夏、秋									
	街頭啓発	14日/年	春7日、夏1日、秋6日													
	人波作戦	3日/年	春、夏、秋													
	②交通安全標語コンクール 応募件数 305点															
	③新入学児童への交通安全啓発物品の配布(南小学校・北小学校)															
2)各種イベントへの協力 南小学校交通安全教室、保育園交通安全教室、白馬の夏祭り、大北縦断駅伝																
3)交通安全施設の整備																
<table border="1"> <tr> <td>カーブミラー修繕</td> <td>1箇所</td> <td>新田1</td> </tr> <tr> <td>カーブミラー新設</td> <td>1箇所</td> <td>飯田1</td> </tr> <tr> <td>カーブミラー看板修繕</td> <td>10箇所</td> <td>野平10</td> </tr> <tr> <td>交通安全看板(通学路)新設</td> <td>1箇所</td> <td>大出1</td> </tr> <tr> <td>停止線の引き直し</td> <td>1箇所</td> <td>飯田1</td> </tr> </table>	カーブミラー修繕	1箇所	新田1	カーブミラー新設	1箇所	飯田1	カーブミラー看板修繕	10箇所	野平10	交通安全看板(通学路)新設	1箇所	大出1	停止線の引き直し	1箇所	飯田1	
カーブミラー修繕	1箇所	新田1														
カーブミラー新設	1箇所	飯田1														
カーブミラー看板修繕	10箇所	野平10														
交通安全看板(通学路)新設	1箇所	大出1														
停止線の引き直し	1箇所	飯田1														
(3)交通安全村民大会の開催(12月16日開催)																
1)講師:大町警察署交通課長																
2)参加者:来賓4名、主催者5名、事務局3名、一般50名																
(4)関係機関への陳情、要望活動 要望:2回(公安委員会)																
(5)交通事故発生件数(白馬村内) ※1月～12月																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数(件)</th> <th>死者(名)</th> <th>傷者(名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R4年</td> <td>23</td> <td>0</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>R3年</td> <td>22</td> <td>1</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>増減数</td> <td>1</td> <td>△1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数(件)	死者(名)	傷者(名)	R4年	23	0	34	R3年	22	1	31	増減数	1	△1	3
区分	件数(件)	死者(名)	傷者(名)													
R4年	23	0	34													
R3年	22	1	31													
増減数	1	△1	3													

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
480,000	480,000				480,000

2款	総務費	1項	総務管理費	4目	防犯対策費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	防犯対策事業	決算書の頁	P. 32
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 防犯広報活動の実施(広報誌、広報無線) 2. 白馬村防犯協会への助成 (暴力団啓発活動、防犯パトロール、防犯意識の向上と安全対策の推進を図る。) 3. 交通安全・暴力追放村民大会の実施 4. 大町警察署、白馬村交番等関係機関との連携・協働した安全な地域づくりの推進
------	---

実績・成果	<b>1. 防犯対策事業【400,000円】</b> (1)防犯広報活動 防犯速報等行政無線 1回、広報誌掲載 1回 (2)防犯協会活動への助成: <u>400,000円</u> (補助金) 1)防犯啓発活動 ① 大北防犯協会 指導員研修会・班長会議への参加 ② 防犯ブザーの配布(中学校) 2)防犯パトロールの実施 ① 各地区自主防犯パトロールの実施 ② 青色回転灯装備車による防犯パトロールの実施 ③ 観光客マナー向上のための合同巡回(大町警察署、住民課と合同で実施) (3)暴力追放村民大会の開催(12月16日開催) ①講師 :大町警察署交通課長 ②参加者:来賓4名、主催者7名、事務局3名、一般50名 (4)刑法犯発生数(白馬村内)																																			
	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(件)</td> </tr> <tr> <td>犯行手口</td> <td>令和3年度</td> <td>令和4年度</td> <td>増減</td> </tr> <tr> <td>凶悪犯</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>粗暴犯</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>窃盗犯</td> <td>13</td> <td>21</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>知能犯</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>風俗犯</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>△4</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20</td> <td>26</td> <td>6</td> </tr> </table>				(件)	犯行手口	令和3年度	令和4年度	増減	凶悪犯	0	0	0	粗暴犯	2	3	1	窃盗犯	13	21	8	知能犯	0	1	1	風俗犯	0	0	0	その他	5	1	△4	合計	20	26
			(件)																																	
犯行手口	令和3年度	令和4年度	増減																																	
凶悪犯	0	0	0																																	
粗暴犯	2	3	1																																	
窃盗犯	13	21	8																																	
知能犯	0	1	1																																	
風俗犯	0	0	0																																	
その他	5	1	△4																																	
合計	20	26	6																																	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
400,000	400,000				400,000

2款	総務費	1項	総務管理費	5目	姉妹都市提携費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	姉妹都市提携事業	決算書の頁	P. 32
-----	----------	-------	-------

事業内容	1. 静岡県河津町との交流
	2. 和歌山県太地町との交流
	3. ドイツ オーバーヴィーゼンタールとの交流

実績・成果	<b>1. 静岡県河津町との交流事業【928,270円】</b>												
	(1)白馬南小学校と河津東小学校の交流												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>交流内容</th> <th>時期</th> <th>費用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河津町訪問:児童 15名 教諭 4名 職員 3名</td> <td>6月</td> <td>567,125円</td> </tr> <tr> <td>スキー交流:河津東小学校児童 24名</td> <td>1月</td> <td>236,800円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>803,925円</td> </tr> </tbody> </table>	交流内容	時期	費用	河津町訪問:児童 15名 教諭 4名 職員 3名	6月	567,125円	スキー交流:河津東小学校児童 24名	1月	236,800円		計	803,925円
	交流内容	時期	費用										
	河津町訪問:児童 15名 教諭 4名 職員 3名	6月	567,125円										
	スキー交流:河津東小学校児童 24名	1月	236,800円										
		計	803,925円										
	(2)産業交流												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>交流内容</th> <th>時期</th> <th>費用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河津さくら祭り出店:職員 5名 振興公社1名</td> <td>2月</td> <td>124,345円</td> </tr> </tbody> </table>	交流内容	時期	費用	河津さくら祭り出店:職員 5名 振興公社1名	2月	124,345円						
	交流内容	時期	費用										
河津さくら祭り出店:職員 5名 振興公社1名	2月	124,345円											
<b>2. 和歌山県太地町との交流事業【2,761,154円】</b>													
(1)白馬北小学校と太地小学校の交流													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>交流内容</th> <th>時期</th> <th>費用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>太地町訪問:児童 104名 教諭 9名 職員 3名</td> <td>7月</td> <td>2,686,154円</td> </tr> <tr> <td>スキー場交流 太地小 18名、北山小 7名</td> <td>1月</td> <td>75,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>2,761,154円</td> </tr> </tbody> </table>	交流内容	時期	費用	太地町訪問:児童 104名 教諭 9名 職員 3名	7月	2,686,154円	スキー場交流 太地小 18名、北山小 7名	1月	75,000円		計	2,761,154円	
交流内容	時期	費用											
太地町訪問:児童 104名 教諭 9名 職員 3名	7月	2,686,154円											
スキー場交流 太地小 18名、北山小 7名	1月	75,000円											
	計	2,761,154円											
<b>3. 白馬村文化祭における姉妹都市交流事業【121,953円】</b>													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>交流内容</th> <th>時期</th> <th>費用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>文化祭出店 交流会</td> <td>11月</td> <td>121,953円</td> </tr> </tbody> </table>	交流内容	時期	費用	文化祭出店 交流会	11月	121,953円							
交流内容	時期	費用											
文化祭出店 交流会	11月	121,953円											
<b>4. ドイツ オーバーヴィーゼンタールとの交流</b>													
2月 8日 駐日ドイツ連邦共和国 クレーメンス・フォン・ゲッツェ 特命全権大使 ゾニア・フォン・ゲッツェ大使夫人 他 2名来村													

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
3,874,000	3,811,377				3,811,377

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	企画一般事業	決算書の頁	P. 32～35
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 各種施策の企画・調整 2. 村有施設の管理等 3. 協働のまちづくり推進補助金 4. 北アルプス広域連合負担金 5. その他企画関係事業
------	---

実績・成果	<p><b>1. 各種施策の企画・調整【3,387,400円】</b></p> <p>(1)白馬村総合計画等評価委員会の開催(1/24):15,200円          ・白馬村第5次総合計画・後期計画内部評価結果の検証と評価</p> <p>(2)白馬村地域公共交通検討委員会の開催(3回:7/22、11/24、3/24):72,200円          ・地域交通体系の分析と最適化に向けた協議・検討</p> <p>(3)地域交通に関する現状分析及び交通体系最適化提言委託業務費:3,300,000円          ・契約者:一般社団法人長野ITコラボレーションプラットフォーム</p> <p><b>2. 村有施設の管理等【8,030,000円】</b></p> <p>(1)白馬ノルウェービレッジ敷地賃借料:1,330,000円          (2)深空南村共有地賃借料:1,400,000円          (3)いこいの杜賃借料:5,300,000円</p> <p><b>3. 協働のまちづくり推進補助金【21,504,949円】</b></p> <p>・住民との協働によるまちづくりを推進するため、公共的又は公益的な団体等の活動に係る経費について、ふるさと白馬村を応援する条例に基づく寄附を募り、その寄附を活用して要綱に定める対象団体へ補助金を交付するもの。</p> <p>(1)対象団体          ・一般社団法人白馬村スキークラブ:3,822,000円          ・一般財団法人白馬インターナショナルスクール:17,682,949円</p> <p><b>4. 北アルプス広域連合負担金【14,232,000円】</b></p> <p>・経常費負担金:14,037,000円          ・広域事業連携負担金(行政事務効率化推進事業費等):195,000円</p> <p><b>5. その他企画関係事業</b></p> <p>(1)地区懇談会の開催(希望地区のみ開催):8地区          (2)地域発元気づくり支援金の白馬村受付事務等:16件          (3)公払法に基づく事務手続き:4件</p>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (貸付収入等)	一 般 財 源
47,251,000	47,154,349	2,332,000		32,547,949	12,274,400

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	情報化対策事業	決算書の頁	P. 33～34
-----	---------	-------	----------

事業内容	1. 庁内システム管理業務
	2. 公用パソコン等購入業務
	3. ながの電子申請サービス運用業務
	4. 高速情報通信ネットワーク運用業務

実績・成果	<b>1. 庁内システム管理業務【6,285,812円】</b> (1) 庁内WEBシステム【1,414,820円】 ・村職員共通ウェブシステム(web21)の保守・管理、ウイルス対策ソフト更新・保守関係費 (2) ハード・ソフトウェアリース料【3,943,632円】 ・情報系クライアントPCリース料(情報系PC:90台、基幹系PC:10台) (3) プロバイダー使用料【927,360円】 ・プロバイダー・テレワーク用システム使用料、多文化共生サイト保守料
	<b>2. 公用パソコン等購入業務【8,467,360円】</b> (1) 公用パソコン等購入費【8,467,360円】 ・機器更新に伴う基幹系端末購入(45台)、Windows7サポート終了によるリプレース、プリンタ等購入費
	<b>3. ながの電子申請サービス運用業務【77,983円】</b> (1) 県・市町村共同電子申請・届出システム負担金(長野県市町村自治振興組合)【77,983円】 ・活用事例:長野駐車場、ふるさと白馬村を応援する寄附、子育てワンストップサービス等 ・申請取扱件数:5,138件
	<b>4. 高速情報通信ネットワーク運用業務【6,702,050円】</b> ・情報ブロードウェイながの、長野県自治体情報セキュリティクラウド利用負担金等 *LGWAN・基幹系回線・情報系回線・住基ネット・後期高齢者医療・広域介護・国保ライン利用料

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
22,859,000	21,533,205				21,533,205



2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	庁内ウェブ会議システム環境整備事業 (情報化対策事業) (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 34
-----	---	-------	-------

事業内容	1. 役場庁議室ウェブ会議システム環境整備工事 【 <u>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業</u> 】
	ウェブ会議システム環境の整備・構築により、新型コロナウイルス感染症拡大防止とコロナ禍の社会環境への対応を図る。

実績・成果	1. 役場庁議室ウェブ会議システム環境整備工事【1,298,000円】 【 <u>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当:1,298,000円</u> 】
	(事業実績) (1)工事請負費【1,298,000円】 ・ラバーバー、液晶テレビ、マイクポッドの設置及び電源・配線工事費等一式 ・工期:令和4年6月24日～10月31日 ・請負人:サスナカ通信工業株式会社 ・竣工日:令和4年8月12日  (効果等) ・ウェブ会議の推進により、庁内及び出張によるリアル会議を削減し、感染症リスクの低減、拡大防止、並びに、業務効率の向上が図れた。

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
1,298,000	1,298,000	1,298,000			

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	広報事業	決算書の頁	P. 33～34
-----	------	-------	----------

事業内容	1. 広報誌(広報はくば・館報はくば)の発行
------	------------------------

実績・成果	<p><b>1. 広報誌編集印刷業務【3,032,700円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発行日: 毎月第3月曜日、年12回発行 (ホームページに電子ファイルを掲載)</li> <li>発行部数: 3,200部 (行政区加入世帯に配布)</li> </ul> <p><b>2. その他【15,000円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公益財団法人日本広報協会会費</li> </ul> <p>【参考】広報等広告料収入: 165,000円 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公用封筒有料広告掲載料収入: 50,000円×2枠、45,000円×1枠</li> <li>広報はくば広告掲載料収入: 10,000円×2か月</li> </ul>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (有料広告代)	一般財源
3,048,000	3,047,700			165,000	2,882,700

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	コミュニティ推進事業	決算書の頁	P.34
-----	------------	-------	------

事業内容	<p>1. 白馬村地域づくり事業補助金</p> <p>地域の特性を生かして地域の振興を図るため、また、安全な生活環境を形成するため、地域の実情に即した創意と工夫により、地域の活性化を推進する地域づくり事業を行うために要する経費に対して補助金を交付するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性化事業(補助率 2/3 以内)</li> <li>・防犯灯設置事業(補助率 1/2 以内、LED2/3 以内)</li> </ul> <p style="text-align: right;">} 上限 30 万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・病虫害等駆除事業(補助率 2/3 以内、上限 10 万円)</li> </ul>
------	---

実績・成果	<p>1. 白馬村地域づくり事業補助金 【4,008,000 円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付決定件数:30 件</li> <li>・交付決定額:4,008,000 円</li> </ul> <p>(参考)交付決定事業の内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>件 数</th> <th>交付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">地域活性化事業</td> <td>花の里づくり事業</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: right;">274,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: right;">3,617,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">防犯灯設置事業</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: right;">117,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">病虫害等駆除事業</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: right;">4,008,000</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		件 数	交付額(円)	地域活性化事業	花の里づくり事業	5	274,000	その他	13	3,617,000	防犯灯設置事業		2	117,000	病虫害等駆除事業		-	-	合 計		20	4,008,000
	区 分		件 数	交付額(円)																				
地域活性化事業	花の里づくり事業	5	274,000																					
	その他	13	3,617,000																					
防犯灯設置事業		2	117,000																					
病虫害等駆除事業		-	-																					
合 計		20	4,008,000																					

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( 基 金 繰 入 )	一 般 財 源
4,010,000	4,008,000			4,008,000	

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	ケーブルテレビ白馬管理運営事業	決算書の頁	P. 32～34
-----	-----------------	-------	----------

事業内容	<p>行政運営に関する各種情報を総合的かつ計画的に提供することによって、住民の生活、文化、教育等の向上を図り、もって住民福祉の向上に寄与するため、各種情報の総合的な提供を行う有線テレビジョン放送を管理運営する事業で、(株)AICコミュニケーションズを指定管理者として指定し、事業を推進している。</p> <p>1. 管理・運營業務</p>

実績・成果	<p><b>1. 管理・運營業務【17,341,419 円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加入登録数:2,179 件(R5.3.31 時点) *R4.3.31 時点の同数:2,163 件 (16 件増)</li> <li>(1)番組審議会の開催(1回):<u>7,600 円</u>(委員報酬) <ul style="list-style-type: none"> <li>日時:令和5年3月23日</li> <li>内容:自主放送番組の取組について</li> </ul> </li> <li>(2)通信運搬費:<u>71,454 円</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ放送気象情報連携費等</li> </ul> </li> <li>(3)建物災害共済保険料:<u>632,074 円</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物及び動産保険料</li> </ul> </li> <li>(4)番組制作業務委託料:<u>3,960,000 円</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)AICコミュニケーションズ</li> </ul> </li> <li>(5)電柱添架使用料等:<u>6,742,391 円</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電柱添架料、自営柱使用料、文字ニュース提供料、音楽著作権使用料等</li> </ul> </li> <li>(6)電柱支障移転工事請負費:<u>1,560,900 円</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道148号白馬駅前、県道白馬岳線白馬駅前、大左右反田橋ほか</li> </ul> </li> <li>(7)備品購入費:<u>4,367,000 円</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハンディ型カメラ(×2台)、V-ONU・電源ユニット(×50・30台)</li> </ul> </li> </ul> <p><b>2. その他【192,490 円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本ケーブルテレビ連盟等負担金:192,490 円</li> </ul>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (施設利用料等)	一 般 財 源
17,887,000	17,533,909			8,467,493	9,066,416

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	ふるさと納税事業	決算書の頁	P. 33～34
-----	----------	-------	----------

事業内容	<p>・「ふるさと白馬村を応援する寄附」を全国から募るため、ポータルサイトやクレジットカード決済を活用して事業を推進する。寄附者に対しては、宿泊補助券、リフト券、白馬産米、アウトドアアクティビティ等の地場の返礼品を贈呈し、制度の魅力づくり、白馬のファンづくりを展開している。</p> <p>・返礼品業務については、白馬ノルウェービレッジ指定管理業務として、しくみ㈱が実施している。</p> <p>1. 広告等プロモーション業務 2. 寄附金決済業務 3. 返礼品委託業務</p>
------	---

実績	<p><b>1. 広告等プロモーション業務【705,720円】</b> ・プロモーション旅費、三大都市圏域への新聞雑誌広告掲載料</p> <p><b>2. 寄附金決済業務【10,957,399円】</b> ・各種クレジットカード・収納代行業務決済手数料</p> <p><b>3. 返礼品委託等業務【260,975,305円】</b> ・返礼品郵送料(宅配便等):18,878,608円 ・返礼品業務委託料(指定管理者・しくみ㈱):194,536,983円 ・電子感謝券返戻業務委託料((一社)白馬村観光局):14,287,486円 ・ふるさとチョイス・システム委託料(㈱トラストバンク):14,683,124円 ・楽天市場・システム委託料(楽天㈱):13,351,958円 ・auPAY・システム委託料(KDDI㈱):503,868円 ・その他システム保守委託料・利用料:4,733,278円</p> <p><b>4. その他【273,806円】</b> ・事務消耗品費、負担金</p>																																																
成果	<p>-----</p> <p><b>【ふるさと白馬村を応援する寄附実績】</b> ・寄附件数:14,037件、寄附金額合計:553,624,100円(前年比:≒106%) (寄附の内訳) (△は減少)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>件数(件)</th> <th>金額(円)</th> <th>前年増減(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>① スポーツ振興事業</td><td>2,401</td><td>107,207,600</td><td>24,787,000</td></tr> <tr><td>② 環境保全事業</td><td>3,147</td><td>124,659,100</td><td>△4,459,800</td></tr> <tr><td>③ 地域力向上</td><td>331</td><td>19,722,000</td><td>10,919,600</td></tr> <tr><td>④ 地域教育力向上事業</td><td>582</td><td>18,917,900</td><td>3,351,600</td></tr> <tr><td>⑤ 白馬高校魅力づくり事業</td><td>343</td><td>12,973,900</td><td>1,220,000</td></tr> <tr><td>⑥ 国際観光地</td><td>708</td><td>34,841,000</td><td>△16,900</td></tr> <tr><td>⑦ 子育て支援</td><td>2,782</td><td>80,469,900</td><td>15,311,200</td></tr> <tr><td>⑧ 事業者支援</td><td>226</td><td>28,044,500</td><td>1,953,600</td></tr> <tr><td>⑨ 文化芸術振興</td><td>219</td><td>6,105,500</td><td>△5,450,518</td></tr> <tr><td>⑩ 指定なし</td><td>3,298</td><td>120,682,700</td><td>△14,768,700</td></tr> <tr><td>合計</td><td>14,037</td><td>553,624,100</td><td>32,847,082</td></tr> </tbody> </table>	事業区分	件数(件)	金額(円)	前年増減(円)	① スポーツ振興事業	2,401	107,207,600	24,787,000	② 環境保全事業	3,147	124,659,100	△4,459,800	③ 地域力向上	331	19,722,000	10,919,600	④ 地域教育力向上事業	582	18,917,900	3,351,600	⑤ 白馬高校魅力づくり事業	343	12,973,900	1,220,000	⑥ 国際観光地	708	34,841,000	△16,900	⑦ 子育て支援	2,782	80,469,900	15,311,200	⑧ 事業者支援	226	28,044,500	1,953,600	⑨ 文化芸術振興	219	6,105,500	△5,450,518	⑩ 指定なし	3,298	120,682,700	△14,768,700	合計	14,037	553,624,100	32,847,082
事業区分	件数(件)	金額(円)	前年増減(円)																																														
① スポーツ振興事業	2,401	107,207,600	24,787,000																																														
② 環境保全事業	3,147	124,659,100	△4,459,800																																														
③ 地域力向上	331	19,722,000	10,919,600																																														
④ 地域教育力向上事業	582	18,917,900	3,351,600																																														
⑤ 白馬高校魅力づくり事業	343	12,973,900	1,220,000																																														
⑥ 国際観光地	708	34,841,000	△16,900																																														
⑦ 子育て支援	2,782	80,469,900	15,311,200																																														
⑧ 事業者支援	226	28,044,500	1,953,600																																														
⑨ 文化芸術振興	219	6,105,500	△5,450,518																																														
⑩ 指定なし	3,298	120,682,700	△14,768,700																																														
合計	14,037	553,624,100	32,847,082																																														

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (特定財源分)	一般財源
273,216,000	272,912,230			160,133,362	112,778,868

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	移住・交流・集落支援事業	決算書の頁	P. 32～35
-----	--------------	-------	----------

事業内容	1. 移住相談事業
	2. 交流イベント事業
	3. 集落支援業務
	4. ふるさと人材奨学金返還補助事業

実績・成果	<p><b>1. 移住相談事業【1,224,720円】</b></p> <p>(1)信州で暮らす・働くフェア(長野県)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:令和4年7月23日 場所:東京交通会館</li> <li>・相談実績:15組22名</li> </ul> <p>(2)北アルプスの麓で暮らし・働く大相談会(広域連携自立圏)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時:令和4年12月18日 場所:東京交通会館</li> <li>・相談実績:12組13名</li> <li>(旅費、負担金等)</li> </ul>
	<p><b>2. 交流イベント事業【-円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策により中止</li> </ul>
	<p><b>3. 集落支援業務【12,900,912円】</b></p> <p>(1)地域おこし協力隊員:1名、集落支援員:2名分人件費:7,737,259円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認可地縁団体の設立等集落振興策支援、小規模集落活動の支援、外国人・外国語・翻訳等の支援、特定外来種に関する指導・支援及び付随する各種行政手続に関する支援等</li> </ul> <p>(2)移住・交流・集落支援業務活動費:5,163,653円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・備品・燃料費・消耗品等需用費、公用車・事務用機器リース料等</li> </ul>
	<p><b>4. ふるさと人材奨学金返還補助事業【763,087円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版ふるさと納税を活用し、白馬高校を卒業し大学等に進学後帰村し、村内観光事業者に就職等した者に年間20万円を上限に最大5年間補助金を交付。</li> <li>・実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>*交付対象者数:4名</li> <li>*交付決定額:763,087円</li> </ul> </li> </ul>

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (基金繰入)	一般財源
15,598,000	14,888,719	615,000		763,000	13,510,719

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	非課税世帯等臨時給付金事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)		決算書の頁	P. 32～35																
事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症の影響下における経済対策として、令和3年度にも実施された住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業を令和4年度も実施した。</p> <p><b>【対象世帯】</b> 令和3年度に臨時特別給付金の未受給世帯であること。</p> <p>1. 令和4年度の住民税非課税世帯 令和4年6月1日現在、白馬村に住民票を有する者の属する世帯であって、令和4年度分住民税が非課税である世帯</p> <p>2. 令和3年度の住民税非課税世帯 令和3年12月10日現在、白馬村に住民票を有する者の属する世帯であって、令和3年度分住民税が非課税である世帯</p> <p>3. 家計急変世帯 住民税課税世帯であって、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、令和4年1月以降の家計(収入・所得)が急変し、同一世帯の全員が住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯</p> <p><b>【支給額】</b> 1世帯あたり10万円 ※令和3年度 1世帯10万円</p>																			
	実績・成果	<p><b>【支給世帯数】</b> 249世帯 うち家計急変世帯 2世帯</p> <p>長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、困難な生活を強いられていた方々に対し、生活・暮らしを支援するものとなった。</p> <p><b>【事業費内訳】</b> (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>説明(支払先等)</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付金</td> <td>支給対象249世帯</td> <td>24,900,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>電算委託料</td> <td>490,600</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>職員手当・通信運搬費 等</td> <td>108,799</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>25,499,399</td> </tr> </tbody> </table>					科目	説明(支払先等)	金額	給付金	支給対象249世帯	24,900,000	委託料	電算委託料	490,600	その他	職員手当・通信運搬費 等	108,799	計	
科目		説明(支払先等)	金額																	
給付金	支給対象249世帯	24,900,000																		
委託料	電算委託料	490,600																		
その他	職員手当・通信運搬費 等	108,799																		
計		25,499,399																		
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)																		
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源															
25,559,000	25,499,399	25,499,399																		

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	原油高・物価高騰対策現金給付事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 32～35
-----	---	-------	----------

事業内容	<p>1. 白馬村原油高・物価高騰対策現金給付事業 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】</p> <p>・コロナ禍における原油高、物価の高騰による経済的負担軽減を図るため、世帯合計所得が3,000千円未満の世帯を対象に1世帯あたり15,000円の現金給付をするもの。</p> <p>(補助金交付要綱)</p> <p>・急激な原油価格及び物価高騰の影響に直面する村民を、臨時・緊急的かつ簡素な仕組みでの確かな支援を図るため、給付金を支給することを目的とする。</p>
------	---

実績・成果	<p>1. 白馬村原油高・物価高騰対策現金給付事業 【16,936,451円】 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当:16,933,000円】</p> <p>(事業実績)</p> <p>(1)補助金交付額 【16,035,000円】</p> <p>・対象世帯数:1,069世帯</p> <p>(2)事務費 【901,451円】</p> <p>・職員手当、事務消耗品費、通信運搬費、システム改修委託料</p> <p>(効果等)</p> <p>・原油高、物価高の影響を受ける範囲は広範囲にわたるが、地域の実情を踏まえた支給対象者の範囲を設定し、金銭給付による迅速で効率良い支援策が実施できた。</p>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
17,037,000	16,936,451	16,933,000			3,451



2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	電力・ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金事業	決算書の頁	P. 32～35
-----	------------------------	-------	----------

事業内容	<p>物価・賃金・生活総合対策として、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対し、臨時的な措置として支援をするもの。</p> <p>【対象世帯】</p> <p>1. 令和4年度の住民税非課税世帯 令和4年9月30日現在、白馬村に住民票を有する者の属する世帯であって、令和4年度分住民税が非課税である世帯</p> <p>2. 家計急変世帯 住民税課税世帯であって、予期せず令和4年1月から令和4年12月までの家計(収入・所得)が急変し、同一世帯の全員が住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯</p> <p>【支給額】 1世帯あたり5万円</p>														
	<p>【支給世帯数】 920世帯 うち家計急変世帯 5世帯</p> <p>電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対し、家計を下支えする一助となった。</p> <p>【事業費内訳】 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>説明(支払先等)</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付金</td> <td>支給対象920世帯</td> <td>46,000,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>電算委託料</td> <td>850,410</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>職員手当・消耗品費 等</td> <td>356,521</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>47,206,931</td> </tr> </tbody> </table>	科目	説明(支払先等)	金額	給付金	支給対象920世帯	46,000,000	委託料	電算委託料	850,410	その他	職員手当・消耗品費 等	356,521	計	
科目	説明(支払先等)	金額													
給付金	支給対象920世帯	46,000,000													
委託料	電算委託料	850,410													
その他	職員手当・消耗品費 等	356,521													
計		47,206,931													

実績・成果	<p>【支給世帯数】 920世帯 うち家計急変世帯 5世帯</p> <p>電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対し、家計を下支えする一助となった。</p> <p>【事業費内訳】 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>説明(支払先等)</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付金</td> <td>支給対象920世帯</td> <td>46,000,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>電算委託料</td> <td>850,410</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>職員手当・消耗品費 等</td> <td>356,521</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>47,206,931</td> </tr> </tbody> </table>	科目	説明(支払先等)	金額	給付金	支給対象920世帯	46,000,000	委託料	電算委託料	850,410	その他	職員手当・消耗品費 等	356,521	計		47,206,931
	科目	説明(支払先等)	金額													
給付金	支給対象920世帯	46,000,000														
委託料	電算委託料	850,410														
その他	職員手当・消耗品費 等	356,521														
計		47,206,931														
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額 (円)</th> <th rowspan="2">決算額 (円)</th> <th colspan="4">財 源 内 訳 (円)</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地 方 債</th> <th>そ の 他 ( )</th> <th>一 般 財 源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>47,300,000</td> <td>47,206,931</td> <td>47,300,000 (47,206,931)</td> <td></td> <td></td> <td>△93,069 (0)</td> </tr> </tbody> </table>	予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)				国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源	47,300,000	47,206,931	47,300,000 (47,206,931)			△93,069 (0)
予算額 (円)			決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)												
	国県支出金	地 方 債		そ の 他 ( )	一 般 財 源											
47,300,000	47,206,931	47,300,000 (47,206,931)			△93,069 (0)											

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
47,300,000	47,206,931	47,300,000 (47,206,931)			△93,069 (0)

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	長野県生活困窮世帯緊急支援金事業	決算書の頁	P. 32～35
-----	------------------	-------	----------

事業内容	<p>物価上昇により生じる経済的負担を軽減するため、国の「電力・ガス食料品等価格高騰緊急支援給付金」の支給対象とならない、住民税所得割非課税(均等割のみ課税)の世帯や家計急変のあった世帯に対し、支援金を給付するもの。</p> <p>【対象世帯】</p> <p>1. 令和4年度の住民税所得割非課税世帯 令和4年9月30日現在、白馬村に住民票を有する者の属する世帯であって、令和4年度分住民税所得割が非課税(均等割のみ課税)である世帯</p> <p>2. 家計急変世帯 住民税非課税世帯以外の世帯であって、予期せず令和4年1月から令和4年12月までの家計(収入・所得)が急変し、同一世帯全員が住民税所得割の非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯 ただし、令和4年9月30日現在で長野県内のいずれかの市町村に住民票を有すること</p> <p>【支給額】 1世帯あたり3万円</p>														
	<p>【支給世帯数】 270世帯 うち家計急変世帯 0世帯</p> <p>電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税所得割非課税世帯)に対し、家計を下支えする一助となった。</p> <p>【事業費内訳】 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>説明(支払先等)</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付金</td> <td>支給対象270世帯</td> <td>8,100,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>電算委託料</td> <td>468,270</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>職員手当・消耗品費 等</td> <td>302,294</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>8,870,564</td> </tr> </tbody> </table>	科目	説明(支払先等)	金額	給付金	支給対象270世帯	8,100,000	委託料	電算委託料	468,270	その他	職員手当・消耗品費 等	302,294	計	
科目	説明(支払先等)	金額													
給付金	支給対象270世帯	8,100,000													
委託料	電算委託料	468,270													
その他	職員手当・消耗品費 等	302,294													
計		8,870,564													

実績・成果	<p>【支給世帯数】 270世帯 うち家計急変世帯 0世帯</p> <p>電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税所得割非課税世帯)に対し、家計を下支えする一助となった。</p> <p>【事業費内訳】 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>説明(支払先等)</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付金</td> <td>支給対象270世帯</td> <td>8,100,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>電算委託料</td> <td>468,270</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>職員手当・消耗品費 等</td> <td>302,294</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>8,870,564</td> </tr> </tbody> </table>	科目	説明(支払先等)	金額	給付金	支給対象270世帯	8,100,000	委託料	電算委託料	468,270	その他	職員手当・消耗品費 等	302,294	計		8,870,564
	科目	説明(支払先等)	金額													
給付金	支給対象270世帯	8,100,000														
委託料	電算委託料	468,270														
その他	職員手当・消耗品費 等	302,294														
計		8,870,564														
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額 (円)</th> <th rowspan="2">決算額 (円)</th> <th colspan="4">財 源 内 訳 (円)</th> </tr> <tr> <th>国県支出金</th> <th>地 方 債</th> <th>そ の 他 ( )</th> <th>一 般 財 源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8,871,000</td> <td>8,870,564</td> <td>8,870,000</td> <td></td> <td></td> <td>564</td> </tr> </tbody> </table>	予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)				国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源	8,871,000	8,870,564	8,870,000			564
予算額 (円)			決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)												
	国県支出金	地 方 債		そ の 他 ( )	一 般 財 源											
8,871,000	8,870,564	8,870,000			564											

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	省エネ家電等買換え促進支援事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 32～35
-----	--	-------	----------

事業内容	<p>1. 白馬村省エネ家電等買換え促進支援事業 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業】</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響の長期化とともに、エネルギー価格の高騰の影響を受けて、村民生活に深刻な影響が及んでいる。こうした状況に鑑み、家庭におけるエネルギー費用負担を軽減するための、省エネ・高性能家電等への買い換え支援を講じ、住民の生活支援と環境政策の取り組みを推進する。</p> <p>(補助金交付要綱)</p> <p>・省エネ家電製品及びエコカーへの買い換えを促進することにより、家庭の消費電力量の引下げや使用によって排出される温室効果ガスを削減し、もって地球温暖化を防止するため、古い家電製品から省エネ家電製品への買い換え及びエコカー以外の自動車から電気自動車又は燃料電池自動車への買い換えをする住民に対し補助金交付する。</p>
	<p>1. 白馬村省エネ家電等買換え促進支援事業 【1,889,222 円】 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当: 1,622,000 円】</p> <p>(事業実績)</p> <p>(1)補助金交付額 【1,622,000 円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付申請件数: 78 件</li> <li>・交付決定件数: 75 件</li> </ul> <p>(対象区分の内訳と補助上限額)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①エアコン: 19 件・378,000 円 (20,000 円)</li> <li>②LED: 4件・10,000 円 (3,000 円)</li> <li>③冷蔵庫: 31 件・559,000 円 (20,000 円)</li> <li>④エコキュート: 4件・120,000 円 (30,000 円)</li> <li>⑤テレビ: 16 件・155,000 円 (10,000 円)</li> <li>⑥EV車: 1件・400,000 円 (400,000 円)</li> <li>⑦FCV車: 該当なし (560,000 円)</li> </ul> <p>(2)事務費 【267,222 円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員手当、事務消耗品費、通信運搬費</li> </ul> <p>(効果等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の買い換え需要にあわせた支援を展開できた。また、省エネや環境対策及び白馬村ゼロカーボンビジョンの取組の意識の醸成が図れた。</li> </ul>



実績・成果	<p>1. 白馬村省エネ家電等買換え促進支援事業 【1,889,222 円】 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当: 1,622,000 円】</p> <p>(事業実績)</p> <p>(1)補助金交付額 【1,622,000 円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付申請件数: 78 件</li> <li>・交付決定件数: 75 件</li> </ul> <p>(対象区分の内訳と補助上限額)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①エアコン: 19 件・378,000 円 (20,000 円)</li> <li>②LED: 4件・10,000 円 (3,000 円)</li> <li>③冷蔵庫: 31 件・559,000 円 (20,000 円)</li> <li>④エコキュート: 4件・120,000 円 (30,000 円)</li> <li>⑤テレビ: 16 件・155,000 円 (10,000 円)</li> <li>⑥EV車: 1件・400,000 円 (400,000 円)</li> <li>⑦FCV車: 該当なし (560,000 円)</li> </ul> <p>(2)事務費 【267,222 円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員手当、事務消耗品費、通信運搬費</li> </ul> <p>(効果等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の買い換え需要にあわせた支援を展開できた。また、省エネや環境対策及び白馬村ゼロカーボンビジョンの取組の意識の醸成が図れた。</li> </ul>
	<p>1. 白馬村省エネ家電等買換え促進支援事業 【1,889,222 円】 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当: 1,622,000 円】</p> <p>(事業実績)</p> <p>(1)補助金交付額 【1,622,000 円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付申請件数: 78 件</li> <li>・交付決定件数: 75 件</li> </ul> <p>(対象区分の内訳と補助上限額)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①エアコン: 19 件・378,000 円 (20,000 円)</li> <li>②LED: 4件・10,000 円 (3,000 円)</li> <li>③冷蔵庫: 31 件・559,000 円 (20,000 円)</li> <li>④エコキュート: 4件・120,000 円 (30,000 円)</li> <li>⑤テレビ: 16 件・155,000 円 (10,000 円)</li> <li>⑥EV車: 1件・400,000 円 (400,000 円)</li> <li>⑦FCV車: 該当なし (560,000 円)</li> </ul> <p>(2)事務費 【267,222 円】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員手当、事務消耗品費、通信運搬費</li> </ul> <p>(効果等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民の買い換え需要にあわせた支援を展開できた。また、省エネや環境対策及び白馬村ゼロカーボンビジョンの取組の意識の醸成が図れた。</li> </ul>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
1,922,000	1,889,222	1,622,000			267,222

2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	白馬山麓事務組合等負担金(白馬高校支援事業)	決算書の頁	P. 35
-----	------------------------	-------	-------

事業内容	<p>白馬村、小谷村で連携し白馬高校魅力化に取り組んでいます。事業は白馬山麓事務組合(一部事務組合)で行い、経費を白馬村と小谷村で案分し、企画費から白馬高校支援事業に関する白馬村分の負担金を支出しています。</p> <p>白馬高校支援事業の主な内容は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全国募集活動とキャリア教育に対する支援</li> <li>2. 公営塾「しろま学舎」の運営</li> <li>3. 学生寮「しろま Pal House」の運営</li> <li>4. 県立白馬高校学生寮新型コロナウイルス感染防止対策</li> </ol>
------	--

実績・成果	<p>【実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 全国募集活動とキャリア教育に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>①グローバル講演会(新型コロナウイルス感染症予防のため、高校生のみ参加) <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月15日「Head Japan(株)」代表取締役 関口千人氏を講師に迎えて開催しました。</li> </ul> </li> <li>②全国募集に伴うパンフレット等の作成</li> <li>③全国募集説明会は、東京4回、名古屋・大阪で1回実施したほか、白馬高校に関西から入学した生徒の出身中学校に訪問しました。</li> <li>④地域みらい留学推進協議会に令和3年度より参画し、全国70校と一緒に「地域みらい留学」のオンライン学校別説明会及び対面合同説明会に参加しました。 令和4年度に入学した県外生は5名でした。また、全校生徒数は、平成27年度に全国募集を始め増加してきましたが、平成30年度から減少が続いています。 (H30:210名、R元:206名、R2:181名、R3:163名、R4:140)</li> </ul> </li> <li>2. 公営塾「しろま学舎」の運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>①講師3名で運営(内1名は地域おこし協力隊制度を活用しています。)</li> <li>②しろま学舎塾生は令和2年度27名、令和3年度31名、令和4年度26名</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>塾生(名)</th> <th>主な合格大学・進学先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年</td> <td>27</td> <td>鳥取大学1名、京都外国語大学2名</td> </tr> <tr> <td>令和3年</td> <td>31</td> <td>長野県立大学1名、静岡文化芸術大学1名</td> </tr> <tr> <td>令和4年</td> <td>26</td> <td>日本大学1名、関西外国語大学1名</td> </tr> </tbody> </table> </li> </ol>	年度	塾生(名)	主な合格大学・進学先	令和2年	27	鳥取大学1名、京都外国語大学2名	令和3年	31	長野県立大学1名、静岡文化芸術大学1名	令和4年	26	日本大学1名、関西外国語大学1名
	年度	塾生(名)	主な合格大学・進学先										
	令和2年	27	鳥取大学1名、京都外国語大学2名										
	令和3年	31	長野県立大学1名、静岡文化芸術大学1名										
令和4年	26	日本大学1名、関西外国語大学1名											
<p>白馬高校では、令和4年度から教育方針や新教育課程を新たにし、より地域に根差した特色ある教育を確立していくことを目的としていくとの事です。また、新型コロナウイルス感染症で制限されている生徒の交流は、オンラインで各大学や海外高校と交流を行っています。</p>													
<ol style="list-style-type: none"> <li>3. 学生寮「しろま Pal House」の運営 <p>舎監を中心に会計年度任用職員による寮スタッフが生活支援を行っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①入寮生の推移 <ul style="list-style-type: none"> <li>R1 入寮生24名(県外21名、県内3名)、</li> <li>R2 入寮生35名(県外26名、県内9名)、</li> <li>R3 入寮生16名(県外12名、県内4名)、</li> <li>R4 入寮生16名(県外15名、県内7名)</li> </ul> </li> <li>②新型コロナウイルス感染症の行動制限が行われない生活に戻りつつありましたが、集団生活する寮では、お互い気を付けながら寮生活を送っていました。給食については、昨年引き続き業者に委託して行いました。</li> </ol> </li> </ol>													
													
													

【成果】

「白馬高等学校の経営及び運営に参加する地域案」をもとに事業を展開してきました。全国募集を始めた当初の白馬高校に対する取り組みは、報道等に取り上げられる機会が多く、平成 29 年度までは入学者も増えていましたが、全国募集をする高校の数が増えたことや、大都市圏では地元志向が強くなってきている影響もあり、県外からの入学する生徒は平成 30 年度から減少に転じています。また新型コロナウイルス感染症も大きく影響していると考えています。

全国募集では、プロモーションビデオを作成し、YouTube などインターネットを活用した募集活動を行うよう取り組んでいます。

公営塾は、よりレベルの高い大学受験に対応した「特進クラス」を創設し、塾生が計画表を作成し、定めた目標に向けて、時には生徒同士が教え合うなどの工夫をした講義を行うことにより、一般受験での合格者を輩出するまでになりました。

寮運営では、自立心と協調性を育み、ボランティア活動を通じて社会性を身につけられるよう寮生活を行っています。

新型コロナウイルス感染症対策では、空調設備工事や手洗い器の自動水栓化を行い、寮内の環境を改善しました。なお、財源には新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しました。

【財源内訳】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 4,652,000 円

ふるさと白馬村を応援する基金繰入金 22,000,000 円

※下記決算額は 6 目企画費 19 節 負担金、補助及び交付金の内数です。

※一般財源には事業に係る特別交付税措置分(計算上)32,653,000 円が含まれています。









予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
87,019,000	87,019,000	4,652,000		22,000,000	60,367,000



2款	総務費	1項	総務管理費	6目	企画費
----	-----	----	-------	----	-----

事業名	白馬山麓事務組合負担金（県立白馬高校学生寮新型コロナウイルス感染防止対策事業） （新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業）	決算書の頁	P. 35
-----	--	-------	-------

事業内容	<p>白馬山麓事務組合負担金（白馬高校支援事業への負担金）として白馬村が支出している中で、白馬山麓事務組合が新型コロナウイルス対策として執行した事業です。</p> <p>①白馬山麓事務組合で運営している白馬高校学生寮「しろま Pal House」での、新型コロナウイルス感染症予防対策として、空調管理が不十分である男子寮・女子寮の、それぞれの居室に空調管理が行えるようエアコン設置工事を実施しました。 総事業費は6,270,000円で、白馬村の負担金は4,200,000円(67%)です。</p> <p>②白馬山麓事務組合で運営している公営塾「しろま學舎」での感染予防対策として、男子トイレ・女子トイレを自動水栓化に切り替えました。また、感染症対策として抗原検査キットを購入しました。総事業費は675,500円で、白馬村の負担金は452,000円(67%)です。</p> <p>※①と②の白馬村負担分の財源には、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金4,652,000円を充当しました。</p>
------	---

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的や狙う効果</th> <th>具体的に何をしたか</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①空調管理が不十分であるため、外部空気を取り入れながら換気量を約10%アップさせることで、感染リスクを低減させることを目的としました。</td> <td>           設置したエアコン数 22            ① 男子寮 エアコン 10            ② 女子寮 エアコン 12   </td> <td>           白馬山麓事務組合に負担金として繰り出し、費用を交付対象経費とした。             総事業費            6,270,000円            ×0.67            （白馬村負担分）            =4,200,000円         </td> <td>           集団生活を送る寮は高冷地にあり、朝晩は冷え込み、特に冬場は換気が不十分になるため、エアコンを設置して換気を良くすることで、感染リスクを低減させるため有効的に利用出来ていると考えています。         </td> </tr> <tr> <td>②トイレの感染予防対策が不十分であり、感染リスク低減を目的としました。また、抗原検査キットを購入し感染対策を行いました。</td> <td>           ①抗原検査キット 170個            ②トイレ自動水栓化            女子トイレ洋式1基            男子トイレ小便器2基   </td> <td>           白馬山麓事務組合に負担金として繰り出し、費用を交付対象経費とした。            総事業費            675,700円 ×            0.67(白馬村負担分)            =452,000円         </td> <td>           公営塾のトイレが古く感染対策に不十分であったためトイレ自動水栓化を行い、感染リスク低減に有効的に利用出来ています。また、抗原検査キットを使用し、早期発見に繋げ、集団感染を回避できたと考えています。         </td> </tr> </tbody> </table>	目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果	①空調管理が不十分であるため、外部空気を取り入れながら換気量を約10%アップさせることで、感染リスクを低減させることを目的としました。	設置したエアコン数 22 ① 男子寮 エアコン 10 ② 女子寮 エアコン 12 	白馬山麓事務組合に負担金として繰り出し、費用を交付対象経費とした。  総事業費 6,270,000円 ×0.67 （白馬村負担分） =4,200,000円	集団生活を送る寮は高冷地にあり、朝晩は冷え込み、特に冬場は換気が不十分になるため、エアコンを設置して換気を良くすることで、感染リスクを低減させるため有効的に利用出来ていると考えています。	②トイレの感染予防対策が不十分であり、感染リスク低減を目的としました。また、抗原検査キットを購入し感染対策を行いました。	①抗原検査キット 170個 ②トイレ自動水栓化 女子トイレ洋式1基 男子トイレ小便器2基 	白馬山麓事務組合に負担金として繰り出し、費用を交付対象経費とした。 総事業費 675,700円 × 0.67(白馬村負担分) =452,000円	公営塾のトイレが古く感染対策に不十分であったためトイレ自動水栓化を行い、感染リスク低減に有効的に利用出来ています。また、抗原検査キットを使用し、早期発見に繋げ、集団感染を回避できたと考えています。	<p>速やかに感染症予防対策が整い効果を発揮したと考えています。</p>
	目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果										
	①空調管理が不十分であるため、外部空気を取り入れながら換気量を約10%アップさせることで、感染リスクを低減させることを目的としました。	設置したエアコン数 22 ① 男子寮 エアコン 10 ② 女子寮 エアコン 12 	白馬山麓事務組合に負担金として繰り出し、費用を交付対象経費とした。  総事業費 6,270,000円 ×0.67 （白馬村負担分） =4,200,000円	集団生活を送る寮は高冷地にあり、朝晩は冷え込み、特に冬場は換気が不十分になるため、エアコンを設置して換気を良くすることで、感染リスクを低減させるため有効的に利用出来ていると考えています。										
②トイレの感染予防対策が不十分であり、感染リスク低減を目的としました。また、抗原検査キットを購入し感染対策を行いました。	①抗原検査キット 170個 ②トイレ自動水栓化 女子トイレ洋式1基 男子トイレ小便器2基 	白馬山麓事務組合に負担金として繰り出し、費用を交付対象経費とした。 総事業費 675,700円 × 0.67(白馬村負担分) =452,000円	公営塾のトイレが古く感染対策に不十分であったためトイレ自動水栓化を行い、感染リスク低減に有効的に利用出来ています。また、抗原検査キットを使用し、早期発見に繋げ、集団感染を回避できたと考えています。											

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,652,000	4,652,000	4,652,000			

※決算額等は白馬村負担金(地方創生臨時交付金を充当した事業分)を抜き出した額で、再掲です。

2款	総務費	1項	総務管理費	7目	会計管理費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	会計管理事業	決算書の頁	P. 35
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 支出関係書類等の迅速且つ正確な審査及び事務処理
	2. 村税・補助金・各種使用料等の正確な収納業務
	3. 資金の安全な運用を行い、不足する場合は一時借入等により確実な支払事務に努める
	4. 例月出納検査に関する業務
	5. 決算書の調製業務
	6. 所得税の源泉徴収に関する業務

実績・成果	1. 支払業務										
	<table border="1"> <tr> <td>一般支払</td> <td>毎月 5日、20日</td> </tr> <tr> <td>報酬等</td> <td>毎月 10日</td> </tr> <tr> <td>議員報酬、給料</td> <td>毎月 16日</td> </tr> <tr> <td>還付等</td> <td>毎月 16日、月末</td> </tr> </table>	一般支払	毎月 5日、20日	報酬等	毎月 10日	議員報酬、給料	毎月 16日	還付等	毎月 16日、月末		
	一般支払	毎月 5日、20日									
	報酬等	毎月 10日									
	議員報酬、給料	毎月 16日									
	還付等	毎月 16日、月末									
	2. 収納業務										
	<table border="1"> <tr> <td>金融機関窓口収納（郵便局除く）</td> <td>20,291件</td> </tr> <tr> <td>口座振替</td> <td>175件</td> </tr> <tr> <td>公金振込</td> <td>16件</td> </tr> <tr> <td>残高証明発行</td> <td>3件</td> </tr> </table>	金融機関窓口収納（郵便局除く）	20,291件	口座振替	175件	公金振込	16件	残高証明発行	3件		
	金融機関窓口収納（郵便局除く）	20,291件									
	口座振替	175件									
	公金振込	16件									
	残高証明発行	3件									
	<table border="1"> <tr> <td>取扱手数料</td> <td>698,273円</td> </tr> <tr> <td>村税等収納業務(OCR機器賃借料)</td> <td>914,760円</td> </tr> <tr> <td>村税等収納業務(OCR保守委託料)</td> <td>475,200円</td> </tr> <tr> <td>会計室窓口収納業務(大北農協から派遣)</td> <td>800,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,888,233円</td> </tr> </table>	取扱手数料	698,273円	村税等収納業務(OCR機器賃借料)	914,760円	村税等収納業務(OCR保守委託料)	475,200円	会計室窓口収納業務(大北農協から派遣)	800,000円	合計	2,888,233円
	取扱手数料	698,273円									
	村税等収納業務(OCR機器賃借料)	914,760円									
村税等収納業務(OCR保守委託料)	475,200円										
会計室窓口収納業務(大北農協から派遣)	800,000円										
合計	2,888,233円										
3. 所得税の源泉徴収票作成業務											
<table border="1"> <tr> <td>源泉徴収票・支払調書発行件数</td> <td>781件</td> </tr> <tr> <td>うち税務署提出件数</td> <td>102件</td> </tr> </table>	源泉徴収票・支払調書発行件数	781件	うち税務署提出件数	102件							
源泉徴収票・支払調書発行件数	781件										
うち税務署提出件数	102件										
<table border="1"> <tr> <td>電算源泉徴収システム委託料</td> <td>158,400円</td> </tr> </table>	電算源泉徴収システム委託料	158,400円									
電算源泉徴収システム委託料	158,400円										
4. その他											
<table border="1"> <tr> <td>消耗品費</td> <td>261,124円</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>327,756円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>588,880円</td> </tr> </table>	消耗品費	261,124円	印刷製本費	327,756円	合計	588,880円					
消耗品費	261,124円										
印刷製本費	327,756円										
合計	588,880円										

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
4,076,000	3,635,513				3,635,513

2 款	総務費	1 項	総務管理費	8 目	電算業務費
-----	-----	-----	-------	-----	-------

事業名	電算事業	決算書の頁	P. 36
-----	------	-------	-------

事業内容	1. 電算総合行政システム委託業務 2. 基幹系・情報系システム広域情報化事業 3. 情報端末機器及びネットワーク運用業務 4. 白馬村公式ウェブサイトサービス運用保守業務 5. 行政手続オンライン化システム構築業務 6. 自治体セキュリティ強靱化更新委託業務 7. その他
------	---

実績・成果	<p><b>1. 電算総合行政システム委託業務【13,111,384 円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合行政情報システム委託料:10,969,200 円</li> <li>・情報セキュリティ強靱化関連保守料(SCVX):237,600 円</li> <li>・自治体セキュリティ強靱化対応業務委託料(インターネットネットワーク装置保守):879,384 円</li> <li>・統合型GISシステム保守業務:913,000 円</li> <li>・その他:112,200 円</li> </ul> <p><b>2. 基幹系・情報系システムの広域情報化事業【11,700,000 円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基幹系システム事業:8,295,000 円</li> <li>・情報系システム事業:2,879,000 円</li> <li>・戸籍副本システム:117,000 円</li> <li>・中間サーバーブリッジシステム:409,000 円</li> </ul> <p><b>3. 情報端末機器及びネットワーク運用業務【2,208,865 円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報端末機器及び周辺機器の修繕・消耗品購入等:682,167 円</li> <li>・庁舎及び出先機関のネットワーク通信回線使用料:1,526,698 円</li> </ul> <p><b>4. 白馬村公式ウェブサイトサービス運用保守業務【1,729,200 円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公式ウェブサイト提供委託料</li> </ul> <p><b>5. 行政手続オンライン化システム構築業務【9,599,040 円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぴったりサービスを経由した行政手続きのオンライン化に伴い、申請情報を基幹システムに取り込むためのシステム改修費</li> </ul> <p><b>6. 自治体セキュリティ強靱化更新委託業務【※31,020,000 円】※R5 へ全額繰越</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治体セキュリティ強靱化対策システムの機器更新</li> </ul> <p><b>7. その他【2,141,000 円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナンバー中間サーバー利用負担金等</li> </ul>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
71,722,000	40,489,489	4,799,000			35,690,489



2款	総務費	1項	総務管理費	9目	環境政策費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	地球温暖化対策事業	決算書の頁	P. 36
-----	-----------	-------	-------

事業内容	1. 電気自動車用急速充電器保守管理業務
	2. ゼロカーボン推進対策補助事業

実績・成果	<p><b>1. 電気自動車用急速充電器保守管理業務【1,000,223円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置か所:①道の駅白馬、②白馬村役場</li> <li>・電話サポート契約料、維持管理委託料、システム使用料等:249,300円</li> <li>・電気料:750,923円</li> </ul>
	<p><b>2. ゼロカーボン推進対策補助事業【318,000円】</b></p> <p>(1)電気自動車普通充電設備設置補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付決定件数・交付決定額:5件・198,000円</li> </ul> <p>(2)太陽光発電システム普及促進事業補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交付決定件数・交付決定額:1件・120,000円</li> </ul>

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (諸収入等)	一般財源
1,446,000	1,318,223			1,318,223	

2款	総務費	2項	徴税费	2目	賦課徴収費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	賦課徴収事業(共通納税税目拡大対応・地方税統一QRコード納付書導入)	決算書の頁	P. 38
-----	------------------------------------	-------	-------

インターネット等を利用して地方税を納税することができる「共通納税」において、固定資産税・軽自動車税(種別割)・国民健康保険税が対象税目として追加し、地方税統一QRコードを印字した納付書を導入するためのシステム改修を行った。(令和4年度までは住民税(特別徴収)、法人村民税のみ共通納税システムに対応)

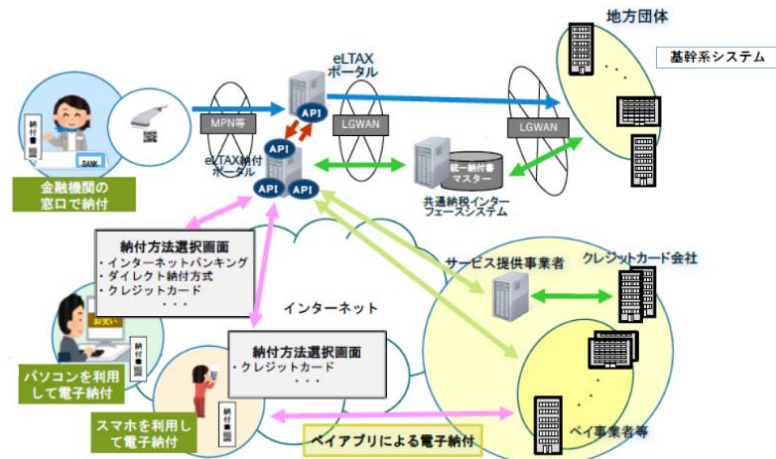
**1. 地方税共通納税・QRコード対応納付書作成業務委託【3,756,500円】(賦課徴収事業)**  
 地方税統一QRコードを印字するための納付書様式の校正及び取扱金融機関における様式審査及び読み取りテストを実施し、地方税統一QRコード対応納付書を作成した。  
 地方税統一QRコードを印字した納付書を導入することにより、「地方税お支払サイト」やスマホアプリ決済での納付や、金融機関窓口からの納付情報がデータ化されるようになった。  
 これにより、納税者の利便性向上及び収納・徴収事務の効率化に繋がっている。



実績・成果

**2. 地方税共通納税システム対象税目拡大作業支援委託【880,000円】(賦課徴収事業)**  
 令和元年度から納税者がインターネット等を利用して地方税を納税することができる「共通納税」が始まり、対象税目は住民税(特別徴収)・法人村民税のみであったが、令和5年度から住民税(普通徴収)、固定資産税・軽自動車税(種別割)・国民健康保険税が利用できるようシステム改修を行った。

基幹税務システムと共通納税インターフェースシステムにおいて、納付情報のデータ連携に対応するため、データ連携サービスの導入及び共通納税インターフェースシステムの設定を行った。



実績・成果

### 3. 納付実績

《 納付件数 》

(単位:件)

	令和3年度	令和4年度
納付件数全体(各年度4月～翌年3月)	58,176	58,598
うち、納付書による納付件数	32,140 (55.25%)	37,044 (63.22%)
うち、コンビニ・スマホアプリによる納付件数	13,642 (42.45%)	13,774 (37.18%)

《 納付金額 》

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度
納付金額全体(各年度4月～翌年度3月)	1,607,509	1,747,005
うち、納付書による納付金額	1,154,527 (71.82%)	1,240,501 (71.01%)
うち、コンビニ・スマホアプリによる納付件数	175,390 (15.19%)	178,633 (14.40%)

#### 【収納手数料 (1件あたり/税抜)】

	令和4年度	(参考:令和5年度)
コンビニエンスストア	60円	61円
クレジットカード	10円 別に納税者負担あり	0円 納税者負担のみ
スマートフォン決済アプリ	60円	50円
共通納税システム	33円	33円
口座振替	10円	10円
窓口収納等	10円	10円

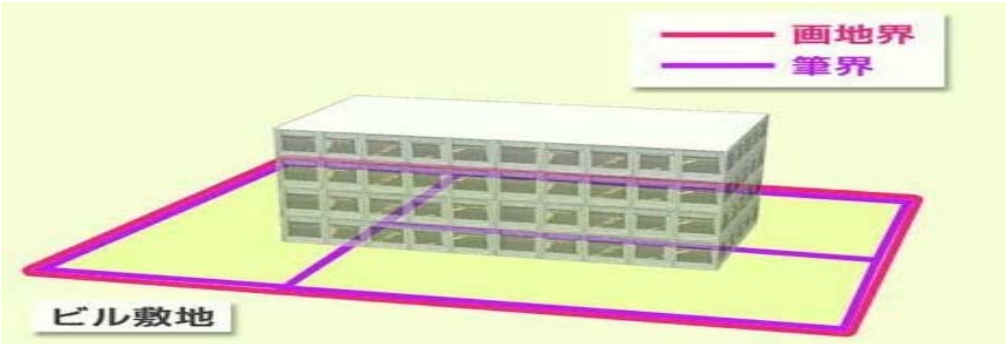
- ・コンビニエンスストアについては、令和5年3月末で契約上の減免期間が終了したため令和5年度から本来の金額の61円となる。
- ・共通納税システム及びQRコード対応納付書による金融機関窓口での納付、スマホ決済アプリにおける収納手数料は、翌年度に地方税共同機構に共同収納手数料負担金として納入する。

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
4,637,000	4,636,500				4,636,500

2款	総務費	2項	徴税费	2目	賦課徴収費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	賦課徴収事業(地番図更新等委託)	決算書の頁	P. 38
-----	------------------	-------	-------

事業内容	<p>平成 26 年度より GIS(地図データを使った情報管理)による固定資産管理システムを導入。地図を介して固定資産情報の見える化と共有が実現した。</p> <p>その後、登記履歴管理システムを導入し、固定資産税課税における登記との連携を強化し、令和3年度以降、次回土地評価替に向けて、異動のあった土地に対する画地の認定と計測を行っている。</p> <p>令和4年度については、引き続き地番図データ、地理情報システムの更新、令和6基準年度評価替え支援業務として画地の認定と計測を行った。</p>
	<p>1. 地番図データ、地理情報システム更新</p> <p>2. 土地評価替えに向けた画地認定(見直し)と計測</p>

実績・成果	<p><b>地番図更新等委託 【5,181,000 円】</b></p> <p>1. 地番図データ、地理情報システム更新 4,631,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ データ更新(土地登記済データ 3,600 件・家屋新築登記等 1,020 件の修正・更新)</li> <li>○ 地理情報システムの更新(レイア更新・追加)</li> </ul> <p>PasCAL for LGWAN、固定資産の見える化により、資産評価の精度は格段に上がり適正課税に寄与している。また、固定資産税以外の業務でも全庁で幅広く活用している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地番図利用状況</li> </ul>									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>ログインユーザー数</th> <th>ログイン回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年度</td> <td>81名</td> <td>6,219回</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>72名</td> <td>5,948回</td> </tr> </tbody> </table>	年度	ログインユーザー数	ログイン回数	令和4年度	81名	6,219回	令和3年度	72名	5,948回
	年度	ログインユーザー数	ログイン回数							
	令和4年度	81名	6,219回							
令和3年度	72名	5,948回								
<p>2. 土地評価替えに向けた画地の認定と計測 550,000 円</p> <p>画地の認定及び計測(210 画地 350 筆)</p> <p>①所在地 ②状況類似地区番号 ③間口・奥行・想定間口・想定奥行 ④画地面積・陰地面積 ⑤比準割合(奥行・形状・所要の補正等)</p>										
 <p>「画地」とは、通常は1筆で1画地とするところ、複数の筆を一体で使用している場合も1画地に認定。移動のあった土地は新たに画地を認定した上で間口、奥行きを計測を行い、1画地の評価額を算出し課税に反映させる。</p>										

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
5,181,000	5,181,000				5,181,000

2款	総務費	2項	徴税費	2目	賦課徴収費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	賦課徴収事業(土地評価替え業務委託)	決算書の頁	P. 38
-----	--------------------	-------	-------

事業内容	<p>令和6年度固定資産(土地)の評価替えにおいて活用する令和5年1月1日時点の標準宅地の適正な時価を求めるための不動産鑑定評価を実施。</p>
------	--

実績・成果	<p><b>○ 標準宅地の不動産鑑定【2,574,880円】</b></p> <p>一般社団法人長野県不動産鑑定士協会に業務委託 白馬村全域(35地点)実施</p> <p>* 鑑定評価は、取引事例の比較法、収益還元法、原価法により鑑定され、市場の特性や試算価格の調整と標準価格の査定により決定していく。</p> <p>○ 不動産(土地)の動向</p> <p>住宅地：市場は回復基調にあり、別荘への引き合いは変わらず多い。 コロナに係る水際対策の緩和により、外国人が増加していることから、今後も、特定地域において土地取引の活性化が想定される。</p> <p>商業地：路線商業地価格は横這いの状況にはあるが、外国人による取引が多く、場所によっては取引価格が大幅に上昇しているなど、通常の実取引価格と比較ができないため今後の地価予測が不透明な状況。</p>
-------	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
2,575,000	2,574,880				2,574,880

2款	総務費	2項	徴税费	2目	賦課徴収費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	家屋評価システム導入事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 38
-----	---	-------	-------

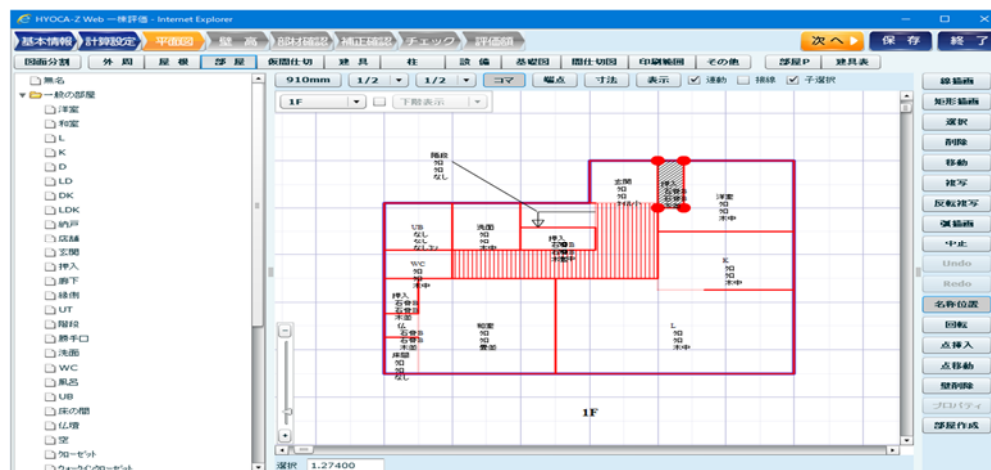
**事業内容**

最近の村内に新築される住宅は、デザインの複雑化や性能の高度化が著しく、建築資材の種類も複雑になってきており、担当職員は従来の評価基準はもとより、住宅建築に関する高度で専門的な知識を習得する必要がある。固定資産評価管理システム(PasCAL for LGWAN)との連携が可能な家屋評価システム(HYOCA-Z for LGWAN)を導入し、多様化する家屋評価への対応を容易にし、家屋評価にかかる業務時間の短縮による課税事務の効率化を図る。また、システムによる計算過程や課税根拠の資料などを活用することにより、納税者への適切な説明や住民サービスの向上につなげる。

- 実績・成果**
- 業務委託料 2,211,000 円
    - ・システム導入、設定、構築
    - ・PasCAL との連携(家屋評価セットアップ)
    - ・LGWAN 疎通確認及び操作研修
  - ライセンス利用料 275,000 円
  - 業務委託先 株式会社パスコ 長野支店

評価システムではクラウド上で最新の評価要領や資材表等を備えており、以前までの手作業で行っていた評価の甘辛や過小評価、計算誤りを防ぎ、正確で公平な評価を行えるようになった。また、過去の建築物など、当時の評価基準による評価も行う事ができるなど、担当者の負担軽減と適正な評価及び課税に寄与している。

- 実績
  - 令和 4 年建築物総評価件数:107 件
  - システムによる評価件数: 56 件(10 月からの稼働)



予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
2,486,000	2,486,000	2,486,000			



## (6) 戸籍謄本等交付件数

種別	取扱数		金額(円)	
	令和4年度	前年比	令和4年度	前年比
戸籍	1,451	369	652,950	166,050
除籍、改製原	1,178	343	883,500	257,250
受理証明	19	7	6,650	1,400
その他戸籍関係証明	19	△8	6,650	△2,800
公用 戸籍関係証明	675	△212	—	—
合計	3,342	499	1,549,750	421,900

## 2. 住民基本台帳事務

## (1) 住民基本台帳人口及び世帯数

		令和4年3月31日現在	令和5年3月31日現在	前年比
日本人	男	4,003	3,914	△89
	女	4,100	4,072	△28
外国人	男	237	370	133
	女	112	210	98
合計		8,452	8,566	114
世帯数		3,976	4,199	223

## (2) 住民票記載及び消除数(R4年4月1日～R5年3月31日)

種別	転入・転出	出生・死亡	職権記載・職権消除	計
記載	860	36	8	904
消除	683	116	33	832

## (3) 住民基本台帳関係届出処理件数(R4年4月1日～R5年3月31日)

区分	件数	区分	件数
転入	860	世帯変更	56
転出	683	その他	59
転居	172	合計	1,830

## (4) 住民票の写し等交付件数

区分	取扱数		金額(円)	
	令和4年度	前年比	令和4年度	前年比
住民票	3,948	354	1,174,380	96,180
記載事項証明書	60	△14	18,000	△4,200
戸籍附票の写し	225	39	67,500	11,700
その他	138	18	59,100	27,900
公用 住民票関係証明	384	△30	—	—
合計	4,755	367	1,318,980	131,580

## 3. 印鑑登録証明事務

(1) 印鑑登録者数(R4年3月31日現在) 5,904人(前年度比 37人増)

## (2) 印鑑登録証明書等交付件数

種別	取扱数		手数料(円)	
	令和4年度	前年比	令和4年度	前年比
印鑑登録証明書	3,090	252	918,650	67,250
印鑑新規登録	248	△34	—	—
印鑑再登録	90	12	45,000	6,000
合計	3,428	230	963,650	73,250

実績・成果



4. マイナンバーカード及び公的個人認証サービス関連事務

(1) マイナンバーカード

- ・初回交付及び追記欄に余白がなくなった場合の再交付については無料となる。
- ・紛失等によりカードを失くしてしまった場合は、1件につき 800 円の手数料がかかる。

①交付実績

種別	取扱数		手数料(円)	
	令和4年度	前年比	令和4年度	前年比
初回交付	1,963	1,004	—	—
追記欄余白なしによる再交付	35	10	—	—
紛失等による再交付	40	24	40,000	27,200
合計	2,038	1,038	40,000	27,200

②交付累計

年度	発行数
令和4年度	5,410
令和3年度	3,372
令和2年度	2,388

(2) マイナンバーカードの平日夜間・休日受取窓口の設置

マイナンバーカードの普及促進のため、平日夜間・休日窓口を設置した。

- ・平日夜間 毎週木曜日 午後5時45分から午後8時まで 開設回数 43 回/交付件数 136 件
- ・休日 毎月第2土曜日 午前9時から午後5時まで 開設回数 12 回/交付件数 78 件

(3) 公的個人認証サービス

- ・初回交付で公的認証サービス(電子証明書)を利用申請した場合、手数料は不要
- ・マイナンバーカードの紛失等による再交付と併せて行う公的個人認証サービスの再交付は、1 件につき 200 円の手数料が必要

①交付実績

種別	取扱数	
	令和4年度	前年比
初回交付	1,963	1,004
再発行	40	24
合計	2,003	1,028

②交付累計

年度	発行数
令和4年度	5,521
令和3年度	3,558
令和2年度	2,599

実  
績  
・  
成  
果

5. 在留関連事務

(1) 外国人住民数 (単位:人)

在留資格	令和4年3月31日現在	令和5年3月31日現在	前年比
中長期在留者	87	128	41
特別永住者	13	11	△2

(2) 主な国・地域別人口 (単位:人)

国籍	令和3年度	令和4年度	国籍	令和3年度	令和4年度
オーストラリア	77	76	フィリピン	19	19
英国	29	27	中国	33	33
台湾	43	43	米国	16	15
カナダ	16	13	その他	79	60
韓国	20	20			
ニュージーランド	17	17	合計	349	323

(3) 届出等件数

種別	令和3年度	令和4年度	前年比
住居地届出等	151	642	491
特別永住者証明書交付等	0	0	0

(4) その他

外国人住民数及び総人口に占める割合 (単位:人)

令和3年12月31日現在 外国人住民数 (a)	令和4年12月31日現在 外国人住民数 (b)	前年同期比 (b)-(a)
345	727	382

令和4年12月31日現在 総人口 (c)	割合 (b)÷(c)
8,782	8.28%

※長野県下…増減数第1位(増加)・人口割合第1位  
令和4年12月31日現在 長野県国際課調べ

・委託料	16,107,410 円
住基電算委託料	7,030,650 円
戸籍電算委託料(保守)	7,514,760 円
社会保障・税番号システム整備委託料【繰越事業】	1,562,000 円
・負担金、補助及び交付金	4,654,440 円
北アルプス広域連合負担金	4,594,000 円
戸籍協議会負担金	2,800 円
jlis運営負担金	57,640 円
・その他(人件費等)	13,692,607 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (手 数 料)	一 般 財 源
35,852,000	34,454,457	3,212,618		3,832,380	27,359,459

2款	総務費	3項	戸籍住民基本台帳費	1目	戸籍住民基本台帳費
----	-----	----	-----------	----	-----------

事業名	証明書コンビニ交付整備事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金事業)	決算書の頁	P. 38~39
-----	--	-------	----------

事業内容	<p>1. コンビニエンスストア等に設置された端末機により住民票、印鑑登録証明書の発行を、マイナンバーカードを利用して発行可能とする。 接触機会の減少を図るため、マルチコピー端末を利用し、マイナンバーカードと機械操作による各種証明書の取得を可能とする。 取得手数料は 250 円(窓口より△50 円) (内訳 J-LIS 手数料 117 円 白馬村手数料 133 円) 令和 5 年 3 月 1 日よりサービスを開始している。</p>
------	---

実績・成果	<p>証明書コンビニ交付整備事業 【新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金充当 5,815,000 円】</p> <p>(事業実績) システム確認試験旅費(東京都・評価センター) 17,760 円(戸籍住民台帳事業)</p> <p>証明書コンビニ交付システム構築・導入支援業務 5,830,000 円((株)電算)【繰越】</p> <p>コンビニ交付システム使用料 155,100 円((株)電算)【繰越】</p> <p>J-LIS 運営負担金 57,640 円(地方公共団体情報システム機構(J-LIS))(戸籍住民台帳事業)</p> <p>直近の利用実績 令和 5 年 発行部数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>3月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住民票写し</td> <td>60</td> <td>47</td> <td>28</td> <td>53</td> <td>187</td> </tr> <tr> <td>印鑑登録証明書</td> <td>50</td> <td>38</td> <td>27</td> <td>42</td> <td>156</td> </tr> </tbody> </table>		3月	4月	5月	6月	計	住民票写し	60	47	28	53	187	印鑑登録証明書	50	38	27	42	156
	3月	4月	5月	6月	計														
住民票写し	60	47	28	53	187														
印鑑登録証明書	50	38	27	42	156														

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
6,062,000	6,060,500	5,815,000			245,500

2款	総務費	4項	選挙費	1目	選挙管理委員会費
----	-----	----	-----	----	----------

事業名	選挙管理委員会事業	決算書の頁	P. 39～40
-----	-----------	-------	----------

事業内容	<p>選挙に対する理解と関心を深めるとともに、投票率の向上、選挙違反の根絶を図るため、選挙に関し必要と認められる事項を選挙人に周知し、選挙の適正執行管理に関する業務や、白馬高等学校への主権者教育を実施する。</p> <p>1. 選挙管理委員会の開催 2. 会議等への参加 3. 選挙人名簿定時登録</p>
------	--

実績・成果	<b>1. 選挙管理委員会事業【277,368円】</b>					
	(1)選挙管理委員会の開催等:143,400円(委員等報酬)					
	①定例選挙管理委員会(年4回)	委員4名、事務局3名				
	②委員及び補充員合同会議	委員4名、補充員4名、事務局3名				
	③白馬高等学校への主権者教育	委員4名、事務局1名				
	(2)会議・研修会への参加:13,000円(委員等報酬)					
	①長野県選挙管理委員会連合会研修会	委員1名、事務局1名				
	②地方書記長・市町村選挙管理委員長会議	委員1名、事務局1名				
	(3)選挙人名簿定時登録(登録日 年4回 6/1、9/1、12/1、3/1) 委託料:44,000円 令和5年3月1日基準日 3月1日登録の選挙人名簿登録者数 (単位:名)					
	投票区	行政区	男	女	計	前年比
1	深空、八方口、大出、白馬町、蔵平、嶺方	933	978	1,911	△34	
2	森上、塩島、通、立の間、青鬼、野平	263	269	532	△11	
5	飯田、飯森、めいてつ	683	722	1,405	10	
6	内山、佐野、沢渡	276	260	536	△13	
7	堀之内、三日市場	119	141	260	△5	
8	八方、和田野、山麓	251	259	510	△21	
9	落倉、切久保、新田、どんぐり	293	317	610	△3	
10	瑞穂、エコーランド、みそら野	582	597	1,179	△10	
合計		3,400	3,543	6,943	△87	
(4)選挙管理委員会研修視察:48,600円(旅費) 投票率向上に向けた施策等を参考にするため、金沢市選挙管理委員会へ視察を実施。(委員2名、事務局1名)金沢市の投票率は近年増加傾向にあり、効果的な施策として、バスや大学内講義室を使用した移動期日前投票所や学生選挙啓発グループとの連携を実施していた。						
(5)その他 ・長野県選挙管理委員会連合会負担金:1,600円 ・選挙関連書籍、備品等:26,768円						

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
305,000	277,368				277,368

2款	総務費	4項	選挙費	2目	明正選挙推進費
----	-----	----	-----	----	---------

事業名	明正選挙推進事業	決算書の頁	P. 40
-----	----------	-------	-------

事業内容	<p>選挙に対する理解と関心を深めるとともに、投票率の向上、選挙違反の根絶を図るため、様々な機会を通じて明るい選挙運動を推進するとともに、明るい選挙の実現を図るため以下の取組みを実施する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 若年層への啓発</li> <li>2. 選挙時の街頭啓発</li> <li>3. 研修会等への参加</li> </ol>
------	---

実績・成果	<p><b>1. 明正選挙推進事業【31,100円】</b></p> <p>(1)新有権者への啓発 成人式の際に、新成人に対し啓発パンフレットを配布し投票を呼び掛けた。</p> <p>(2)研修会等への参加:31,100円(委員等報酬) 令和4年11月24日 長野県選挙管理委員会連合会第72回総会及び明るい選挙推進フォーラム・県大会(委員4名、事務局1名) 事例発表:移動期日前投票所の設置について(伊那市選挙管理委員会事務局) 講演:進化する学校教育と主権者教育～これからの選挙出前授業～について(講師:名古屋経済大学法学部 准教授 高橋勝也氏)</p> <p>(参考) 選挙時にそれぞれの選挙事業の中で白馬村明るい選挙推進委員会により街頭啓発を実施。</p> <p>白馬村明るい選挙推進委員会委員構成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>委員名</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>選挙管理委員</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>選挙管理委員補充員</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>公民館長</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>シニアクラブ</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>しろうま女性会</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>青年層代表</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>選挙管理委員会事務局</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20名</td> </tr> </tbody> </table>	委員名	人数	選挙管理委員	4名	選挙管理委員補充員	2名	公民館長	1名	シニアクラブ	5名	しろうま女性会	3名	青年層代表	2名	選挙管理委員会事務局	3名	合計	20名
委員名	人数																		
選挙管理委員	4名																		
選挙管理委員補充員	2名																		
公民館長	1名																		
シニアクラブ	5名																		
しろうま女性会	3名																		
青年層代表	2名																		
選挙管理委員会事務局	3名																		
合計	20名																		

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
100,000	31,100				31,100

2款	総務費	4項	選挙費	3目	参議院議員選挙費
----	-----	----	-----	----	----------

事業名	参議院議員選挙事業	決算書の頁	P. 40～41
-----	-----------	-------	----------

事業内容	任期満了に伴う第26回参議院議員通常選挙の執行				
	1	選挙人名簿登録事務	5	投票事務(期日前、不在者、投票日当日)	
	2	ポスター掲示場設置及び撤去(委託業務)	6	開票事務	
	3	投票所入場券作製(委託業務)	7	投開票結果報告事務 ほか	
	4	投票所入場券発送事務			

実績・成果	<b>1. 参議院議員通常選挙事業【6,727,639円】</b>				
	任期満了に伴う参議院議員通常選挙は、令和4年7月10日に執行された。 ※村長選挙及び村議会議員補欠選挙と同日執行				
	(1)公示日 令和4年6月22日				
	(2)投開票日 令和4年7月10日				
	(3)投票結果				
	当日有権者数 男 3,466 女 3,574 計 7,040				
	投票者数(投票率) 選挙区 男 2,591(74.75%) 女 2,729(76.36%) 計 5,320(75.57%)				
	比例代表 男 2,592(74.78%) 女 2,729(76.36%) 計 5,321(75.58%)				
	(4)開票結果(候補者別の得票数)				
	①長野県選挙区 ・有効投票数 5,129 ・無効投票数 191				

候補者別の得票数		
氏名	政党等の名称	得票数
手塚大輔	日本維新の党	728
松山三四六	自由民主党	1,973
杉尾秀哉	立憲民主党	2,021
岩淵政史	無所属	100
秋山良治	参政党	185
日高千穂	NHK 党	122

②比例代表	・有効投票数 5,038	・無効投票数 282	・持ち帰り 1
得票数(省略)			

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
6,801,000	6,727,639	6,392,728			334,911

2款	総務費	4項	選挙費	4目	村長選挙費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	村長選挙事業	決算書の頁	P. 41
-----	--------	-------	-------

事業内容	任期満了に伴う村長選挙の執行			
	1 選挙人名簿登録事務	5 投票事務(期日前、不在者、投票日当日)		
	2 ポスター掲示場設置及び撤去(委託業務)	6 開票事務		
	3 投票所入場券作製(委託業務)	7 投開票結果報告事務		
	4 投票所入場券発送事務	8 選挙公営 ほか		

実績・成果	<b>1. 白馬村長選挙事業【3,145,928円】</b>															
	任期満了に伴う村長選挙は、令和4年7月10日に執行された。 ※参議院議員通常選挙及び村議会議員補欠選挙と同日執行															
	(1)告示日 令和4年7月5日															
	(2)投開票日 令和4年7月10日															
	(3)投票結果 当日有権者数 男 3,404 女 3,501 計 6,905 投票者数(投票率) 男 2,549(74.88%) 女 2,700(77.12%) 計 5,249(76.02%)															
	(4)開票結果(候補者別の得票数) ・有効投票数 5,173 ・無効投票数 76															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>政党等の名称</th> <th>得票数</th> <th>当落</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丸山俊郎</td> <td>無所属</td> <td>2,751</td> <td>当選</td> </tr> <tr> <td>篠崎久美子</td> <td>無所属</td> <td>2,422</td> <td>落選</td> </tr> </tbody> </table>				氏名	政党等の名称	得票数	当落	丸山俊郎	無所属	2,751	当選	篠崎久美子	無所属	2,422	落選
	氏名	政党等の名称	得票数	当落												
	丸山俊郎	無所属	2,751	当選												
	篠崎久美子	無所属	2,422	落選												
(5)選挙公営の内容																
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>①選挙運動用自動車の使用料</td> <td>153,250円</td> </tr> <tr> <td>②選挙運動用自動車の燃料費</td> <td>25,120円</td> </tr> <tr> <td>③選挙運動用ポスター作製費</td> <td>207,412円</td> </tr> <tr> <td>④選挙運動用ビラ作成費</td> <td>75,100円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>460,882円</td> </tr> </tbody> </table>				①選挙運動用自動車の使用料	153,250円	②選挙運動用自動車の燃料費	25,120円	③選挙運動用ポスター作製費	207,412円	④選挙運動用ビラ作成費	75,100円	合計	460,882円			
①選挙運動用自動車の使用料	153,250円															
②選挙運動用自動車の燃料費	25,120円															
③選挙運動用ポスター作製費	207,412円															
④選挙運動用ビラ作成費	75,100円															
合計	460,882円															

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
3,353,000	3,145,928				3,145,928

2款	総務費	4項	選挙費	5目	長野県知事選挙費
----	-----	----	-----	----	----------

事業名	長野県知事選挙事業	決算書の頁	P. 41～42
-----	-----------	-------	----------

事業内容	任期満了に伴う長野県知事選挙の執行				
	1 選挙人名簿登録事務		5 投票事務(期日前、不在者、投票日当日)		
	2 ポスター掲示場設置及び撤去(委託業務)		6 開票事務		
	3 投票所入場券作製(委託業務)		7 投開票結果報告事務 ほか		
	4 投票所入場券発送事務				

実績・成果	<b>1. 長野県知事選挙事業【5,728,816円】</b>				
	任期満了に伴う長野県知事選挙は、令和4年8月7日に執行された。				
	(1)告示日 令和4年7月21日				
	(2)投開票日 令和4年8月7日				
	(3)投票結果 当日有権者数 男 3,401 女 3,510 計 6,911 投票者数(投票率) 男 1,773(52.13%) 女 1,913(54.50%) 計 3,686(53.34%)				

(4)開票結果(候補者別の得票数)

・有効投票数 3,668 ・無効投票数 18

氏名	政党等の名称	得票数
草間重男	無所属	46
金井忠一	無所属	309
阿部守一	無所属	3,313

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
6,181,000	5,728,816	5,728,816			



2款	総務費	4項	選挙費	6目	村議会議員選挙費
----	-----	----	-----	----	----------

事業名	村議会議員補欠選挙事業	決算書の頁	P. 42
-----	-------------	-------	-------

事業内容	任期満了に伴う村議会議員補欠選挙の執行		
	1 選挙人名簿登録事務	5 選挙公営 ほか	
	2 ポスター掲示場設置及び撤去(委託業務)		
	3 投票所入場券作製(委託業務)		
	4 投開票結果報告事務		

実績・成果	<b>1. 白馬村議会議員補欠選挙事業【887,305円】</b>											
	村議会議員の欠員による白馬村議会議員補欠選挙は、立候補者1名のため無投票となった。 ※参議院議員通常選挙及び村長選挙と同日選挙											
	(1)告示日 令和4年7月5日											
	(2)選挙期日 令和4年7月10日											
	(3)当選人											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>政党等の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>丸山和之</td> <td>無所属</td> </tr> </tbody> </table>			氏名	政党等の名称	丸山和之	無所属					
	氏名	政党等の名称										
	丸山和之	無所属										
	(4)選挙公営の内容											
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>①選挙運動用自動車の使用料</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>②選挙運動用自動車の燃料費</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>③選挙運動用ポスター作製費</td> <td>109,880円</td> </tr> <tr> <td>④選挙運動用ビラ作成費</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>109,880円</td> </tr> </tbody> </table>			①選挙運動用自動車の使用料	0円	②選挙運動用自動車の燃料費	0円	③選挙運動用ポスター作製費	109,880円	④選挙運動用ビラ作成費	0円	合計
①選挙運動用自動車の使用料	0円											
②選挙運動用自動車の燃料費	0円											
③選挙運動用ポスター作製費	109,880円											
④選挙運動用ビラ作成費	0円											
合計	109,880円											

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
1,017,000	887,305				887,305

2款	総務費	4項	選挙費	97目	長野県議会議員選挙費
----	-----	----	-----	-----	------------

事業名	長野県議会議員選挙事業	決算書の頁	P. 42～43
-----	-------------	-------	----------

事業内容	任期満了に伴う長野県議会議員選挙の執行
	1 選挙人名簿登録事務 2 ポスター掲示場設置及び撤去(委託業務) 3 投票所入場券作製(委託業務) ほか

実績・成果	<b>1. 長野県議会議員選挙事業【1,142,974円】</b> 任期満了に伴う令和5年4月9日執行長野県議会議員選挙は、立候補者 1 名のため無投票となった。			
	(1)告示日 令和5年3月 31 日  (2)選挙期日 令和5年4月9日  (3)当選人 <table border="1" data-bbox="284 1108 794 1205"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>政党等の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮澤敏文</td> <td>無所属</td> </tr> </tbody> </table>	氏名	政党等の名称	宮澤敏文
氏名	政党等の名称			
宮澤敏文	無所属			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
1,195,000	1,142,974	1,142,974			

2款	総務費	5項	統計調査費	1目	統計調査総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	統計調査事業	決算書の頁	P. 43
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 学校基本調査
	2. 就業構造基本調査
	3. 住宅・土地統計調査

実績・成果	<p><b>1. 学校基本調査【34,790円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的とする調査。</li> <li>・消耗品費、通信運搬費:34,790円</li> </ul>
	<p><b>2. 就業構造基本調査【216,322円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・統計法に基づく基幹統計「就業構造基本統計」を作成するための統計調査であり、国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的とする調査。</li> <li>・調査委員報酬、消耗品費、通信運搬費、調査委託料等:216,322円</li> </ul>
	<p><b>3. 住宅・土地統計調査【30,548円】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態、並びに、現住居以外の住宅及び土地の保有状況その他の住宅等に居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の基礎資料を得ることを目的とする調査。</li> <li>・調査員報酬、通信運搬費等:30,548円</li> </ul>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
301,000	281,660	253,278			28,382

2款	総務費	6項	監査委員費	1目	監査委員費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	監査事業	決算書の頁	P. 43
-----	------	-------	-------

事業内容	<p>1. 地方自治法第199条の規定による、財務に関する事務の執行、及び経営に関する事業の管理を監査(審査、検査)</p> <p>(1) 例月現金出納検査 ・一般会計、3特別会計、2事業会計を対象に毎月、前月の出入金伝票を検査</p> <p>(2) 審査 ・一般会計、3特別会計、2事業会計の決算審査、基金運用状況審査、財政健全化審査</p> <p>(3) 定期監査 ・一般会計、3特別会計、2事業会計の前期末(4月～9月末)の工事・補助金等の事業の執行等を確認</p> <p>(4) 財政援助団体等監査 ・補助金、交付金、負担金、貸付金、その他の財政援助が適正に行われているか等を確認。一般会計、3特別会計、2事業会計を対象。</p> <p>2. 地方自治法第242条の規定による、住民から提出された住民監査請求についての審査、監査</p> <p>3. 監査委員 ・学識経験者1名、議会選出1名 計2名</p>
	<p>1. 監査の実施状況</p> <p>以下の監査について、事前書類審査を含めそれぞれ実施し、監査報告書等を作成して提出した。例月現金出納検査以外の監査については結果を公表した。</p> <p>(1) 例月現金出納検査 12回</p> <p>(2) 決算審査(8月19日、22日、23日、24日) 4日間</p> <p>(3) 定期監査(11月24日、25日、29日、30日) 4日間 ・11課の35事務事業、8工事、現場4か所を実施</p> <p>(4) 財政援助団体等監査(2月14日、15日) 2日間 ・11課の37の補助等</p> <p>2. 住民監査請求 なし</p> <p>3. 監査委員</p> <p>(1) 研修会 ・8月25日 監査委員表彰式・県の研修会 出席 ・10月26日・27日 全国監査員表彰式・研修会 出席</p> <p>(2) 監査委員報酬 493,000円 ・学識経験者 293,000円/年 議会選出 200,000円/年</p> <p>(3) その他 113,360円 ・旅費、負担金</p>

実績・成果	<p>1. 監査の実施状況</p> <p>以下の監査について、事前書類審査を含めそれぞれ実施し、監査報告書等を作成して提出した。例月現金出納検査以外の監査については結果を公表した。</p> <p>(1) 例月現金出納検査 12回</p> <p>(2) 決算審査(8月19日、22日、23日、24日) 4日間</p> <p>(3) 定期監査(11月24日、25日、29日、30日) 4日間 ・11課の35事務事業、8工事、現場4か所を実施</p> <p>(4) 財政援助団体等監査(2月14日、15日) 2日間 ・11課の37の補助等</p> <p>2. 住民監査請求 なし</p> <p>3. 監査委員</p> <p>(1) 研修会 ・8月25日 監査委員表彰式・県の研修会 出席 ・10月26日・27日 全国監査員表彰式・研修会 出席</p> <p>(2) 監査委員報酬 493,000円 ・学識経験者 293,000円/年 議会選出 200,000円/年</p> <p>(3) その他 113,360円 ・旅費、負担金</p>
	<p>1. 監査の実施状況</p> <p>以下の監査について、事前書類審査を含めそれぞれ実施し、監査報告書等を作成して提出した。例月現金出納検査以外の監査については結果を公表した。</p> <p>(1) 例月現金出納検査 12回</p> <p>(2) 決算審査(8月19日、22日、23日、24日) 4日間</p> <p>(3) 定期監査(11月24日、25日、29日、30日) 4日間 ・11課の35事務事業、8工事、現場4か所を実施</p> <p>(4) 財政援助団体等監査(2月14日、15日) 2日間 ・11課の37の補助等</p> <p>2. 住民監査請求 なし</p> <p>3. 監査委員</p> <p>(1) 研修会 ・8月25日 監査委員表彰式・県の研修会 出席 ・10月26日・27日 全国監査員表彰式・研修会 出席</p> <p>(2) 監査委員報酬 493,000円 ・学識経験者 293,000円/年 議会選出 200,000円/年</p> <p>(3) その他 113,360円 ・旅費、負担金</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
611,000	606,360				606,360

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	2目	施設管理費
----	-----	----	---------	----	-------

事業名	スノーハープ維持管理事業	決算書の頁	P. 44～45
-----	--------------	-------	----------

事業内容	1. 夏期・冬期の利用に関する受付 2. スノーハープ施設の維持管理及び修繕の実施 3. 各種大会開催のための会場提供 4. 施設維持管理に係る備品購入
------	---

実績・成果	1. 使用状況 ※NTC 利用者は除く																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">利用者数</th> <th colspan="3">利用者数 (名)</th> <th colspan="3">収入金額 (円)</th> </tr> <tr> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>比較</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>7,029</td> <td>10,903</td> <td>3,874</td> <td>881,950</td> <td>1,086,500</td> <td>204,550</td> </tr> <tr> <td>夏期</td> <td>4,443</td> <td>7,051</td> <td>2,608</td> <td>738,350</td> <td>701,300</td> <td>△37,050</td> </tr> <tr> <td>冬期</td> <td>2,586</td> <td>3,852</td> <td>1,266</td> <td>143,700</td> <td>385,200</td> <td>241,500</td> </tr> </tbody> </table>	利用者数	利用者数 (名)			収入金額 (円)			R3	R4	比較	R3	R4	比較	全体	7,029	10,903	3,874	881,950	1,086,500	204,550	夏期	4,443	7,051	2,608	738,350	701,300	△37,050	冬期	2,586	3,852	1,266	143,700	385,200	241,500
	利用者数		利用者数 (名)			収入金額 (円)																													
		R3	R4	比較	R3	R4	比較																												
	全体	7,029	10,903	3,874	881,950	1,086,500	204,550																												
	夏期	4,443	7,051	2,608	738,350	701,300	△37,050																												
	冬期	2,586	3,852	1,266	143,700	385,200	241,500																												
	2. 施設の維持管理及び修繕																																		
	(1) 委託業務・・・・・・芝生維持管理業務(5回) 351,290円 管理業務委託(受付・圧雪業務・施設維持等) 9,157,500円 浄化槽保守点検委託業務 209,000円 ESP業務委託料 171,600円、電気保安管理業務 200,640円 圧雪車点検業務(PB400、PB240D) 3,284,127円 その他委託 238,040円 【13,612,197円】																																		
	(2) 修繕・・・・・・バックホウ修繕 64,856円、乗用芝刈り機修繕 44,770円 バックホウエンジン修繕 96,800円、スコアボード部品交換 99,000円 その他修繕 51,260円 【356,686円】																																		
(3) 光熱水費等・・・上下水道(465㎡) 165,920円 電気(108,652kWh) 3,392,273円、燃料(灯油 4,048L) 480,902円、(軽油 6,000L) 884,940円、その他燃料費等 180,939円 【5,104,974円】																																			
(4) 車両借上料等・・・コピー機リース料 121,062円 AEDリース料 62,040円、 【183,102円】																																			
(5) 原材料費・・・・・・芝生殺菌剤 176,539円、芝生肥料 360,000円、 洗砂・砕石 272,602円 【809,141円】																																			
(6) 備品購入費・・・・芝生管理用機材一式 423,540円 【423,540円】 (7) 設計管理委託料・法面改修工事に伴う設計業務 3,850,000円 【3,850,000円】																																			
3. 各種大会開催のための会場提供																																			
(1) 夏期 少年サッカー大会、ランニング記録会(3回)、スノーハープクロスカントリー大会 ハロウィーンスポーツフェスティバル等																																			
(2) 冬期 第101回全日本スキー選手権大会コンバインド競技、第46回白馬五竜とおみクロスカントリー大会、視覚障害者スキー体験会、消防訓練等																																			
4. その他 消耗品費、食糧費等 【522,686円】																																			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (競技場使用料等)	一 般 財 源
25,268,000	24,862,326	1,133,000	3,800,000	1,654,500	18,274,826

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	2目	施設管理費
----	-----	----	---------	----	-------

事業名	白馬ジャンプ競技場維持管理事業	決算書の頁	P. 44～45
-----	-----------------	-------	----------

事業内容	1. リフトの運行 2. ジャンプ競技場施設の維持管理及び修繕の実施 3. 各種大会開催のため会場提供 4. 来場者増を図るための改修工事
------	--

実績・成果	1. 使用状況 リフト営業日数 (R2 258日・R3 251日) ※NTC 利用者は除く																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">利用者数 (名)</th> <th colspan="3">収入金額 (円)</th> </tr> <tr> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>比較</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>33,302</td> <td>45,985</td> <td>12,683</td> <td>13,562,160</td> <td>19,258,800</td> <td>5,696,640</td> </tr> <tr> <td>夏期</td> <td>31,489</td> <td>42,388</td> <td>10,899</td> <td>12,822,120</td> <td>17,690,360</td> <td>4,868,240</td> </tr> <tr> <td>冬期</td> <td>1,813</td> <td>3,597</td> <td>1,784</td> <td>740,040</td> <td>1,568,440</td> <td>828,400</td> </tr> </tbody> </table>		利用者数 (名)			収入金額 (円)			R3	R4	比較	R3	R4	比較	全体	33,302	45,985	12,683	13,562,160	19,258,800	5,696,640	夏期	31,489	42,388	10,899	12,822,120	17,690,360	4,868,240	冬期	1,813	3,597	1,784	740,040	1,568,440	828,400
			利用者数 (名)			収入金額 (円)																													
		R3	R4	比較	R3	R4	比較																												
	全体	33,302	45,985	12,683	13,562,160	19,258,800	5,696,640																												
	夏期	31,489	42,388	10,899	12,822,120	17,690,360	4,868,240																												
	冬期	1,813	3,597	1,784	740,040	1,568,440	828,400																												
	2. 施設の維持管理及び修繕																																		
	(1) 委託業務……競技場管理運營業務 49,802,000 円、電気保管理業務 465,960 円、雪止めネット着脱業務 7,700,000 円、圧雪車点検業務 3,413,938 円、散水切替業務 269,500 円、エレベーター保守点検業務 316,800 円、消防点検(全施設)220,000 円、人工降雪機保守点検 649,000 円、アイストラック点検・整備業務 2,772,000 円、ESP 業務委託料 330,000 円、電気設備動作確認 979,000 円、掲示計算システム保守点検 418,000 円、受水槽清掃業務 104,500 円、FIS 公認申請に係る点検検査業務 282,364 円、その他委託業務 15,400 円 【67,738,462 円】																																		
	(2) 修繕……駐車場区画線修繕 946,000 円、リフト改修工事 2,655,290 円、音響設備修繕 205,700 円、大型 LED パネル修繕 247,500 円、ラージヒル倉庫改修工事 165,000 円、消防設備修繕 274,813 円、電話設備修繕 126,500 円、風向風速計不具合修繕 105,050 円、配線修繕 106,700 円 その他修繕 367,703 円 【5,200,256 円】																																		
(3) 光熱水費等…上下水道(4,560 m <sup>3</sup> )1,071,790 円、電気(376,983kwh)11,049,842 円、燃料(灯油 10,250L)1,198,890 円、(軽油 4,114L)606,772 円、その他燃料 153,891 円 【14,081,185 円】																																			
(4) 車両借上料等…除雪機借上料 770,880 円、コピー機借上料 177,436 円、降雪機借上料 1,056,000 円、キャッシュレス機械端末借上料 18,150 円、公用車リース料 365,750 円 その他借上料 57,460 円 【2,445,676 円】																																			
(5) 印刷製本費等…パンフレット増刷 160,600 円、その他印刷製本費 23,319 円 【183,919 円】																																			
(6) その他 (消耗品費、通信運搬費、北陸信越索道協会会費 等) 【3,010,414 円】																																			
3. 各種大会開催のため会場提供																																			
(1) 夏期 サマーノルディックフェスティバル、SAJ・A 級公認大会																																			
(2) 冬期 第 101 回全日本スキー選手権大会コンバインド競技、白馬少年スキー大会																																			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (リフト使用料等)	一 般 財 源
93,297,000	92,659,912	57,687,000		21,659,150	13,313,762

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	3目	スポーツ事業振興費
----	-----	----	---------	----	-----------

事業名	スポーツ振興事業	決算書の頁	P. 45～46
-----	----------	-------	----------

事業内容	1. 各種スポーツイベント、事業への助成 (1)スノーハーブクロスカントリー大会負担金 (2)白馬村スキークラブ補助金 (3)白馬高校スキー部補助金 (4)白馬村スキー選手育成事業等補助金 (5)各種スキー大会への助成 2. 村民荣誉賞・スポーツ特別功労賞等の授与 3. 北京オリンピック出場選手報告会
------	--

実績・成果	1. 各種スポーツイベント、事業への助成 負担金・補助金 (1)スノーハーブクロスカントリー大会負担金 322,303 円 (2)白馬村スキークラブ補助金 590,000 円 (3)白馬高校スキー部補助金 1,000,000 円 (4)白馬村スキー選手育成事業補助金 10,000,000 円 JOCジュニアオリンピックカップ全国ユース選抜マウンテンバイク大会 500,000 円 (5)①白馬少年スキー大会負担金 3,800,000 円 ②各種スキー大会負担金等 6,800,000 円 (全日本スキー選手権ジャンプ競技・コンバインド競技 2,000,000 円、2,900,000 円 全日本スキー技術選手権 1,000,000 円、サマーノルディックフェスティバル 900,000 円) <b>【23,012,303 円】</b>										
	2. 村民荣誉賞・スポーツ特別功労賞 2名 <b>【2,000,000 円】</b>  スポーツ育成振興奨励金・スポーツ功労賞・スキースポーツ育成奨励金 <b>【510,000 円】</b>										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種 目</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ功労賞 (マウンテンバイク 2名・アルペン 2名・クロスカントリー 1名 スノーボード 2名・フリースタイル 1名)</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>スキースポーツ育成振興奨励金 アルペン 2名 クロスカントリー 8名、スペシャルジャンプ 1名、ジャンプコンバインド 1名、 スノーボード 1名</td> <td>13名</td> </tr> <tr> <td>競技スポーツ大会出場奨励金</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>28名</td> </tr> </tbody> </table>	種 目	人 数	スポーツ功労賞 (マウンテンバイク 2名・アルペン 2名・クロスカントリー 1名 スノーボード 2名・フリースタイル 1名)	8名	スキースポーツ育成振興奨励金 アルペン 2名 クロスカントリー 8名、スペシャルジャンプ 1名、ジャンプコンバインド 1名、 スノーボード 1名	13名	競技スポーツ大会出場奨励金	7名	合 計	28名
	種 目	人 数									
スポーツ功労賞 (マウンテンバイク 2名・アルペン 2名・クロスカントリー 1名 スノーボード 2名・フリースタイル 1名)	8名										
スキースポーツ育成振興奨励金 アルペン 2名 クロスカントリー 8名、スペシャルジャンプ 1名、ジャンプコンバインド 1名、 スノーボード 1名	13名										
競技スポーツ大会出場奨励金	7名										
合 計	28名										
3. 北京オリンピック出場選手報告会運営業務 <b>【2,486,000 円】</b> (令和4年5月14日実施)											
4. その他(消耗品等) <b>【14,895 円】</b>											

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金等)	一 般 財 源
28,069,000	28,023,198			28,009,000	14,198

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	4目	ナショナルトレーニングセンター費
----	-----	----	---------	----	------------------

事業名	ナショナルトレーニングセンター(NTC)事業	決算書の頁	P. 46
-----	------------------------	-------	-------

**事業内容**  
 NTC競技別強化拠点(ノルディック複合)の指定を受けている白馬ジャンプ競技場及び白馬クロスカントリー競技場において、国の委託を受けて強化指定選手がトレーニングを円滑かつ効果的に行うことができるよう施設管理者と連携して施設を運営した。  
 また、中央競技団体(全日本スキー連盟)及び関係団体等と協議のうえ、競技力強化のために指定施設の機能強化を図った。

**実績・成果**

1. 中央競技団体(全日本スキー連盟)強化指定選手の施設利用実績等

ジャンプ競技場		クロスカントリー競技場	
日数	延人数	日数	延人数
178日	1,862名	211日	899名

2. 機能強化協議会の開催  
 1回(参加者:SAJ、JOC、施設管理者、機能強化ディレクター等)

3. 事業費の内訳

区分	内容	金額
報償費	マネジメントスタッフ、エリートアカデミー講師謝金	1,899,000円
旅費	機能強化ディレクター、エリートアカデミー創設に係る打合せ旅費	428,380円
消耗品費	消毒用アルコール、血中酸素測定キット等	207,251円
通信運搬費	動作解析映像システム等通信料	118,800円
委託料	クロスカントリー競技場コース整備費	1,050,000円
	医科学データ収集分析委託料	534,600円
	機能強化ディレクター委託料	876,000円
使用料	Zoomライセンス使用料	29,700円
NTC事業計		5,143,731円
参考:ジャンプ競技場維持管理事業への充当	施設使用料	3,910,100円
	施設整備費・燃料費等	6,457,605円
参考:クロスカントリー競技場維持管理事業への充当	施設使用料	330,500円
	燃料費	802,686円
<参考>委託事業総額(国庫受入額:17,544,156円)		16,644,622円
過年度国庫交付金返還金	令和元年度、2年度、3年度分過払い金の返金	5,131,592円

予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)			
		国庫支出金	地方債	その他	一般財源
10,530,000	10,275,323	6,044,000			4,231,323



3款	民生費	1項	社会福祉費	1目	社会福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	社会福祉総務事業	決算書の頁	P. 46～47
-----	----------	-------	----------

事業内容	<p>1. 民生児童委員活動</p> <p>民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、各担当地域における「住民の身近な相談相手」として必要な援助を行い、社会福祉の増進に寄与している。児童福祉法に規定する児童委員及び村の福祉委員も兼務している。</p> <p>委員数:22名(うち2名は主任児童委員)</p> <p>任期:令和4年12月1日から令和7年11月30日まで【4年度途中で委員改選】</p> <p>2. 補助金の交付</p> <p>社会福祉活動の中核的な役割を担う「白馬村社会福祉協議会」と、高齢者の生きがいと地域社会の活性化に貢献する「北アルプス広域シルバー人材センター」の事業推進に対し、法人の円滑な運営と地域福祉活動の充実を図るため助成を行う。</p>
------	---

実績・成果	<p>1. 民生児童委員活動 3,709,964円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当地区の住民の実態把握をするとともに、日常的な見守り活動の実施</li> <li>・社会福祉の制度やサービスについて、その情報や内容を住民に周知</li> <li>・特別豪雪地帯住宅除雪支援事業では、対象者の把握、実施状況の確認、就労証明を実施</li> <li>・災害時住民支え合いマップづくりへの協力</li> <li>・一人暮らし、高齢者世帯の実態把握の実施</li> <li>・毎月開催する定例会において、関係機関との連携と委員相互の情報交換の実施</li> <li>・議会及び小中学校との懇談による情報交換の実施</li> <li>・小学校におけるあいさつ運動の実施</li> <li>・任期満了に伴う退任者(11名)に対し記念品の贈呈</li> </ul> <p>【年間の活動状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動種別等</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談・支援 (件)</td> <td>183</td> <td>224</td> </tr> <tr> <td>  高齢者に関すること</td> <td>128</td> <td>147</td> </tr> <tr> <td>  障がい者に関すること</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>  子どもに関すること</td> <td>15</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>28</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>実態把握・地域活動・研修等 (件)</td> <td>756</td> <td>855</td> </tr> <tr> <td>訪問回数 (回)</td> <td>1,915</td> <td>2,046</td> </tr> <tr> <td>活動日数 (日)</td> <td>1,607</td> <td>1,676</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業費内訳】 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>説明(支払先等)</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">報償費</td> <td>福祉委員報酬</td> <td>2,023,000</td> </tr> <tr> <td>退任民生委員記念品</td> <td>86,864</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>活動委託料</td> <td>1,459,300</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>長野県民生児童委員協議会</td> <td>140,800</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>3,709,964</td> </tr> </tbody> </table>	活動種別等	令和3年度	令和4年度	相談・支援 (件)	183	224	高齢者に関すること	128	147	障がい者に関すること	12	14	子どもに関すること	15	4	その他	28	59	実態把握・地域活動・研修等 (件)	756	855	訪問回数 (回)	1,915	2,046	活動日数 (日)	1,607	1,676	科目	説明(支払先等)	金額	報償費	福祉委員報酬	2,023,000	退任民生委員記念品	86,864	委託料	活動委託料	1,459,300	負担金	長野県民生児童委員協議会	140,800	計		3,709,964
	活動種別等	令和3年度	令和4年度																																										
相談・支援 (件)	183	224																																											
高齢者に関すること	128	147																																											
障がい者に関すること	12	14																																											
子どもに関すること	15	4																																											
その他	28	59																																											
実態把握・地域活動・研修等 (件)	756	855																																											
訪問回数 (回)	1,915	2,046																																											
活動日数 (日)	1,607	1,676																																											
科目	説明(支払先等)	金額																																											
報償費	福祉委員報酬	2,023,000																																											
	退任民生委員記念品	86,864																																											
委託料	活動委託料	1,459,300																																											
負担金	長野県民生児童委員協議会	140,800																																											
計		3,709,964																																											

2. 補助金の交付

(1) 白馬村社会福祉協議会運営費 20,867,011円

- ・各種福祉事業の充実強化を図るための社会福祉協議会組織への支援  
補助金対象職員数:5名(正職員2名、嘱託2名、臨時1名)
- ・住民参加による福祉活動の展開(ボランティアの支援及び育成)  
子ども向け防災講座 2月25日 参加者7名  
ボランティアチャレンジ(認知症サポーター養成講座) 8月9日 参加者2名  
ボランティア研修会(傾聴ボランティア基礎講座) 8月26日、9月30日 参加者15名  
声の広報事業(音訳ボランティア声のポケット) スキルアップ講座開催
- ・福祉ニーズに即した社会福祉事業の実施(福祉車両・福祉用具の貸し出し、乗合タクシー事業、福祉理美容サービス、障がい者支援事業、ファミリーサポートセンター事業等)
  - ①第35回社会福祉大会(青少年育成大会と合同開催) 10月22日 ウイング21 参加者約180名
  - ②母子会 会員11世帯 総会、ボランティア体験等
  - ③手親の会(障がい者支援事業) 会員21名 総会、研修会、クリスマス会等の開催
  - ④遺族会 総会、例大祭、県戦没者遺族大会、県戦没者追悼式等
  - ⑤護国神社崇敬者会 6月11日 例大祭
  - ⑥日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護安心ネットワーク事業) 利用者4名
  - ⑦福祉有償運送事業 利用者8名 利用回数 268回(病院通院等)
  - ⑧生活福祉資金貸付事業(新型コロナウイルス感染症による緊急かつ一時的な生計維持のための貸付)

		R2	R3	R4
緊急小口資金	件数	99	35	4
	金額	19,800,000	7,000,000	800,000
総合支援資金	件数	98	77	3
	金額	51,210,000	42,030,000	1,800,000

- ・デイサービス(地域密着型通所介護)事業の実施

(2) 北アルプス広域シルバー人材センター補助金等 1,749,000円

- ・高齢者が働くことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献する活動を支援した。長野県シルバー人材センター連合会賛助会費(4,000円)を含む。

	広域全体	うち白馬村
会員数	571名(+11)	54名(△1)
受託件数	3,333件(+2)	374件(△5)

※( )は対前年度比

参考:白馬村管内におけるシルバー人材センター発注金額 27,513,540円

3. その他

職員給与費(手当・共済負担金含む) 30,275,885円/(職員給与4名分)

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (介護保険地域支 援事業受託金)	一 般 財 源
56,904,000	56,601,860	2,249,100		3,805,795	50,546,965

3款	民生費	1項	社会福祉費	2目	老人福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	老人福祉事業	決算書の頁	P. 47～48
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 特別豪雪地帯住宅除雪支援員派遣事業 自己の資力及び労力で除排雪できない高齢者等の世帯に対し、住宅除雪支援員の派遣を仲介するとともに、除雪に要する費用の一部を補助する。
	(1)派遣対象世帯 60歳以上の高齢者世帯、母子世帯、障がい者世帯等で、村民税所得割非課税世帯(近隣市町村に協力を得られる親族がいる場合は対象外)
	(2)補助額 1,625円(屋根雪の除排雪)、1,000円(玄関前除雪)／時
	2. 老人福祉保護措置 65歳以上の高齢者で、身体、精神、環境、経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な者の福祉の向上を図るため、養護老人ホームへの入所を措置する。
	3. 生活管理指導短期宿泊事業 社会適応が困難な在宅生活の高齢者に対し、一時的に老人福祉施設に宿泊させ、生活習慣等の指導及び体調調整を行うことで自立生活の助長及び要介護状態への進行を予防する。
4. 高齢者祝金事業 年度中に100歳を迎える高齢者に対し祝金(1人につき3万円)を支給し、敬老の意を表するとともにその福祉の増進を図る。	
5. 白馬村敬老会事業 多年にわたり社会に尽力していただきました方の長寿を地域で祝福し、高齢者自身も明るく、楽しい生活が営むことができるよう、地域の交流の促進を図るため、70歳以上の高齢者を招待して白馬村敬老会を開催する。	

実績・成果	1. 特別豪雪地帯住宅除雪支援員派遣事業																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>世帯区分</th> <th>派遣世帯数</th> <th>延べ派遣時間数</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者世帯</td> <td>18世帯</td> <td>199時間10分</td> <td>277,879円</td> </tr> <tr> <td>障がい者世帯</td> <td>0世帯</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>母子世帯</td> <td>0世帯</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18世帯</td> <td>199時間10分</td> <td>277,879円</td> </tr> </tbody> </table>	世帯区分	派遣世帯数	延べ派遣時間数	事業費	高齢者世帯	18世帯	199時間10分	277,879円	障がい者世帯	0世帯	-	-	母子世帯	0世帯	-	-	計	18世帯	199時間10分	277,879円
	世帯区分	派遣世帯数	延べ派遣時間数	事業費																	
	高齢者世帯	18世帯	199時間10分	277,879円																	
	障がい者世帯	0世帯	-	-																	
	母子世帯	0世帯	-	-																	
	計	18世帯	199時間10分	277,879円																	
	2. 老人福祉保護措置																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>被措置者数</th> <th>措置費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿島荘</td> <td>5名</td> <td>13,196,435円</td> <td>前年度より△1名</td> </tr> <tr> <td>光の園</td> <td>1名</td> <td>2,174,152円</td> <td>下伊那郡下條村</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6名</td> <td>15,370,587円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施設名	被措置者数	措置費	備考	鹿島荘	5名	13,196,435円	前年度より△1名	光の園	1名	2,174,152円	下伊那郡下條村	計	6名	15,370,587円					
	施設名	被措置者数	措置費	備考																	
鹿島荘	5名	13,196,435円	前年度より△1名																		
光の園	1名	2,174,152円	下伊那郡下條村																		
計	6名	15,370,587円																			
3. 生活管理指導短期宿泊事業																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>被措置者数</th> <th>措置費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鹿島荘</td> <td>1名</td> <td>198,990円</td> <td>33日間</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	被措置者数	措置費	備考	鹿島荘	1名	198,990円	33日間													
施設名	被措置者数	措置費	備考																		
鹿島荘	1名	198,990円	33日間																		

実績・成果	4. 高齢者祝金事業 年度中に100歳を迎える高齢者1名に高齢祝金(3万円/名)を支給				
	5. 白馬村敬老会事業 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				
	【事業費内訳】 (単位:円)				
	科目		説明(支払先等)		金額
	報償費		特別豪雪地帯住宅除雪支援員報酬		277,879
	役務費		除雪支援員傷害保険料等		137,548
	扶助費		高齢者祝金 1名		30,000
			老人福祉保護措置		15,370,587
			生活管理指導短期宿泊事業措置		198,990
			独居老人葬儀関係費用		198,900
		計		16,213,904	
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (入所者負担金他)	一般財源
16,272,000	16,213,904	132,050		13,549,649	2,532,205

3款	民生費	1項	社会福祉費	2目	老人福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	介護予防・地域支え合い事業	決算書の頁	P. 47～48
-----	---------------	-------	----------

事業内容	1. 介護予防・地域支え合い事業 白馬村高齢者福祉計画(令和3年度～令和5年度)の基本目標である「住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるしくみ」「健康で生きがいをもって暮らせるしくみ」を実現するため、高齢者の健康づくりや生きがいづくりを推進するとともに、在宅生活支援サービスの給付を行う。
	2. 白馬村デイサービスセンター管理事業 指定管理協定及び業務計画書に基づき、指定管理者である白馬村社会福祉協議会が適正な施設管理を行う。
	3. 要援護者台帳システム事業 災害時要援護者台帳システムを用いて、障がい者、高齢者など災害発生時に真に支援が必要な者を台帳に登録し、個人情報の管理を行う。

実績・成果	1. 介護予防・地域支え合い事業 7,708,634 円 (単位:円)																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>内容及び実績</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談支援事業 (白馬村社協委託事業)</td> <td>心配ごと相談、弁護士による無料法律相談など計 12 回実施(相談件数 32 件)</td> <td>246,378</td> </tr> <tr> <td>シニアクラブ助成事業 (県費補助)</td> <td>健康増進事業(ゲートボール大会、マレットゴルフ大会、スマイルボウリング、しめ縄づくり、男性の料理教室等)、環境美化活動(花いっぱい運動)に対する助成(15クラブ 1,280名)</td> <td>1,150,000</td> </tr> <tr> <td>配食サービス事業 (白馬メディア委託事業)</td> <td>サービス利用者は 32 名 年間配食数は 2,804 食</td> <td>2,658,936</td> </tr> <tr> <td>福祉理美容サービス事業 (白馬村社協委託事業)</td> <td>利用券交付2名(1人4枚交付)が利用、利用回数は7回(1回3千円の補助)</td> <td>21,000</td> </tr> <tr> <td>温泉施設利用高齢者等助成事業</td> <td>交付者数:895名、交付枚数:10,457枚 利用枚数:4,825枚</td> <td>1,928,800</td> </tr> <tr> <td>緊急通報装置貸与事業</td> <td>ひとり暮らし老人世帯において緊急通報装置を設置、利用者8名</td> <td>443,520</td> </tr> <tr> <td>高齢者にやさしい住宅改良事業</td> <td>実績2件、洗面・脱衣の段差解消及び手摺り設置、階段昇降機及び屋根の設置</td> <td>1,260,000</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	内容及び実績	事業費	相談支援事業 (白馬村社協委託事業)	心配ごと相談、弁護士による無料法律相談など計 12 回実施(相談件数 32 件)	246,378	シニアクラブ助成事業 (県費補助)	健康増進事業(ゲートボール大会、マレットゴルフ大会、スマイルボウリング、しめ縄づくり、男性の料理教室等)、環境美化活動(花いっぱい運動)に対する助成(15クラブ 1,280名)	1,150,000	配食サービス事業 (白馬メディア委託事業)	サービス利用者は 32 名 年間配食数は 2,804 食	2,658,936	福祉理美容サービス事業 (白馬村社協委託事業)	利用券交付2名(1人4枚交付)が利用、利用回数は7回(1回3千円の補助)	21,000	温泉施設利用高齢者等助成事業	交付者数:895名、交付枚数:10,457枚 利用枚数:4,825枚	1,928,800	緊急通報装置貸与事業	ひとり暮らし老人世帯において緊急通報装置を設置、利用者8名	443,520	高齢者にやさしい住宅改良事業	実績2件、洗面・脱衣の段差解消及び手摺り設置、階段昇降機及び屋根の設置	1,260,000
	事業名	内容及び実績	事業費																						
	相談支援事業 (白馬村社協委託事業)	心配ごと相談、弁護士による無料法律相談など計 12 回実施(相談件数 32 件)	246,378																						
	シニアクラブ助成事業 (県費補助)	健康増進事業(ゲートボール大会、マレットゴルフ大会、スマイルボウリング、しめ縄づくり、男性の料理教室等)、環境美化活動(花いっぱい運動)に対する助成(15クラブ 1,280名)	1,150,000																						
	配食サービス事業 (白馬メディア委託事業)	サービス利用者は 32 名 年間配食数は 2,804 食	2,658,936																						
	福祉理美容サービス事業 (白馬村社協委託事業)	利用券交付2名(1人4枚交付)が利用、利用回数は7回(1回3千円の補助)	21,000																						
	温泉施設利用高齢者等助成事業	交付者数:895名、交付枚数:10,457枚 利用枚数:4,825枚	1,928,800																						
	緊急通報装置貸与事業	ひとり暮らし老人世帯において緊急通報装置を設置、利用者8名	443,520																						
	高齢者にやさしい住宅改良事業	実績2件、洗面・脱衣の段差解消及び手摺り設置、階段昇降機及び屋根の設置	1,260,000																						
2. 白馬村デイサービスセンター管理事業(指定管理) 2,165,150 円																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設日数</td> <td>258日</td> <td>257日</td> <td>259日</td> <td>258日</td> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>3,813名</td> <td>3,698名</td> <td>3,725名</td> <td>3,375名</td> </tr> <tr> <td>日平均利用者数</td> <td>14.8名</td> <td>14.4名</td> <td>14.4名</td> <td>13.1名</td> </tr> </tbody> </table>		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	開設日数	258日	257日	259日	258日	延べ利用者数	3,813名	3,698名	3,725名	3,375名	日平均利用者数	14.8名	14.4名	14.4名	13.1名					
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																					
開設日数	258日	257日	259日	258日																					
延べ利用者数	3,813名	3,698名	3,725名	3,375名																					
日平均利用者数	14.8名	14.4名	14.4名	13.1名																					
3. 要援護者台帳システム事業 580,800 円 登録者数48名(新規登録:3名)																									

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (利用者負担金等)	一 般 財 源
10,668,000	10,454,584	1,097,000		2,206,192	7,151,392

3款	民生費	1項	社会福祉費	2目	老人福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	乗合タクシー運行事業	決算書の頁	P. 47～48
-----	------------	-------	----------

事業内容	<p>1. 乗合タクシー運行事業  移動手段を持たない高齢者等の買い物や通院に対する交通支援と社会参加を図るため、デマンド型乗合タクシーを運行する。  (1)運行方法 戸口から戸口までの乗合運行  (2)利用対象者 50歳以上、妊婦、母子家庭等、生活保護世帯、障害者手帳保持者、障害年金受給者、要介護又は要支援認定者、付添人  (3)利用料 300円/回</p> <p>2. 運転免許証自主返納支援事業  高齢者等の交通事故を防止するための対策として、運転免許証を自主返納した者を対象に、乗合タクシーの利用券33枚(11枚綴りの回数券×3冊)を交付する。</p>
------	---

実績・成果	<p>1. 乗合タクシー運行事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行日数</td> <td>243日</td> <td>242日</td> <td>243日</td> </tr> <tr> <td>延べ乗客数</td> <td>6,659名</td> <td>6,662名</td> <td>7,447名</td> </tr> <tr> <td>年度末登録者数</td> <td>744名</td> <td>766名</td> <td>722名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【運行経費内訳】 (単位:円)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>運行委託料</td> <td>10,535,019</td> </tr> <tr> <td>車両燃料費</td> <td>1,753,105</td> </tr> <tr> <td>予約センター委託料</td> <td>601,750</td> </tr> <tr> <td>その他(予約システム等)</td> <td>291,376</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,181,250</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 運転免許証自主返納支援事業  利用券交付者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23名</td> <td>36名</td> <td>23名</td> <td>15名</td> <td>15名</td> <td>136名</td> </tr> </tbody> </table>		令和2年度	令和3年度	令和4年度	運行日数	243日	242日	243日	延べ乗客数	6,659名	6,662名	7,447名	年度末登録者数	744名	766名	722名	運行委託料	10,535,019	車両燃料費	1,753,105	予約センター委託料	601,750	その他(予約システム等)	291,376	合計	13,181,250	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計	23名	36名	23名	15名	15名	136名
		令和2年度	令和3年度	令和4年度																																			
運行日数	243日	242日	243日																																				
延べ乗客数	6,659名	6,662名	7,447名																																				
年度末登録者数	744名	766名	722名																																				
運行委託料	10,535,019																																						
車両燃料費	1,753,105																																						
予約センター委託料	601,750																																						
その他(予約システム等)	291,376																																						
合計	13,181,250																																						
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計																																		
23名	36名	23名	15名	15名	136名																																		

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (利用者使用料他)	一般財源
13,387,000	13,181,250			8,602,300	4,578,950

3款	民生費	1項	社会福祉費	2目	老人福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	権利擁護事業	決算書の頁	P. 48
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 成年後見制度の利用促進 認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な者を保護し、支援するため、成年後見制度等の理解を深め、その制度の利用を促進する。これらは、北アルプス連携自立圏の取り組みとして平成28年3月に設立された北アルプス成年後見支援センターが中核となって実施する。また、北アルプス成年後見支援センターでは、親族や専門職等による支援が困難な者の法人後見等も受任する。
	2. 市町村長による後見開始の審判の申立 成年後見制度を利用するにあたり、親族等による後見開始の審判の申立が困難で、本人の保護を図るために審判の請求を行うことが必要である場合は、市町村長による審判の申立を行う。

実績・成果	1. 成年後見制度等の利用促進 (1)制度の利用に関する相談・支援 常設相談員による相談・支援 延べ78件(うち白馬村20件) (2)制度の普及・啓発 制度の普及・啓発を目的とした研修会を実施(4回) (3)法人後見等の受任								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4年度新規受任件数</td> <td>4件</td> <td>後見 4件</td> </tr> <tr> <td>4年度末受任件数</td> <td>16件</td> <td>後見 12件、保佐 4件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成28年度からの累計 後見 28件(うち白馬村 1件)、保佐 5件</p>		件数	内訳	4年度新規受任件数	4件	後見 4件	4年度末受任件数	16件
	件数	内訳							
4年度新規受任件数	4件	後見 4件							
4年度末受任件数	16件	後見 12件、保佐 4件							
	2. 市町村長による後見開始の審判の申立 該当なし								

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
1,186,000	1,130,000	560,000			570,000

3款	民生費	1項	社会福祉費	2目	老人福祉費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	高齢者移動支援事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 47~48
-----	--------------------------------------	-------	----------

事業内容	<p>新型コロナウイルスワクチンの接種を促進するため、移動手段のない高齢者に対し接種券とともにタクシー利用券を送付し、接種会場までの移動を支援した。</p> <p>【対象】 65歳以上の高齢者</p> <p>【交付枚数】 接種1回につきタクシーの往復利用券を1枚交付</p> <p>【タクシー事業者】 アルプス第一交通、アルピコタクシー、白馬観光タクシー</p>
	<p>【配布枚数】 接種4回目 2,176枚(4,352回分) 接種5回目 2,028枚(4,056回分)</p> <p>【実績】 接種4回目 利用回数 延 434回 接種5回目 利用回数 延 364回</p> <p>65歳以上ワクチン接種者の約9%が本事業を利用しており、本事業による移動支援は高齢者のワクチン接種の促進に一定の効果があったものと考えている。</p>

実績・成果	
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
1,604,000	1,554,280	1,500,000			54,280



3款	民生費	1項	社会福祉費	3目	障害者福祉費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	心身障害者福祉事業	決算書の頁	P. 48～49
-----	-----------	-------	----------

事業内容	障害者総合支援法、児童福祉法に基づく障害福祉サービス費、障害者医療費、身体障がい者の補装具購入・修理等の給付等により、障がい者及び障がい児を支援する。		
	自立支援給付 1. 介護給付 2. 訓練等給付 3. 特定障害者特別給付 4. 計画相談支援給付 5. 療養介護医療給付 6. 更生・育成医療給付 7. 補装具給付	障害児通所給付等 1. 障害児通所給付 2. 障害児相談支援給付	村外施設利用料 障がい者支援施設等通所交通費補助金

実績・成果	事業内容			
	事業名	事業内容	実績	事業費
自立支援給付	1. 介護給付	居宅介護(自宅で入浴・排泄・食事等の介助支援) 行動援護(行動が困難な人に、外出時の移動支援) 生活介護(常に介護を必要とする人に、昼間の介助等支援) 施設入所支援(介護が必要な人等に居住の場を提供) 短期入所(施設等に一時的に預け居住の場を提供) 療養介護(病院に入所し、治療や訓練及び生活指導)	延べ 17 名 延べ 12 名 延べ 188 名 延べ 48 名 延べ 70 名 延べ 24 名	57,032,103 円
	2. 訓練給付	共同生活援助(共同生活する住居で、日常生活上の援助等を行う) 就労移行支援(就労に必要な知識や能力の向上等の訓練を行う) 就労継続支援(生産活動場所の提供、継続的な就労の訓練を行う)	延べ 107 名 延べ 23 名 延べ 264 名	51,926,119 円
	3. 特定障害者特別給付	施設入所者やグループホーム等に入所している低所得者の食事の負担、家賃の実費負担額の軽減を行う	延べ 147 名	1,241,771 円
	4. 計画相談支援給付	サービス等利用計画を指定特定相談支援事業所が作成した際等に支給	延べ 177 名	2,285,757 円
	5. 療養介護医療給付	療養介護給付の医療に係わる費用を支給	延べ 24 名	2,018,511 円
	6. 更生・育成医療給付	障がいの除去、若しくは程度を軽くするために必要な医療	5名	969,992 円
	7. 補装具給付	失われた身体機能や損傷のある身体機能を補うための「補装具」の購入・修理費用の支給	12 名	616,936 円

実績 ・ 成 果	障害児通所給付等	1. 障害児通所給付	日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練	延べ 548 名	16,127,072 円
		2. 障害児相談支援給付	サービス等利用計画を指定特定相談支援事業所が作成した場合に支給	延べ 210 名	3,865,420 円
	村外施設利用料		大町市心身障害児母子通園訓練施設「あゆみ園」の通所費用を支給	2名	367,500 円
	障がい者支援施設等通所交通費補助金		障がい者支援施設等に通所している者に対して、交通費(実費)を補助	6名	239,360 円
	小計 / 136,690,541 円 /				
<p>保険機関手数料 / 280,826 円 / 国民健康保険団体連合会、社会保険診療報酬支払基金に対する審査・支払委託に係る手数料</p> <p>診断書作成料 / 44,000 円 / 障害支援区分認定に係る診断書作成料</p> <p>国庫負担金返還金 / 2,206,367 円 / 令和3年度国庫負担金の返還金</p> <p>電算委託料 / 715,000 円 / 障がい福祉に係るシステムを株式会社電算に委託</p> <p>その他負担金 / 185,000 円 / 障害支援区分認定審査会費負担金</p> <p>その他需用費 / 90,573 円 /</p>					
予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 ( 地方消費税交付金(社会保障) )	一 般 財 源
140,511,000	140,212,307	105,977,138		13,000,000	21,235,169

3款	民生費	1項	社会福祉費	3目	障害者福祉費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	地域生活支援事業	決算書の頁	P. 48～49
-----	----------	-------	----------

事業内容	障がい者及び障がい児が地域で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう地域の状況に応じた事業を実施し、地域の障がい者福祉の増進を図る。											
	<table border="0"> <tr> <td>1. 要約筆記奉仕員等派遣事業</td> <td>7. 障害者余暇活動支援事業</td> </tr> <tr> <td>2. 声の広報作成</td> <td>8. 日中一時支援事業</td> </tr> <tr> <td>3. スポーツ教室開催</td> <td>9. 巡回支援専門員</td> </tr> <tr> <td>4. 移動支援事業</td> <td>10. 地域活動支援センター運営事業</td> </tr> <tr> <td>5. 日常生活用具給付</td> <td>11. 障がい者相談支援事業運営負担金</td> </tr> <tr> <td>6. ストマ用装具等助成金</td> <td></td> </tr> </table>	1. 要約筆記奉仕員等派遣事業	7. 障害者余暇活動支援事業	2. 声の広報作成	8. 日中一時支援事業	3. スポーツ教室開催	9. 巡回支援専門員	4. 移動支援事業	10. 地域活動支援センター運営事業	5. 日常生活用具給付	11. 障がい者相談支援事業運営負担金	6. ストマ用装具等助成金
1. 要約筆記奉仕員等派遣事業	7. 障害者余暇活動支援事業											
2. 声の広報作成	8. 日中一時支援事業											
3. スポーツ教室開催	9. 巡回支援専門員											
4. 移動支援事業	10. 地域活動支援センター運営事業											
5. 日常生活用具給付	11. 障がい者相談支援事業運営負担金											
6. ストマ用装具等助成金												

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業内容</th> <th>実績</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 要約筆記奉仕員等派遣</td> <td>聴覚障がい者等の日常生活の情報保障として要約筆記奉仕員等を派遣</td> <td>4回</td> <td>153,240 円</td> </tr> <tr> <td>2. 声の広報作成 (白馬村社協委託事業)</td> <td>広報「はくば」等の音声吹替を社協に委託して視覚障がい者等に提供</td> <td>21 回</td> <td>31,912 円</td> </tr> <tr> <td>3. スポーツ教室開催 (白馬村社協委託事業)</td> <td>障がい者スポーツ教室等の開催</td> <td>5回</td> <td>36,300 円</td> </tr> <tr> <td>4. 移動支援事業</td> <td>移動が困難な障がい者の外出支援</td> <td>2名</td> <td>117,700 円</td> </tr> <tr> <td>5. 日常生活用具給付</td> <td>日常生活を支援する用具の給付</td> <td>146 件</td> <td>1,639,707 円</td> </tr> <tr> <td>6. ストマ用装具等助成金</td> <td>ストマ用装具の自己負担分補助</td> <td>22 件</td> <td>16,800 円</td> </tr> <tr> <td>7. 障害者余暇活動支援事 (白馬村社協委託事業)</td> <td>障がい者の余暇活動を提供</td> <td>13 名</td> <td>60,050 円</td> </tr> <tr> <td>8. 日中一時支援事業</td> <td>障がい者(児)の日中における活動の場等を提供</td> <td>278 回</td> <td>1,208,650 円</td> </tr> <tr> <td>9. 巡回支援専門員</td> <td>専門スタッフが保育所等を巡回して、障がいの早期発見を行う</td> <td>55 回</td> <td>510,351 円</td> </tr> <tr> <td>10. 地域活動支援センター運営事業 (白馬村社協委託事業)</td> <td>地域活動支援センター(せみとんぼ)の運営</td> <td>3名</td> <td>547,811 円</td> </tr> <tr> <td>11. 障がい者相談支援事業運営負担金 (北アルプス連携自立圏事業)</td> <td>障がい者相談支援について、大町市を中心とした体制により、運営を大町市社会福祉協議会に委託</td> <td>—</td> <td>1,992,000 円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">合計 /6,314,521 円/</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	事業内容	実績	事業費	1. 要約筆記奉仕員等派遣	聴覚障がい者等の日常生活の情報保障として要約筆記奉仕員等を派遣	4回	153,240 円	2. 声の広報作成 (白馬村社協委託事業)	広報「はくば」等の音声吹替を社協に委託して視覚障がい者等に提供	21 回	31,912 円	3. スポーツ教室開催 (白馬村社協委託事業)	障がい者スポーツ教室等の開催	5回	36,300 円	4. 移動支援事業	移動が困難な障がい者の外出支援	2名	117,700 円	5. 日常生活用具給付	日常生活を支援する用具の給付	146 件	1,639,707 円	6. ストマ用装具等助成金	ストマ用装具の自己負担分補助	22 件	16,800 円	7. 障害者余暇活動支援事 (白馬村社協委託事業)	障がい者の余暇活動を提供	13 名	60,050 円	8. 日中一時支援事業	障がい者(児)の日中における活動の場等を提供	278 回	1,208,650 円	9. 巡回支援専門員	専門スタッフが保育所等を巡回して、障がいの早期発見を行う	55 回	510,351 円	10. 地域活動支援センター運営事業 (白馬村社協委託事業)	地域活動支援センター(せみとんぼ)の運営	3名	547,811 円	11. 障がい者相談支援事業運営負担金 (北アルプス連携自立圏事業)	障がい者相談支援について、大町市を中心とした体制により、運営を大町市社会福祉協議会に委託	—	1,992,000 円	合計 /6,314,521 円/			
	事業名	事業内容	実績	事業費																																																	
	1. 要約筆記奉仕員等派遣	聴覚障がい者等の日常生活の情報保障として要約筆記奉仕員等を派遣	4回	153,240 円																																																	
	2. 声の広報作成 (白馬村社協委託事業)	広報「はくば」等の音声吹替を社協に委託して視覚障がい者等に提供	21 回	31,912 円																																																	
	3. スポーツ教室開催 (白馬村社協委託事業)	障がい者スポーツ教室等の開催	5回	36,300 円																																																	
	4. 移動支援事業	移動が困難な障がい者の外出支援	2名	117,700 円																																																	
	5. 日常生活用具給付	日常生活を支援する用具の給付	146 件	1,639,707 円																																																	
	6. ストマ用装具等助成金	ストマ用装具の自己負担分補助	22 件	16,800 円																																																	
	7. 障害者余暇活動支援事 (白馬村社協委託事業)	障がい者の余暇活動を提供	13 名	60,050 円																																																	
	8. 日中一時支援事業	障がい者(児)の日中における活動の場等を提供	278 回	1,208,650 円																																																	
	9. 巡回支援専門員	専門スタッフが保育所等を巡回して、障がいの早期発見を行う	55 回	510,351 円																																																	
	10. 地域活動支援センター運営事業 (白馬村社協委託事業)	地域活動支援センター(せみとんぼ)の運営	3名	547,811 円																																																	
11. 障がい者相談支援事業運営負担金 (北アルプス連携自立圏事業)	障がい者相談支援について、大町市を中心とした体制により、運営を大町市社会福祉協議会に委託	—	1,992,000 円																																																		
合計 /6,314,521 円/																																																					

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
6,678,000	6,314,521	2,733,000			3,581,521

3款	民生費	1項	社会福祉費	4目	社会福祉施設費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	保健福祉ふれあいセンター維持管理事業	決算書の頁	P. 50
-----	--------------------	-------	-------

事業内容	1. 保健福祉ふれあいセンター維持管理事業 白馬村保健福祉ふれあいセンターの施設・設備の維持管理を行う。
------	---

実績・成果	1. 保健福祉ふれあいセンター維持管理事業 (単位:円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>業務名等</th> <th>内容及び実績</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エレベータ保守点検業務</td> <td>定期保守、建築基準法に定める定期検査</td> <td>290,400</td> </tr> <tr> <td>警備業務</td> <td>防犯サービス、火災監視サービス</td> <td>191,400</td> </tr> <tr> <td>消防設備保守点検業務</td> <td>消防用設備の機能保全のための点検</td> <td>176,000</td> </tr> <tr> <td>地下貯蔵タンク漏洩検査</td> <td>地下タンクの定期検査</td> <td>33,000</td> </tr> <tr> <td>清掃業務</td> <td>年2回実施</td> <td>323,400</td> </tr> <tr> <td>施設・設備の修繕</td> <td>暖房修繕、窓・換気扇修繕、誘導灯取替等</td> <td>850,733</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>LPガス、灯油代</td> <td>174,998</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>電気代、水道代</td> <td>3,484,059</td> </tr> <tr> <td>LED照明リース料</td> <td>LED照明器具リース料(H30.6～R7.5)</td> <td>1,587,600</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>消耗品・床マットレンタル料等</td> <td>188,138</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>7,299,728</td> </tr> </tbody> </table>	業務名等	内容及び実績	事業費	エレベータ保守点検業務	定期保守、建築基準法に定める定期検査	290,400	警備業務	防犯サービス、火災監視サービス	191,400	消防設備保守点検業務	消防用設備の機能保全のための点検	176,000	地下貯蔵タンク漏洩検査	地下タンクの定期検査	33,000	清掃業務	年2回実施	323,400	施設・設備の修繕	暖房修繕、窓・換気扇修繕、誘導灯取替等	850,733	燃料費	LPガス、灯油代	174,998	光熱水費	電気代、水道代	3,484,059	LED照明リース料	LED照明器具リース料(H30.6～R7.5)	1,587,600	その他	消耗品・床マットレンタル料等	188,138	計		7,299,728
	業務名等	内容及び実績	事業費																																		
	エレベータ保守点検業務	定期保守、建築基準法に定める定期検査	290,400																																		
	警備業務	防犯サービス、火災監視サービス	191,400																																		
	消防設備保守点検業務	消防用設備の機能保全のための点検	176,000																																		
	地下貯蔵タンク漏洩検査	地下タンクの定期検査	33,000																																		
	清掃業務	年2回実施	323,400																																		
	施設・設備の修繕	暖房修繕、窓・換気扇修繕、誘導灯取替等	850,733																																		
	燃料費	LPガス、灯油代	174,998																																		
	光熱水費	電気代、水道代	3,484,059																																		
	LED照明リース料	LED照明器具リース料(H30.6～R7.5)	1,587,600																																		
	その他	消耗品・床マットレンタル料等	188,138																																		
	計		7,299,728																																		
※新型コロナワクチン集団接種会場として、別途燃料費 200,000 円、光熱水費 150,000 円を支出																																					
使用料収入																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入額</td> <td>284,200 円</td> <td>263,100 円</td> <td>297,300 円</td> </tr> </tbody> </table>			令和2年度	令和3年度	令和4年度	収入額	284,200 円	263,100 円	297,300 円																												
	令和2年度	令和3年度	令和4年度																																		
収入額	284,200 円	263,100 円	297,300 円																																		

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	その他(ふれあいセンター使用料)	一 般 財 源
7,577,000	7,299,728			297,300	7,002,428

3款	民生費	1項	社会福祉費	4目	社会福祉施設費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	社会福祉施設事業	決算書の頁	P. 50
-----	----------	-------	-------

事業内容	1. 北アルプス広域連合の鹿島荘運営費及び改築費負担金 認知症対応型グループホーム建築負担金
	2. 白馬村地域医療介護総合確保基金事業補助金 (介護施設等整備分、介護施設等の施設開設準備経費等支援分)

実績・成果	1. 北アルプス広域連合負担金							
	<table border="1"> <tr> <td>鹿島荘運営費負担金</td> <td>607,000 円</td> </tr> <tr> <td>鹿島荘改築事業負担金</td> <td>4,543,000 円</td> </tr> <tr> <td>福祉施設等建設事業費</td> <td>563,000 円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5,713,000 円</td> </tr> </table>	鹿島荘運営費負担金	607,000 円	鹿島荘改築事業負担金	4,543,000 円	福祉施設等建設事業費	563,000 円	合 計
鹿島荘運営費負担金	607,000 円							
鹿島荘改築事業負担金	4,543,000 円							
福祉施設等建設事業費	563,000 円							
合 計	5,713,000 円							
実績・成果	2. 白馬村地域医療介護総合確保基金事業(介護施設等整備分)補助金 小規模多機能型居宅介護事業所「おらの家 あそなか」開設に対する補助							
	<table border="1"> <tr> <td>介護施設等整備分</td> <td>36,288,000 円</td> </tr> <tr> <td>介護施設等の施設開設準備経費等支援分</td> <td>5,436,000 円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>41,724,000 円</td> </tr> </table>	介護施設等整備分	36,288,000 円	介護施設等の施設開設準備経費等支援分	5,436,000 円	合 計	41,724,000 円	
介護施設等整備分	36,288,000 円							
介護施設等の施設開設準備経費等支援分	5,436,000 円							
合 計	41,724,000 円							

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
47,437,000	47,437,000	41,724,000			5,713,000

3款	民生費	1項	社会福祉費	5目	介護保険費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	介護保険事業	決算書の頁	P. 50～51
-----	--------	-------	----------

事業内容

介護保険法に基づき、保険者である北アルプス広域連合が介護保険事業を運営しており、要介護認定を受けた被保険者に対し、介護サービス事業者が介護保険サービスを提供している。村は、介護保険に関する事務の事務委託に関する規約(平成12年2月1日告示第2号)に基づき、介護保険事業の身近な相談窓口として、介護保険に関する申請等の受付事務を実施している。

実績・成果

1 要介護認定者数(令和5年3月31日現在)  
1号被保険者数 2,765名(前年比△12名) (単位:名、%)

認定区分		認定者数	増減	構成比	増減
軽度	要支援1	30	4	47.1	3.2
	要支援2	38	△7		
	要介護1	117	20		
中度	要介護2	71	6	30.3	△0.2
	要介護3	48	△4		
重度	要介護4	49	△9	22.6	△3.0
	要介護5	40	0		
合計		393	10	100.0	0.0

2 介護保険サービス給付件数 (単位:件)

介護保険サービス	要支援	要介護	計	増減
居宅(介護予防)サービス	790	4,222	5,012	△200
地域密着型(介護予防)サービス	0	1,543	1,543	△30
介護老人福祉施設(特養)※	0	644	644	115
介護老人保健施設(老健)	0	667	667	71
介護療養型医療施設	0	51	51	6
合計	790	7,127	7,917	△38

※介護老人福祉施設入居者数(※カッコ内数字は前年度末入居者数) (単位:名)

白嶺	38(35)	銀松苑	4(2)	長野市内	1(1)
カトレヤ	1(1)	ライフ松川	1(1)		
高瀬荘	0(1)	リーベおおまち	2(2)	計	47(43)

➤ 北アルプス広域連合負担金 159,639,000円 国民健康保険団体連合会 16,668円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
159,656,000	159,655,668				159,655,668

3款	民生費	1項	社会福祉費	5目	介護保険費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	地域包括支援センター・地域支援事業	決算書の頁	P. 50～51
-----	-------------------	-------	----------

事業内容	<p>地域包括支援センターの運営と、地域支援事業は、被保険者が要介護状態・要支援状態となることを防止するとともに、要介護状態となった場合でも、可能な限り地域で自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として行うものです。</p> <p>平成 26 年の制度改正により、従前の介護予防事業等と要支援者に対する予防給付のうち介護予防訪問介護と介護予防通所介護を併せ、介護予防・日常生活支援総合事業(新しい総合事業)に再編される等、多様化したサービスや事業を展開しています。</p>

実績・成果	区分		事業内容・実績	事業費(円)
	1. 介護予防・日常生活支援総合事業			9,968,917
	訪問型サービスC (短期集中予防)	理学療法士、作業療法士のリハ専門職等が、訪問により、短期集中(3～6カ月)の自立に向けた支援。 2名49回(白馬診療所)		351,820
	通所型サービスB (住民主体による支援)	地域住民が主体となって、定期的開催される通いの場(食事会)に対し1回、5,000円の補助。 22回 延べ79名(ハル家)		111,000
	通所型サービスC (短期集中予防)	生活機能を改善するため、トレーニング機器を使用した運動、「まめった講座」を実施。 44回 延べ286名(神城醫院)		1,120,000
	一般介護予防事業			8,386,097
	介護予防把握事業	チェックリスト等により支援対象者を早期に把握し、介護予防事業等へつなげる支援		3,167,800
	介護予防普及啓発事業	体操、歌などによる介護予防教室の実施。 180回、延べ1,289名(建学塾)		4,937,097
	地域介護予防活動支援事業	地域の通いの場参加者へ補助(100円/名) 年間373回 延べ2,812名(社協)		281,200
	2. 包括的支援事業(包括支援センターの運営)等			19,033,074
	包括的支援事業	保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員配置		17,438,498
	介護予防サービス計画作成	要支援1・2の方の計画作成 694件 (居宅介護支援事業所委託 125件)		608,880
	総合相談支援	初期段階、継続的・専門的な相談支援 延べ791名		16,829,618
	権利擁護事業	成年後見制度、措置入所、高齢者虐待、困難事例、消費者被害の防止対応 14名		
	ケアマネ支援	個別支援19名・ケアマネ連絡会2回		
地域支援ネットワークの構築	介護事業所連絡会12回 地域ケア会議5回			

実績・成果	2. 包括的支援事業(包括支援センターの運営)等					
	任意事業				1,594,576	
	家族介護用品支給事業	在宅で要介護4、5の者を介護する非課税世帯の方に、おむつ用品等の購入費用(上限 75,000 円)を助成 15 名(社協)			301,640	
	認知症サポーター養成事業	認知症サポーター養成講座 8 回 180 名、			1,229,686	
	その他事業	① 安心コール:独居高齢者に定期的に電話をし、孤立解消、安否確認 4 名 187 回(社協) ② スマイルデンワ:ボランティアによる独居高齢者等の話相手 50 回・延べ 110 名 ③ スマイルボックス:高齢者の集いの場 22 回・85 名 ④ おとはこ:レコード鑑賞会を主とした集いの場 12 回・延べ 147 名			63,250	
	3. 包括的支援事業(社会保障充実分)				10,732,974	
	在宅医療・介護連携推進事業	医療・介護関係者の方々の連携のサポートを行う「在宅医療・介護連携支援センター」への運営負担金			470,000	
	生活支援体制整備事業	高齢者の生活支援サービスの体制整備を推進する生活支援コーディネーターの配置協議体の設置			6,417,866	
	認知症初期集中支援推進事業	認知症の人及び家族の支援を包括的、集中的に行う「認知症初期集中支援チーム」へ運営負担金			1,097,000	
	認知症地域支援ケア向上事業	認知症地域支援推進員の配置、認知症カフェ 17 回 153 名、相談会 6 回 5 名 白馬村見守りネットワーク会議 1 回 27 名			2,748,108	
	4. 合計				39,734,965	
	予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
			国県支出金	地 方 債	そ の 他 (地域支援事業受託金等)	一 般 財 源
	40,639,000	39,734,965			39,734,965	



3款	民生費	1項	社会福祉費	6目	住民総務費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	住民総務事業	決算書の頁	P. 52
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 保護司・関係団体を支援し更生保護活動を推進 2. 人権教育の啓発推進 3. 行路人等の扶助
------	--

実績・成果	1. 保護司・関係団体の支援 211,000 円 ・白馬村保護司会活動事業補助金 80,000 円 ・大北地区保護司会活動補助金 20,000 円 ・大町人権擁護委員協議会白馬地区委員活動事業補助金 60,000 円 ・大町人権擁護委員協議会助成金 51,000 円  2. 人権教育の啓発推進 ・「第 72 回社会を明るくする運動推進大会」は新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止となったが、啓発番組を作成し、ケーブルテレビで放映した。 ・人権教室 推進月間の 10 月に開催。令和4年度は白馬幼稚園で開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。 ・人権の花運動 小学校へ人権の花プランター配布、啓発ノベルティの作成・配布、記録誌の印刷、関係機関への配布 人権の花関連消耗品 用土、啓発物品ほか 103,225 円 記録紙印刷費 82,500 円 ・青少年育成村民大会を社会福祉大会と合わせて開催。(10月22日) 木村泰子氏を講師に迎えウイング21で講演会等を実施。 講師謝礼 11,300 円  3. 行路人等の扶助 7,000 円 行路人等に対し、運賃相当額を支給 ・500 円×14 人=7,000 円  4. その他 17,930,220 円 (職員人件費)
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
18,701,000	18,345,245				18,345,245

3款	民生費	1項	社会福祉費	6目	住民総務費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	住民国保事業	決算書の頁	P. 52
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 国民健康保険事業勘定特別会計への繰出 国民健康保険事業は、構造的に国民健康保険税(以下「国保税」と記載)負担能力の低い低所得者の加入割合が高いため、他の被保険者の国保税の負担が相対的に重いものとなっている。 また、保険者の責めに帰さない事情による医療費増等の影響を考慮し、国民健康保険事業の運営を安定させるために繰入を実施することとされている。
------	---

実績・成果	【繰出金の内容】		
	保険基盤安定繰出金	67,774,590円	保険税軽減等に係る繰出し 保険税軽減分：45,138,108円 (県3/4、村1/4負担) 保険者支援分：22,636,482円 (国1/2、県・村1/4負担)
	財政安定化支援事業繰出金	13,163,000円	保険財政の安定・健全化に係る繰出し
	地方単独事業減額措置繰出金	166,208円	地方単独事業(公費給付調整額)に係る繰出し
	出産育児一時金繰出金	2,337,807円	出産育児一時金(費用の2/3を繰出し)
	人件費繰出金	16,329,776円	職員人件費(2名分)に係る繰出し
	事務費繰出金	5,544,154円	事務費に係る繰出し
	未就学児均等割繰出金	769,648円	未就学児均等割減税分補填
	計	106,085,183円	

※国民健康保険事業特別会計への繰出金  
令和4年度の繰出額は、前年度比7,947,377円の増となった。保険基盤安定繰り出し金の増額が主な要因である。  
保険基盤安定制度により、国保税軽減分(低所得者に対する保険税軽減相当額の繰出し)及び保険者支援分(保険税軽減の対象となる低所得者数に応じた財政支援としての繰出し)については、国県の補助がある。  
また、交付税措置のある費用については、村の負担分と合わせ国民健康保険事業勘定特別会計へ繰出しを実施した。保険者の責めに帰さない事情(低所得者数・年齢構成差)による保険給付費の増を勘案した財政安定化支援事業、及び出産育児一時金、職員給与等に係る人件費の繰出し、未就学児均等割減導入補填、事業運営に係る事務費の所要額の繰出しを実施した。

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
106,086,000	106,085,183	50,830,942			55,254,241

3款	民生費	1項	社会福祉費	6目	住民総務費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	後期高齢者医療事業	決算書の頁	P. 52
-----	-----------	-------	-------

事業内容	1. 後期高齢者医療広域連合への負担金の支払い
	2. 後期高齢者医療特別会計への繰出し
	3. 高齢者の保健事業と介護予防との一体的な実施事業の取組み

実績・成果	<b>1. 後期高齢者医療広域連合への負担金</b>			
	区 分	令和4年度	内 容	前年比
	療養給付費負担金	74,189,583 円	療養給付費に係る負担金	3,946,994 円
	事務費負担金	3,735,136 円	事務費に係る負担金	78,125 円
	合計	77,924,719 円		4,052,119 円
	<b>2. 後期高齢者医療特別会計への繰出し</b>			
	区 分	令和4年度	内 容	前年比
	保険基盤安定繰出金	23,853,796 円	保険料軽減分に係る繰出し	2,165,714 円
	事務費繰出金	1,794,824 円		164,286 円
	合計	25,648,620 円		2,330,000 円
<b>3. 高齢者の保健事業と介護予防との一体的な実施事業の取組み</b>				
①栄養指導 26 人を抽出し、保健師・管理栄養士による面接・訪問・電話により、健康状態や心身機能(フレイル)の状態を把握				
②生活習慣病等重症化予防 26 人を抽出し、保健師・管理栄養士による 2 回の保健指導を実施。アセスメント結果に応じ目標を設定し、適切な医療につなげられるための受診勧奨・保健指導を実施				
③健康状態不明者実態把握 27 人を抽出し、保健師・包括支援センター職員の訪問等による健診受診勧奨を実施。 健診受信に結び付いた人数 3 人				
④健康教育・健康相談・フレイル状態の把握 保健師・管理栄養士による「運動」と「栄養」をテーマにしたフレイル予防のための健康相談を 通いの場で実施。				
<b>4. その他(人件費等) 8,313,766 円</b>				
財源内訳の「その他」		8,625,020 円		
【雑】後期高齢者健康診査事業補助金		1,677,500 円		
【雑】長野県後期高齢者医療広域連合補助金		6,617,520 円		
【雑】後期高齢者人間ドック等助成事業		330,000 円		

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
112,312,000	111,887,105	17,890,347		8,625,020	85,371,738

3款	民生費	1項	社会福祉費	7目	福祉医療費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	福祉医療費給付事業	決算書の頁	P. 52～53
-----	-----------	-------	----------

事業内容  
 受給者に対し、保険給付に係る自己負担分から1レセプトあたり500円の自己負担額を控除し、福祉医療給付費として支給。

実績・成果

1. 受給者数

区 分	令和5年3月31日現在	
	世帯数	受給者数
子ども(0～18歳到達の年度末まで)	672世帯	1,137名
母子家庭・父子家庭・父母のいない子	56世帯	135名
障がい者 (身体障がい者1～4級、療育手帳A1～B2、精神手帳1～3級、 国民年金別表該当者、特別児童扶養手当該当者)	303世帯	316名
計	1,031世帯	1,588名

2. 給付実績

区 分	総医療費	支給該当件数 (レセプト件数)	支 給 額	
				うち県補助金
子ども	80,290,155円	7,842件	17,308,533円	3,440,000円
母子等	34,774,073円	980件	1,871,510円	1,109,000円
障がい者	250,992,270円	4,746件	14,227,923円	6,817,000円
計	366,056,498円	13,568件	33,407,966円	11,366,000円

福祉医療費の支給により、受給者の医療費負担の軽減を図った。

3. その他 2,337,186円  
 ○事務費補助金〔歳入〕  
 福祉医療に関する事務費として長野県から補助金が交付  
 補助率:補助基準額の1/2=672,000円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
36,093,000	35,745,152	12,038,000			23,707,152



3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	放課後子どもプラン事業(放課後子ども教室)	決算書の頁	P. 53～54
-----	-----------------------	-------	----------

事業内容	放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、異年齢間の交流や地域の人との関わりにより、児童の育ちを促進する。
	1. 名称 北小放課後子ども教室(白馬村役場多目的研修集会施設内) 2. 開設日と開設時間 学校開校日の毎週月・水曜日 学校の授業日: 下校時～午後5時 3. 負担金 1年 1,000 円/人

実績・成果	1. 利用登録者数 19名																																										
	2. 利用者数 (単位:名)																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設日数(日)</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>延べ人数</td> <td>17</td> <td>45</td> <td>71</td> <td>82</td> <td>25</td> <td>106</td> <td>118</td> <td>102</td> <td>62</td> <td>52</td> <td>90</td> <td>37</td> <td>755</td> </tr> </tbody> </table>	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	開設日数(日)	2	6	8	7	2	7	8	8	6	4	8	4	70	延べ人数	17	45	71	82	25	106	118	102	62	52	90	37	755
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計																													
開設日数(日)	2	6	8	7	2	7	8	8	6	4	8	4	70																														
延べ人数	17	45	71	82	25	106	118	102	62	52	90	37	755																														
※ 1年生は6月27日より利用開始																																											
3. その他活動	・夏休み特別こども教室を実施した。																																										
事業費内訳	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>626,508</td> <td>指導員3名</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>26,029</td> <td>通信費</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>66,032</td> <td>消耗品費、保険料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>718,569</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額(円)	内容	人件費	626,508	指導員3名	管理費	26,029	通信費	事業費	66,032	消耗品費、保険料	合計	718,569																												
区分	金額(円)	内容																																									
人件費	626,508	指導員3名																																									
管理費	26,029	通信費																																									
事業費	66,032	消耗品費、保険料																																									
合計	718,569																																										

予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他(負担金)	一般財源
804,000	718,569	260,000		19,000	439,569

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	放課後子どもプラン事業(放課後児童クラブ)	決算書の頁	P. 53～54
-----	-----------------------	-------	----------

事業内容	<p>保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。</p> <p>1. 名称          白馬北小放課後児童クラブ(白馬村保健福祉ふれあいセンター内)          白馬南小放課後児童クラブ(白馬南小学校体育館内)</p> <p>2. 開設日と開設時間          日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く日          学校の授業日:下校時～午後6時          学校の休業日:午前8時～午後6時</p> <p>3. 利用料          1ヶ月2,300円/人</p>
------	---

実績・成果	1. 登録者数 (単位:名)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北小児童クラブ</td> <td>59</td> <td>59</td> <td>37</td> <td>46</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>南小児童クラブ</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>83</td> <td>84</td> <td>49</td> <td>60</td> <td>71</td> </tr> </tbody> </table>						年	H30	R1	R2	R3	R4	北小児童クラブ	59	59	37	46	52	南小児童クラブ	24	25	12	14	19	合計	83	84	49	60	71																																																																			
	年	H30	R1	R2	R3	R4																																																																																												
	北小児童クラブ	59	59	37	46	52																																																																																												
	南小児童クラブ	24	25	12	14	19																																																																																												
	合計	83	84	49	60	71																																																																																												
	2.利用者 (単位:日・名)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開設日</td> <td>20</td> <td>22</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>26</td> <td>24</td> <td>25</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>23</td> <td>22</td> <td>26</td> <td>287</td> </tr> <tr> <td>北小放課後児童クラブ</td> <td>222</td> <td>322</td> <td>339</td> <td>349</td> <td>365</td> <td>302</td> <td>312</td> <td>308</td> <td>261</td> <td>223</td> <td>264</td> <td>239</td> <td>3,506</td> </tr> <tr> <td>南小放課後児童クラブ</td> <td>61</td> <td>94</td> <td>118</td> <td>115</td> <td>113</td> <td>93</td> <td>132</td> <td>92</td> <td>71</td> <td>98</td> <td>114</td> <td>129</td> <td>1,230</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23</td> <td>416</td> <td>457</td> <td>464</td> <td>478</td> <td>395</td> <td>444</td> <td>400</td> <td>332</td> <td>321</td> <td>378</td> <td>368</td> <td>4,736</td> </tr> <tr> <td>前年度増減</td> <td>21</td> <td>91</td> <td>68</td> <td>70</td> <td>101</td> <td>93</td> <td>83</td> <td>2</td> <td>△62</td> <td>59</td> <td>94</td> <td>68</td> <td>688</td> </tr> </tbody> </table>													月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	開設日	20	22	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	287	北小放課後児童クラブ	222	322	339	349	365	302	312	308	261	223	264	239	3,506	南小放課後児童クラブ	61	94	118	115	113	93	132	92	71	98	114	129	1,230	合計	23	416	457	464	478	395	444	400	332	321	378	368	4,736	前年度増減	21	91	68	70	101	93	83	2	△62	59	94	68	688
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計																																																																																				
	開設日	20	22	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	287																																																																																				
	北小放課後児童クラブ	222	322	339	349	365	302	312	308	261	223	264	239	3,506																																																																																				
	南小放課後児童クラブ	61	94	118	115	113	93	132	92	71	98	114	129	1,230																																																																																				
合計	23	416	457	464	478	395	444	400	332	321	378	368	4,736																																																																																					
前年度増減	21	91	68	70	101	93	83	2	△62	59	94	68	688																																																																																					
3. 運営経費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>7,587,120</td> <td>常勤指導員3名 代替指導員5名 計8名</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>18,360</td> <td>灯油</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>177,602</td> <td>通信費、機器借上料</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>276,294</td> <td>消耗品費、保険料、口座振替手数料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,059,376</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		区分	金額(円)	内容	人件費	7,587,120	常勤指導員3名 代替指導員5名 計8名	燃料費	18,360	灯油	管理費	177,602	通信費、機器借上料	事業費	276,294	消耗品費、保険料、口座振替手数料	合計	8,059,376																																																																															
区分	金額(円)	内容																																																																																																
人件費	7,587,120	常勤指導員3名 代替指導員5名 計8名																																																																																																
燃料費	18,360	灯油																																																																																																
管理費	177,602	通信費、機器借上料																																																																																																
事業費	276,294	消耗品費、保険料、口座振替手数料																																																																																																
合計	8,059,376																																																																																																	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (負担金)	一般財源
8,296,000	8,059,376	4,707,000		1,267,300	2,085,076

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	児童手当給付事業	決算書の頁	P. 53～54
-----	----------	-------	----------

事業内容

児童を養育している家庭等の生活の安定に寄与すること及び次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、中学校修了までの児童の保護者等に児童手当を年3回(6月、10月、2月)支給する。

児童手当月額支給額(1人当たり)

3歳未満 … 一律 15,000 円

3歳以上小学校修了前 … 10,000 円(第3子以降\*は 15,000 円)

中学生 … 一律 10,000 円

児童の保護者等の所得が所得制限限度額以上の場合 … 一律 5,000 円

また、所得上限限度額以上の場合 … 資格廃止

\*第3子以降とは、高校卒業までの養育している児童のうち、3番目以降の児童のことをいう。

実績・成果

1. 児童手当の支給

月	6月 (2～5月)	10月 (6～9月)	2月 (10～1月)	合計
対象児童数	3,638名	3,506名	3,577名	10,721名
(内3歳未満)	552名	515名	505名	1,572名
(内小学校修了前)	2,261名	2,173名	2,252名	6,686名
(内中学校修了前)	825名	818名	820名	2,463名
支給金額	38,640,000円	36,580,000円	37,295,000円	112,515,000円

前年比 延対象児童数: △516名 支給金額 : △4,635,000円

2. その他の支出 56,683円

印刷製本費(封筒、支払通知書等)56,683円

特定財源内訳

(単位:円)

	被用者	非被用者	特例給付	合計
国庫交付金	50,950,666	28,386,666	1,130,000	80,467,332
県費負担金	10,181,499	7,431,666	214,166	17,827,331
合計	61,132,165	35,818,332	1,344,166	98,294,663

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
112,592,000	112,571,683	98,294,663			14,277,020



3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	児童手当等給付事業(その他)	決算書の頁	P. 53～54
-----	----------------	-------	----------

事業内容	1. 施設型給付費 子ども・子育て支援新制度に基づき、新制度に移行した幼稚園に公定価格より算出された給付費を利用施設に支出する。
	2. 地域型保育給付費 子ども・子育て支援新制度に基づき、認定こども園等を利用する子どもがいる場合、公定価格により算出された給付費を利用施設に支出する。
	3. 施設等利用給付費 令和元年 10 月より開始された幼児教育・保育無償化により、幼稚園等を利用する子どもの利用料(保育料)について、3 歳以上児は、月額 25,700 円まで。3 歳未満児は、月額 42,000 円まで、保育料等が無償となる。 ※3 歳以上児で、保育の必要性の認定を受けた場合には、預かり保育等が月額最大 11,300 円まで無償となる。 ※3 歳未満児は、保育の必要性の認定があり、住民税非課税世帯のみ対象となる。
	4. 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例交付金 新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線で働く保育士等に対して、処遇改善のため、令和 4 年 2 月から 9 月までの間、収入を3%程度引き上げるための措置実施することを目的とした交付金。
	5. 保育所等整備補助金 小規模保育園開設に伴う補助金
	6. 新型コロナウイルス感染症対策補助金 保育所等において、感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な経費のほか、衛生用品等の購入や消毒に必要となる経費を補助する。

実績・成果	1. 施設型給付費 42,448,968 円						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用施設</th> <th>年齢</th> <th>対象人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白馬幼稚園</td> <td>3 歳以上児</td> <td>63 名</td> </tr> </tbody> </table>	利用施設	年齢	対象人数	白馬幼稚園	3 歳以上児	63 名
	利用施設	年齢	対象人数				
	白馬幼稚園	3 歳以上児	63 名				
2. 地域型保育給付費 13,710,060 円							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用施設</th> <th>年齢</th> <th>対象人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Familia Hakuba</td> <td>未満児</td> <td>5 名</td> </tr> </tbody> </table>	利用施設	年齢	対象人数	Familia Hakuba	未満児	5 名	
利用施設	年齢	対象人数					
Familia Hakuba	未満児	5 名					

実績・成果	3. 施設等利用給付費 889,850 円																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>種別</th> <th>対象人数(名)</th> <th>給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白馬幼稚園</td> <td>預かり保育</td> <td>14</td> <td>445,850</td> </tr> <tr> <td>こどものにわ</td> <td>認可外保育施設</td> <td>1</td> <td>444,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>15</td> <td>889,850</td> </tr> </tbody> </table>				対象施設	種別	対象人数(名)	給付額(円)	白馬幼稚園	預かり保育	14	445,850	こどものにわ	認可外保育施設	1	444,000	合計		15	889,850
	対象施設	種別	対象人数(名)	給付額(円)																
	白馬幼稚園	預かり保育	14	445,850																
	こどものにわ	認可外保育施設	1	444,000																
	合計		15	889,850																
	<p>本事業により、幼稚園を初めとした保育施設利用の金銭的な負担は軽減されている。  ・一時預かり、幼稚園預かり保育、認可外保育施設利用料は、償還払いにより利用者に支出する。</p>																			
	4. 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例交付金 960,390 円																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>種別</th> <th>給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>白馬幼稚園</td> <td>幼稚園</td> <td>633,390</td> </tr> <tr> <td>Familia Hakuba</td> <td>家庭的保育事業</td> <td>327,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>960,390</td> </tr> </tbody> </table>				対象施設	種別	給付額(円)	白馬幼稚園	幼稚園	633,390	Familia Hakuba	家庭的保育事業	327,000	合計		960,390				
	対象施設	種別	給付額(円)																	
白馬幼稚園	幼稚園	633,390																		
Familia Hakuba	家庭的保育事業	327,000																		
合計		960,390																		
5. 保育所等整備補助金 令和4年度工事対象分 660,000 円 出来高の1%																				
6. 新型コロナウイルス感染症対策補助金 1,000,000 円																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>種別</th> <th>給付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Familia Hakuba</td> <td>家庭的保育事業</td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td>Preschool MAIMAI</td> <td>認可外保育所</td> <td>400,000</td> </tr> <tr> <td>Mommy Smile</td> <td>認可外保育所</td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>1,000,000</td> </tr> </tbody> </table>				対象施設	種別	給付額(円)	Familia Hakuba	家庭的保育事業	300,000	Preschool MAIMAI	認可外保育所	400,000	Mommy Smile	認可外保育所	300,000	合計		1,000,000		
対象施設	種別	給付額(円)																		
Familia Hakuba	家庭的保育事業	300,000																		
Preschool MAIMAI	認可外保育所	400,000																		
Mommy Smile	認可外保育所	300,000																		
合計		1,000,000																		
7. その他 過年度国・県補助金等還付金 5,657,119 円 ○令和3年度精算分 子育てのための施設等利用給付交付金返還金(国庫):1,214,825 円 子育てのための施設等利用給付交付金返還金(県費):607,413 円 子どものための教育・保育給付交付金返還金(国庫):625,254 円 子どものための教育・保育給付交付金返還金(県費):785,627 円 子どものための教育・保育給付交付金返還金(地方単独):549,000 円 子ども・子育て支援交付金返還金:49,000 円 子育て世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金返還金:1,500,000 円 低所得の子育て世帯に対する生活支援特別給付金 (ひとり親以外分)事務費返還金:326,000 円																				
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)																		
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源															
65,345,000	65,326,387	45,270,193		13,604,000	6,452,194															

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	子育て世帯への臨時給付金事業	決算書の頁	P. 53～54
-----	----------------	-------	----------

事業内容	1. 子育て世帯臨時特別給付金事業(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取り組みの一つとして、児童手当を受給する世帯に対し、臨時特別給付金を支給する。
	2. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(その他世帯)(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯以外の世帯に対し、児童手当又は特別児童扶養手当を受給している者であって、住民税非課税世帯に対し給付金を支給する。また、新型コロナウイルスの影響を受けて家計が急変した者に対しても支給する。
	3. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(ひとり親世帯)(全額国庫補助事業) 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に対し、給付金を支給する。

実績・成果	1. 子育て世帯臨時特別給付金事業														
	(1) 支給金額 … 100,000 円/児童														
	(2) 事業費														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨時特別給付金</td> <td>2,900,000</td> <td>29 名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,900,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額(円)	内 容	臨時特別給付金	2,900,000	29 名	合 計	2,900,000						
	区分	金額(円)	内 容												
	臨時特別給付金	2,900,000	29 名												
	合 計	2,900,000													
	2. 子育て世帯生活支援特別給付金事業(ひとり親世帯以外)														
	(1) 支給金額 … 50,000 円/児童														
	(2) 支給対象者 … 令和 4 年 4 月分児童手当又は特別児童扶養手当を受給しており、住民税非課税者・収入激減者														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬・職員手当</td> <td>550,000</td> <td>会計年度任用職員報酬・職員手当</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>641,000</td> <td>消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託</td> </tr> <tr> <td>生活支援特別給付金</td> <td>9,400,000</td> <td>188 名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>10,591,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額(円)	内 容	報酬・職員手当	550,000	会計年度任用職員報酬・職員手当	事務費	641,000	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託	生活支援特別給付金	9,400,000	188 名	合 計	10,591,000	
区分	金額(円)	内 容													
報酬・職員手当	550,000	会計年度任用職員報酬・職員手当													
事務費	641,000	消耗品・印刷製本費・通信運搬費・電算委託													
生活支援特別給付金	9,400,000	188 名													
合 計	10,591,000														
3. 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親分)															
(1) 支給金額 … 50,000 円/児童															
(2) 支給対象者 … 令和 4 年 4 月分の児童扶養手当受給者・公的年金等受給しており、見扶の手当てが全額停止されている方・収入が激減している方															
(3) 事業費 … 469,884 円(職員手当・消耗品・通信運搬費)															
(4) その他 … 給付金の支払いは、長野県が実施し、申請受付等の事務のみを行った。															

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
14,103,000	13,960,884	13,960,000			884

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	令和4年度学生等応援給付金事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 53～54
-----	--	-------	----------

事業内容	<p>学生等応援給付金 大学等で修学している学生等が新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響により、親の仕送りの減少やアルバイト等の収入に影響を受けている学生に一時金を支給する。</p> <p>多子世帯応援給付金 コロナ禍の中、原油高及び物価高の影響を受けている多子世帯に対し、経済的な負担を軽減することを目的に、多子世帯の保護者に一時金を支給する。</p>
------	---

実績・成果	<p>学生応援給付金</p> <p>(1)支給金額 … 50,000 円/村外で親元から離れて暮らしている学生 25,000 円/自宅から通学している学生</p> <p>(2)支給対象者 …平成10年4月2日から平成16年4月1日生まれで、令和4年5月1日に大学等で修学している学生等 自宅から大学等に通学している学生等 令和5年度大学の入学を目指し、令和4年度浪人生も対象</p>												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務費</td> <td>49,419</td> <td>消耗品・通信運搬費</td> </tr> <tr> <td>学生等応援給付金</td> <td>7,625,000</td> <td>156名 内一人暮らし149名 自宅通学7名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,674,419</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額(円)	内 容	事務費	49,419	消耗品・通信運搬費	学生等応援給付金	7,625,000	156名 内一人暮らし149名 自宅通学7名	合計	7,674,419	
	区分	金額(円)	内 容										
事務費	49,419	消耗品・通信運搬費											
学生等応援給付金	7,625,000	156名 内一人暮らし149名 自宅通学7名											
合計	7,674,419												
<p>多子世帯応援給付金</p> <p>(1)支給金額 … 30,000 円/児童</p> <p>(2)支給対象者 …平成19年4月2日から令和5年3月31日までに生まれた児童で、第3子以降の児童</p>													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額(円)</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務費</td> <td>80,581</td> <td>消耗品・通信運搬費</td> </tr> <tr> <td>多子世帯応援給付金</td> <td>4,260,000</td> <td>142名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,340,581</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額(円)	内 容	事務費	80,581	消耗品・通信運搬費	多子世帯応援給付金	4,260,000	142名	合計	4,340,581	
区分	金額(円)	内 容											
事務費	80,581	消耗品・通信運搬費											
多子世帯応援給付金	4,260,000	142名											
合計	4,340,581												

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
12,015,000	12,015,000	12,015,000			

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目 3目	児童福祉総務費 保育所費
----	-----	----	-------	----------	-----------------

事業名	保育対策総合支援事業費補助金 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 53～54
-----	---	-------	----------

事業内容	保育所等での新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ事業継続するために必要な経費、衛生用品等の購入や経費について補助する。
------	---

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的や狙う効果</th> <th>具体的に何をしたか</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所等において、安心して事業継続が出来るようにするため。</td> <td>保育所等で必要な衛生用品等の購入や消毒作業で増加した経費について補助金を支出した。</td> <td>公立 しろうま保育園 私立 Familia Hakuba Preschool MAIMAI Mommy Smile</td> <td>村内の希望する保育施設に、必要な補助金を支出したことにより、安心して保育所運営が出来た。 また、新型コロナウイルス感染のクラスターの発生もなかった。</td> </tr> </tbody> </table>	目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果	保育所等において、安心して事業継続が出来るようにするため。	保育所等で必要な衛生用品等の購入や消毒作業で増加した経費について補助金を支出した。	公立 しろうま保育園 私立 Familia Hakuba Preschool MAIMAI Mommy Smile	村内の希望する保育施設に、必要な補助金を支出したことにより、安心して保育所運営が出来た。 また、新型コロナウイルス感染のクラスターの発生もなかった。
	目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果					
保育所等において、安心して事業継続が出来るようにするため。	保育所等で必要な衛生用品等の購入や消毒作業で増加した経費について補助金を支出した。	公立 しろうま保育園 私立 Familia Hakuba Preschool MAIMAI Mommy Smile	村内の希望する保育施設に、必要な補助金を支出したことにより、安心して保育所運営が出来た。 また、新型コロナウイルス感染のクラスターの発生もなかった。						
									

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
1,500,000	1,500,000	1,500,000			

※決算額等は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業を抜き出した額を再掲。

3款	民生費	2項	児童福祉費	2目	子育て支援費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	子育て支援事業	決算書の頁	P.54～55
-----	---------	-------	---------

事業内容	1. 子育て世代包括支援センターの運営 (1) 個別相談・発達検査 (2) 関係機関との連携 2. 療育教室の実施 3. 保護者向けガイダンス・勉強会・講座の実施 4. 健診等への協力 5. 病児・病後児保育事業 6. その他の子育て支援に関する事業 ・子育て支援アプリの活用
	1. 子育て世代包括支援センターの運営 子育て世代包括支援センター(白馬村子育て相談支援センター おひさま)では、妊娠期から18歳までの子育て家庭について、一人ひとりの状況に寄り添い、切れ目ないサポートを実施

実績・成果	(1)個別相談・発達検査 ①相談件数 287件(面談・電話) → 前年度比 △31件 ②相談内容 妊娠期・子育て・家庭・園生活・学校生活・その他 ＊学校生活の相談が最多。学校の学習支援・支援体制・集団生活の難しさの相談が多い。 ＊継続して相談を受け、必要に応じて関係機関へつなげた。 ③各種検査														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>検査</th> <th>3年度件数</th> <th>4年度件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WISC IV知能検査</td> <td>14</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>ASA社会適応検査</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>新版K式発達検査</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>Vineland- II 適応行動尺度</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>＊病院受診している児は、病院にて検査を実施した。</p> (2)関係機関との連携 ①保育園、幼稚園、南・北小学校、中学校、高校を訪問し、園児・児童・生徒の参観、支援会議へ参加した。 ②情報提供引継ぎシートの作成	検査	3年度件数	4年度件数	WISC IV知能検査	14	10	ASA社会適応検査	0	0	新版K式発達検査	10	10	Vineland- II 適応行動尺度	0
検査	3年度件数	4年度件数													
WISC IV知能検査	14	10													
ASA社会適応検査	0	0													
新版K式発達検査	10	10													
Vineland- II 適応行動尺度	0	0													

情報提供元	情報提供先	作成数(件)
子育て支援課	しろま保育園	2
子育て支援課	白馬幼稚園	1
しろま保育園	白馬南小学校	2
しろま保育園	白馬北小学校	6
白馬南小学校	白馬中学校	2
白馬北小学校	白馬中学校	9
白馬中学校	村内高校	3
白馬中学校	村外高校	2

③特別支援教育コーディネーター連絡会の開催

本村の特別支援教育の支援体制の課題、幼・保・小・中学校の連携体制、情報交換を目的として設置し開催した。

参加者：各小・中学校特別支援教育コーディネーター・幼稚園・保育園・子育て支援課

2. 療育教室の実施

(1)あそびの教室 プレすてっぷ(新規)

対 象	未就園児(1歳児対象) あそびの教室ほっぷ終了後、さらに小集団活動を継続希望する親子
実 績	10月～3月 月1回(感染症流行の為1月中止) 実施回数:5回 参加延べ人数:37名

\*遊びの教室ほっぷを終了した児の保護者から要望があり、実施した。

(2)あそびの教室 すてっぷ

対 象	未就園児(2歳児対象) あそびの教室ほっぷ終了後、さらに小集団活動を継続希望する親子
実 績	4月～2月 3グループ 各月1回 実施回数:33回 参加延べ人数:107名(前年度 98名)

冬季間、入園に向けて母子分離コースを行った。

(3)あそびの教室 じゃんぷ

対 象	就園児で、集団生活に困り感を感じる親子を対象に小集団で活動			
実 績	前年度『すてっぷ』『じゃんぷ』に参加した児童を対象に実施していたが、幼稚園保育園児全員に周知し、希望者に申し込み制で実施した。(単位:名・回)			
	区分	登録者数	実施回数	参加延べ人数
	年長児	12 (前年 21)	17 (前年 19)	89 (前年 88)
	年中児	16 (前年 14)	15 (前年 12)	59 (前年 96)
	年少児	11 (前年 16)	20 (前年 17)	53 (前年 52)

(4)個別療育

対象児:3名/19回(前年比:2名増 13回増)

(5)5歳発達相談

1. 対象児

平成29年4月2日～平成30年4月1日生まれ・年長転入時

対象児童数 64名(令和4年4月1日現在)

2. 実施状況

しろま保育園 年中児31名(1名欠席) 年長児6名 未就園1名 4回実施

白馬幼稚園 年中児21名 未就園1名 3回実施

3. 保護者向けガイダンス・勉強会・講座

(1)就学ガイダンスの開催

小学校に入学するにあたり、すべての子どもが持てる力を最大限に発揮し、共に学び合える教育を受けられる「学びの場」について説明した。

対象者:白馬幼稚園としろま保育園の年中児の保護者

開催回数:2回

(2)その他の勉強会・講座

勉強会・講座名	参加延べ人数
ペアレントトレーニング(午前中4回、夜2回)	36名(前年38名)
親の会(発達障がい等の診断のある児童の保護者)全10回	10名(前年7名)

4. 健診等への協力

1才3か月相談、2歳相談、あそびの教室ほっぷ、3歳健診に協力した。

5. 病児病後児事業 515,000円(負担金)

北アルプス連携自立圏事業として、令和2年10月より大町市立大町総合病院にて、病児・病後児保育が開始され、病後児保育を必要としている、保護者の利便性向上が図られた。

令和4年度

	登録数	利用人数	利用延べ人数	利用日数
白馬村	15名	7名	18名	18日
全体	169名	72名	133名	94日

6. その他の子育て支援に関する事業

(1)子育て支援アプリ 244,080円(負担金)

妊娠中の健康記録から子どもの成長記録、子育て情報を提供した。また、健診やイベント情報をタイムリーに周知した。

登録者数	令和3年度	令和4年度
	246名	267名

(年度末の人数)

(2)子育て支援業務 30,000円(委託料)

各学校(北小・南小・中学)への就学支援事業委託料として、30,000円(各校10,000円)

6. 運営経費

区分	金額(円)	内容
人件費	16,181,010	職員2人、相談員2人、託児保育士等
管理費	46,984	子育て支援業務委託料、通信費
事業費	968,108	ペアレントトレーニング講師謝礼、消耗品費、賄材料費、負担金
合計	17,196,102	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
17,510,000	17,196,102	8,554,000			8,642,102



3款	民生費	2項	児童福祉費	3目	保育所費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	しろうま保育園運営事業	決算書の頁	P. 55～57
-----	-------------	-------	----------

事業内容	1. 保育事業 生後10カ月児～就学前児までの保育を実施 開園時間 7:30～18:30
	2. 特別保育事業 (1) 障がい児保育 加配保育士を配置し保育を実施 (2) 延長保育 延長保育士を配置し保育を実施 朝 7:30～8:00 夕方 16:30～18:30 (3) 希望保育 職員が当番制で保育を実施 土曜日・お盆休み・春休み

実績・成果	1. 保育事業 子ども・子育て支援新制度に基づき、保育の必要性を認定した上で入所とし、1ヶ月の就労時間により、保育の必要量の区分を保育標準時間利用(1日最大11時間までの利用)と、保育短時間利用(1日最大8時間までの利用)として、朝7:30～夕方18:30まで保育を提供した。																																													
	<p style="text-align: right;">(単位:名)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>園児数</th> <th>保育士数</th> <th>保育標準時間 利用人数</th> <th>保育短時間 利用人数</th> <th>(内)短時間延長 保育月契約人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5歳児</td> <td>36</td> <td>2(1)</td> <td>14</td> <td>22</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>34</td> <td>2(1)</td> <td>7</td> <td>27</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>27</td> <td>2(1)</td> <td>7</td> <td>20</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>2歳児</td> <td>28</td> <td rowspan="3">10</td> <td>4</td> <td>24</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>1歳児</td> <td>20</td> <td>6</td> <td>14</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>0歳児</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>150</td> <td>16(3)</td> <td>41</td> <td>109</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>( ) 障がい児加配保育士 令和5年3月31日現在  &lt;参考&gt; 保育士配置基準(国): 保育士1人に対する保育できる児童数  0歳児・・・3人、1・2歳児・・・6人、3歳児(年少)・・・20人  4・5歳児(年中・長)・・・30人</p>	年齢	園児数	保育士数	保育標準時間 利用人数	保育短時間 利用人数	(内)短時間延長 保育月契約人数	5歳児	36	2(1)	14	22	4	4歳児	34	2(1)	7	27	5	3歳児	27	2(1)	7	20	2	2歳児	28	10	4	24	5	1歳児	20	6	14	1	0歳児	5	3	2	0	合計	150	16(3)	41	109
年齢	園児数	保育士数	保育標準時間 利用人数	保育短時間 利用人数	(内)短時間延長 保育月契約人数																																									
5歳児	36	2(1)	14	22	4																																									
4歳児	34	2(1)	7	27	5																																									
3歳児	27	2(1)	7	20	2																																									
2歳児	28	10	4	24	5																																									
1歳児	20		6	14	1																																									
0歳児	5		3	2	0																																									
合計	150	16(3)	41	109	17																																									
	2. 特別保育事業 (1) 障がい児保育 ① 家族の希望・意向の聞き取り等をもとに、個別支援計画(前期・後期)を作成し保育した。 ② 病院の診察やリハビリに同行し、保育園での様子を伝えたり、アドバイスを受け、保護者との情報共有や園児の状況確認を行い保育した。 ③ 障がいの診断の有無に関わらず、5歳発達相談で支援や経過観察が必要な園児等に対し、相談や発達検査を行い、必要に応じて医療機関の発達外来・リハビリテーション、白馬村あそびの教室、児童発達支援事業所キッズウィル、そらいろなどにつなげ、園児の育ちを保護者と共通理解し発達を促す支援を行った。児童発達支援利用児は、定期的にモニタリングを実施した。 ④ 入学に不安を抱えている園児とその保護者に対して、就学前に小学校へ見学に行き不安を解消する機会を作った。																																													

(2)延長保育

- ① 通常の登降園時間に保護者が送迎できない園児を、延長保育室(2 部屋)で、延長保育担当保育士(4~5 人)が保育した。
- ② 延長保育利用希望者が増えているため、保育士資格を持つ職員に加え、保育士資格を持たない保育補助 6 名(うち 4 名は保育に興味を持つ白馬高校生)を採用して保育した。

月別利用者数

(単位:名)

利用区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
標準時間	30	33	32	34	33	38	38	37	37	37	39	37	425
短 時 間	月契約	8	11	11	13	14	13	16	16	17	16	17	165
	緊急 利用	14	14	19	12	21	21	23	24	28	27	35	263
計	52	58	62	59	68	72	74	77	81	81	90	79	

(3)希望保育

- ① 日曜祝日以外の休みの日に、保護者の就労により家庭保育ができない園児を保育した。

(単位:名)

種類(実施日数)	年間利用 延べ人数	日平均 (最多人数)
土曜日 (49)	720	14.7(26)
お盆休み (2)	53	26.5 (27)
春休み (5)	238	47.6(57)

実  
績  
・  
成  
果

3. 職員研修

(1)研修会(参加人数)

- 第 61 回長野県保育研究大会記念講演(オンデマンド配信) (20)
- 長野県保育所地域子育て塾(オンデマンド配信) (20)
- 長野県保育所保育士等研修会(オンライン) (18)
- 大北地区保育所保育士等研修会兼園内研修(21)
- 北安曇郡保育連盟保育士研修会 (15)・スクラムネット研修会 (3)
- 社会福祉施設等における感染症等の発生及びまん延防止等に係る研修会 (1)
- 大北地域保育所等給食担当者研修会 (2)特定給食施設従事者研修会 (1)
- 児童福祉施設栄養士等研修会 (1)松本地域給食施設(栄養管理)管理者連絡会 (1)

(2)参加者数 延べ 103 名

園長 6、主任保育士 10、保育士 82、栄養士 3、調理員 2

4. 運営経費

区 分	金 額(円)	内 容
人 件 費	117,697,762	職員 11 人、臨時的任用職員 3 人、会計年度任用職員 31 人(保育士・延長保育士・栄養士・給食調理員、代替え、保育補助)、嘱託医 2 人
燃料・光熱水費	5,830,814	電気・水道・灯油・ガス料金
管 理 費	4,801,451	施設管理委託料、工事請負費、修繕費、通信費、原材料費、OA機器借上料、ピアノ調律等手数料
事 業 費	14,033,720	給食賄材料費、消耗品費、備品購入費、保険料、口座振替手数料、印刷製本費、負担金
合 計	142,363,747	

実  
績  
・  
成  
果

- ・工事請負費…1,438,800 円
  - ① 外壁塗装工事 880,000 円
  - ② FF 暖房機入替工事 358,600 円
  - ③ 換気窓網戸設置工事 200,200 円
- ・修繕費…208,835 円
  - ① 給食室内修繕(保管庫パッキン・水道栓 15 か所・食洗器センサー等) 175,340 円
  - ② その他(室内用遊具・ホール 2 階カーテン・FF 暖房機・ガラス戸鍵) 33,495 円
- ・施設管理委託料…1,949,871 円
  - ① 電算業務委託 554,400 円 … 保育料システム
  - ② 衛生検査業務委託 312,411 円 … 保菌検査、拭き取り検査
  - ③ 防犯業務委託 240,900 円 … 防犯システム、絆メール
  - ④ 電気保安業務委託 223,080 円 … 電気設備の保安点検
  - ⑤ 消防施設点検業務委託 117,700 円 … 消防設備・防火シャッターの点検
  - ⑥ 園庭樹木枝打ち業務委託 242,000 円
  - ⑦ 保育室 FF 暖房機保守点検業務委託 102,960 円
  - ⑧ 園庭固定遊具保守点検業務委託 63,800 円
  - ⑨ 生ごみ処理機保守点検業務委託 59,620 円
  - ⑩ 地下タンク点検業務委託 33,000 円
- ・備品購入費…320,800 円
  - ① プール用カバー1 枚 77,000 円
  - ② 炊飯器 134,200 円
  - ③ サーマルカメラ(新型コロナ対策) 109,600 円
- ・給食賄材料費…9,330,208 円

・白馬村多子世帯保育料軽減事業

	世帯数	人数	金額(円)
保育料の軽減	4 世帯	4 名	306,000
第 3 子	3 世帯	3 名	198,000
第 4 子	1 世帯	1 名	108,000

4 世帯 4 名の児童が対象。該当者の保育料は、軽減分を差し引いて請求した。  
多子世帯保育料減免事業費補助金 135,000 円(1/2 費補助金)

- ・保育料の減免(還付) 240,949 円  
新型コロナウイルス感染症による休園、学級閉鎖、延長保育利用の自粛要請に応じた日(4/11~22、8/30・31)について減免とした。

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (保育料・延長保 育料・給食費、ふ るさと基金)	一 般 財 源
143,795,000	142,363,747	385,000		14,791,381	127,187,366

3款	民生費	2項	児童福祉費	3目	保育所費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	子育て支援ルーム運営事業	決算書の頁	P. 55～57
-----	--------------	-------	----------

事業内容	<p>1. 地域子育て支援拠点事業として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行い、子育てについての相談、情報提供、助言、援助を行う。</p> <p>(1)なかよし広場…木曜日 9:30～12:00 ・友だちとの関わりや遊ぶ場の提供。</p> <p>(2)自由利用…月曜日・金曜日 9:30～12:00 日曜日～金曜日 13:30～16:00 日曜日 9:30～12:00 13:30～16:00 ・園庭は常時開放。</p> <p>(3)その他…食育活動、人形劇鑑賞会、音楽コンサート、親子体操、保護者の為のリフレッシュ講座、親子あそび講座等開催。</p> <p>2. 一時預かり事業として就労、冠婚葬祭、その他の理由で家庭での保育を受けることが困難な生後10ヶ月児～就学前の児童の預かり保育を行う。</p> <p>(1)一時保育…月曜日～土曜日 7:30～18:30 料金 3歳未満児 300円/1h 3歳以上児 150円/1h 一週間利用(6日間) 6,000円/1w</p> <p>(2)休日保育…日曜日・祝日 8:30～17:00 料金 3歳未満児 300円/1h 3歳以上児 150円/1h</p>
------	---

実績・成果	1. 地域子育て拠点事業																																										
	月別利用者数 (単位:名)																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なかよし広場</td> <td></td> <td>65</td> <td>108</td> <td>121</td> <td>35</td> <td>85</td> <td>86</td> <td>107</td> <td>49</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>656</td> </tr> <tr> <td>自由利用</td> <td>41</td> <td>117</td> <td>221</td> <td>76</td> <td>92</td> <td>82</td> <td>80</td> <td>99</td> <td>73</td> <td>111</td> <td>83</td> <td>165</td> <td>1,240</td> </tr> </tbody> </table>	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	なかよし広場		65	108	121	35	85	86	107	49				656	自由利用	41	117	221	76	92	82	80	99	73	111	83	165	1,240
	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																													
	なかよし広場		65	108	121	35	85	86	107	49				656																													
	自由利用	41	117	221	76	92	82	80	99	73	111	83	165	1,240																													
	(1)なかよし広場 68回開催 参加者数 656名(対前年 +540名)																																										
	(2)自由利用(園庭遊具利用者除く) 利用者 1,240名(対前年 +446名) 新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきて利用者が増加した。																																										
	(3)その他																																										
	①食育活動 ・栄養士による「おいしいもの食べよ」 8回開催 参加者数 194名																																										
②育児講座等 ・「音楽コンサート」「人形劇鑑賞会」「パフォーマンスショー」「リフレッシュ講座」など子育てに関するテーマに沿った講座「親子遊び」等 15回開催 参加者数 120名																																											
③ボランティア ・「きらきらぱーくおはなし会」「親子リトミック」「親子で楽しむバレエ」「読み聞かせおはなし会」 8回開催 参加者数 109名																																											

(4) 休館、休園期間

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為休館、休園期間 4月1日～6日 12月15、16日

2. 一時預かり事業

月別利用者数

(単位:名)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一時保育	29	56	68	142	143	140	149	176	169	183	150	204	1,609
休日保育	3	43	17	33	30	46	29	27	8	29	30	30	325

一時保育 利用者 1,609 名(対前年+911 名)0 歳児での入園希望が多く待機児童が出た為増加した。

休日保育 利用者 325 名(対前年+136 名) 新型コロナ感染症が落ち着いてきた為増加した。

3. 運営経費

区分	金額(円)	内容
人件費	16,048,187	職員 2 名、会計任用職員 1 名、代替職員等
燃料・光熱水費	1,036,157	電気、水道、灯油、ガス料金
管理費	1,612,633	施設管理委託料、修繕費、原材料費、通信費、OA 機器借上料、ピアノ調律手数料、NHK 受信料、工事請負費
事業費	470,594	講師謝礼、消耗品費、賄材料費、保険料、備品購入費
合計	19,167,571	

・工事請負費…877,811 円

石油温風暖房機工事、遊具修繕工事

・修繕費…114,496 円

照明器具交換、灯油配管修繕、手洗い水栓レバー交換、スイッチ交換

・備品購入費…24,000 円

デジタルカメラ

・主な施設管理委託料

防犯業務等 193,160 円、消防設備点検業務 34,100 円

実績・成果

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (一時保育料・休日 保育料、おやつ代)	一 般 財 源
19,819,000	19,167,571	7,935,000		2,759,450	8,473,121

3款	民生費	3項	国民年金費	1目	年金総務費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	国民年金業務事業	決算書の頁	P. 57
-----	----------	-------	-------

事業内容	1. 国民年金の資格取得・異動届の受理、及び資格の取得喪失の異動処理 2. 国民年金保険料免除申請の受領と進達 3. 未支給年金、障害年金等の支給に関する手続き 4. 国民年金事務委託金等の交付申請手続き等
------	--

実績・成果	令和4年度白馬村国民年金事業の概況											
	1. 被保険者の状況 令和5年3月31日現在											
	第1号		任意		第3号		計		前年比			
	1,378人		15人		365人		1,758人		△38人			
	2. 保険料免除の状況 令和5年3月31日現在											
	法定免除		全額申請免除		3/4申請免除		半額申請免除		1/4申請免除		学生納付特例	若年者納付猶予
	59人		251人		29人		17人		6人		71人	36人
	3. 年金給付状況											
	老齢		障害		遺族		老齢福祉		計			
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
件	千円	件	千円	件	千円	件	千円	件	千円			
2,678	1,847,954	132	112,579	17	13,574	0	0	2,827	1,974,107			
4. 委託料 電算システム委託料							121,000円					
5. その他							3,922,840円(職員人件費等)					
財源内訳の「国県支出金」 ・国民年金事務委託金等							2,782,207円					

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
4,129,000	4,043,840	2,782,207			1,261,333



4款	衛生費	1項	保健衛生費	1目	環境衛生費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	狂犬病予防対策事業	決算書の頁	P.57～58
-----	-----------	-------	---------

事業内容	1. 村内の飼犬の狂犬病予防 2. 村内の飼犬の登録事務
------	---------------------------------

実績	1. 村内の飼犬の狂犬病予防対策の実施 集合注射を春(4/27、5/18、6/5)、秋(10/6)の4回実施 狂犬病予防注射実施頭数: 431 頭(R3 年度:408 頭 ) ・注射済票、登録鑑札購入に係る消耗品費 ・狂犬病予防注射事業委託料	158,620 円    14,278 円 144,342 円
	2. 村内の飼犬の登録事務等の実施 新規登録数:30 頭(R3 年度:42 頭) 迷い犬の保護:8 頭(R3 年度:1 頭)  ・財源内訳の「その他」 ・犬の登録手数料 ・注射済票交付手数料	102,800 円 55,820 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (犬の登録手数料・ 注射済票交付手数料)	一 般 財 源
171,000	158,620			158,620	



4款	衛生費	1項	保健衛生費	1目	環境衛生費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	公衆トイレ管理事業	決算書の頁	P.57～58
-----	-----------	-------	---------

事業内容	1. 村内の公衆トイレ(16施設)の維持管理
------	------------------------

実績・成果	1. 公衆トイレ管理事業	10,202,841 円							
	■施設別経費内訳 (単位:円)								
	No.	公衆トイレ名	管理委託料	電気料	上下水道料	浄化槽点検・汲取料	修繕費	土地借上げ料	計
	①	佐野坂	255,960	156,953	41,090		27,830	2,000	483,833
	②	平川	171,040	313,669	30,070	340,776	5,500		861,055
	③	通待避所	209,320	長野県負担	35,670	261,236	62,700		568,926
	4	JR南神城駅	20,000	121,476	42,900		90,970		275,346
	5	サンサンパーク	250,000	長野県負担	480,810				730,810
	⑥	大出公園	178,540	146,591	112,500		23,650		461,281
	⑦	新田バスセンター	211,500	275,862	43,050		25,410	2,000	557,822
	8	落倉自然園	30,000	69,981	13,240	29,250			142,471
	9	JR神城駅		7,662	56,470		31,580		95,712
	10	JR白馬駅		18,636	80,950				99,586
	⑩	道の駅	591,300	369,210	3,053,361				4,013,871
	12	木流公園	105,000	123,808	28,450				257,258
13	南部トイレ外便所	45,000						45,000	
⑭	北部グラウンド	88,500	13,831	32,120				134,451	
15	JR飯森駅	10,000	163,086	157,820				330,906	
16	JR森上駅	100,000	237,148	43,050		33,000		413,198	
合計		2,266,160	2,017,913	4,251,551	631,262	300,640	4,000	9,471,526	
・消耗品 731,315 円									
(1) 清掃業務委託									
○数字はシルバー人材センター、□数字はクロスロード白馬、他は地区・団体等へ委託									
※長野県の実施した道の駅白馬公衆トイレ棟改修工事において、仮設トイレの凍結防止対策のため、道の駅水道代が前年 951,060 円から 2,142,301 円の増額。									

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
10,368,000	10,202,841				10,202,841

4款	衛生費	1項	保健衛生費	1目	環境衛生費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	合併処理浄化槽整備事業	決算書の頁	P. 58
-----	-------------	-------	-------

事業内容	1. 下水道区域外地域における合併処理浄化槽設置整備に対する費用補助事業。 2. 平成10年度から施行。 3. 設置する浄化槽の処理規模・国費補助の有無により補助額が異なる。				
	(単位:千円)				
		補 助 額			
		国費あり	うち村費	国費なし	うち村費
	5人槽	348	116	174	116
	6～7人槽	432	144	216	144
	8～10人槽	522	174	261	174
	11～20人槽	618	206	309	206
	21～30人槽	726	242	363	242
	31～50人槽	834	278	417	278
51人槽以上	948	316	474	316	

実績・成果	1. 年度別実績					
	(単位:基)					
		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
	5人槽	21	15	21	17	16
	6～7人槽	6	5	7	13	16
	8～10人槽	3	4	3	3	1
	11～20人槽	0	5	2	1	1
	21～30人槽	0	0	1	0	2
	31～50人槽	0	0	1	0	0
	51人槽以上	1	0	0	1	0
計	31	29	35	35	36	
事業費(千円)	14,231	12,413	12,696	11,757	12,351	
2. 使用(予定)用途: 令和4年度						
(単位:基)						
住宅	季節利用型 (別荘等)	店舗・ 事務所等	その他	計		
16	12	8	0	36		

実績・成果	3. 設置地区：令和4年度				
	(単位:基)				
	みそら野	めいてつ	落倉	内山・飯森・和田野・ 蕨平・森上	計
21	7	3	各1	36	
予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
12,351,000	12,351,000	7,443,000		4,908,000	

4款	衛生費	1項	保健衛生費	1目	環境衛生費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	小規模水道維持管理事業	決算書の頁	P. 58
-----	-------------	-------	-------

事業内容	<p>白馬村上水道未普及地域については、地区または個人の自己責任において生活に必要な水の確保をしている。</p> <p>これら自己水源において、濁水や濁水により生活用水の確保が困難な場合、機能向上のためのアドバイスや簡易な修繕を行うことで、上水道未普及地域の生活用水の確保を支援している。</p>
------	--

実績・成果	<p>令和元年度 通地区 濁水による水源調査（水源地、給水施設 現地調査 2回）</p> <p>令和2年度 青鬼地区 濁水による水源調査・給水車（年末年始濁水の為、水源池現地調査 1回 及び給水車の出動 3日）</p> <p>令和3年度 青鬼地区 水源集水柵修繕工事（水源濁水の為、取水施設の改修工事を実施）</p> <p>令和4年度 堀田地区 水源取水施設の修繕 青鬼地区 濁水による給水タンクの設置と撤収</p>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
100,000	96,800				96,800

4款	衛生費	1項	保健衛生費	1目	環境衛生費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	公営企業電力価格高騰対策支援事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 58
-----	---	-------	-------

事業内容	<p>コロナ禍において全国的に急激な電力価格高騰の影響を受ける中、地方公営企業として重要なインフラ事業を担う白馬村水道事業に対し、施設の動力費である電気使用料の高騰分を交付金として支給することで、事業の安定的な経営を支援した。</p> <p>村の水道施設である二股浄水場や源太郎水源地、村内13か所の配水池では、導水・送水・配水施設におけるポンプの使用や、浄水処理等の過程において多くの電力を消費するため、これらの施設電気使用料の高騰分を交付金として支給した。</p>
------	--

実績・成果	<b>内 容</b>			<b>実 績 額</b>		<b>単 位</b>
	<b>電気使用量</b>					
	令和3年度	(A)		984,321		Kwh
	令和4年度	(B)		1,047,834		Kwh
	対前年度比 (B/A×100)			106.5		%
	<b>電気使用料</b>					
	令和3年度	(C)		18,484,352		円
	令和4年度	(D)		29,025,575		円
	対前年度比 (D/C×100)			157.0		%
	増減額 (D—C) <電気使用料高騰分>			10,541,223		円
	<b>新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金</b>			10,260,000		円

白馬村水道事業における令和4年度の施設電気使用量は、前年度に対して6.5%増となった。一方、令和4年度の電気使用料は、電力価格高騰の影響から前年度に対して57%増となり、約1,054万円の大幅な増額となったが、これらの施設電気使用料に対し、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を1,026万円交付した。

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
10,260,000	10,260,000	10,260,000			

4款	衛生費	1項	保健衛生費	2目	保健予防費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	保健予防事業	決算書の頁	P. 59～60
-----	--------	-------	----------

事業内容	<p>A.保健予防事業</p> <p>1. 予防接種事業(成人・高齢者)</p> <p>2. 健康増進事業</p> <p>(1) 各種がん検診</p> <p>(2) その他の検診</p> <p>(3) その他の健康増進事業</p> <p>3. その他の保健事業</p> <p>(1) 精神保健活動(自殺予防含む)</p> <p>(2) 感染症予防事業等</p> <p>(3) 地区組織活動</p> <p>(4) 献血推進</p> <p>B.新型コロナワクチン接種体制整備事業</p> <p>※詳細については、別葉で説明</p>		

実績・成果	<p>A.保健予防事業 <span style="float:right">31,097,169 円</span></p> <p>B.新型コロナワクチン接種体制整備事業 <span style="float:right">38,584,578 円</span></p>		

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	そ の 他 (検診手数料・後期高 齢者健診補助等)	一 般 財 源
70,673,000	69,681,747	38,639,506		5,714,972	25,327,269

事業名	A.保健予防事業		決算書の頁	P. 59～60																												
事業内容	1. 予防接種事業(成人・高齢者) 2. 健康増進事業 (1) 各種がん検診 (2) その他の検診 (3) その他の健康増進事業 3. その他の保健事業 (1) 精神保健活動(自殺予防含む) (2) 感染症予防事業等 (3) 地区組織活動 (4) 献血推進																															
	<div style="text-align: right;">(単位:円)</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 20%;">事業名</th> <th rowspan="2" style="width: 15%;">決算額</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">財源内訳</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">国県支出金</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 15%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.予防接種事業</td> <td style="text-align: right;">7,146,212</td> <td style="text-align: right;">189,000</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">6,957,212</td> </tr> <tr> <td>2.健康増進事業</td> <td style="text-align: right;">13,318,139</td> <td style="text-align: right;">202,000</td> <td style="text-align: right;">5,378,900</td> <td style="text-align: right;">7,737,239</td> </tr> <tr> <td>3.その他保健事業</td> <td style="text-align: right;">10,632,818</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">10,632,818</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">31,097,169</td> <td style="text-align: right;">391,000</td> <td style="text-align: right;">5,378,900</td> <td style="text-align: right;">25,327,269</td> </tr> </tbody> </table>					事業名	決算額	財源内訳			国県支出金	その他	一般財源	1.予防接種事業	7,146,212	189,000	0	6,957,212	2.健康増進事業	13,318,139	202,000	5,378,900	7,737,239	3.その他保健事業	10,632,818	0	0	10,632,818	計	31,097,169	391,000	5,378,900
事業名	決算額	財源内訳																														
		国県支出金	その他	一般財源																												
1.予防接種事業	7,146,212	189,000	0	6,957,212																												
2.健康増進事業	13,318,139	202,000	5,378,900	7,737,239																												
3.その他保健事業	10,632,818	0	0	10,632,818																												
計	31,097,169	391,000	5,378,900	25,327,269																												
実績・成果																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 15%;">予算額 (円)</th> <th rowspan="2" style="width: 15%;">決算額 (円)</th> <th colspan="4" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">国県支出金</th> <th style="width: 15%;">地方債</th> <th style="width: 15%;">その他 (検診手数料・後期高齢者健診補助等)</th> <th style="width: 15%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: right;">31,983,000</td> <td style="text-align: right;">31,097,169</td> <td style="text-align: right;">391,000</td> <td></td> <td style="text-align: right;">5,378,900</td> <td style="text-align: right;">25,327,269</td> </tr> </tbody> </table>	予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)				国県支出金	地方債	その他 (検診手数料・後期高齢者健診補助等)	一般財源	31,983,000	31,097,169	391,000		5,378,900	25,327,269															
予算額 (円)	決算額 (円)			財源内訳 (円)																												
		国県支出金	地方債	その他 (検診手数料・後期高齢者健診補助等)	一般財源																											
31,983,000	31,097,169	391,000		5,378,900	25,327,269																											

事業名	A.保健予防事業 1. 予防接種事業(成人・高齢者)	決算書の頁	P. 59～60																																														
事業内容	<p>予防接種法に基づく、定期接種(B類疾病)として、高齢者インフルエンザ予防接種・高齢者肺炎球菌予防接種事業を実施。接種費用を補助している。</p> <p>また風疹追加対策事業は平成31年度(令和元年度)から3か年の計画が更に3か年延長され、風しん抗体保有率の低い世代への風しん抗体検査及び第5期風しん予防接種を村内医療機関の協力を得て実施した。</p> <p>(新型コロナワクチン接種に関するものは別途記載)</p>																																																
実績・成果	<table border="1" data-bbox="280 772 1378 1193"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>対象者</th> <th>接種者数</th> <th>接種率</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者インフルエンザ</td> <td>65歳以上</td> <td>1,741名</td> <td>61.6%</td> <td>6,363,927</td> </tr> <tr> <td>高齢者肺炎球菌</td> <td>65・70・75・80・85 90・95・100歳</td> <td>87名</td> <td>32.6%</td> <td>543,698</td> </tr> <tr> <td>風しん抗体検査</td> <td>昭和37年から昭和53年度生まれの男性</td> <td>18名</td> <td>2.4%</td> <td>169,007</td> </tr> <tr> <td>風しん予防接種</td> <td>十分な量の抗体が無い者</td> <td>7名</td> <td>77.8%</td> <td>69,580</td> </tr> <tr> <td colspan="4">計</td> <td>7,146,212</td> </tr> </tbody> </table> <p>① 高齢者インフルエンザ予防接種は、65歳以上の高齢者で希望者に実施。医療機関において個別接種を行っている。(自己負担は1,200円)</p> <p>② 高齢者肺炎球菌予防接種は、65歳の者に実施するが、特例措置として平成26年度から令和5年度までの間、65・70・75・80・85・90・95・100歳の方へ、接種費用の一部を助成するもの。(自己負担額2,000円)</p> <p>③ 風しん抗体検査・予防接種は、昭和37年から53年度生まれの男性の内未検査者に葉書を送付。抗体検査を実施し、十分な量の抗体が無かった者に対して予防接種を実施した。</p> <p>【事業費内訳】 (単位:円)</p> <table border="1" data-bbox="429 1657 1257 1921"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>説明(支払先)</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>健康づくり事業団・医療機関等</td> <td>7,051,540</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>封筒印刷代等</td> <td>41,800</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>郵送代・消耗品等</td> <td>52,872</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>7,146,212</td> </tr> </tbody> </table>				種類	対象者	接種者数	接種率	事業費(円)	高齢者インフルエンザ	65歳以上	1,741名	61.6%	6,363,927	高齢者肺炎球菌	65・70・75・80・85 90・95・100歳	87名	32.6%	543,698	風しん抗体検査	昭和37年から昭和53年度生まれの男性	18名	2.4%	169,007	風しん予防接種	十分な量の抗体が無い者	7名	77.8%	69,580	計				7,146,212	科目	説明(支払先)	金額	委託料	健康づくり事業団・医療機関等	7,051,540	印刷製本費	封筒印刷代等	41,800	その他	郵送代・消耗品等	52,872	計		7,146,212
種類	対象者	接種者数	接種率	事業費(円)																																													
高齢者インフルエンザ	65歳以上	1,741名	61.6%	6,363,927																																													
高齢者肺炎球菌	65・70・75・80・85 90・95・100歳	87名	32.6%	543,698																																													
風しん抗体検査	昭和37年から昭和53年度生まれの男性	18名	2.4%	169,007																																													
風しん予防接種	十分な量の抗体が無い者	7名	77.8%	69,580																																													
計				7,146,212																																													
科目	説明(支払先)	金額																																															
委託料	健康づくり事業団・医療機関等	7,051,540																																															
印刷製本費	封筒印刷代等	41,800																																															
その他	郵送代・消耗品等	52,872																																															
計		7,146,212																																															



事業名	A.保健予防事業 2.健康増進事業	決算書の頁	P. 59～60	
事業内容	健康増進法・健康増進計画に基づき、各種健診・健康相談・健康教育等を実施			
	(1) 各種がん検診			
	種類	対象者	実施内容	
	子宮がん	20歳以上(隔年)の女性	問診・内診・子宮頸部細胞診	
	乳がん	40～74歳(隔年)の女性	問診・マンモグラフィ(2方向)	
	肺がん	40歳以上	問診・胸部レントゲン撮影(二重読影)	
	喀痰検査	50歳以上ハイリスク者	喀痰細胞診	
	胃がん	40歳以上	問診・胃バリウム造影検査	
	大腸がん	40歳以上	問診・便潜血反応検査(2日法)	
	前立腺がん	50歳以上の男性	問診・PSA特異抗原血液検査	
(2) その他の検診				
種類	対象者	実施内容		
肝炎検査	40歳以上	問診・HBs抗原・HCV抗体検査		
歯周病検診	40・50・60・70歳	問診・歯科健診・保健指導(医療機関委託)		
はたちの歯科健診	20歳	問診・歯科健診・保健指導(医療機関委託)		
後期高齢者健診	75歳以上	問診・身体測定・尿・血液検査・心電図・眼底		
若年健診	30～39歳	問診・身体測定・尿・血液検査・心電図		
(3) その他の健康増進事業				
① 健康相談事業				
② 健康教育事業				
○ 健康づくり推進員等による地区健康相談・健康教育				
○ 健診結果相談会				
○ 普及啓発事業				

## (1) 各種がん検診

(単位:円)

種類	受診者数	精検者数	がん発見者数	総事業費	財源内訳	
					個人負担金	一般財源
子宮がん	247名	5名	1名	1,370,209	494,000	876,209
乳がん	248名	21名	1名	1,612,853	496,000	1,116,853
肺がん	966名	71名	1名	2,507,736	772,800	1,734,936
喀痰検査	7名	0名	0名	17,402	3,500	13,902
胃がん	385名	30名	0名	2,120,657	693,000	1,427,657
大腸がん	900名	35名	0名	1,609,850	450,000	1,159,850
前立腺がん	309名	24名	2名	611,820	556,200	55,620
計				9,850,527	3,465,500	6,385,027

- ① がん検診実施のための指針に基づいて実施。委託先:長野県健康づくり事業団。  
 セット検診・休日健診、相互乗入れ制度を活用した個別検診体制を確保。  
 新型コロナウイルス感染症予防に配慮し、利便性もよいことから多目的ホールを使用。
- ② 令和4年度は5名の発見があった。精検率を向上し早期発見に努めたい。

## (2) その他の検診

(単位:円)

種類	受診者数	検診結果	総事業費	財源内訳		
				国・県負担金	個人負担金等	一般財源
肝炎検査	26名	B型陽性 0名 C型陽性 0名	57,642	7,000	1,500	49,142
歯周病検診	65名	異常なし 12名 要指導 22名 要医療 31名	227,850	65,000	0	162,850
はたちの歯科健診	12名	異常なし 1名 要指導 5名 要精検 3名	60,000	0	0	60,000
後期高齢者健診	303名	異常なし 8名 経過観察 87名 要医療名 179名 治療継続 29名	2,819,960	0	1,725,900	1,094,060
若年健診	93名	異常なし 40名 経過観察 30名 要医療 21名	292,160	0	186,000	106,160
計			3,457,612	72,000	1,913,400	1,472,212

○肝炎の無料対象者は前年度より40歳に達した者のみ実施。

(3) その他の健康増進事業

① 健康相談事業 個別相談・栄養相談 随時

② 健康教育事業

○ 健康づくり推進員等による地区健康相談 全 15 回 延べ参加数 156 名

健康学習会 4 回 延べ参加数 62 名

○ 健診結果相談会 12 日 1,174 名

○ 普及啓発事業 広報はくば掲載(健診受診勧奨・心の健康など)

③ その他 北アルプス連携自立圏の共同事業(10 千円)

健康づくり講演会 テーマ「こわい頭痛、しつこい頭痛」

令和 4 年 12 月 17 日 サン・アルプス大町 参加者 96 名(サテライト白馬会場 11 名)

【事業費内訳】

(単位:円)

科 目	説明(支払先)	金 額
検診委託料等	健康づくり事業団・医療機関等	13,253,540
その他	郵送代・印刷代等	64,599
計		13,318,139

事業名	A.保健予防事業 3. その他の保健事業	決算書の頁	P. 59～60																								
事業内容	(1) 精神保健活動 精神保健福祉法に基づき、相談等精神保健福祉事業と自殺予防対策事業を実施した。 (2) 感染症予防事業等 感染症対策として国等の指針に基づき情報の収集・まん延防止のための啓発等、感染拡大防止対策及び災害に備えて定期的な備蓄を実施した。 (3) 地区組織活動 白馬村健康づくり推進委員会及び白馬村食育ボランティアの地区組織活動支援を行った。 (4) 献血推進 長野県赤十字血液センターが実施する献血事業の啓発・宣伝広報及び動員事務への協力																										
実績・成果	(1) 精神保健活動／101,071 円／ <div style="text-align: right;">(単位:円)</div> <table border="1" data-bbox="320 909 1366 1180"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実績</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こころの相談会</td> <td>相談会 5 回 相談者 13 名</td> <td>75,000</td> </tr> <tr> <td>相談指導事業</td> <td>来所 149 件・訪問 117 件・電話等 236 件</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>大北圏域何でも相談会</td> <td>弁護士・医師等による相談会 相談者数 13 名</td> <td>24,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>SOS の出し方講座冊子等</td> <td>2,071</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>101,071</td> </tr> </tbody> </table> ① 市立大町総合病院よりカウンセラー(臨床心理士)を派遣いただき、個別相談を実施した。 ② 広域連携事業として、大北圏域合同で各分野の専門家が連携して対応するワンストップ相談会を実施。年々利用者が減り、継続検討中。 (2) 感染症予防事業等(災害用備蓄含む)／212,388 円／ <div style="text-align: right;">(単位:円)</div> <table border="1" data-bbox="309 1514 1385 1626"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実績</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>感染症予防事業</td> <td>感染拡大防止の啓発(広報・ポスター掲示等)等</td> <td>212,388</td> </tr> </tbody> </table> 新型コロナウイルス感染症等の感染防止のため、国等の基本的な方針に基づき啓発活動を実施するとともに、今年は簡易トイレ、子ども用ミルクの備蓄を行った。			事業名	実績	事業費	こころの相談会	相談会 5 回 相談者 13 名	75,000	相談指導事業	来所 149 件・訪問 117 件・電話等 236 件	0	大北圏域何でも相談会	弁護士・医師等による相談会 相談者数 13 名	24,000	その他	SOS の出し方講座冊子等	2,071	計		101,071	事業名	実績	事業費	感染症予防事業	感染拡大防止の啓発(広報・ポスター掲示等)等	212,388
事業名	実績	事業費																									
こころの相談会	相談会 5 回 相談者 13 名	75,000																									
相談指導事業	来所 149 件・訪問 117 件・電話等 236 件	0																									
大北圏域何でも相談会	弁護士・医師等による相談会 相談者数 13 名	24,000																									
その他	SOS の出し方講座冊子等	2,071																									
計		101,071																									
事業名	実績	事業費																									
感染症予防事業	感染拡大防止の啓発(広報・ポスター掲示等)等	212,388																									

(3) 地区組織活動／88,640 円／

(単位:円)

事業名	人数	利用実績等	事業費
健康づくり 推進員活動	48名	学習会等 年3回 延べ63名 地区活動 15回×5000円の助成	75,000円
食育ボラン ティア活動	29名	委託事業(子育て3回・弁当作り6回) 細菌検査代	13,640円

委員への健康学習会を実施し、健康への理解と意識を高めた。「高血圧予防」を白馬村共通のテーマとして、書く地区において健康教室や健康相談を実施した。

(4) 献血推進

献血実施月	5月	10月	計
受付	27名	25名	52名
実施	25名	23名	48名

新型コロナウイルス感染症の流行により、全国的に血液の確保がしにくい状況が継続。チラシ全戸配布結果、延48人の方にご協力いただき、輸血医療に寄与した。令和3年度比13人減。

(5) その他／10,230,719 円／

【内訳】

(単位:円)

科目	説明(支払先)	金額
国庫負担金返還金	厚生労働省等	1,338,000
電算委託料	(株)電算	750,035
その他	職員経費・消耗品等	8,142,684
計		10,230,719

その他の保健事業 総事業費 /10,632,818 円/※(1)～(5)総計

実  
績  
・  
成  
果

4款	衛生費	1項	保健衛生費	2目	保健予防費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	保健予防事業 B.新型コロナワクチン接種事業	決算書の頁	P. 59～60
-----	---------------------------	-------	----------

事業内容	<p>予防接種法上の「臨時特例接種」としてコロナワクチンの接種を実施。</p> <p>1. 新型コロナウィルスワクチンの接種のために必要な体制づくり(国庫補助金対象)</p> <p>2. 接種に係る費用(国庫負担金対象)</p>
------	--

実績・成果	<p>大北医師会・村内医療機関の協力をいただき、白馬村新型コロナワクチン接種計画を策定し、接種体制の準備を行った。</p> <p>○個別接種と集団接種の併用により、短期間で接種完了を目指した</p> <p>○集団接種会場は、主に白馬村多目的研修集会施設に設定</p> <p>○個別接種は村内5医療機関を平日時間内に設定</p> <p>○役場庁内にコールセンターを設置し、相談体制を確保(職員3名)</p> <p>【新型コロナワクチン接種数・接種率】参考:R5.3.31時点</p>																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全体</th> <th>0~11歳</th> <th>12~69歳</th> <th>70歳以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回目接種済</td> <td>74.7%</td> <td>11.9%</td> <td>73.7%</td> <td>93.0%</td> </tr> <tr> <td>2回目接種済</td> <td>74.4%</td> <td>11.4%</td> <td>73.3%</td> <td>92.8%</td> </tr> <tr> <td>3回目接種済</td> <td>68.2%</td> <td>5.3%</td> <td>65.5%</td> <td>90.8%</td> </tr> <tr> <td>4回目接種済</td> <td>49.2%</td> <td>—</td> <td>40.4%</td> <td>82.9%</td> </tr> <tr> <td>5回目接種済</td> <td>30.3%</td> <td>—</td> <td>16.5%</td> <td>68.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業費内訳】 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>説明(支払先等)</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師等謝礼</td> <td>医師、看護師、薬剤師謝礼</td> <td>13,165,875</td> </tr> <tr> <td>健診等委託料</td> <td>医療機関等</td> <td>11,885,443</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>郵送代、コールセンター電話代等</td> <td>2,293,499</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>コールセンター人件費、燃料代、消耗品等</td> <td>11,239,761</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>38,584,578</td> </tr> </tbody> </table>		全体	0~11歳	12~69歳	70歳以上	1回目接種済	74.7%	11.9%	73.7%	93.0%	2回目接種済	74.4%	11.4%	73.3%	92.8%	3回目接種済	68.2%	5.3%	65.5%	90.8%	4回目接種済	49.2%	—	40.4%	82.9%	5回目接種済	30.3%	—	16.5%	68.0%	科目	説明(支払先等)	金額	医師等謝礼	医師、看護師、薬剤師謝礼	13,165,875	健診等委託料	医療機関等	11,885,443	通信運搬費	郵送代、コールセンター電話代等	2,293,499	その他	コールセンター人件費、燃料代、消耗品等	11,239,761	計	
	全体	0~11歳	12~69歳	70歳以上																																												
1回目接種済	74.7%	11.9%	73.7%	93.0%																																												
2回目接種済	74.4%	11.4%	73.3%	92.8%																																												
3回目接種済	68.2%	5.3%	65.5%	90.8%																																												
4回目接種済	49.2%	—	40.4%	82.9%																																												
5回目接種済	30.3%	—	16.5%	68.0%																																												
科目	説明(支払先等)	金額																																														
医師等謝礼	医師、看護師、薬剤師謝礼	13,165,875																																														
健診等委託料	医療機関等	11,885,443																																														
通信運搬費	郵送代、コールセンター電話代等	2,293,499																																														
その他	コールセンター人件費、燃料代、消耗品等	11,239,761																																														
計		38,584,578																																														

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (住所地外接種)	一般財源
38,690,000	38,584,578	38,248,506		336,072	

4款	衛生費	1項	保健衛生費	2目	保健予防費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	がん検診推進事業	決算書の頁	P. 59～60
-----	----------	-------	----------

事業内容	子宮頸がん検診・乳がん検診 (対象者)子宮がん 20 歳 ・ 乳がん 40 歳 一定年齢の者にクーポン券等を送付して受診勧奨することで、健診受診の動機づけを行いがん検診の受診を促進し、がんの早期発見につなげる。
------	--

実績・成果	<p>【受診状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>対象年齢</th> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子宮頸がん検診</td> <td>20 歳</td> <td>31 名</td> <td>0 名</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>40 歳</td> <td>56 名</td> <td>18 名</td> <td>32.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>① 子宮頸がん検診 20 歳・乳がん検診 40 歳の新規対象者に受診勧奨と無料クーポン券の配布、8月に再受診勧奨を実施した。</p> <p>② 子宮頸がん検診受診者は 0 名であった。受診勧奨の反応もなく、所在が村内にない者が多いとも考えられる。実施方法など検討する必要がある。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p style="text-align: right;">(単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>説明(支払先)</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>検診委託料</td> <td>各医療機関等</td> <td>118,105</td> </tr> <tr> <td>電算委託料</td> <td>(株)電算</td> <td>8,250</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>郵送代等</td> <td>7,103</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>133,458</td> </tr> </tbody> </table>	種類	対象年齢	対象者	受診者	受診率	子宮頸がん検診	20 歳	31 名	0 名	0.0%	乳がん検診	40 歳	56 名	18 名	32.1%	科目	説明(支払先)	金額	検診委託料	各医療機関等	118,105	電算委託料	(株)電算	8,250	その他	郵送代等	7,103	計		133,458
	種類	対象年齢	対象者	受診者	受診率																										
子宮頸がん検診	20 歳	31 名	0 名	0.0%																											
乳がん検診	40 歳	56 名	18 名	32.1%																											
科目	説明(支払先)	金額																													
検診委託料	各医療機関等	118,105																													
電算委託料	(株)電算	8,250																													
その他	郵送代等	7,103																													
計		133,458																													

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
214,000	133,458	23,000			110,458

4款	衛生費	1項	保健衛生費	3目	医療対策費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	医療対策事業	決算書の頁	P. 60
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 休日・祝日緊急当番医制実施 白馬、小谷両村医療機関7施設の当番制により休日の診療体制を確保している。 新聞折り込みにより、住民に周知している。 歯科緊急当番医は北アルプス広域の在宅歯科当番医事業により、休日の午前中実施。
	2. 北アルプス広域連合負担金 ①病院群輪番制運営事業:休日・夜間の入院を要する医療の確保(該当医療機関への助成) ②在宅当番医制事業:休・祝日の緊急医療の確保(大町市・南部・北部3ブロック) ③在宅歯科当番医事業:休・祝日の緊急歯科医療の確保(1か所)
	3. 大北地域包括医療協議会負担金・分担金

実績・成果	(単位:円)		
	事業名	利用実績等	事業費(円)
	休日・祝日緊急当番医事業	当番医表作成・新聞折り込み 年4回等	253,920
	北アルプス広域連合負担金		4,868,000
	病院群輪番制運営事業		
	在宅当番医制事業	延べ実施日数 213日	646,000
	在宅歯科当番医事業	延べ実施日数 72日	183,000
	大北地域包括医療協議会負担金・分担金	災害医療救護対策事業負担金(人口割) 構成団体分担金(定額+人口割)	15,700 89,600
AED借上料		40,920	
計		6,097,140	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (大北医療圏地域医療構想調整会議旅費等)	一般財源
6,135,000	6,097,140			2,320	6,094,820



4款	衛生費	1項	保健衛生費	3目	医療対策費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	スキー傷害診療事業	決算書の頁	P. 60
-----	-----------	-------	-------

事業内容	冬期間のスキー傷害に対応するため、スキー傷害診療の開設を実施する。
------	-----------------------------------

実績・成果	<p>スキー傷害診療を開設し、冬期間におけるスキー傷害の対応を行う。 令和4年度は、例年の半数となった令和2～3年のコロナ禍より以前の状況に戻りつつあった。</p> <p>開設期間 12月24日から4月2日までの土、日、祝日、年末年始 37日 場 所 しんたにクリニック 診療受付時間:13:00～17:00 患者数 941人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開設日</th> <th>患者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>38日</td> <td>625名</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>37日</td> <td>941名</td> </tr> <tr> <td>前年比</td> <td>▲1日</td> <td>316名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業費内訳】</p> <p style="text-align: right;">(単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>支払先</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金</td> <td>白馬村索道事業者協議会</td> <td>2,000,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>2,000,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 看護師の確保が大きな課題となっている。</p>	年度	開設日	患者数	令和3年度	38日	625名	令和4年度	37日	941名	前年比	▲1日	316名	科 目	支払先	金 額	負担金	白馬村索道事業者協議会	2,000,000	計		2,000,000
年度	開設日	患者数																				
令和3年度	38日	625名																				
令和4年度	37日	941名																				
前年比	▲1日	316名																				
科 目	支払先	金 額																				
負担金	白馬村索道事業者協議会	2,000,000																				
計		2,000,000																				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
2,000,000	2,000,000				2,000,000

4款	衛生費	1項	保健衛生費	4目	母子健康費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	母子健康事業	決算書の頁	P. 60～61
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 母子保健事業 母子保健法に基づき、乳幼児健診・育児支援・発達支援等を実施する。
	2. 予防接種事業 予防接種法に基づき、定期接種を実施する。村内医療機関の協力により集団接種を行う。 疾患等のある児および高校生等は、医療機関に委託する。 小児インフルエンザ予防接種は、費用負担の一部助成を行う。

実績・成果	1. 母子保健事業:妊娠から18歳まで切れ目ない支援の、妊娠から乳幼児期において、子どもと保護者への支援を、コロナウイルス感染予防に配慮し実施した。		
	事業名	内容	実績

<b>【育児支援等】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子健康手帳の交付</li> <li>・もぐもぐ教室</li> <li>・2ヶ月育児相談</li> <li>・赤ちゃんマッサージ</li> <li>・ブックスタート</li> <li>・2歳相談</li> <li>・あそびの教室「ほっぷ」</li> <li>・家庭訪問</li> <li>・眼科検査</li> <li>・PT相談</li> <li>・CP相談</li> <li>・OT相談</li> <li>・5歳発達相談 (子育て支援事業に協力)</li> <li>・園児食育・歯科指導</li> <li>・産婦人科・小児科オンライン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>面談・セルフプランの作成</li> <li>離乳食指導、離乳食展示、発達相談</li> <li>発達チェック、栄養・育児相談</li> <li>助産師によるベビーマッサージ指導</li> <li>絵本贈呈、趣旨説明</li> <li>発達チェック、育児相談</li> <li>小集団親子遊び</li> <li>新生児等</li> <li>保育園・幼稚園年中児の視力、屈折、眼位検査</li> <li>理学療法士による発達相談・指導</li> <li>臨床発達心理士による発達相談指導</li> <li>作業療法士による発達相談・指導</li> <li>園児(年中児)の育児・発達・就学に向けての相談</li> <li>う歯予防、歯磨き指導、食育指導</li> <li>メール、テレビ電話等による医師助産師への健康相談サービス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交付数 51件</li> <li>31名 (81.6%) 4回</li> <li>37名 (94.9%) 12回</li> <li>延べ44名 9回</li> <li>4ヶ月児 40名 12回</li> <li>44名 (86.3%) 5回</li> <li>3回×5コース</li> <li>延べ63名</li> <li>45名</li> <li>園児 56名</li> <li>延べ58件 12回</li> <li>12件 6回</li> <li>2名 4回</li> <li>62名 7回</li> <li>保育園、幼稚園各1回</li> <li>登録者数 274名、相談 136件</li> </ul>
<b>【乳幼児健診】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊婦・妊婦歯科・乳児一般健康診査 (医療機関委託)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊婦健診 14回・妊婦超音波 4回・妊婦血液検査等 4回、妊婦歯科健診1回、乳児健診1回の健診料金を助成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>妊婦延べ 730件、妊婦歯科 10名、乳児 1名</li> </ul>

・前期乳児健診 (4～5 か月)	内科診察、育児・栄養相談、発達 チェック	40名(100%)12回
・後期乳児健診 (10～11 か月)	内科診察、育児・栄養相談、歯科 指導、発達チェック	41名(95.3%)12回
・1歳6ヶ月健診	内科・歯科診察、発達チェック、育 児・栄養相談、歯科指導	41名(93.2%)5回
・2歳歯科健診	歯科診察、栄養相談、歯科指導、	51名(51.0%)3回
・3歳健診	内科・歯科診察、尿・聴力・視力検 査、発達チェック、育児・栄養相談、 歯科指導	53名(94.6%)5回

2. 予防接種事業:個別に計画表を作成し連絡・相談を丁寧に実施、安全、円滑な接種を行った。

集団接種 (ふれあいセンター)	ワクチン名/接種人数		接種率
		ロタウイルス	63件
	B型肝炎	74	93.3%
	ヒブ	170	96.6%
	小児肺炎球菌	166件	92.0%
	4種混合	171件	97.4%
	2種混合	60名	81.4%
	BCG	42名	91.3%
	麻疹風疹	91名	96.0%
	水痘	83	94.6%
	日本脳炎	322件	90.3%
個別接種 (医療機関委託)	乳幼児	11名(延べ34件)	
	HPV(子宮頸がん)	48名(延べ101件)	
	高校生日本脳炎	41名(延べ41件)	
小児インフルエンザ (医療機関委託)	延べ528件(幼児193件、小学生258件、中学生77件)		

事業費内訳

区分	金額(円)	内容
人件費	18,854,902	職員2名 会計年度任用職員、医師、歯科医師等
管理費	9,770,507	健診等委託料、電算委託料、遠隔健康医療相談サービス 利用料
事業費	6,764,051	消耗品、展示用食材、ワクチン等医薬品材料、予防接種予 診票印刷製本
補助金等	1,108,245	妊婦健診等、不妊治療補助金、予防接種補助金、松本大 北地域出産・子育て安心ネットワーク協議会負担金
合計	36,497,705	

実績・成果	<b>【管理費】</b> ① 遠隔健康医療相談サービス「小児科オンライン及び産婦人科オンライン」 利用料 <div style="text-align: right;">1,188,000 円</div> ② 健診等委託料 7,642,172 円 妊婦健診・妊婦歯科検診・乳児一般健康診査、予防接種医療委託等 ③ 電算委託料 940,335 円 健康カルテシステム使用・保守委託料・出産・子育て応援交付金対応システム改修委託料				
	<b>【主な事業費】</b> ① 医薬材料費(ワクチン代、注射器具、消毒薬等) 6,388,616 円				
	<b>【補助金等】</b> ① 不妊・不育症治療費助成 381,799 円 (6名) ② 妊婦健診補助金等 301,380 円 (8名) ③ 予防接種補助金 368,186 円 (14名) ④ 松本大北地域出産子育て安心ネットワーク協議会負担金 56,880 円				
予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
37,459,000	36,497,705	9,566,000		1,188,000	25,743,705

4款	衛生費	1項	保健衛生費	4目	母子健康費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	母子保健衛生事業	決算書の頁	P. 60～61
-----	----------	-------	----------

事業内容	<p>1. 未熟児養育医療事業(国1/2 県1/4 村1/4) 出生体重が2,000g以下等で医師が入院療育を必要と認めた児の医療費を助成する。</p> <p>2. 母子保健医療対策事業(国1/2) 妊娠から出産1年を経過しない母親と乳児に対し、子育ての始まり期を集中的に支援する。</p> <p>3. 出産・子育て応援交付金事業(国2/3 県1/6 村1/6) 令和4年12月に閣議決定された「伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業」に基づき、全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近なところで相談に応じる「伴走型相談支援」と、「出産・子育て応援給付金」の支給を行った。</p>
------	--

実績・成果	<p>1. 未熟児養育医療事業 該当児なし</p> <p>2. 母子保健医療対策事業</p> <p>(1)育児相談・マタニティ相談(産前産後サポート事業) <u>助産師報酬等 120,000 円</u> 利用者延べ154名(妊婦34名、産婦11名、乳児94名、幼児15名) コロナ感染予防対策のため、予約制で個別相談対応とした。母乳指導、乳房ケア、育児、発育・発達、離乳食相談等を行った。</p> <p>(2)産後ケア事業 <u>委託料 268,000 円</u></p> <p>①母乳相談等 利用者 14名 出産後、乳房のトラブルや赤ちゃんの体重の増えが心配なとき等、医療機関等と連携して相談・指導等を行い、費用を助成した。</p> <p>②産後ケア 利用者 宿泊型2名 産後、育児不安の強い産婦と乳児を医療機関等に宿泊または通所させ指導・ケア等を提供した。</p> <p>(3)産婦健診事業 <u>委託料 291,276 円</u> 受診した産婦 延べ59名 産後うつ等の早期発見、介入等を目的に、医療機関等と連携して行い産後健診費用を助成した。</p> <p>3. 出産・子育て応援交付金事業</p> <p>(1)伴走型相談支援 妊娠届出時に妊婦面談、妊娠8ヶ月頃にアンケート送付による状況確認(必要に応じて面談)、新生児訪問時に出産後面談を行い産前・産後の心身の状況把握や育児不安などの相談支援を行った。</p>
-------	--

実績・成果	(2)出産・子育て応援交付金支給 ①出産応援交付金 妊娠届出時に面談を行った妊婦に対して 50,000 円を交付した。 67名 3,350,000 円  ②子育て応援交付金 新生児訪問時に面談を行った父母に対して出生児 1 人に対して 50,000 円を交付した。 30名 1,500,000 円  4.その他 ・令和 3 年度国庫負担金返還金 等 <u>75,326 円</u>				
	予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)		
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
5,750,000	5,604,602	5,157,000			447,602

4款	衛生費	1項	保健衛生費	4目	母子健康費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	妊娠出産子育て支援交付金 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 60~61
-----	---	-------	----------

事業内容

新型コロナウイルス感染症により、医療機関等での相談の機会が減ったため、妊娠や出産、子育て等に関する相談や不安を解消するため、マタニティ相談や育児相談等を実施した。

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
妊娠や出産、子育てに関する相談や不安を解消するため。	助産師・栄養士・保健師による相談・指導 ○マタニティ相談 ○育児・おっぱい相談  ○2ヶ月育児相談 ○妊娠届出時面談	○38名 ○産婦10名・乳児94名 幼児15名 ○37名 ○51名	産前・産後の心身の状況把握や母乳指導、育児、発育・発達相談等を行うことにより、不安解消等につながっていると考えている。

実績・成果

事業費内訳

区分	金額(円)	内容
人件費	168,788	会計年度任用職員2名
事務費	60,926	消耗品・備品購入費・通信運搬費
交付金	4,550,000	出産子育て応援交付金 91名
合計	4,779,714	

財源内訳

出産子育て応援交付金(国費分)3,186,000円

出産子育て応援交付金(県費分)796,000円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 549,000円



予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
4,781,000	4,779,714	4,531,000			248,714

※決算額等は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業を抜き出した額を再掲。

4款	衛生費	2項	清掃費	1目	塵芥処理費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	塵芥処理事業	決算書の頁	P. 61～62
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. ごみの収集運搬処理 白馬リサイクルセンターの稼働により、一般廃棄物は①リサイクルセンターへの持ち込み ②地区集積場(小規模ステーション)の収集運搬 ③北アルプスエコパークへの持ち込みの3系統の収集運搬、処理・処分を行った。
	2. 松川端粗大ごみ集積場を開設した。
	3. 不法投棄の防止対策を行った。
	4. ごみの減量化対策として、生ごみ処理機設置や、生ごみ堆肥化基材の購入を補助した。
	5. 地域のゴミの収集の促進を図るため、地区集積場の環境整備を補助した。
	6. ごみの分別・リサイクルの推進、清掃活動の支援

実績・成果	1. ごみの収集運搬処理																												
	(1) 役務費 北アルプスエコパークで焼却した可燃ごみの焼却灰、ガラスくず・陶磁器くずを、大町市グリーンパークに埋立処理した費用 [R4年度 埋立量:325.82t 単価:24,000 円/t] 一般廃棄物処理手数料(最終処分費分) 7,819,680 円																												
	(2) 委託料 39,918,046 円																												
	① ごみ収集業務 33,964,700 円 地区集積場(79 か所)及び公共施設等(11 か所)のごみを収集し、北アルプスエコパークに運搬																												
	■年度別収集・運搬実績(地区集積場・公共施設分) ※直接搬入分を除く (単位:t)																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>可燃ごみ</td> <td>994</td> <td>974</td> <td>948</td> <td>902</td> <td>882</td> <td>907</td> </tr> <tr> <td>金属ごみ</td> <td>93</td> <td>46</td> <td>39</td> <td>47</td> <td>38</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,087</td> <td>1,020</td> <td>987</td> <td>949</td> <td>920</td> <td>944</td> </tr> </tbody> </table>		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	可燃ごみ	994	974	948	902	882	907	金属ごみ	93	46	39	47	38	37	計	1,087	1,020	987	949	920	944
		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度																						
	可燃ごみ	994	974	948	902	882	907																						
	金属ごみ	93	46	39	47	38	37																						
	計	1,087	1,020	987	949	920	944																						
② 可燃ごみ、金属ゴミ以外のごみの運搬・保管・中間処理 5,178,327 円 地区集積場、公共施設等、松川端粗大ごみ集積場の可燃ごみ、金属ゴミ以外のごみを収集・運搬																													
③ 容器包装リサイクル処理 95,955 円 容器包装リサイクル法に基づき地区集積場、公共施設等、松川端粗大ごみ集積場の容器包装リサイクル物を処理																													
④ ガラス・陶磁器くず等処分 298,452 円 収受した粗大ごみの内、埋立ごみ(陶磁器、ガラスくずなど)は、中野市に所在する最終処分場で処分																													



⑤ 有害ごみ処分 164,791 円  
 使用済乾電池と廃蛍光管の処分

■有害ごみの年度別回収実績 (単位:t)

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
使用済み乾電池	1.78	2.47	2.23	2.14	2.00	1.87
廃蛍光管	0.70	0.77	0.69	0.22	0.22	0.20

⑥ ごみの減量活動 215,821 円

- ・機密文書の回収(5/18・10/7) 焼却ごみの削減
- ・不用食器の回収(10/23) 埋め立てごみ削減

(3)土地借上料 3,846,431 円  
 白馬リサイクルセンター及び白馬リサイクルプラザ建設予定地の関連用地。  
 地権者 11 人、7 筆 21,250.24 m<sup>2</sup>。

(4)補助金・負担金

①北アルプス広域連合負担金 109,483,000 円

- ・廃棄物処理費 94,088,000 円  
 北アルプスエコパークの運転・維持管理に係る負担金

・リサイクル推進費 15,395,000 円

- リサイクル施設の運転、維持管理に係る負担金  
 大町リサイクルパークの運転・維持管理費用、及び白馬リサイクルセンターにおけるリサイクル物収受に要した費用

※2 つとも前年(暦年)の3市村毎の焼却ごみ排出量の比率による  
 [大町市 67.2%、白馬村 22.5%、小谷村 10.3%]

2. 粗大ごみ(不法投棄等)処理(委託料) 288,464 円  
 6 日間開設。村は、行政区、行政、行政関係機関の排出分を支払う。

3. 不法投棄の防止対策

(1) 消耗品費 13,700 円

不法投棄防止対策としてパトロール用マグネットシートを作成。

(2) 委託料 650,160 円

不法投棄防止と不法投棄物収集を目的としてシルバー人材センターに委託。週 1 回村内のパトロールを実施。

4. ごみの減量化対策(負担金、補助金及び交付金)

(1) 生ごみ処理機設置等に対する補助 411,900 円

補助率:購入額の 2/3 以内、限度額: 電気式:4 万円、コンポスト型 1万5千円

■年度別補助の実績 (単位:件)

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
家庭用電気式	16	9	5	9	5	11
コンポスト型	1	1	12	12	3	12

(2)生ごみ堆肥化基材購入補助 38,964 円

補助額:382 円/袋

■年度別実績(ぱっくん)

(単位:個)

	29 年度	30 年度	元年度	2年度	3年度	4年度
補助数量	224	162	152	154	153	102

5. 地区集積場の環境整備(負担金、補助金及び交付金) 2,475,000 円

新設 1 箇所

補助率:事業費の 3/4 以内、限度額 3,000,000 円

■年度別実績

(単位:千円)

	29 年度	30 年度	元年度	2年度	3年度	4年度
地区数	6	5	2	5	5	1

6. ごみの分別・リサイクルの推進、清掃活動の支援

(1) 印刷製本費

817,960 円

ごみの分別・リサイクルの推進啓発のため、印刷物を作成配布

- ・ごみ・リサイクル物の分け方・出し方ガイドブック
- ・ごみ・リサイクル物の分け方・出し方早見表(和・英)
- ・50 音順ごみの出し方一覧表
- ・ごみ資源物回収カレンダー

7. 白馬村ふれあいの杜石彫復旧移設工事

2,549,800 円

白馬リサイクルセンター建設に伴い仮移設した石彫を復旧移設

8. その他

1,104,240 円

財源内訳の「その他」

・リサイクル物売払金収入

2,649,240 円

段ボール、新聞紙、雑誌、アルミ缶等の売払金と日本容器包装リサイクル協会からの入金

・ふるさと白馬村を応援する基金

29,985,000 円

・一般廃棄物処理業許可手数料

18,000 円

・石彫復旧移設工事負担金

850,000 円

実  
績  
・  
成  
果

【参考】

■北アルプスエコパーク焼却ごみ受入実績 (単位:t)

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
白馬村	2,903	2,931	2,385	2,427	2,817
3市村	11,216	11,260	10,176	9,998	10,499

\*平成30年8月1日よりエコパークへ搬入。平成30年度は4月から7月までの白馬山麓清掃センター受入分843tを含む。

■年度別収集実績(地区集積場・松川端粗大ごみリサイクル物集積場分) (単位:t)

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
ペットボトル	25	19	16	12	13	14
びん類	38	52	49	39	43	51
段ボール	207	98	71	60	49	48
新聞紙	124	89	76	61	60	55
雑誌	130	98	88	76	60	59
プラスチック製容器包装	43	42	40	38	38	39
紙製容器包装	25	24	23	21	18	20
合計	592	422	363	307	281	286

■粗大ごみの年度別收受実績 (単位:t)

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
収受量	178	206	147	110	99	79

■家電リサイクル法に基づく製品の年度別回収実績 (単位:台)

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
テレビ	103	128	114	90	100	93
冷蔵庫 冷凍庫	76	74	75	54	58	49
洗濯機 衣類乾燥機	43	56	50	48	42	24
エアコン	0	2	3	5	6	5

■フロン回収破壊法に基づく製品の年度別回収実績 (単位:台)

	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
業務用冷蔵庫・ 冷凍庫	12	23	19	14	14	12
業務用空調機	0	0	0	0	0	0
自動販売機	0	1	0	0	0	0

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金繰入金・ 資源ごみ売却代等)	一 般 財 源
169,607,000	169,414,345			33,502,240	135,912,105

4款	衛生費	2項	清掃費	2目	し尿処理費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	し尿処理事業	決算書の頁	P. 62
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. し尿、浄化槽汚泥処理の運営に係る白馬山麓事務組合負担金

実績・成果	<p>1. 白馬山麓事務組合負担金(クリーンコスモ姫川分) 64,525,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度比: 23,203 千円の減(施設整備費契約の見直しのため)</li> <li>・算定方式: 建設費分[均等割 20%、人口割 80%]、維持運営費分[均等割 30%、利用割 70%]</li> </ul> <p>■クリーンコスモ姫川受入実績 (単位:kℓ)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>搬入量</td> <td>2,625</td> <td>2,661</td> <td>2,848</td> <td>2,450</td> <td>2,328</td> <td>2,537</td> </tr> <tr> <td>うち生し尿</td> <td>1,056</td> <td>1,030</td> <td>1,102</td> <td>887</td> <td>826</td> <td>917</td> </tr> <tr> <td>増減量</td> <td>△ 115</td> <td>36</td> <td>187</td> <td>△398</td> <td>△122</td> <td>209</td> </tr> </tbody> </table> <p>財源内訳の「その他」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと白馬村を応援する基金 32,262,000 円</li> </ul>		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	搬入量	2,625	2,661	2,848	2,450	2,328	2,537	うち生し尿	1,056	1,030	1,102	887	826	917	増減量	△ 115	36	187	△398	△122	209
		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度																						
搬入量	2,625	2,661	2,848	2,450	2,328	2,537																							
うち生し尿	1,056	1,030	1,102	887	826	917																							
増減量	△ 115	36	187	△398	△122	209																							

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
64,525,000	64,525,000			32,262,000	32,263,000

5款	農林業費	1項	農業費	1目	農業委員会費
----	------	----	-----	----	--------

事業名	農業委員会事業(農業委員会補助事業・ 同一般事業・農業者年金業務受託事業)	決算書の頁	P. 63
-----	--	-------	-------

事業内容	1. 農業委員会補助事業 (1)農業委員会総会の開催 ①農地法許可申請に係る審議 ②経営基盤強化促進法に係る審議 (2)全村農地パトロールの実施 (3)農家基本台帳の整備 (4)その他(職員人件費、農業委員会業務研修への参加、農業者年金制度啓発等)
	2. 農業委員会一般事業 北アルプス農業委員会協議会への参加
	3. 農業者年金業務受託事業 農業者年金窓口業務等の受託

実績・成果	1. 農業委員会補助事業 <span style="float: right;">12,384,402 円</span> (1)農業委員会総会開催 毎月1回、年12回 ①農地法許可申請に係る審議																																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>件</th> <th>面積(a)</th> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>件</th> <th>面積(a)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">第3条許可 (農地のまま所有権移転)</td> <td>R 4</td> <td>17</td> <td>130</td> <td rowspan="3">第4条許可 (農地以外へ転用)</td> <td>R 4</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>22</td> <td>336</td> <td>R 3</td> <td>5</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>△5</td> <td>△206</td> <td>比較</td> <td>△3</td> <td>△7</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第5条許可 (農地以外へ転用かつ所有権移転又は土地の貸借)</td> <td>R 4</td> <td>26</td> <td>324</td> <td rowspan="3">第18条届出 (合意解約)</td> <td>R 4</td> <td>91</td> <td>730</td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>13</td> <td>206</td> <td>R 3</td> <td>371</td> <td>3,865</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>13</td> <td>118</td> <td>比較</td> <td>△280</td> <td>△3,135</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">非農地証明願届出</td> <td>R 4</td> <td>8</td> <td>187</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>5</td> <td>31</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>3</td> <td>156</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	年度	件	面積(a)	区分	年度	件	面積(a)	第3条許可 (農地のまま所有権移転)	R 4	17	130	第4条許可 (農地以外へ転用)	R 4	2	5	R 3	22	336	R 3	5	12	比較	△5	△206	比較	△3	△7	第5条許可 (農地以外へ転用かつ所有権移転又は土地の貸借)	R 4	26	324	第18条届出 (合意解約)	R 4	91	730	R 3	13	206	R 3	371	3,865	比較	13	118	比較	△280	△3,135	非農地証明願届出	R 4	8	187					R 3	5	31					比較	3	156				
	区分	年度	件	面積(a)	区分	年度	件	面積(a)																																																															
	第3条許可 (農地のまま所有権移転)	R 4	17	130	第4条許可 (農地以外へ転用)	R 4	2	5																																																															
		R 3	22	336		R 3	5	12																																																															
		比較	△5	△206		比較	△3	△7																																																															
	第5条許可 (農地以外へ転用かつ所有権移転又は土地の貸借)	R 4	26	324	第18条届出 (合意解約)	R 4	91	730																																																															
		R 3	13	206		R 3	371	3,865																																																															
		比較	13	118		比較	△280	△3,135																																																															
	非農地証明願届出	R 4	8	187																																																																			
R 3		5	31																																																																				
比較		3	156																																																																				
②経営基盤強化促進法に係る審議																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>件</th> <th>面積(a)</th> <th>区分</th> <th>年度</th> <th>件</th> <th>面積(a)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">利用権の設定</td> <td>R 4</td> <td>283</td> <td>2,680</td> <td rowspan="3">農地中間管理事業(売買)</td> <td>R 4</td> <td>2</td> <td>127</td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>816</td> <td>9,302</td> <td>R 3</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>△533</td> <td>△6,622</td> <td>比較</td> <td>2</td> <td>127</td> </tr> </tbody> </table>	区分	年度	件	面積(a)	区分	年度	件	面積(a)	利用権の設定	R 4	283	2,680	農地中間管理事業(売買)	R 4	2	127	R 3	816	9,302	R 3	0	0	比較	△533	△6,622	比較	2	127																																											
区分	年度	件	面積(a)	区分	年度	件	面積(a)																																																																
利用権の設定	R 4	283	2,680	農地中間管理事業(売買)	R 4	2	127																																																																
	R 3	816	9,302		R 3	0	0																																																																
	比較	△533	△6,622		比較	2	127																																																																
○農業委員会 委員内訳・報酬(年額;会長 293千円 職務代理 208千円 委員 181千円) ・農業委員 12名 ・農地利用最適化推進委員 1名 ・報酬-支出額 <span style="float: right;">2,492,000 円</span>																																																																							
(2)全村農地パトロール-R4.10月実施、耕作放棄地を把握。 A分類(再生利用可能)-約15.2ha B分類(再生利用困難)-約18.0ha																																																																							
(3)農家基本台帳の整備-対象農家戸数約3,000戸の台帳整備。 農家台帳システム使用料 <span style="float: right;">831,600 円</span>																																																																							
(4)その他経費(職員人件費等) <span style="float: right;">9,060,802 円</span>																																																																							
2. 農業委員会一般事業 <span style="float: right;">587,900 円</span> ・北アルプス農委協議会負担金(研修会開催、国会議員要請活動等) <span style="float: right;">413,000 円</span> ・その他経費(消耗品費等) <span style="float: right;">174,900 円</span>																																																																							
3. 農業者年金業務受託事業 <span style="float: right;">45,243 円</span> ・新規加入者は無し ・その他経費(消耗品費等) <span style="float: right;">45,243 円</span>																																																																							

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (負担金・手数料)	一 般 財 源
13,320,000	13,017,545	2,043,000		1,899,456	9,075,089

5款	農林業費	1項	農業費	2目	農業総務費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	農業総務事業	決算書の頁	P. 63
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 職員人件費 2. 大北地区農業振興推進協議会負担金、大北農業協同組合職員派遣負担金 ほか		

実績・成果	1. 職員人件費 職員 6 名(うち再任用職員 1 名)		<u>36,419,846 円</u>
	2. 大北地区農業振興推進協議会負担金		
	・農業パワーアップ研修会、北アルプス山麓ブランド事業推進等負担金	<u>102,000 円</u>	
	・大北農業協同組合職員派遣負担金	<u>2,000,000 円</u>	
	・姫川上流漁業協同組合への負担金	<u>150,000 円</u>	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
38,824,000	38,671,846				38,671,846

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	農業振興事業	決算書の頁	P. 64～65
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 農政施設(農業体験実習館・神城多目的施設等)の維持管理 2. 経営所得安定対策制度の推進 3. 水田麦・大豆産地生産性向上事業補助金 4. その他
------	---

実績・成果	1. 農政施設(農業体験実習館・神城多目的集会施設)の維持管理 <u>2,697,849 円</u>																		
	<table border="1"> <tr> <td>ガス代</td> <td>167,158 円</td> <td>電気代</td> <td>744,282 円</td> <td>修繕費</td> <td>235,829 円</td> </tr> <tr> <td>上下水道料</td> <td>145,060 円</td> <td>管理委託料</td> <td>38,000 円</td> <td>点検委託料</td> <td>47,520 円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費※</td> <td>1,320,000 円</td> <td colspan="4">※農業体験実習館正面玄関バリアフリー化工事</td> </tr> </table>	ガス代	167,158 円	電気代	744,282 円	修繕費	235,829 円	上下水道料	145,060 円	管理委託料	38,000 円	点検委託料	47,520 円	工事請負費※	1,320,000 円	※農業体験実習館正面玄関バリアフリー化工事			
	ガス代	167,158 円	電気代	744,282 円	修繕費	235,829 円													
	上下水道料	145,060 円	管理委託料	38,000 円	点検委託料	47,520 円													
	工事請負費※	1,320,000 円	※農業体験実習館正面玄関バリアフリー化工事																
	・利用状況 農業体験実習館(61件 51,800円) ・神城多目的(加工施設)(1件 30,000円)																		
	2. 経営所得安定対策制度の推進 <u>5,270,740 円</u>																		
	・経営所得安定対策等推進事業補助金を白馬村農業再生協議会へ交付し、営農推進活動、営農計画書作成等を実施。(全額国庫財源)																		
	・eMAFF(農林水産省共通申請サービス)運用に向けたデータ移行等の業務委託(全額国庫財源)																		
	【実績】(令和4年度白馬村農業再生協議会総会資料より) 白馬村農業水田ビジョン(白馬村農業再生協議会水田収益力強化ビジョン)																		
(1)生産の状況																			
・作付面積 水稲: 413.90ha 生産量 2,220t 作況指数(中信)99 そば: 100.06ha 生産量 29.68t 天候不良等により減収、コロナ禍による価格下落 大豆: 35.04ha 生産量 18.72t 天候不良等により減収 園芸: 10.35ha 生産量 130.0t 地域園芸作物、業務用野菜の作付け増加 育苗ハウスを利用したミニトマトの被害は少なく、収量・価格ともに安定																			

実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白馬村基準単収設定 547kg/10a</li> <li>3. 水田麦・大豆産地生産性向上事業補助金 <span style="float: right;">4,906,000 円</span>  【実績】 交付件数1件(導入機械:コンバイン、ディスクハロー、ディスクティラー等)  (全額国庫財源)</li> <li>4. その他 <span style="float: right;">6,882,274 円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度職員賃金・社会保険料等 集落支援員2名</li> <li>・公用車借上料(集落支援公用車2台)</li> <li>・体験実習館土地使用料 5名</li> <li>・体験実習館看板敷地賃借料、姫川源流休憩施設敷地賃借料</li> <li>・公用車等燃料費</li> <li>・公用車自動車損害保険料</li> <li>・野菜共済制度負担金</li> <li>・家畜診療所負担金</li> </ul> </li> </ul>				
	予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)		
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (使用料・基金繰入)	一 般 財 源
20,394,000	19,756,863	10,176,740		1,400,000	8,180,123



5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	農業振興事業(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 64~65
-----	-----------------------------------	-------	----------

事業内容	1. 農業者収入保険加入促進支援事業 2. 農業機械等導入支援事業 3. 認定農業者等への肥料資材等高騰対策支援事業 4. 園芸振興における資材等高騰対策支援事業
------	--

実績・成果	1. 農業者収入保険加入促進支援事業 <u>409,400 円</u> ・対象:長野県農業共済組合経由、収入保険加入農業者 ・交付額:加入保険料の30%、上限10万円 ・件数:11件 2. 農業機械等導入支援事業 <u>3,316,000 円</u> ・対象:認定農業者 ・交付額:経費の1/2 上限50万円 ・件数:8件(導入機械:播種機、散布機、定植機、ウイングハロー、パイプハウス等) 3. 認定農業者等への、対策支援事業 <u>5,400,000 円</u> ・対象:白馬村農業再生協議会経由、対象農業者 ・交付額:作付面積1ha未満~100ha以上の農業者、10,000円~1,000,000円の範囲内 ・件数:46件 4. 園芸振興における資材等高騰対策支援事業 <u>1,500,000 円</u> ・対象:白馬村農業再生協議会経由、大北農協白馬地区園芸部会加入農業者 ・交付額:事業費の1/2 ・件数:30件
-------	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	そ の 他 ( )	一般財源
10,626,000	10,625,400	10,625,000			400

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	産地づくり対策事業	決算書の頁	P. 64～65
-----	-----------	-------	----------

事業内容	1. 水田農業経営確立推進指導事業 2. 白馬村農業再生協議会への補助による村の重点作物の産地化推進 3. 農作物損害防止事業		
------	---	--	--

実績・成果	1. 水田農業経営確立推進指導事業(ゼロ予算) ・計画段階は、村が事業主体 ・申請段階で、大北管内3ほ場で、試験ほ場設置のため、JAが事業主体となった ・北城南部ほ場において、JA、県、農家等と連携し、高収益作物推進、みどりの食料システム戦略に基づき、白ネギ試験栽培(10a)、緑肥試験、カットブレーカーによる耕盤破壊試験を実施 ・JA共選では手取りが減収するため、機械化等により農家個選が今後の課題	
	2. 白馬村農業再生協議会へ重点作物の産地化推進補助 <u>1,000,000 円</u> ・産地づくり対策事業補助金を交付 ・水田収益力強化ビジョンに基づき、苗助成等を実施 <b>【実績】</b> ・ミニトマト農家(JA 大北園芸部会)への助成 200,000 円 ・そば生産担い手農家(3者)への助成 800,000 円	
	3. 農作物損害防止事業 <u>115,832 円</u> ・長野県農業共済組合へ負担金支出(水稻病虫害防除、水稻無人へり防除)	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
1,116,000	1,115,832				1,115,832

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	農作物残雪対策事業	決算書の頁	P. 64～65
-----	-----------	-------	----------

事業内容	1. 農作物残雪対策補助事業

実績・成果	1. 農作物残雪対策補助事業 <u>32,130 円</u> ・消雪材 510 円×63 袋

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
33,000	32,130	16,000			16,130

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	中山間地域等直接支払事業	決算書の頁	P. 64～65
-----	--------------	-------	----------

事業内容	1. 中山間地域等直接支払交付金交付
	2. 事業の趣旨の徹底、対象行為の確認

実績・成果	1. 中山間地域等直接支払交付金交付 8,765,518 円																							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>中山間地域の農業生産条件の不利を補正、耕作放棄の防止や多面的機能を確保する。</li> <li>平成12年度から開始、令和4年度は第5期対策3年目(1期:5年)。</li> <li>共同活動の主な内容ーラジヘリ共同防除、鳥獣害防止対策、水路農道維持管理、棚田振興等。</li> </ul> <p>交付実績ー6団体</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交付対象団体</th> <th>交付対象面積(m<sup>2</sup>)</th> <th>交付金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青鬼集落</td> <td>47,878</td> <td>1,438,458</td> </tr> <tr> <td>立の間集落</td> <td>39,658</td> <td>1,229,398</td> </tr> <tr> <td>野平集落</td> <td>19,722</td> <td>611,382</td> </tr> <tr> <td>八方尾根牧野組合</td> <td>832,956</td> <td>727,538</td> </tr> <tr> <td>内山集落</td> <td>114,010</td> <td>1,328,886</td> </tr> <tr> <td>堀之内 飯田集落</td> <td>212,601</td> <td>3,429,856</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,266,825</td> <td>8,765,518</td> </tr> </tbody> </table>	交付対象団体	交付対象面積(m <sup>2</sup> )	交付金額(円)	青鬼集落	47,878	1,438,458	立の間集落	39,658	1,229,398	野平集落	19,722	611,382	八方尾根牧野組合	832,956	727,538	内山集落	114,010	1,328,886	堀之内 飯田集落	212,601	3,429,856	計	1,266,825
交付対象団体	交付対象面積(m <sup>2</sup> )	交付金額(円)																						
青鬼集落	47,878	1,438,458																						
立の間集落	39,658	1,229,398																						
野平集落	19,722	611,382																						
八方尾根牧野組合	832,956	727,538																						
内山集落	114,010	1,328,886																						
堀之内 飯田集落	212,601	3,429,856																						
計	1,266,825	8,765,518																						
実績・成果	2. 事業の趣旨の徹底、対象行為の確認																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>推進事務</th> <th colspan="2">確認事務</th> <th>交付事務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集落説明会</td> <td>書類審査</td> <td>現地確認</td> <td rowspan="2">6件</td> </tr> <tr> <td>6団体</td> <td>6件</td> <td>9月～10月</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 令和2年度より、棚田地域振興法に関して、棚田地域振興計画を策定し、棚田(急傾斜地)への補助を拡充。</p>	推進事務	確認事務		交付事務	集落説明会	書類審査	現地確認	6件	6団体	6件	9月～10月												
推進事務	確認事務		交付事務																					
集落説明会	書類審査	現地確認	6件																					
6団体	6件	9月～10月																						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
8,766,000	8,765,518	6,574,136			2,191,382

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	特産品事業	決算書の頁	P. 64～65
-----	-------	-------	----------

事業内容	1. 特産品開発団体への負担金 2. 地産地消の推進		
------	-------------------------------	--	--

実績・成果	1. 特産品開発団体への負担金 ・お米日本ーコンテスト IN しずおか エントリー負担金 <u>60,000 円</u> ・北アルプス山麓育ち in 首都圏実行委員会負担金 <u>100,000 円</u>  2. 地産地消の推進 (1)白馬産米の食味計測を白馬村文化祭会場で実施  (2)白馬地場産推進会(事務局) ・直売所への地場産野菜等の供給、学校給食への供給 ・白馬地場産推進会は令和5年3月をもって解散  (3)みそ加工 手作り味噌推進のため味噌加工場を開設 (一般貸出 36名) ・みそオペレーター報償費 <u>128,320 円</u>  (4)紫米の PR ・村内セブンイレブン 2 店舗にて紫米等特産品販売 ・売上額 671,468 円(前年度 377,623 円) ・月々の売上額は 5,000 円～70,000 円 ・7～8 月、1～3 月の売上が多い  3. その他 <u>254,499 円</u> ・青鬼地区紫米専用コンバイン修繕費 ・特産品事業使用器具修繕費 ・紫米乾燥機燃料費 ・その他経費(消耗品費等)		
-------	--	--	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	そ の 他 (味噌加工料)	一般財源
609,000	542,819			91,200	451,619

5款	農林業費	1項	農業費	3目	農業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	青年就農給付金交付事業	決算書の頁	P. 64～65
-----	-------------	-------	----------

事業内容	1. 農業次世代人材投資事業(旧青年就農給付金)(経営開始型)給付 新規就農者に経営開始から最長5年間、年間最高1,500千円を給付。

実績・成果	1. 農業次世代人材投資事業 旧青年就農給付金(経営開始型)給付 給付金額 <u>6,000,000 円</u> 給付対象者 4名(継続4名)
	<p>(1)経営開始型給付4年目就農者 給付額 1,500,000 円(沢渡) ・4年度経営農地実績－田(6,928 m<sup>2</sup>)、畑(9,744 m<sup>2</sup>)</p> <p>(2)経営開始型給付3年目就農者 給付額 1,500,000 円(八方口) ・4年度経営農地実績－田(3,566 m<sup>2</sup>)</p> <p>(3)経営開始型給付2年目就農者 給付額 1,500,000 円(飯森) ・4年度経営農地実績－田(97,599 m<sup>2</sup>)、畑(914 m<sup>2</sup>)</p> <p>(4)経営開始型給付1年目就農者 給付額 1,500,000 円(大出) ・4年度経営農地実績－田(7,257 m<sup>2</sup>)</p> <p>経営の不安定な就農初期段階の新規就農者に対して交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、随時、就農状況、販路等の聞き取り実施</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
6,000,000	6,000,000	6,000,000			



5款	農林業費	1項	農業費	4目	農地費
----	------	----	-----	----	-----

事業名	村単土地改良事業		決算書の頁	P. 65～66	
事業内容	1. 農地、農業施設(頭首工、取水口、水路、農道)の機能維持業務 2. 負担金補助及び交付金 3. 農業集落排水事業特別会計への繰出 4. その他経費				
	実績・成果	1. 農地、農業施設(頭首工、取水口、水路、農道)の機能維持業務	<u>7,348,020 円</u>		
(1)委託料		3,350,210 円			
・農道台帳作成 ・木流用水取水口等維持管理					
(2)工事請負費		2,460,700 円			
・農地・農業用水路 八方、八方口、立の間、深空、新田、青鬼、飯田、飯森、堀之内、切久保等					
(3)重機使用料	1,023,000 円				
・取水口・堰・堆積土砂除去等 青鬼堰、深空下河原、堀之内用水路、松川沈砂池、切久保堰、松川新堰等					
(4)原材料費	514,110 円				
・水路・農道補修用材料 縞鋼板水路蓋、コンクリート水路蓋等					
2. 負担金補助及び交付金	<u>613,699 円</u>				
・長土連農道台帳他負担金 ・取水口等維持管理負担金					
3. 農業集落排水事業特別会計繰出金	<u>2,610,000 円</u>				
4. その他経費					
・人件費(会計年度任用職員1名)等	<u>1,593,504 円</u>				
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (負担金)	一般財源
12,307,000	12,165,223			4,639,058	7,526,165



5款	農林業費	1項	農業費	4目	農地費
----	------	----	-----	----	-----

事業名	奈良井湿原保全事業	決算書の頁	P. 65～66
-----	-----------	-------	----------

事業内容	1. 奈良井湿原の維持管理
------	---------------

実績・成果	<p>1. 奈良井湿原の維持管理 <u>1,188,000 円</u></p> <p>○草刈り等業務委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去に農業振興地域から除外した地区(8.7ha)の環境整備を実施。</li> <li>・委託内容は、草刈り(年3回程度)、景観作物播種(年1回)、カメムシ防除(年1回)。</li> </ul>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (基金繰入)	一般財源
1,188,000	1,188,000			1,188,000	

5款	農林業費	1項	農業費	4目	農地費
----	------	----	-----	----	-----

事業名	ほ場整備事業	決算書の頁	P. 65～66
-----	--------	-------	----------

事業内容	<p>1. 県営北城南部地区土地改良事業(ほ場整備事業)に対する地元負担</p> <p>2. ほ場整備事業に係る委託</p> <p>3. 内容          総事業費のうち17.5%に係る費用を地元負担金として負担と行う。そのうち白馬村負担は5%、残金の12.5%は白馬村土地改良区の負担として日本政策金融公庫から借入れを起し、白馬村へ納入してもらう。</p>
------	--

実績・成果	<p>1. 県営北城南部地区土地改良事業(ほ場整備事業)に対する地元負担 <u>26,373,716 円</u>          令和4年度事業額 152,000,000 円に対して、地元負担17.5%の負担 <u>26,600,000 円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白馬村負担額              7,600,000 円(事業費の5%) ※90%は公共事業等債</li> <li>・受益者負担額              19,000,000 円(事業費の12.5%) ※白馬村土地改良区から入金</li> </ul> <p>※長野県とNTTによる「土地改良財産の占有等に関する協定書」により受益者負担金の26,600,000 円のうち、226,284 円減額により、負担金額は26,373,716 円となった。</p> <p>2. ほ場整備事業に係る委託 <u>4,440,000 円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急自然災害防止対策事業甲蓋設置工事設計委託料 <u>440,000 円</u></li> <li>・北城北部地区ほ場整備事業換地等調整業務委託料 <u>4,000,000 円</u></li> </ul> <p>3. 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計業務(第3工区) ※クロネコヤマト～オリンピック道路西側(令和4年4月県発注)</li> <li>・基盤整備工事(第4工区) ※トーカン線道路～村道瑞穂線南側(令和3年9月県発注)</li> </ul>
-------	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (負担金・基金繰入)	一 般 財 源
54,020,000	30,813,716	2,200,000	7,500,000	19,000,000	2,113,716

5款	農林事業	1項	農業費	4目	農地費
----	------	----	-----	----	-----

事業名	地域用水機能増進事業	決算書の頁	P. 65～66
-----	------------	-------	----------

事業内容	1. 木流親水公園維持管理業務
	2. 木流親水公園利用促進

実績・成果	1. 木流親水公園維持管理業務 <u>429,300 円</u> ・保全活動委託(木流川と親しむ会) 30,000 円 ・樹木及び施設管理 399,300 円 ・備品購入費 (木流川公園整備用芝刈り機) <u>99,000 円</u>
	2. 木流親水公園利用促進 <u>21,684 円</u> ・消耗品支出 ・春の木流川清掃(参加者30名) ・木流川と親しむ会による四季ごとの観察会、保護活動への協力 ・コロナウイルス感染症拡大のため令和4年度の観察会の開催は秋のみ(参加者数15名)

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
551, 000	549, 984				549, 984

5款	農林業費	1項	農業費	4目	農地費
----	------	----	-----	----	-----

事業名	犬川用水電動ゲート設置・小水力発電事業	決算書の頁	P. 65～66
-----	---------------------	-------	----------

事業内容	1. 委託業務 ・白馬村の「ゼロカーボンシティ」宣言の理念に基づいて、国・県の補助金を活用し、犬川の農業用水取水口から下流の戻しゲートまでの落差を利用した小水力発電施設を建設する事業、地元地区から強い要望のある取水口の土砂払いゲートの電動化と遠隔監視システムによる自動化を、スマート農業導入のモデルケースとして、地元負担をいただきながら発電施設の建設とあわせて実施する。

実績・成果	1. 委託業務 <u>20,460,000 円</u> ・実施設計等業務委託料 20,460,000 円
	※設計概要 ・電動ゲート2門、遠隔監視装置一式、遠方操作システム一式、小水力は電機設備一式、申請書作成一式(FIT申請・関係省庁申請)

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
20,460,000	20,460,000	14,117,000	3,800,000		2,543,000

5款	農林業費	2項	林業費	1目	林業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	林業振興・林道維持補修事業	決算書の頁	P. 66～68
-----	---------------	-------	----------

事業内容	1. 林道維持管理業務
	2. 林業振興業務

実績・成果	1. 林道維持管理業務	<u>2,384,300 円</u>
	・修繕費(白馬小谷東山線・幸田線等)	267,300 円
	・林業経営者協会委託料(白馬小谷東山線・青鬼線)	170,000 円
	・工事請負費(細野線:落石防止柵)	1,947,000 円
	2. 林業振興業務	<u>245,646 円</u>
	・原材料(緑化事業苗木代等)	60,896 円
	・国有林山菜払下負担金	114,750 円
	・治山林道協会負担金等	70,000 円
	3. その他経費(消耗品費等)	<u>74,668 円</u>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (緑化助成事業補助金)	一 般 財 源
2,787,000	2,704,614		1,900,000	50,000	754,614

5款	農林業費	2項	林業費	1目	林業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	森林整備事業	決算書の頁	P. 66～68
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 森林造成事業(間伐等促進事業補助金 嵩上げ補助) 2. 森林づくり推進支援事業一県の森林税(森林づくり推進支援金)活用事業。緩衝帯整備実施 3. その他(森林整備事業補助金返還金)
------	---

実績・成果	1. 森林造成事業(間伐等促進事業補助金 嵩上げ補助) <u>1,120,000 円</u> ・飯田地区(山仕事創造舎 搬出間伐 21.49ha) 1,051,000 円 ・堀之内地区(北アルプス森林組合 搬出間伐 1.1ha) 69,000 円  2. 森林づくり推進支援金事業 <u>935,000 円</u> ・八方口(北アルプス森林組合 緩衝帯整備 2.86ha)  3. その他(森林整備事業補助金返還金) <u>428,000 円</u> ・北アルプス森林組合からの返還金を長野県へ支払
-------	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金・森林 組合返還金)	一 般 財 源
2,489,000	2,483,000	924,000		1,548,000	11,000

5款	農林業費	2項	林業費	1目	林業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	森のエネルギー推進事業	決算書の頁	P. 66～68
-----	-------------	-------	----------

事業内容	<p>1. ペレットストーブ購入に対する補助金交付          自然環境の中に新たに二酸化炭素を排出しない木質バイオマス資源の活用を推進し、地球温暖化防止や、地域資源循環システムの構築に寄与するため、ペレットストーブを設置する者に対し補助金を交付。1台あたり上限10万円。県補助金3/4</p>
	<p>1. ペレットストーブ購入に対する補助金 <u>200,000円</u>          ・100,000円×2台</p>

実績・成果	<p>1. ペレットストーブ購入に対する補助金 <u>200,000円</u>          ・100,000円×2台</p>
	<p>1. ペレットストーブ購入に対する補助金 <u>200,000円</u>          ・100,000円×2台</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
200,000	200,000	150,000			50,000

5款	農林業費	2項	林業費	1目	林業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	有害鳥獣被害対策事業	決算書の頁	P. 66～68
-----	------------	-------	----------

事業内容	1. 白馬村鳥獣被害対策実施隊の活動支援
	(1) 報酬支給
	(2) 有害鳥獣捕獲者の支援(狩猟登録経費の1/2補助)
	(3) 新規狩猟者の確保(狩猟免許取得経費の全額補助・上限10万円)
事業内容	(4) 狩猟免許等更新者の支援(狩猟免許等更新経費の全額補助)
	2. 電気柵設置事業
	(1) 個人設置者向け補助(補助率1/2 上限9万円)
	(2) 農作物被害防止用電気柵貸出
事業内容	3. 野生イノシシ豚熱対策事業
	4. 備品等購入(サル用GPS首輪等)

実績・成果	1. 白馬村鳥獣被害対策実施隊(28名)活動支援	2,539,500円						
	(1) 報酬支給(クマ出没等の緊急出動)	255,000円						
	(2) 委託料(通常の捕獲活動)	1,492,500円						
	(3) 報償支給(捕獲頭数に応じ支給)	388,000円						
	① 駆除実績							
		クマ	イノシシ	カモシカ	ニホンジカ	ニホンザル	タヌキ	カラス
	R4	4	17	5	33	3	4	4
	R3	6	24	4	35	5	3	14
	比較	△2	△7	1	△2	△2	1	△10
	② クマ目撃情報件数							
		件数						
	R4	28						
	R3	25						
	比較	3						
	(4) 有害鳥獣捕獲者支援事業(23名 狩猟登録補助)	238,000円						
(5) 狩猟免許等更新者支援事業(18名)	166,000円							
2. 電気柵設置事業	1,071,240円							
(1) 個人設置者向け補助12件	600,000円							
(2) 電気柵貸出14カ所 設置・撤去委託料	471,240円							
3. 備品等購入	430,342円							
・サル用GPS首輪発信機購入費(1台)	165,000円							
・貸出用電気柵資材購入費(バッテリー、パワーボックス等)	265,342円							
4. 有害鳥獣被害防止対策協議会負担金	2,165,000円							
・鳥獣被害防止総合対策交付金事業に係る負担金(サル複合対策、電気柵設置事業)								
5. その他経費	660,349円							
・消耗品費、通信運搬費、有害鳥獣駆除保険料等								

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (負担金)	一般財源
6,968,000	6,866,431	237,000		2,162,000	4,467,431



5款	農林業費	2項	林業費	1目	林業振興費
----	------	----	-----	----	-------

事業名	森林経営管理制度推進事業	決算書の頁	P. 66～68
-----	--------------	-------	----------

事業内容	1. ナラ枯れ防除対策事業
	2. 森林経営管理事業 森林調査設計業務委託料
	3. 農業体験実習館暖房機設置工事
	4. 北アルプス連携自立圏事業負担金
	5. 薪ストーブ購入補助
	6. ドローン購入事業
	7. 林地台帳システム保守支援業務委託
	8. 森林整備基金積立金
	9. その他

実績・成果	1. ナラ枯れ防除対策事業	3,113,565 円																				
	・ナラ枯れ被害木伐倒くん蒸作業委託料																					
	岩岳地区 37 本	783,152 円																				
	どんぐり地区 43 本	2,182,600 円																				
	木流川 2 本	147,813 円																				
	2. 森林経営管理事業 森林調査設計業務委託料	3,509,000 円																				
	・森林整備事業に係る調査 内山地区 9.98ha																					
	3. 農業体験実習館暖房機設置工事	1,241,900 円																				
	・木質バイオマス暖房機設置(ペレット・薪ハイブリッドストーブ)																					
	4. 北アルプス連携自立圏事業負担金	1,131,180 円																				
・地方自治法に基づく県派遣職員に係る給与等経費を北アルプス 5 市町村にて負担。																						
・国からの森林環境譲与税額を基に算出。(単位:千円)																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>市町村</th> <th>池田町</th> <th>松川村</th> <th>白馬村</th> <th>小谷村</th> <th>大町市</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>譲与税額</td> <td>3,826</td> <td>1,958</td> <td>6,970</td> <td>10,788</td> <td>32,180</td> <td>55,722</td> </tr> <tr> <td>負担金額</td> <td>621</td> <td>317</td> <td>1,131</td> <td>1,751</td> <td>5,222</td> <td>9,042</td> </tr> </tbody> </table>	市町村	池田町	松川村	白馬村	小谷村	大町市	合計	譲与税額	3,826	1,958	6,970	10,788	32,180	55,722	負担金額	621	317	1,131	1,751	5,222	9,042
市町村	池田町	松川村	白馬村	小谷村	大町市	合計																
譲与税額	3,826	1,958	6,970	10,788	32,180	55,722																
負担金額	621	317	1,131	1,751	5,222	9,042																
5. 薪ストーブ購入補助	300,000 円																					
・100,000 円×3台																						
6. ドローン購入事業	52,316 円																					
・ドローン用リモートID 購入 1 台																						
7. 林地台帳システム保守支援業務委託	517,000 円																					
・林地台帳システム保守支援業務委託 (株)パスコ長野支店																						
8. 森林整備基金積立金	323,367 円																					
・令和4年度森林環境譲与税額 6,970,000 円																						
・基金残高 5,450,120 円																						
9. その他	290,808 円																					
・消耗品費、ドローン保険料等																						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (森林整備基金)	一 般 財 源
10,588,000	10,479,136	6,970,000		3,509,136	

5款	農林業費	3項	地籍調査費	1目	地籍調査事業費
----	------	----	-------	----	---------

事業名	地籍調査事業	決算書の頁	P. 68～69
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 地籍調査の実施 毎筆の土地について、その所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行い、その結果を地図及び簿冊に作成。

実績・成果	1. 地籍調査の実績 令和4年度については、八方地区の調査を継続した。また、北城23区については令和5年3月27日に登記所へ地籍図及び地籍簿を送付し、同月31日に登記が完了した。 (1)調査区域ごとの事業実施内容																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区域名</th> <th>新規・継続</th> <th>筆数 (調査前)</th> <th>筆数 (調査後)</th> <th>面積(k㎡)</th> <th>実施内容(工程分類)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北城 24 区</td> <td>継続 (R3～)</td> <td>628</td> <td>645</td> <td>0.11</td> <td>原図作成(FⅡ-2) 地積測定(G)</td> </tr> <tr> <td>北城 23 区</td> <td>継続 (R1～)</td> <td>235</td> <td>192</td> <td>0.06</td> <td>認証、登記</td> </tr> </tbody> </table> <p>※調査中の地区の筆数は変更もありえる</p> <p>(2)事業費 16,954,856 円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費(職員2名分)</td> <td>12,023,559</td> </tr> <tr> <td>数値測量業務委託料</td> <td>3,652,000</td> </tr> <tr> <td>調査支援システムリース料</td> <td>883,080</td> </tr> <tr> <td>その他(需用費等)</td> <td>396,217</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>16,954,856</td> </tr> </tbody> </table>	区域名	新規・継続	筆数 (調査前)	筆数 (調査後)	面積(k㎡)	実施内容(工程分類)	北城 24 区	継続 (R3～)	628	645	0.11	原図作成(FⅡ-2) 地積測定(G)	北城 23 区	継続 (R1～)	235	192	0.06	認証、登記	内 容	金額(円)	人件費(職員2名分)	12,023,559	数値測量業務委託料	3,652,000	調査支援システムリース料	883,080	その他(需用費等)	396,217	合 計
区域名	新規・継続	筆数 (調査前)	筆数 (調査後)	面積(k㎡)	実施内容(工程分類)																									
北城 24 区	継続 (R3～)	628	645	0.11	原図作成(FⅡ-2) 地積測定(G)																									
北城 23 区	継続 (R1～)	235	192	0.06	認証、登記																									
内 容	金額(円)																													
人件費(職員2名分)	12,023,559																													
数値測量業務委託料	3,652,000																													
調査支援システムリース料	883,080																													
その他(需用費等)	396,217																													
合 計	16,954,856																													

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
17,250,000	16,954,856	555,000			16,399,856

6款	観光商工費	1項	観光費	1目	観光総務費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	観光総務事業	決算書の頁	P. 69～70
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 職員人件費
	2. 関係機関との連携費等

実績・成果	<p>1. 職員人件費等／24,888,369 円  (1)観光課職員3名及び会計年度任用職員2名(うち1名は観光局派遣)</p> <p>2. 関係機関との連携費／2,578,000 円  (1)大北温泉協会負担金:98,000 円  温泉の保護と安全で衛生的な温泉利用の促進及び温泉地の活性化を支援  (2)白馬の夏祭り協賛金:1,500,000 円  白馬の夏祭り協賛金  (3)白馬山案内人組合負担金:225,000 円  山案内人の指導育成、登山者への安全対策指導及び登山道の保全整備活動の実施  (4)八方駐車場管理組合負担金:500,000 円  夏山登山客の八方第5駐車場の利用に係る負担金支出  (5)白馬連峰遭難者慰霊祭実行委員会負担金:65,000 円  実施日:令和4年10月10日  会 場:細野諏訪神社  (6)長野県日中友好協会負担金:10,000 円  経済・文化・スポーツ・医療・青少年・農業技術など幅広い分野における友好交流活動支援  (7)長野県日中スキー交流委員会負担金:150,000 円  中国スキー協会等との連携による訓練隊の受入、県スキー交流団の派遣等交流支援  (8)北アルプス登山案内人組合連合会負担金:30,000 円  単組山案内人組合の上部団体組織</p>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
27,854,000	27,466,369				27,466,369

6款	観光商工費	1項	観光費	1目	観光総務費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	長野県観光協会事業	決算書の頁	P. 69
-----	-----------	-------	-------

事業内容	<p>1. 観光施設整備費の年賦金  観光施設の大規模な整備や改築等を(一社)信州・長野県観光協会(現長野県観光機構)が主体となって実施し、整備した施設を年賦売買契約により村が購入し、その費用を契約に基づいて年賦により償還するもの。  対象事業は以下のとおり。  (1)親海湿原遊歩道改修事業  実施年度:平成27年度  実施内容:親海湿原内にある遊歩道の内、木道部分について敷板を擬木へ張り替え  償還金合計:2,999,800円  償還期間:平成28年度から令和6年度まで  年利:2.0%</p>
	<p>1. 観光施設整備費の年賦金 / 2,999,800円  令和4年度の償還金及び年度末残高は以下のとおり  (1)親海湿原遊歩道改修  償還金:2,999,800円  年度末残高:5,829,955円</p>

実績・成果	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,001,000	2,999,800				2,999,800

6款	観光商工費	1項	観光費	2目	観光施設整備費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	平地観光施設管理事業	決算書の頁	P. 70～71
-----	------------	-------	----------

事業内容	1. 平地観光施設の管理 姫川源流・親海湿原、塩の道、遊歩道など平地に位置する観光施設のほか、各種案内標識・看板等の維持管理の実施。加えて、白馬駅中における観光案内業務の実施。 (1)白馬駅中観光案内業務委託 (2)白馬駅前無料休憩所運營業務委託 (3)塩の道、遊歩道等施設管理業務委託 該当地区及び観光協会への維持管理委託費 (4)公衆無線LANサービスの提供 (5)観光施設修繕工事の実施
------	---

実績・成果	1. 平地観光施設の管理／8,773,280 円 (1)白馬駅中観光案内業務委託費 ・白馬駅中における観光案内業務(通年)・(一社)白馬村観光局:2,700,000 円 (単位:人)																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者数</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R04</td> <td>242</td> <td>481</td> <td>308</td> <td>487</td> <td>484</td> <td>389</td> <td>531</td> <td>233</td> <td>167</td> <td>398</td> <td>401</td> <td>272</td> <td>4,393</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>55</td> <td>56</td> <td>0</td> <td>453</td> <td>393</td> <td>315</td> <td>660</td> <td>237</td> <td>172</td> <td>120</td> <td>129</td> <td>170</td> <td>2,760</td> </tr> </tbody> </table>	利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R04	242	481	308	487	484	389	531	233	167	398	401	272	4,393	R03	55	56	0	453	393	315	660	237	172	120	129	170
利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																													
R04	242	481	308	487	484	389	531	233	167	398	401	272	4,393																													
R03	55	56	0	453	393	315	660	237	172	120	129	170	2,760																													
実績・成果	(2)白馬駅前無料休憩所運營業務委託費 ・ちょっとヨツテカシ無料休憩所運營業務(通年)・アルプスの会:1,610,000 円 (単位:人)																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者数</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>休憩所</td> <td>588</td> <td>862</td> <td>710</td> <td>1,025</td> <td>1,414</td> <td>984</td> <td>999</td> <td>652</td> <td>604</td> <td>925</td> <td>1,025</td> <td>881</td> <td>10,669</td> </tr> <tr> <td>足湯</td> <td>465</td> <td>635</td> <td>505</td> <td>744</td> <td>1,024</td> <td>727</td> <td>711</td> <td>518</td> <td>458</td> <td>862</td> <td>664</td> <td>636</td> <td>7,949</td> </tr> </tbody> </table> <p>前年合計(比較):休憩所・9,049(1,620)、足湯・6,812(1,137)</p>	利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	休憩所	588	862	710	1,025	1,414	984	999	652	604	925	1,025	881	10,669	足湯	465	635	505	744	1,024	727	711	518	458	862	664	636
利用者数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																													
休憩所	588	862	710	1,025	1,414	984	999	652	604	925	1,025	881	10,669																													
足湯	465	635	505	744	1,024	727	711	518	458	862	664	636	7,949																													
実績・成果	(3)塩の道、遊歩道等施設管理業務委託費 ・11地区・観光協会への施設管理整備委託費:390,000 円 (4)公衆無線LAN関係経費(村内7か所) ・公衆Wi-Fi認証クラウドシステム使用料:616,000 円 ・無線LAN通信費・プロバイダー料:819,720 円 (5)観光施設修繕費 ・公衆Wi-Fi認証サーバー更新工事:1,815,000 円 ・その他修繕費:822,560 円																																									
	2. その他(消耗品費、燃料費、光熱水費等)／1,022,735 円																																									

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金・建物貸)	一 般 財 源
9,868,000	9,796,015			5,100,000	4,696,015

6款	観光商工費	1項	観光費	2目	観光施設整備費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	山岳観光施設維持補修事業	決算書の頁	P. 70～71
-----	--------------	-------	----------

事業内容	<p>1. 山岳観光施設の維持管理</p> <p>村営山小屋(頂上宿舎、天狗山荘、猿倉荘、八方池山荘)、登山道、トイレ等の維持管理及び修繕を実施する。</p> <p>(1)山岳施設の維持管理</p> <p>(2)登山道安全整備業務委託</p>
------	---

実績・成果	<p>1. 山岳観光施設の維持管理 / 13,064,907 円</p> <p>(1)山岳施設の補修修繕、施設の保守点検整備費: (3,626,248 円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白馬岳頂上宿舎雪害に伴う修繕工事: 1,395,152 円</li> <li>・猿倉荘非常階段積雪による因ろび修理工事: 728,200 円</li> <li>・猿倉トイレ浄化槽点検及び清掃: 521,282 円</li> <li>・その他軽微修繕、施設需用費、消耗品費等: 981,614 円</li> <li>※八方池山荘落雷障害に伴う受変電設備改修工事: 1,742,400 円 (R5 へ繰越)</li> </ul> <p>(2)登山道の維持管理業務委託費: (5,327,259 円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白馬山案内人組合登山道等整備業務委託費: 1,361,732 円</li> <li>・山岳情報提供業務費: 225,000 円</li> <li>委託先: 白馬山案内人組合</li> <li>・小遠見登山道整備業務委託費(県支援事業): 1,100,000 円</li> <li>委託先: 白馬五竜観光協会</li> <li>・猿倉駐車場誘導業務委託費: 1,249,407 円</li> <li>委託先: (公社)北アルプス広域シルバー人材センター</li> <li>・白馬岳頂上宿舎雪害に伴う空輸業務: 791,120 円</li> <li>委託先: 白馬村振興公社</li> <li>・猿倉～白馬鑓温泉小屋間登山道維持管理業務: 500,000 円</li> <li>委託先: (株)白馬館</li> <li>・白馬大雪溪調査委託料: 100,000 円</li> <li>委託先: 新潟大学</li> </ul> <p>(3)八方池山荘建替計画基本設計業務: 3,068,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※測量業務: 1,471,000 (R5 へ繰越)</li> </ul> <p>(4)その他(土地借上料、山岳観光関係負担金ほか): (1,043,400 円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国有地借上料: 647,800 円</li> <li>・その他(土地借上料、負担金等): 395,600 円</li> </ul>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金・指定管理施設貸付収入等)	一般財源
16,605,000	13,064,907	495,000		8,289,550	4,280,357

6款	観光商工費	1項	観光費	3目	観光宣伝振興費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	21観光戦略事業	決算書の頁	P. 71～72
事業内容	1. 白馬村宿泊産業イノベーション研修実践事業の実施 2. 白馬村観光局への負担金 3. 関係機関・団体との連携 4. その他		
実績・成果	<p>1. <u>宿泊産業イノベーション研修実践事業(専門家派遣等委託業務)／4,919,200 円</u>            (※地域発元気づくり支援金活用事業)</p> <p>(1)ねらい            観光地経営計画の戦略的重点プロジェクトに位置付ける宿泊施設の戦略的な活性化の実現と、村内宿泊施設の個々の経営力・質の向上及び他産業、他地区、他施設との連携により宿泊を伴う白馬村の滞在魅力を高めること</p> <p>(2)対象・受講者            村内の宿泊施設の経営・運営に携わる者で、宿泊産業活性化に関心のある方・受講者:22名</p> <p>(3)研修会の開催(3回)            ・7月12日、9月26日、10月27日</p> <p>(4)宿泊シンポジウムの開催            ・11月25日 場所:ウイング21ホール            ・参加者数:180人</p> <p>(4)専門家派遣業務等委託先:公益財団法人 日本交通公社</p> <p>2. <u>白馬村観光局負担金(第19期)／45,027,271 円</u>            (1)事業費負担額:18,225,286 円            ・主催イベント費、オフィシャルパンフ等制作物・宣伝販売促進費</p> <p>(2)職員費負担額:26,801,985 円            ・事務局長、プロパー職員、契約社員及び臨時職員人件費</p> <p>3. <u>関係機関・団体との事業連携負担金／19,177,949 円</u>            (1)大糸線ゆう浪漫委員会:5,788,309 円            ・JR東日本との連携による誘客促進事業の実施等            ・うち、基本負担金:799,000 円            ・うち、信州まつもと空港シャトル便の乗車実績等による分担金支出:4,989,309 円            空港発着便に対応するシャトルバス4月～12月まで運行(予約制・梅池高原～白馬～大町～松川・池田～穂高駅～空港)運行実績(人)※カッコは前年実績:①梅池高原発便:1,197(740)、②空港発便:1,425(812)</p> <p>(2)北アルプス連携自立圏(広域観光専門部会):1,102,000 円            ・観光による経済波及状況調査事業の実施</p> <p>(3)HAKUBAVALLEY TOURISM 等:9,414,640 円            ・うち、広域DMOへの会費 7,000,000 円            ・うち、HAKUBAVALLEY シャトルバス運行負担金:2,000,000 円            大町線、小谷線・こなゆき号、白馬線の3路線運行(八方BT～白馬駅間の通行負担金助成)            運行期間:12月24日～2月26日、運行実績(3路線合計※カッコは前年)            57,507人(3,971人)、運行主体:アルピコ交通(株)</p>		

実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うち、白馬バレーSDGs普及促進事業負担金:414,640 円</li> <li>(4)北アルプス三市村観光連絡会:2,020,000 円</li> <li>・うち、一般事務負担金:100,000 円</li> <li>・うち、アルペンライナー事業(小谷・白馬～大町市扇沢間):1,000,000 円</li> <li>運行期間:4月15日～10月10日の特定日、乗車実績(人)※カッコは前年:1,779(916)、</li> <li>運行主体:アルピコ交通㈱</li> <li>・うち、北陸新幹線シャトルバス事業(糸魚川駅～白馬):920,000 円</li> <li>運行期間:12月18日～令和5年3月31日、乗車実績(人)※カッコは前年:1,109(1,012)、</li> <li>運行主体:(有)白馬交通</li> </ul>				
	(5)その他の関係団体への負担金支出:853,000 円				
			団体名等		金額(単位:円)
			全国山の日協議会		30,000
			信州まつもと空港地元利用促進協議会		30,000
			大糸線利用促進輸送強化期成同盟会		30,000
			大糸線活性化協議会		100,000
			関東道の駅連絡会		50,000
			(一社)長野県観光機構(学習旅行誘致推進事業)		100,000
			日本海ひすいライン等利用促進協議会		5,000
			長野県国際観光推進協議会		100,000
			安曇野アートライン推進協議会		150,000
			中央東線高速化促進広域期成同盟会		5,000
			北アルプス日本海広域観光連携会議		111,000
			全国道の駅連絡会		20,000
		感染症対策等掲載負担金等		122,000	
4. その他/342,712 円					
・謝礼、特別旅費、消耗品					
-----					
※その他収入内訳					
・HAKUBAVALLEY TOURISM 負担金 ふるさと基金 7,000,000 円					
・白馬村観光局負担金 ふるさと基金 15,000,000 円					
・宿泊産業イノベーション研修実践委託料 ふるさと基金 1,850,000 円					
予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
69,543,000	69,467,132	3,064,000		23,850,000	42,553,132



6款	観光商工費	1項	観光費	3目	観光宣伝振興費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	海外観光客受皿整備事業	決算書の頁	P. 72
-----	-------------	-------	-------

事業内容	1. ナイトデマンドタクシー運行業務 AI オンデマンドタクシー「白馬ナイトデマンドタクシー」の実証運行
------	---

実績・成果	<p>1. ナイトシャトルバス運行業務費／9,907,920 円 →45,870 円×72 日間×3 台=9,907,920 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行期間: 令和4年 12 月 19 日から令和 6 年 2 月 28 日 (72 日間)</li> <li>・運行事業者: アルピコタクシー(株)、白馬観光タクシー株(株)、アルプス第一交通(株)</li> </ul> <p>■実証実験の結果</p> <table border="1"> <tr> <td>3,939名 アプリ登録者数</td> <td>2,875名<sup>(73%)</sup> 外国人アプリ登録者数</td> <td>4,826件 予約件数</td> <td>12,000名 乗車人数</td> </tr> <tr> <td>91% サービス満足度 (5段階評価で最高評価)</td> <td>73.2% 相乗り率</td> <td>※相乗り率の算出方法 他アカウントの予約と同 一車内で同乗した乗車件 数/全体の乗車件数×100</td> <td>運行期間 令和4年12月19日 ～ 令和5年2月28日 (72日間)</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客数はコロナ前のレベルに戻っていないが、乗車人数は<u>コロナ前の実績を超える勢い</u>。更に、配車できなかった隠れた需要も膨大にある状況である。</li> <li>・乗車数は増えているにも関わらず、車両台数は<u>マイクロバス4台からハイエース3台に削減</u>できた。</li> <li>・アンケート結果から、以前のシャトルバスの運賃よりも<u>高い運賃を支払う</u>という乗客が大多数いた。</li> </ul>	3,939名 アプリ登録者数	2,875名 <sup>(73%)</sup> 外国人アプリ登録者数	4,826件 予約件数	12,000名 乗車人数	91% サービス満足度 (5段階評価で最高評価)	73.2% 相乗り率	※相乗り率の算出方法 他アカウントの予約と同 一車内で同乗した乗車件 数/全体の乗車件数×100	運行期間 令和4年12月19日 ～ 令和5年2月28日 (72日間)
	3,939名 アプリ登録者数	2,875名 <sup>(73%)</sup> 外国人アプリ登録者数	4,826件 予約件数	12,000名 乗車人数					
91% サービス満足度 (5段階評価で最高評価)	73.2% 相乗り率	※相乗り率の算出方法 他アカウントの予約と同 一車内で同乗した乗車件 数/全体の乗車件数×100	運行期間 令和4年12月19日 ～ 令和5年2月28日 (72日間)						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
9,908,000	9,907,920				9,907,920

6款	観光商工費	1項	観光費	3目	観光宣伝振興費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	ゆるきゃら活用事業	決算書の頁	P. 71~72
-----	-----------	-------	----------

事業内容	<p>1. 白馬村キャラクターの管理活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種イベントへの参加や観光宣伝活動を実施。また、パンフレットなど各種制作物やパッケージなどのイラストデザインに使用する際の管理監督を実施</li> <li>・特徴あるキャラクターのネーミング、風貌、存在感は、これまでの活動や露出度によって全国的にも認知度が高まっている</li> <li>・令和4年12月でデビュー10周年を迎え、記念バッジ等を作成</li> </ul>
	<p>1. キャラクター維持管理事業費/1,916,749円</p>

実績・成果	<p>(1)キャラクター活用・デザイン監修委託料:770,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新デザインの構築、ホームページ・Facebook管理と情報発信</li> <li>・新バリエーションデザイン</li> <li>ペロッ顔のみ、給食関係2つ、リフト乗車、2023年版年賀状</li> <li>委託者:㈱リアルホールディングス</li> </ul> <p>(2)シール等消耗品費:595,374円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村男シール</li> <li>A5サイズのシートに18種類の異なるイラストをまとめ、シールにしたもの</li> <li>観光課ノベルティとして配布</li> <li>・村男10周年記念バッジ</li> <li>村男Ⅲ世の名前、10周年を表記し村男が万歳をしているバッジ</li> <li>記念イベント等での配布</li> </ul> <p>(3)ゆるキャラ着ぐるみ修繕費用:287,375円</p> <p>(4)ゆるキャラ着ぐるみクリーニング料金:264,000円</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
1,928,000	1,916,749				1,916,749

6款	観光商工費	1項	観光費	3目	観光宣伝振興費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	サイクルツーリズム事業	決算書の頁	P. 71～72
-----	-------------	-------	----------

事業内容	<p>グリーン期の主要なアクティビティの一つと位置付ける、サイクルツーリズムの定着と持続可能性を確保するために、サイクルコースの一部である白馬小径を再整備する事業の実施。</p> <p>1. 地域おこし協力隊による事業推進</p> <p>2. 白馬小径再整備事業</p>
------	---

実績・成果	<p>1. <u>地域おこし協力隊報酬(1名:4ヵ月分):700,540円</u></p> <p>2. <u>地域おこし協力隊手当等:303,690円</u></p> <p>3. <u>地域おこし協力隊活動経費:291,251円</u></p> <p>4. <u>白馬小径(サイクルトレイル)再整備事業:1,800,000円</u></p> <p>・整備内容      修繕が必要な道標、看板の取り付け及び調整…75本      耐候性塗料によるペイント…130本      道標の撤去…23本      委託先:白馬マウンテンバイククラブ</p>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
3,303,000	3,095,481	900,000		900,000	1,295,481

6款	観光商工費	1項	観光費	3目	観光宣伝振興費
----	-------	----	-----	----	---------

事業名	地方創生推進交付金事業(観光)	決算書の頁	P. 71~72
-----	-----------------	-------	----------

事業内容	1. 『Hakuba Valley』世界に冠たる通年型マウンテンリゾートの実現に向けた、グランピング等によるアクティビティ強化・魅力増強事業
------	--

実績・成果	<p>1. 通称: <u>グランピング事業(事業年度: H30~R04・5年間) / 119,750,000 円</u></p> <p>(1)概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベース拠点を軸としたグランピング等の体験とアクティビティ、イベントの充実強化を図る</li> <li>・顧客満足度向上のためのテストマーケティング、プロモーション素材の充実を図る</li> </ul> <p>(2)事業: 119,750,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内交通課題解決調査実装費: 7,150,000 円 (委託先: アルピコ交通株)</li> <li>・白馬マルシェ構築・運営支援負担金: 30,000,000 円 (株スノーピーク白馬)</li> <li>・グランピングと組み合わせたアクティビティコンテンツ国内外プロモーション事業負担金: 22,100,000 円 (株スノーピーク白馬)</li> <li>・グランピングと組み合わせたアクティビティコンテンツ国内外プロモーション事業負担金: 55,000,000 円 (一般社団法人白馬村観光局)</li> <li>・グランピング宿泊拠点プロモーション事業負担金: 5,500,000 円 (八方尾根開発株)</li> </ul> <p>(3)KPI指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①新たに開始するサービス(ベース拠点での体験、イベント・アクティビティ予約、グランピング宿泊等)の利用人数: <u>人</u></li> <li>②新たに開始するサービス(ベース拠点、グランピング宿泊施設)全体の売上高: <u>千円</u></li> <li>③白馬村のグリーンシーズン観光入込数: <u>千人</u></li> <li>④新たに開始するサービスにおける新規雇用者数: <u>人</u></li> </ul> <p>※上段; 目標値 下段; (実績値) → いずれも対前年比で記載</p>																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開始前</th> <th>1年目増加 分 H30</th> <th>2年目増加 分 R1</th> <th>3年目増加 分 R2</th> <th>4年目増加 分 R3</th> <th>5年目増加 分 R4</th> <th>KPI増加 分の累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>KPI① (人)</td> <td>0</td> <td>1,000 (400)</td> <td>200,000 (882)</td> <td>350,000 (29,305)</td> <td>450,000 (350,328)</td> <td>500,000 (73,619)</td> <td>1,501,000 (454,534)</td> </tr> <tr> <td>KPI② (千円)</td> <td>0</td> <td>60,000 (15,738)</td> <td>270,000 (30,571)</td> <td>430,000 (227,115)</td> <td>530,000 (105,605)</td> <td>550,000 (251,358)</td> <td>1,840,000 (630,387)</td> </tr> <tr> <td>KPI③ (千人)</td> <td>1,130</td> <td>2 (14)</td> <td>27 (141)</td> <td>42 (△489)</td> <td>62 (△87)</td> <td>67 (371)</td> <td>200 (△50)</td> </tr> <tr> <td>KPI④ (人)</td> <td>0</td> <td>10 (8)</td> <td>20 (0)</td> <td>17 (26)</td> <td>22 (4)</td> <td>22 (6)</td> <td>91 (44)</td> </tr> </tbody> </table>		開始前	1年目増加 分 H30	2年目増加 分 R1	3年目増加 分 R2	4年目増加 分 R3	5年目増加 分 R4	KPI増加 分の累計	KPI① (人)	0	1,000 (400)	200,000 (882)	350,000 (29,305)	450,000 (350,328)	500,000 (73,619)	1,501,000 (454,534)	KPI② (千円)	0	60,000 (15,738)	270,000 (30,571)	430,000 (227,115)	530,000 (105,605)	550,000 (251,358)	1,840,000 (630,387)	KPI③ (千人)	1,130	2 (14)	27 (141)	42 (△489)	62 (△87)	67 (371)	200 (△50)	KPI④ (人)	0	10 (8)	20 (0)	17 (26)	22 (4)	22 (6)
	開始前	1年目増加 分 H30	2年目増加 分 R1	3年目増加 分 R2	4年目増加 分 R3	5年目増加 分 R4	KPI増加 分の累計																																	
KPI① (人)	0	1,000 (400)	200,000 (882)	350,000 (29,305)	450,000 (350,328)	500,000 (73,619)	1,501,000 (454,534)																																	
KPI② (千円)	0	60,000 (15,738)	270,000 (30,571)	430,000 (227,115)	530,000 (105,605)	550,000 (251,358)	1,840,000 (630,387)																																	
KPI③ (千人)	1,130	2 (14)	27 (141)	42 (△489)	62 (△87)	67 (371)	200 (△50)																																	
KPI④ (人)	0	10 (8)	20 (0)	17 (26)	22 (4)	22 (6)	91 (44)																																	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
119,750,000	119,750,000	59,875,000			59,875,000

6款	観光商工費	1項	観光費	4目	観光安全浄化対策費
----	-------	----	-----	----	-----------

事業名	観光安全浄化対策事業	決算書の頁	P. 73
-----	------------	-------	-------

事業内容	1. グリーンパトロール隊活動 登山者が増加する7～8月の2か月間、グリーンパトロール隊を組織し白馬連峰一帯の環境保全活動、山岳美化活動を実施。
	2. 八方尾根グリーンパトロール事業 八方尾根自然研究路における山岳環境保全・美化活動及び第2ケルン公衆トイレ清掃の実施
	3. その他の負担金・使用料等

実績・成果	1. <u>グリーンパトロール業務委託費</u> ／2,000,000 円 ・グリーンロープによる植生保護規制、美化・清掃活動の実施 委託先:白馬山案内人組合
	2. <u>八方尾根グリーンパトロール事業分担金</u> ／1,950,000 円 ・自然研究路の高山植物保護、美化・清掃、登山道修繕、2ケル公衆トイレの清掃活動 活動主体:八方尾根安全管理協議会(高山植物等保護指導員)
	3. <u>白馬村観光地域づくり重点支援事業補助金</u> /4,600,000 円 ・八方第3駐車場 公衆トイレ大規模改修工事 事業主体:八方駐車場管理組合 ・整備内容 衛生設備工事、電気設備工事、天井及び外壁面断熱工事、屋根外壁塗装工事、断熱サッシ 取り換え工事 ・事業効果 電気を LED に変え、断熱サッシや断熱材を入れることにより光熱費等の経費削減となった
	4. <u>その他負担金、施設使用料等</u> ／1,913,133 円 ・兎平浄化槽・排水管使用料:800,000 円(白馬観光開発株) ・八方尾根自然環境保全協議会・八方池浚渫事業負担金:300,000 円 ・白馬岳小雪溪避難小屋・携帯トイレ管理委託料:275,000 円(委託先:白馬村振興公社) ・夏山気象情報提供業務費:275,000 円((一財)日本気象協会長野支店) ・ゲレンデ安全標識追加整備事業負担金:198,808 円 ・その他負担金ほか:64,325 円(国有林観光施設協議会、高山植物等保護対策協議会、通信運搬費)

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (基金・協力金)	一 般 財 源
10,541,000	10,463,133	2,300,000		7,353,257	809,876

6款	観光商工費	1項	観光費	5目	観光特産費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	道の駅白馬振興事業	決算書の頁	P. 73
-----	-----------	-------	-------

事業内容	1. 道の駅白馬の施設管理等
------	----------------

実績成果	<p>1. 道の駅施設管理費 / 15,157,990 円</p> <p>(1) 店内壁紙修繕工事費: 1,240,000 円 請負者: 池田建設</p> <p>(2) 敷地借上料: 297,980 円 ・神城 21462 番 1 宅地 1,237.16 m<sup>2</sup> 158,975 円/6 か月 ・神城 21466 番 1 宅地 1,081.75 m<sup>2</sup> 139,005 円/6 か月</p> <p>(3) 土地購入費: 13,500,000 円 ・神城 21462 番 1 宅地 1,237.16 m<sup>2</sup> 7,000,000 円 ・神城 21466 番 1 宅地 1,081.75 m<sup>2</sup> 6,500,000 円</p> <p>(4) 軽修繕費: 120,010 円</p>
------	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
15,241,000	15,157,990			13,500,000	1,657,990

6款	観光商工費	1項	観光費	6目	遭難対策費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	遭難対策事業	決算書の頁	P. 73～74
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 遭難防止対策事業の実施 登山シーズン中の、猿倉、八方及び五竜に登山相談所を開設し、登山者カードの受付、登山道・気象情報等の提供を行い安全登山に関する注意喚起を実施。
	2. 関係機関との連携

実績・成果	<p>1. 遭難防止対策事業費／1,366,457 円</p> <p>(1)登山相談所開設費:1,170,000 円(委託先:白馬村山岳遭難防止対策協会・登山補導員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春山相談所:4月 29 日～5月5日</li> <li>・夏山相談所:7月 15～18 日、23 日、24 日、7月 30 日～8月 14 日</li> <li>・秋山相談所:9月 17 日～20 日、23 日～26 日</li> <li>・冬山相談所:12月 28 日～31 日</li> </ul> <p>(2)遭難対策センター管理費:146,457 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費、燃料費、水道光熱費、通信運搬費</li> </ul> <p>(3)コンテナ等借上料:50,000 円</p>
	<p>2. 関係団体負担金／1,253,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会分担金:569,000 円</li> <li>・白馬村山岳遭難防止対策協会負担金:684,000 円</li> </ul>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( 助 成 金 )	一 般 財 源
2,639,000	2,619,457			632,100	1,987,357

6款	観光商工費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	商工振興事業	決算書の頁	P. 74～75
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 白馬村商工業振興条例に基づき白馬商工会が実施する事業への補助金及び負担金 2. マル経資金融資利子補給補助金 3. 創業支援事業補助金 4. 白馬村商工振興資金預託金 5. 労政関係機関との連携
------	--

実績・成果	<p>1. <u>白馬商工会への補助金・負担金支出</u>／9,329,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白馬村商工業振興条例に基づく補助金等</li> <li>(1)経営改善普及事業補助金:7,904,000 円</li> <li>(2)地域総合振興事業補助金:375,000 円</li> <li>(3)融資事務経費負担金:300,000 円</li> <li>(4)補助対象外職員人件費負担金:750,000 円</li> </ul> <p>2. <u>マル経資金融資利子補給補助金</u>／93,600 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付申請額:127,000 円(8 件)</li> <li>・交付決定額: 93,600 円(5 件) 前年:187,600 円(17 件)</li> </ul> <p>3. <u>創業支援事業補助金</u>／1,000,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者:1 名、補助金総額:1,000,000 円</li> <li>・個人・法人区分(個人:1、法人:0)</li> <li>・業種(小売業:1)</li> </ul> <p>4. <u>白馬村商工振興資金預託金</u>／15,000,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村制度資金預託金、村内 3 金融機関:15,000,000 円</li> </ul> <p>5. <u>労政関係負担金</u>／305,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大北勤労者互助会負担金:119,000 円</li> <li>・北アルプス連携自立圏・新規学卒者等支援事業負担金(大北地域企業説明会):94,000 円</li> <li>・その他大町職業安定協会負担金等:92,000 円</li> </ul>
-------	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (返還金・回収金)	一 般 財 源
25,743,000	25,727,600	47,000		15,039,748	10,640,852



6款	観光商工費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-------	----	-----	----	-------

事業名	新型コロナウイルス感染対策事業	決算書の頁	P. 71, 74～76
-----	-----------------	-------	--------------

事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国）、第6波対応事業者支援交付金（長野県 ※繰越）、中小企業融資利子補給基金（村）及び一般財源を活用し、経済対策事業、燃料費等価格高騰対策事業、資金繰り支援事業、中小企業者等支援事業、感染拡大防止事業等の新型コロナウイルス感染症対応事業を実施する。</p> <p>総事業費は251,209,902円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金118,685,000円、第6波対応事業者支援交付金112,760,000円、中小企業融資利子補給基金9,738,781円を財源として充当した。</p>

実績・成果	(単位:円)					
	事業名	事業費	国費	県費	基金	一般財源
	(1)第6波対応事業者特別支援金 【※繰越】	43,662,000		43,660,000		2,000
	(2)プレミアム付商品券事業	140,810,004	71,710,000	69,100,000		4
	(3)抗原検査キットの備蓄による検査体制強化事業	5,021,500	5,021,000			500
	(4)山小屋事業者公益的役割持続支援金	1,500,000	1,500,000			
	(5)索道事業に係る電力価格高騰重点支援事業支援金	22,395,104	22,395,000			104
	(6)温泉施設燃料費高騰重点支援事業支援金	15,066,960	15,059,000			7,960
	(7) 中小企業融資利子補給事業	9,738,781			9,738,781	
	(8)積立金利子	6,750				6,750
	(9)信用保証料補給事業	9,472,803				9,472,803
	(10)受診支援サービス事業	536,000				536,000
	(11)道の駅白馬価格高騰及びコロナ対策支援負担金	3,000,000	3,000,000			
	計	251,209,902	118,685,000	112,760,000	9,738,781	10,026,121

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (利子補給基金)	一 般 財 源
282,317,000	251,209,902	231,445,000		9,738,781	10,026,121

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	第6波対応事業者特別支援金事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業) (繰越)	決算書の頁	P. 74~75
-----	---	-------	----------

事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症第6波による村内事業者の売上減少の影響を緩和するため、売上の減少率に応じて特別支援金を交付する。</p> <p>■ 交付対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年2月以前から村内で事業を行っていて、特別支援金の受給後も事業を継続する意思があること</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響を受けたことにより 2022年1月又は2月(対象月)の月間事業収入が、2021年又は2020年の同月(基準月)と比較して25%以上減少していること</li> </ul> <p>■ 特別支援金の額</p> <p>[支給額]=[基準月の事業収入額]-[対象月の事業収入額]</p>			
	売上減少率	個人事業者	法人事業者 基準月を含む事業年度の年間売上高	
			5千万円以下	5千万円超
	50%以上	8万円	12万円	16万円
	25%以上 50%未満	5万円	7.5万円	10万円

実績・成果	目的	実施内容	実績	効果
	新型コロナウイルス感染症第6波の到来による事業者の売上減少の影響緩和	2022年1月又は2月の売上げが2021年又は2020年の同月比で25%以上減少している事業者に対して、減少率及び事業規模に応じて、支援金を支給	<ul style="list-style-type: none"> <li>■法人 182件 21,912,000円</li> <li>■個人 276件 20,350,000円</li> <li>■審査認定業務委託費 1,400,000円</li> </ul>	第6波到来により、事業規模に応じた売上減少の影響を緩和することができた

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
(282,317,000)	43,662,000	43,660,000			2,000

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	プレミアム付商品券事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 74~75
-----	--	-------	----------

事業内容	<p>第6波の到来により村内事業者の経済活動に大きな影響が出ていること、加えて、ロシアによるウクライナ侵攻に起因する物価上昇が家計に与える影響は大きく、いずれも長期化・深刻化することが予想されていた。</p> <p>こうした中、経済対策と生活支援の側面を併せ持つプレミアム付商品券事業を実施することで、地域経済及び住民生活を支援する。</p> <p>①額面 12,000 円 (1,000 円券の 12 枚綴り) を人口+高齢者等へ無料配布 (1 人 1 冊、高齢者は 2 冊)</p> <p>②額面 12,000 円 (1,000 円券の 12 枚綴り) を令和 4 年 7 月 1 日から 8 月 31 日までに出生又は転入した者に追加で無料配布</p> <p>③額面 12,000 円 (1,000 円券の 12 枚綴り) を 1 冊 5,000 円で販売</p> <p>総事業費は 140,810,004 円で、第 6 波対応事業者支援交付金が 69,100,000 円で新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 71,710,000 円を財源として充当した。</p>
	実績・成果

目的	実施内容	実績	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>消費喚起による事業者支援</li> <li>物価上昇が家計に与える影響を緩和するための住民の生活支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレミアム分 9,594 冊配布 (9,514+80)</li> <li>販売分 2,853 冊</li> </ul>	配布、販売した応援券は 149,364 枚、そのうち 148,068 枚の応援券が利用された (利用率 99.13%)	<p>応援券全体の消費額は 148,068 千円で、小売業を中心に飲食・サービス業で広く利用された。</p> <p>また、大型店での利用は全体の 36.5% であり、大型店での利用に偏ることなく、中小規模店舗における消費を喚起することができた。</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
(282,317,000)	140,810,004	140,810,000			4

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	抗原検査キットの備蓄による検査体制強化事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金事業)	決算書の頁	P. 74
-----	--	-------	-------

事業内容	<p>村内観光事業所において、感染者が発生した際の迅速な一斉共通検査による早期の陽性確認、事業所内感染拡大を防止するため、一斉共通検査に用いる抗原検査キットを村が備蓄し、必要に応じて事業者提供に提供する。</p> <p>総事業費は5,021,500円で、そのうち新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金5,021,000円を財源として充当した。</p>
------	---

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>村内観光事業者における陽性者の早期確認、事業所内感染拡大防止</td> <td>抗原定性検査キット5,500キットを購入</td> <td>村内事業者に4,300キットを配布、事業所において一斉共通検査を実施</td> <td>インバウンド受け入れ規制緩和に伴い感染拡大が心配されたが、本事業により早期に感染の有無を確認することができたことにより、事業所内感染拡大を防止するとともに、事業所及び従業員の感染不安を解消することができた</td> </tr> </tbody> </table>	目的	実施内容	実績	効果	村内観光事業者における陽性者の早期確認、事業所内感染拡大防止	抗原定性検査キット5,500キットを購入	村内事業者に4,300キットを配布、事業所において一斉共通検査を実施	インバウンド受け入れ規制緩和に伴い感染拡大が心配されたが、本事業により早期に感染の有無を確認することができたことにより、事業所内感染拡大を防止するとともに、事業所及び従業員の感染不安を解消することができた
	目的	実施内容	実績	効果					
村内観光事業者における陽性者の早期確認、事業所内感染拡大防止	抗原定性検査キット5,500キットを購入	村内事業者に4,300キットを配布、事業所において一斉共通検査を実施	インバウンド受け入れ規制緩和に伴い感染拡大が心配されたが、本事業により早期に感染の有無を確認することができたことにより、事業所内感染拡大を防止するとともに、事業所及び従業員の感染不安を解消することができた						

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
(282,317,000)	5,021,500	5,021,000			500

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	山小屋事業者公益的役割持続支援金事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 71
-----	---	-------	-------

事業内容	山小屋事業者が収益を元に登山道の維持補修や周辺環境の美化活動、利用者相談、避難救助活動等の安全登山を支える公益的な機能を担っていることに鑑み、その機能の維持継続を支援する。
------	--

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>山小屋事業者が行う登山道の維持補修や周辺環境の美化活動、利用者相談、避難救助活動等の公益的役割事業を支援</td> <td>1事業者 500,000 円</td> <td>500,000 円を村内の山小屋3事業者に交付</td> <td>山小屋事業者が新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少する中で、本支援金により、登山道の維持補修や周辺環境の美化活動、利用者相談、避難救助活動等の安全登山を支える公益的な機能を維持することができた。</td> </tr> </tbody> </table>	目的	実施内容	実績	効果	山小屋事業者が行う登山道の維持補修や周辺環境の美化活動、利用者相談、避難救助活動等の公益的役割事業を支援	1事業者 500,000 円	500,000 円を村内の山小屋3事業者に交付	山小屋事業者が新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少する中で、本支援金により、登山道の維持補修や周辺環境の美化活動、利用者相談、避難救助活動等の安全登山を支える公益的な機能を維持することができた。
	目的	実施内容	実績	効果					
山小屋事業者が行う登山道の維持補修や周辺環境の美化活動、利用者相談、避難救助活動等の公益的役割事業を支援	1事業者 500,000 円	500,000 円を村内の山小屋3事業者に交付	山小屋事業者が新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少する中で、本支援金により、登山道の維持補修や周辺環境の美化活動、利用者相談、避難救助活動等の安全登山を支える公益的な機能を維持することができた。						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
(282,317,000)	1,500,000	1,500,000			

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	索道事業に対する電力価格高騰重点支援事業支援金 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)			決算書の頁	P. 75							
事業内容	電力価格の高騰が本村の重要な観光インフラである索道事業の経営に深刻な影響を与えていることに鑑み、その影響を緩和することにより観光インフラの安定確保と供給を図るため、白馬村索道事業に対する支援を実施する。											
実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電力価格の高騰が本村の重要な観光インフラである索道事業の経営に深刻な影響を与えていることに鑑み、その影響を緩和することにより観光インフラの安定確保と供給を図るための支援</td> <td>令和3年12月から令和4年3月までの索道事業に係る合計電気使用量に、1kWh当たり3円を乗じて得た額</td> <td>・申請事業者：7社 ・交付決定額：22,395,104</td> <td>本事業により本村の重要な観光インフラである索道事業者の電力価格高騰の影響を緩和することにより、観光インフラの安定確保と供給が図れた。</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	電力価格の高騰が本村の重要な観光インフラである索道事業の経営に深刻な影響を与えていることに鑑み、その影響を緩和することにより観光インフラの安定確保と供給を図るための支援	令和3年12月から令和4年3月までの索道事業に係る合計電気使用量に、1kWh当たり3円を乗じて得た額	・申請事業者：7社 ・交付決定額：22,395,104	本事業により本村の重要な観光インフラである索道事業者の電力価格高騰の影響を緩和することにより、観光インフラの安定確保と供給が図れた。
	目的	実施内容	実績	効果								
電力価格の高騰が本村の重要な観光インフラである索道事業の経営に深刻な影響を与えていることに鑑み、その影響を緩和することにより観光インフラの安定確保と供給を図るための支援	令和3年12月から令和4年3月までの索道事業に係る合計電気使用量に、1kWh当たり3円を乗じて得た額	・申請事業者：7社 ・交付決定額：22,395,104	本事業により本村の重要な観光インフラである索道事業者の電力価格高騰の影響を緩和することにより、観光インフラの安定確保と供給が図れた。									
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)										
		国県支出金	地方債	その他	一般財源							
(282,317,000)	22,395,104	22,395,000			104							

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	温泉施設燃料費高騰重点支援事業支援金 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時 交付金事業)	決算書の頁	P. 76
-----	---	-------	-------

事業内容	原油等の価格高騰による各種経費の増加等によって生じる温泉施設への影響を軽減し、経営の安定と利用者へのサービス水準の維持を図るため、温泉施設の管理運営に要する費用に対し、支援を実施。
------	--

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>原油等の価格高騰による各種経費の増加等によって生じる温泉施設への影響を軽減し、経営の安定と利用者へのサービス水準の維持を図るため支援を実施</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交付対象者 令和5年1月1日時点で白馬村温泉施設利用高齢者等助成事業実施要綱に規定する温泉施設事業者登録名簿に記載されている事業者</li> <li>・支援金額 令和4年1月から令和5年1月までの温泉施設の利用者数に1人当たり80円を乗じて得た額</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請事業者: 8施設</li> <li>・交付決定額: 15,066,960円</li> </ul> </td> <td>温泉施設では、コロナ禍に加えて原油等の価格高騰による各種経費の増加により経営状況が悪化しており、本事業により、温泉施設の経営の安定と利用者へのサービス水準の維持が図れた。</td> </tr> </tbody> </table>	目的	実施内容	実績	効果	原油等の価格高騰による各種経費の増加等によって生じる温泉施設への影響を軽減し、経営の安定と利用者へのサービス水準の維持を図るため支援を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交付対象者 令和5年1月1日時点で白馬村温泉施設利用高齢者等助成事業実施要綱に規定する温泉施設事業者登録名簿に記載されている事業者</li> <li>・支援金額 令和4年1月から令和5年1月までの温泉施設の利用者数に1人当たり80円を乗じて得た額</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請事業者: 8施設</li> <li>・交付決定額: 15,066,960円</li> </ul>	温泉施設では、コロナ禍に加えて原油等の価格高騰による各種経費の増加により経営状況が悪化しており、本事業により、温泉施設の経営の安定と利用者へのサービス水準の維持が図れた。
	目的	実施内容	実績	効果					
原油等の価格高騰による各種経費の増加等によって生じる温泉施設への影響を軽減し、経営の安定と利用者へのサービス水準の維持を図るため支援を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交付対象者 令和5年1月1日時点で白馬村温泉施設利用高齢者等助成事業実施要綱に規定する温泉施設事業者登録名簿に記載されている事業者</li> <li>・支援金額 令和4年1月から令和5年1月までの温泉施設の利用者数に1人当たり80円を乗じて得た額</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請事業者: 8施設</li> <li>・交付決定額: 15,066,960円</li> </ul>	温泉施設では、コロナ禍に加えて原油等の価格高騰による各種経費の増加により経営状況が悪化しており、本事業により、温泉施設の経営の安定と利用者へのサービス水準の維持が図れた。						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
(282,317,000)	15,066,960	15,059,000			7,960

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	資金繰り支援事業 (中小企業融資利子補給基金)	決算書の頁	P. 75~76
-----	----------------------------	-------	----------

事業内容	<p>1. 中小企業融資利子補給事業</p> <p>村内小規模事業者等の経営の安定と発展を図るため、日本政策金融公庫のマル経融資の借入を受けた者及び県制度融資の借入を受けた者に対し、当該融資に係る約定利息に対する補助金を交付する。</p> <p>事業費は9,738,781円で、白馬村中小企業融資利子補給基金9,738,781円を財源として充当した。</p> <p>2. 信用保証料補給事業</p> <p>中小企業の事業活動に必要な資金の適正供給を確保するため、金融機関及び長野県信用保証協会が協調して融資実行した借入金に対する保証料を補給する。</p>
------	---

実績・成果	目的	実施内容	実績	効果
	1. 融資利子補給事業	対象資金の約定利息の支払額の10/10を補助、対象期間は約定利息の支払の24回分	・101件の借入に対し、利子補給補助金9,738,781円を交付 ・年度末基金残高は1,518,259円	感染症による影響により厳しい経営環境にある小規模事業者では借入需要が増加しており、本事業により金利負担及び保証料負担を軽減することができた。
	2. 信用保証料補給事業	対象資金の信用保証料の2/5を県が、2/5を村がそれぞれ負担	32件の借入に対し、9,472,803円の保証料を負担	
	3. その他		基金積立利子6,750円	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (利子補給基金)	一般財源
(264,674,000)	19,218,334			9,738,781	9,479,553



6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	新型コロナウイルス感染症受診支援搬送サービス事業	決算書の頁	P. 75
-----	--------------------------	-------	-------

事業内容

白馬・小谷新型コロナ受診支援対策協議会が実施するサービスで、新型コロナウイルス感染症の疑いがあり、受診相談をした結果、感染症指定病院（市立大町総合病院）で受診する必要があるにもかかわらず、自身で移動手段がない観光で来村している方を対象に受診支援搬送サービスを提供する。

実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交通手段をもたない旅行者に対する受診支援搬送サービスの提供</td> <td>新型コロナウイルス感染症に感染の疑いのある旅行者に宿泊施設から指定病院までの往復搬送サービスを提供</td> <td>旅行者2人(修学旅行者)に本サービスを提供</td> <td>新型コロナウイルス感染症が広がる中において、本サービスの提供体制を整えることで、安心感のある観光地を実現することができた。</td> </tr> </tbody> </table>				目的	実施内容	実績	効果	交通手段をもたない旅行者に対する受診支援搬送サービスの提供	新型コロナウイルス感染症に感染の疑いのある旅行者に宿泊施設から指定病院までの往復搬送サービスを提供	旅行者2人(修学旅行者)に本サービスを提供	新型コロナウイルス感染症が広がる中において、本サービスの提供体制を整えることで、安心感のある観光地を実現することができた。
	目的	実施内容	実績	効果								
交通手段をもたない旅行者に対する受診支援搬送サービスの提供	新型コロナウイルス感染症に感染の疑いのある旅行者に宿泊施設から指定病院までの往復搬送サービスを提供	旅行者2人(修学旅行者)に本サービスを提供	新型コロナウイルス感染症が広がる中において、本サービスの提供体制を整えることで、安心感のある観光地を実現することができた。									

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
(282,317,000)	536,000				536,000

6款	観光費	2項	商工費	1目	商工振興費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	道の駅白馬価格高騰及びコロナ対策支援負担金事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)			決算書の頁	P. 75								
事業内容	<p>新型コロナウイルス感染症の影響の長期化とともに、エネルギー価格の高騰の影響を受け、道の駅白馬事業の経営に大きな打撃を与えている。こうした状況に鑑み、道の駅白馬のエネルギー費用負担を軽減するため、省エネ・高性能機器への入替工事に係る費用の一部を支援。</p>												
実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目的</th> <th>実施内容</th> <th>実績</th> <th>効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、エネルギー価格の高騰の影響緩和のため、道の駅白馬のエネルギー費用負担を軽減するための、省エネ・高性能機器への入替工事に係る費用の一部を支援。あわせて村としての環境政策の取り組みも推進する。</td> <td>道の駅白馬が実施する省エネ・高性能機器への入替工事の一部を負担</td> <td>レストランのエアコン2台入替工事の実施</td> <td>省エネ・高性能機器への入替により、エネルギー価格高騰及び二酸化炭素排出抑制に繋がった。</td> </tr> </tbody> </table>					目的	実施内容	実績	効果	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、エネルギー価格の高騰の影響緩和のため、道の駅白馬のエネルギー費用負担を軽減するための、省エネ・高性能機器への入替工事に係る費用の一部を支援。あわせて村としての環境政策の取り組みも推進する。	道の駅白馬が実施する省エネ・高性能機器への入替工事の一部を負担	レストランのエアコン2台入替工事の実施	省エネ・高性能機器への入替により、エネルギー価格高騰及び二酸化炭素排出抑制に繋がった。
目的	実施内容	実績	効果										
新型コロナウイルス感染症の影響の長期化、エネルギー価格の高騰の影響緩和のため、道の駅白馬のエネルギー費用負担を軽減するための、省エネ・高性能機器への入替工事に係る費用の一部を支援。あわせて村としての環境政策の取り組みも推進する。	道の駅白馬が実施する省エネ・高性能機器への入替工事の一部を負担	レストランのエアコン2台入替工事の実施	省エネ・高性能機器への入替により、エネルギー価格高騰及び二酸化炭素排出抑制に繋がった。										
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)											
		国県支出金	地方債	その他	一般財源								
(282,317,000)	3,000,000	3,000,000											

7款	土木費	1項	土木管理費	1目	土木総務費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	土木総務事業	決算書の頁	P. 76
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 上部機関や各種団体との連絡調整により道路整備を促進する。 2. 道路等の工事設計書作成業務 3. 各種許可申請及び意見書交付
------	---

実績・成果	1. 道路関係の各種団体負担金 <b>8,235,190 円</b> (うち、白馬駅前無電柱化工事負担金負担金 8,125,590 円) 国際観光【ふるさと白馬村を応援する基金 825,000 円繰入】												
	2. 広域連合土木振興事業負担金(工事設計委託) <b>174,000 円</b>												
	3. 土木事業等講習負担金 <b>57,670 円</b>												
	4. 設計業務システム 借上料 <b>446,400 円</b>												
	5. 各種許可申請受理及び意見書交付件数												
	<table border="1"> <tr> <td>砂利・砂防・河川関係申請</td> <td>18 件</td> </tr> <tr> <td>特殊車両・道路関係申請</td> <td>11 件</td> </tr> <tr> <td>行政財産使用許可申請</td> <td>3 件</td> </tr> <tr> <td>道路・公共物占用許可申請(新規)</td> <td>90 件</td> </tr> <tr> <td>道路・公共物占用許可申請(変更・継続)</td> <td>230 件</td> </tr> <tr> <td>道路・公共物自営工事申請</td> <td>17 件</td> </tr> </table>	砂利・砂防・河川関係申請	18 件	特殊車両・道路関係申請	11 件	行政財産使用許可申請	3 件	道路・公共物占用許可申請(新規)	90 件	道路・公共物占用許可申請(変更・継続)	230 件	道路・公共物自営工事申請	17 件
	砂利・砂防・河川関係申請	18 件											
特殊車両・道路関係申請	11 件												
行政財産使用許可申請	3 件												
道路・公共物占用許可申請(新規)	90 件												
道路・公共物占用許可申請(変更・継続)	230 件												
道路・公共物自営工事申請	17 件												
6. その他支出額(人件費等) (正規職員 5 名) <b>33,147,945 円</b>													

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
42,131,000	42,061,205		7,300,000	825,000	33,936,205

7款	土木費	2項	道路橋梁費	1目	道路橋梁総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	道路橋梁総務事業	決算書の頁	P. 76~77
-----	----------	-------	----------

事業内容	1. 道路台帳補正業務 現況測定による、村道管理台帳の更新。交付税算定基礎としても使用。		

実績・成果	1. 道路台帳補正業務		<b><u>2,992,000円</u></b>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>総延長 328,389.78m</li> <li>路線数 558線</li> <li>橋梁数 111橋</li> <li>鉄道との交差数 22箇所</li> <li>トンネル数 1基</li> </ul> <p>【主要な補正（異動）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・深空地区 村道 2109号 : 道路線形の修正（幅員）</li> <li>・飯田地区 村道 2039号 : 道路線形の修正（幅員）</li> <li>・飯田地区 村道 2035号 : 道路線形の修正（幅員）</li> <li>・飯田地区 村道 2037・2271・2272号 : 和方踏切廃止に伴う廃止・認定</li> </ul> <p>【成果物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調書ファイル・電子帳票 正副各1冊（電子帳票 DVD1枚）</li> <li>・補正対象図面数 3面</li> <li>・道路台帳図製本 3冊×1部</li> <li>・GISシステム構築</li> </ul>		
	2. その他支出額（公用車経費等）		<b><u>592,405円</u></b>

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
3,609,000	3,584,405				3,584,405

7款	土木費	2項	道路橋梁費	2目	道路維持費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	道路維持補修事業	決算書の頁	P. 77～78
-----	----------	-------	----------

事業内容	<p>1. 村道の老朽化などに伴う損傷個所の修繕(道路穴埋め、道路排水路補修等)。  2. 各行政区の村普請等に対し原材料を支給(U字溝、砕石等)。  3. 道路維持業務(風、雪等による倒木処理の委託等)。  4. 道路関連施設の管理(サンサンパーク芝生地、平川河川公園、松川河川公園の管理委託等)。</p>
------	--

実績・成果	<p><b>1. 維持補修工事費</b> <span style="float: right;"><b>21,240,050 円</b></span>  緊急性が高いもの、規模の比較的大きいもの、道路・水路機能として村民生活に支障をきたす可能性が高い事案について優先順位を付し、補修工事を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>主たる実施内容</th> <th>件数</th> <th>執行額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路維持に関わるもの</td> <td>村道陥没箇所の穴埋め 等</td> <td>28 件</td> <td>9,919,690 円</td> </tr> <tr> <td>水路維持に関わるもの</td> <td>U字溝の自由勾配側溝化 等</td> <td>14 件</td> <td>6,010,440 円</td> </tr> <tr> <td>道路保安施設に関わるもの</td> <td>破損した縁石の補修 等</td> <td>3 件</td> <td>965,800 円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>無散水融雪設備の補修 等</td> <td>13 件</td> <td>4,344,120 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>58 件</td> <td>21,240,050 円</td> </tr> </tbody> </table>	種別	主たる実施内容	件数	執行額	道路維持に関わるもの	村道陥没箇所の穴埋め 等	28 件	9,919,690 円	水路維持に関わるもの	U字溝の自由勾配側溝化 等	14 件	6,010,440 円	道路保安施設に関わるもの	破損した縁石の補修 等	3 件	965,800 円	その他	無散水融雪設備の補修 等	13 件	4,344,120 円	計		58 件	21,240,050 円
	種別	主たる実施内容	件数	執行額																					
	道路維持に関わるもの	村道陥没箇所の穴埋め 等	28 件	9,919,690 円																					
	水路維持に関わるもの	U字溝の自由勾配側溝化 等	14 件	6,010,440 円																					
	道路保安施設に関わるもの	破損した縁石の補修 等	3 件	965,800 円																					
	その他	無散水融雪設備の補修 等	13 件	4,344,120 円																					
	計		58 件	21,240,050 円																					
	<p><b>2. 原材料支給費</b> <span style="float: right;"><b>7,206,667 円</b></span>  村の工事では、予算や優先順位等の事情から早急に着手することが困難な箇所について、各行政区からの申請により、材料支給を行った。  また、小規模な道路欠損(穴等)については、常温合材を購入し、村職員の直営にて対応した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>執行額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区作業により未舗装道等の不陸整正に利用する砕石、生コン 等</td> <td>590,497 円</td> </tr> <tr> <td>地区作業により土側溝の構造物化(U字溝、BF)、水路狭窄を防止する縞鋼板、Co 蓋 等</td> <td>4,822,070 円</td> </tr> <tr> <td>村職員が直接対応する小規模な道路欠損に用いる常温合材</td> <td>1,794,100 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,206,667 円</td> </tr> </tbody> </table>	種別	執行額	地区作業により未舗装道等の不陸整正に利用する砕石、生コン 等	590,497 円	地区作業により土側溝の構造物化(U字溝、BF)、水路狭窄を防止する縞鋼板、Co 蓋 等	4,822,070 円	村職員が直接対応する小規模な道路欠損に用いる常温合材	1,794,100 円	計	7,206,667 円														
	種別	執行額																							
	地区作業により未舗装道等の不陸整正に利用する砕石、生コン 等	590,497 円																							
地区作業により土側溝の構造物化(U字溝、BF)、水路狭窄を防止する縞鋼板、Co 蓋 等	4,822,070 円																								
村職員が直接対応する小規模な道路欠損に用いる常温合材	1,794,100 円																								
計	7,206,667 円																								
<p><b>3. 村道維持作業委託費</b> <span style="float: right;"><b>1,020,800 円</b></span>  風や雪による倒木処理(村道の通行に支障をきたすもの)等の作業委託。</p>																									
<p><b>4. 道路施設管理委託費</b> <span style="float: right;"><b>698,000 円</b></span>  道路、河川に付帯する施設の環境保全を目的に、草刈りを主体とした施設の管理を委託。(サンサンパーク芝生地・平川河川公園・松川河川公園 等)</p>																									
<p><b>5. その他</b> 人件費、光熱水費、消耗品費 ほか <span style="float: right;"><b>8,776,050 円</b></span>  (会計年度任用職員 2名)</p>																									

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (道路占用料等)	一 般 財 源
39,400,000	38,941,567	16,000		9,577,172	29,348,395

7款	土木費	2項	道路橋梁費	2目	道路維持費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	除雪事業	決算書の頁	P. 77～78
-----	------	-------	----------

事業内容	豪雪地帯である本村において、村民の安全な道路交通環境の確保、建物への損壊防止などを目的として、以下のとおり除雪業務を行った。		
	1. 村道除雪業務及び凍結防止剤散布業務 (備考)除雪業者の選定は、競争入札により決定 令和4年度除雪延長 (車道)157.5km (歩道)22.2km (合計)179.7km		
	2. 村道凍結防止施設(道路無散水消雪施設)管理業務。		
	3. 村道の凍結防止のための融雪剤購入。		

実績・成果	1. 村道除雪業務及び凍結防止剤散布業務			<b>227,481,030 円</b>																												
	委託費																															
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>路線・業務種別</th> <th>延稼働時間</th> <th>執行額</th> <th>R3比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般路線除雪業務</td> <td>7,065 時間</td> <td>211,831,730 円</td> <td>△132,261 千円</td> </tr> <tr> <td>凍結防止剤散布業務</td> <td>575 時間</td> <td>10,627,320 円</td> <td>△3,855 千円</td> </tr> <tr> <td>歩道除雪業務委託</td> <td>293 時間</td> <td>3,642,980 円</td> <td>△2,480 千円</td> </tr> <tr> <td>残雪対策業務</td> <td>－時間</td> <td>－円</td> <td>△25,526 千円</td> </tr> <tr> <td>その他業務(構造物復旧 等)</td> <td>－</td> <td>1,379,000 円</td> <td>561 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,933 時間</td> <td>227,481,030 円</td> <td>△163,561千円</td> </tr> </tbody> </table>				路線・業務種別	延稼働時間	執行額	R3比較	一般路線除雪業務	7,065 時間	211,831,730 円	△132,261 千円	凍結防止剤散布業務	575 時間	10,627,320 円	△3,855 千円	歩道除雪業務委託	293 時間	3,642,980 円	△2,480 千円	残雪対策業務	－時間	－円	△25,526 千円	その他業務(構造物復旧 等)	－	1,379,000 円	561 千円	計	7,933 時間	227,481,030 円	△163,561千円
	路線・業務種別	延稼働時間	執行額	R3比較																												
	一般路線除雪業務	7,065 時間	211,831,730 円	△132,261 千円																												
	凍結防止剤散布業務	575 時間	10,627,320 円	△3,855 千円																												
	歩道除雪業務委託	293 時間	3,642,980 円	△2,480 千円																												
	残雪対策業務	－時間	－円	△25,526 千円																												
	その他業務(構造物復旧 等)	－	1,379,000 円	561 千円																												
	計	7,933 時間	227,481,030 円	△163,561千円																												
※除雪業務の出動基準:15cm以上(天候により圧雪剥ぎや排雪作業の場合あり)																																
※その他業務の内、649千円は除雪管理システム試験導入費																																
※R4は雪解けが早く、残雪対策未実施																																
2. 凍結防止施設管理			<b>3,286,800 円</b>																													
機材借上料																																
定置式凍結防止剤自動散布機賃借 6基(山麓2基、青鬼1基、岩岳トンネル内3基)																																
無散水消雪施設に係る電気料金			<b>9,823,096 円</b>																													
(R3比較 2,275 千円の増 ※燃料高騰)																																
3. 原材料購入費			<b>6,776,000 円</b>																													
			(R3比較 △732 千円)																													
凍結防止剤																																
・環境配慮型エコマグナート(塩化ナトリウム+塩化マグネシウム)			70t																													
・塩化カルシウム			14t																													
4. その他			<b>13,488,619 円</b>																													
・人件費(オペレータ2名) 2,021,895 円																																
・燃料費 2,187,645 円																																
・修繕費 2,845,089 円																																
・車検費用 3,226,941 円 ほか																																

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( 雑 入 )	一 般 財 源
261,122,000	260,855,545	43,413,117		27,304	217,415,124

7款	土木費	2項	道路橋梁費	2目	道路維持費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	除雪機械整備事業	決算書の頁	P. 78
-----	----------	-------	-------

事業内容	豪雪地帯である本村において、道路除雪業務が安全かつ効率的に行えるよう機械の整備・更新を行った。		
	緊急自然災害防止対策事業債 充当率 100% 交付税算入率 70%		

実績・成果	1. ホイールローダー 1台 <span style="float: right;"><u>5,720,000 円</u></span> コマツ WA40(3t級・除雪仕様)
	 
	2. 凍結防止剤散布用 2tダンプトラック 1台 <span style="float: right;"><u>5,981,485 円</u></span> 日野 デュトロ(4×4・寒冷地仕様・三方開強化ボデー) うち 緊急自然災害防止対策事業債 5,900,000 円を充当
 	
	<p>上記購入を前提に、令和3年度において長期未稼働車輛5台の売却益 9,393 千円を一般財源繰越金として充当。</p>
3. その他 <span style="float: right;"><u>0 円</u></span> 2.5m3 級凍結防止剤散布車両購入	令和5年度へ繰越 契約額 26,400,000 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
38,102,000	11,701,485		5,900,000		5,801,485

7款	土木費	2項	道路橋梁費	3目	道路新設改良費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	道路新設改良事業・村道改良国庫補助事業	決算書の頁	P. 78～79
-----	---------------------	-------	----------

事業内容	国土交通省道路局所管の国庫補助事業
	道路メンテナンス補助金 補助率 0.5555 橋梁修繕・橋梁点検 踏切道 補助金 補助率 0.5555 踏切改良 起債 公共事業等債 充当率:90% 交付税算入率:20%

実績・成果	1. 道路新設改良事業費（人件費） （正規職員1名）	<b>8,034,981 円</b>
	2. 村道改良国庫補助事業 (1)大和出踏切改良工事 工事請負費	<b>0 円</b> 繰越額 130,000,000 円
	(2)橋梁修繕工事 大左右橋・瀬戸橋・犬川橋 工事請負費	<b>577,500 円</b>
	(3)橋梁修繕工事 薪寄橋 設計監督委託費 工事請負費	<b>170,000 円</b> 繰越額 3,900,000 円
	(4)橋梁点検業務委託 村内一円 71 橋 点検委託料・設計監督委託費	<b>21,980,000 円</b>
	(5)大型カルバート点検業務委託 岩岳トンネル・ウイング21立体交差 点検委託料・設計監督委託費	<b>3,041,000 円</b>
	(6)その他 消耗品費等	<b>218,898 円</b>
令和5年度への繰越額 合計 133,900,000 円		

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
168,055,000	34,022,379	13,443,000			20,579,379



7款	土木費	2項	道路橋梁費	3目	道路新設改良費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	村道改良国庫補助事業（繰越）	決算書の頁	P. 78～79
-----	----------------	-------	----------

事業内容	国土交通省道路局所管の国庫補助事業		
	社会資本整備総合交付金	補助率	0.505
起債	舗装修繕		
	社会資本整備総合交付金(防災安全交付金)	補助率	0.5555
	橋梁修繕・トンネル修繕・ボックスカルバート修繕・橋梁点検・踏切道等		
	公共事業等債 充当率:90% 交付税算入率:20%		

実績・成果	1. 村道改良国庫補助事業(令和3年度から令和4年度への繰越分)		
	(1)橋梁点検委託業務 村内一円 17橋 委託料・設計監督委託費		<b>12,574,000 円</b>
	(2)橋梁修繕工事 大左右橋・瀬戸橋 工事請負費・設計監督委託費 うち、公共事業等債 3,100,000 円充当		<b>8,261,000 円</b>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
21,000,000	20,835,000	10,873,000	3,100,000		6,862,000

7款	土木費	2項	道路橋梁費	3目	道路新設改良費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	村道改良起債事業	決算書の頁	P. 78～79
-----	----------	-------	----------

事業内容	地区の要望や舗装の個別施設計画により実施する事業 主な支出・・・工事請負費、設計等業務委託費、公有財産購入費、補償費		
	<b>【利用可能な起債の種類】</b> ・辺地債 充当率 100% 交付税算入率 80% ・防災対策事業債 充当率 100% 交付税算入率 28.5-57.0% ・公共施設等適正管理推進事業債 充当率 90% 交付税算入率 50% ・地方道路等整備事業債 充当率 90% 交付税算入率 0% ・緊急自然災害防止対策事業債 充当率 100% 交付税算入率 70%		

実績・成果	舗装修繕（緊急自然災害防止対策事業債）				
	工事請負費				
	村道0105号線	新田山麓線	L=275m	A=1,860m <sup>2</sup>	<b><u>13,134,000円</u></b>
	村道0107号線	みそら野	L=250m	A=1,940m <sup>2</sup>	<b><u>12,100,000円</u></b>
	村道3064号線	森上消防署線	L=276m	A=2,305m <sup>2</sup>	<b><u>12,034,000円</u></b>
	村道0105号線	新田トンネル	L=143m	A=1,220m <sup>2</sup>	<b><u>10,208,000円</u></b>
	村道3146号線	八方	L=130m	A=533m <sup>2</sup>	<b><u>6,710,000円</u></b>
	村道2202号線	エコランド	L=211m	A=972m <sup>2</sup>	<b><u>3,278,000円</u></b>
				合計 57,464,000円	
その他 補償費				<b><u>67,584円</u></b>	
コピー使用料				<b><u>66,000円</u></b>	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
57,603,000	57,597,584		57,400,000		197,584

7款	土木費	2項	道路橋梁費	3目	道路新設改良費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	村道改良単独事業	決算書の頁	P. 78～79
-----	----------	-------	----------

事業内容	1. 南神城駅前整備期成同盟会負担金の償還 2. 村道・用悪水路の寄附や付け替え等のための測量 3. 道路事業に係る土地購入用地費		
	1. 南神城駅前整備期成同盟会負担金 令和4年度で事業完了		

実績・成果	1. 南神城駅前整備期成同盟会負担金 令和4年度で事業完了		<b>4,628,702 円</b>
	2. 測量委託業務 ・公衆用道路敷、用悪水路敷寄附に伴う測量委託業務 687,500 円 ・白馬駅前無電柱化事業に伴う測量委託業務 143,000 円		<b>830,500 円</b>
	3. 公有土地購入費 ・白馬駅前無電柱化事業による村道敷拡幅に伴う土地購入費		<b>81,424 円</b>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
5,542,000	5,540,626				5,540,626

7款	土木費	2項	道路橋梁費	4目	交通安全施設整備費
----	-----	----	-------	----	-----------

事業名	交通安全施設整備事業	決算書の頁	P. 79
-----	------------	-------	-------

事業内容	道路の安全な通行を確保するために、カーブミラーやガードレール等交通安全施設の設置・修繕を行ったほか、路側線等の引き直し工事を実施した。
------	---

実績・成果	<b>1. 路側線等設置(引き直し含む) <span style="float: right;">759,000 円</span></b> 道路パトロール時の確認や交通量、地区や学校からの要望等を総合的に判断し、優先度を決めて路側線等の引き直し(補修)を行った。 ・八方～飯森      オリンピック道路      センターライン
	<b>2. ガードレール等の設置・修繕 <span style="float: right;">1,141,360 円</span></b> ガードレールやガードポスト、ラバーポール等の設置や破損箇所の修繕 ・ガードレール      佐野・新田 ・ガードポスト      八方・めいてつ ・ラバーポール      めいてつ ・転落防止柵      八方
	<b>3. カーブミラーの設置・修繕 <span style="float: right;">510,840 円</span></b> 交通安全協会事務局(総務課)や学校、教育委員会と連携しながら、危険箇所にカーブミラーを設置したほか、曲がりやゆがみ等の状況に応じて修繕を行った。 ・白馬町・沢渡・八方
	<b>4. 注意看板等の設置・修繕</b> 今年度該当なし。

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
2,500,000	2,411,200				2,411,200

7款	土木費	3項	河川費	1目	河川総務費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	河川総務事業	決算書の頁	P. 79
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 上部機関や各種団体との連絡調整により河川・砂防の整備促進に努める。		
	2. 小姫川河川修繕工事 地区要望により、平成 23 年度より改良工事区間を延長。		
	3. 県単河畔林整備事業 菅沢 県の補助事業＝補助率 90%		

実績・成果	1. 河川関係の各種団体負担金	<u>1,166,500 円</u>
	2. 小姫川河川修繕工事 └ 地区作業での足場の安全確保と護岸保全のため、地元地区の要望を受け、平成23年度以降、複数年計画により河川保全工事(村単独事業)を行ってきた。 令和4年度は村道(通称:学校道)から北側へ組立柵渠改修工事(L=19.0m)を行い、合わせて犬走りの埋立改修工事(L=19.0m)を実施した。	<u>498,300 円</u>
	3. 県単河畔林整備事業 └ 令和 4 年度は補助金が交付されなかったため事業は行わなかった。 (当初計上した予算は皆減)	<u>0 円</u>
	4. 普通旅費	<u>17,500 円</u>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
1,707,000	1,682,300				1,682,300

7款	土木費	4項	都市計画費	1目	都市計画総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	都市計画事業	決算書の頁	P. 79～80
-----	--------	-------	----------

事業内容	1. 都市計画法第29条第1項に規定する開発行為申請 非線引き都市計画区域内での 3,000 m <sup>2</sup> を超える開発についての協議・意見書の交付。
	2. 国土利用計画法第23条第1項に規定する届出 都市計画区域内 5,000 m <sup>2</sup> 、都市計画区域外 10,000 m <sup>2</sup> を超える土地の売買等届出の庁内意見集約と進達。
	3. 建築基準法第6条に規定する申請(建築確認申請)及び景観法第 16 条に規定する届出 都市計画区域内に建築物を建築する際の申請について庁内意見集約を行い、協議書を付する。
	4. 地域づくり(景観育成)補助事業 白馬村無電柱化計画に定める計画路線において、行政区が主体的に行い、景観育成に資する街路灯設置事業に対し補助金を交付。

実績・成果	1. 開発行為(都市計画法第 29 条第 1 項)許可申請 1 件 <input type="checkbox"/> 瑞穂地区宅地分譲 R4. 6. 2 29 条意見書交付 <input type="checkbox"/> 開発区域の面積: 6, 933. 13 m <sup>2</sup> 予定建築物用途: 一戸建ての住宅、診療所									
	2. 土地取引届出(国土利用計画法第 23 条第 1 項)に係る届出									
	<table border="1"> <tr> <td>令和 4 年</td> <td>4 件</td> <td>白馬町 1 件、和田野 2 件、森上 1 件</td> </tr> <tr> <td>令和 3 年</td> <td>1 件</td> <td>瑞穂 1 件</td> </tr> <tr> <td>令和 2 年</td> <td>6 件</td> <td>新田 6 件</td> </tr> </table>	令和 4 年	4 件	白馬町 1 件、和田野 2 件、森上 1 件	令和 3 年	1 件	瑞穂 1 件	令和 2 年	6 件	新田 6 件
	令和 4 年	4 件	白馬町 1 件、和田野 2 件、森上 1 件							
	令和 3 年	1 件	瑞穂 1 件							
	令和 2 年	6 件	新田 6 件							
	3. 建築確認(建築基準法第 6 条)申請件数(長野県提出分のみ)									
	<table border="1"> <tr> <td>令和 4 年</td> <td>56 件</td> <td>住宅等 20 件、営業施設 30 件、倉庫等 6 件</td> </tr> <tr> <td>令和 3 年</td> <td>46 件</td> <td>住宅等 21 件、営業施設 9 件、倉庫等 16 件</td> </tr> <tr> <td>令和 2 年</td> <td>65 件</td> <td>住宅等 36 件、営業施設 19 件、倉庫等 10 件</td> </tr> </table>	令和 4 年	56 件	住宅等 20 件、営業施設 30 件、倉庫等 6 件	令和 3 年	46 件	住宅等 21 件、営業施設 9 件、倉庫等 16 件	令和 2 年	65 件	住宅等 36 件、営業施設 19 件、倉庫等 10 件
	令和 4 年	56 件	住宅等 20 件、営業施設 30 件、倉庫等 6 件							
	令和 3 年	46 件	住宅等 21 件、営業施設 9 件、倉庫等 16 件							
令和 2 年	65 件	住宅等 36 件、営業施設 19 件、倉庫等 10 件								
景観計画区域内における行為の届出(景観法第 16 条)申請件数										
<table border="1"> <tr> <td>令和 4 年</td> <td>146 件</td> <td>建物新築等 111 件、工作物 20 件、外観変更 15 件</td> </tr> <tr> <td>令和 3 年</td> <td>113 件</td> <td>建物新築等 68 件、工作物 27 件、外観変更 18 件</td> </tr> </table>	令和 4 年	146 件	建物新築等 111 件、工作物 20 件、外観変更 15 件	令和 3 年	113 件	建物新築等 68 件、工作物 27 件、外観変更 18 件				
令和 4 年	146 件	建物新築等 111 件、工作物 20 件、外観変更 15 件								
令和 3 年	113 件	建物新築等 68 件、工作物 27 件、外観変更 18 件								

次ページへ続く

4. 審議会等委員報酬 **481,980 円**  
 白馬村環境審議会（5回）、白馬村景観審議会（2回）、白馬村都市計画審議会（7回）、  
 白馬村開発審議会（2回）、白馬村景観計画策定委員会（1回）の開催に関わる審議委員  
 報酬（旅費含む）

5. 都市施設協会負担金 **11,200 円**  
 基本会費 2,500 円＋人口割 8,700 円

6. 地域づくり補助金（関連含む） **2,000,000 円**  
 白馬駅前無電柱化県事業に伴い、白馬町区が整備する街路灯の建設に次のとおり補助金を  
 交付した。

国際観光【ふるさと白馬村を応援する基金 2,000,000 円繰入】

実 績 ・ 成 果

【実施時期】 令和4年 11 月  
 【場 所】 白馬駅周辺 国道 148 号線・県道白馬岳線 歩道部  
 【規 模】 街路灯 10 基 配線 297m  
 【実施方法】 専門的な建柱工事も地元地域の業者と一緒に地域が作業を行い、「星空が見える街並み」と「耐候性鋼によるメンテナンスフリーで維持費用の負担軽減」をコンセプトに設計された街路灯整備に対して補助金を交付した。  
 【内 訳】 対象経費の3分の1、ただし新設される街路灯数×200,000 円と 2,000,000 円のいずれか少ない額として 2,000,000 円を補助した。



▲新設された街路灯（正面、国道歩道部）



▲新設された街路灯（側面、県道歩道部）

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
2,500,000	2,493,180			2,000,000	493,180

7款	土木費	4項	都市計画費	1目	都市計画総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	景観育成事業	決算書の頁	P. 80
-----	--------	-------	-------

事業内容	<p>1. 景観審議会 白馬村景観条例に基づき、良好な景観の育成に関して必要な事項を調査、審議するための機関として、新たに白馬村景観審議会を設置した。令和4年度は、主に白馬村景観計画の策定における最終審議機関として審議を行った。</p> <p>2. 白馬村景観条例案の上程、景観行政団体への移行及び景観計画の策定 白馬村景観条例に基づいて策定される景観計画は、これまで個々に取り組んできた景観づくりを、村全体の一体感ある取り組みとするため、基本的な考え方や方針及び基準、取り組みのあり方などを明らかにするものである。村民、事業者、行政が適切な役割分担と協働により、良好な景観をつくり、守り、育てることで、将来も豊かな自然と人々の生活、観光産業が調和し、心地よさを感じられることを、この計画の目的としている。</p>
------	---

実績・成果	<p><b>令和4年度 景観計画策定の経緯</b></p> <p>4/8 県景観計画変更パブコメ開始</p> <p>4/20 景観法第98条協議の提出</p> <p>4/28 村景観計画素案のパブコメ終了</p> <p>5/7 県景観計画変更パブコメ終了</p> <p>5/23-30 県景観審議会</p> <p>6/1-10 県都市計画審議会</p> <p>7/31 村が景観行政団体に移行することに対する県同意</p> <p>8/30 村条例法規審査委員会</p> <p>9/1 景観行政団体移行公示(§98-3)</p> <p>9/28 村条例案の可決・公布</p> <p>10/1 村条例一部施行 景観行政団体への移行</p> <p>10/3~ 景観審議委員公募手続き開始</p> <p>10/14 村景観計画案のパブコメ開始</p> <p>10/3 村都市計画審議会 (景観計画案に対する意見聴取)</p> <p>10/30 白馬村景観審議会</p>	<p>11/14 村景観計画案のパブコメ終了</p> <p>11/30 白馬村景観審議会・白馬村都市計画審議会</p> <p>12/1~ 村景観計画の告示・縦覧(§9-6)</p> <p>12/28 村景観計画の告示・縦覧終了</p> <p>1/1 村景観条例の全面施行 村景観計画の発効</p> <p>・景観計画策定委託料 <b>5,280,000円</b></p> <p><b>国際観光</b>【ふるさと白馬村を応援する基金 2,640,000円繰入】 景観行政団体移行に向けて、白馬村景観計画の素案を作成し、調整支援をする。</p> <p>└ 上位計画等現況調査／景観要素の抽出・特性分析／景観計画策定方針の検討／景観計画区域の検討／策定委員会の運営支援／条例及び規則、各法令、県条例との調整支援 等</p>
-------	--	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
5,280,000	5,280,000	2,640,000		2,640,000	



7款	土木費	4項	都市計画費	1目	都市計画総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	都市計画マスタープラン改定事業	決算書の頁	P. 80
-----	-----------------	-------	-------

**事業内容**

白馬のまちづくりマスタープラン(白馬村都市計画マスタープラン)は、都市計画法第18条の2に規定される市町村マスタープランにあたる計画であるが、現行計画が見直し時期となったことから、新たな計画の策定作業を行った。新計画では、今日の少子高齢化やデジタル化の進展など時代の潮流に加え、村内における観光開発の新たな展開時期の到来、立地適正化計画の運用や景観行政団体への移行等、社会状況等の変化に対応し、今後20年を見据えた白馬村の都市計画の方向性を明らかにするため、白馬村都市計画マスタープランを改定した。

**実績・成果**

令和4年度は、昨年度に実施した村民アンケート及びワークショップの結果を踏まえ、都市計画審議会(有識者により構成)においてそれらの内容を整理し、計画立案を進めた。計画内容についての具体的検討は白馬村都市計画審議会(6回開催)で行い、その間、庁内検討委員会及び議会への報告を定期的に行いながらパブリックコメントを実施した。最終的に7回目の白馬村都市計画審議会において意見聴取を行い、新たな都市計画マスタープラン計画書の策定に至った。

また、これら計画策定の経緯を経て、計画書及び概要版の冊子を作成した。

1. 都市計画審議会における検討の経緯

開催年月日	名称	内容等
5月25日	第1回都市計画審議会	・都市マス改訂の進捗管理について ・村民ワークショップの結果について ・白馬村の現状と課題について
6月23日	第2回都市計画審議会	・全体構想について ・全体構想図(素案)について
7月28日	第3回都市計画審議会	・都市マス分野別基本方針について
8月31日	第4回都市計画審議会	・地域別構想について ・計画実現化の方途について
9月30日	第5回都市計画審議会	・計画書の修正について
11月30日	第6回都市計画審議会	・パブリックコメントの実施について
12月20日	パブリックコメントの実施	・意見提出1件
2月24日	第7回都市計画審議会	・パブリックコメントの結果について

2. 予算内訳

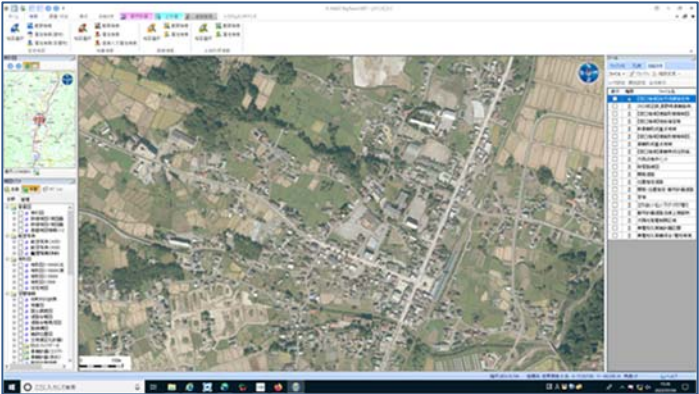
- 都市計画マスタープラン改定委託料等 **8,616,000円**
- 国際観光【ふるさと白馬村を応援する基金 8,300,000円繰入】

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
8,728,000	8,616,000			8,300,000	316,000

7款	土木費	4項	都市計画費	1目	都市計画総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	白馬村航空写真作成委託事業	決算書の頁	P. 80
-----	---------------	-------	-------

事業内容	<p>白馬村の都市計画を効率的に進めるにあたり、村内における土地の現況や建物の建築状況等を俯瞰的に把握することは非常に重要である。</p> <p>そのため最新の土地利用や建築の動向を調査するために白馬村では約5年に1度の周期で航空写真を撮影し、それを都市計画の基礎資料として活用するため航空写真の撮影及びデジタルデータの作成を行っている。</p> <p>令和4年度において作成したデータは、総務、税務、農政、上下水等庁内各課を横断して汎用的に利用している。</p>
	<p>・航空写真撮影及びデジタルデータ作成委託料 <span style="float: right;"><b>10,450,000 円</b></span></p> <p>1, 撮影計画面積 270.776km<sup>2</sup>  2, 数値写真の作成枚数 387 枚  3, 空中写真の撮影企画 地上画素寸法 16cm(地図情報レベル 1,000)</p> <p>白馬村全域の範囲を網羅するよう、測量用航空写真を撮影し、継続作業に必要な写真処理工程までの作業を実施した。また、事業内容にも記載したとおり、撮影データは本業務のほか庁内他業務において様々な情報を把握できる基盤となるため、今後の全庁的にGISの基盤となる共用空間データ整備に使用することも考慮しながらデータ作成を行った。なお、この事業は測量法に基づく公共測量の手続きに則って実施しており、①測量標の使用 ②計画書についての助言 ③測量成果の提出について国土地理院に対し手続きを行った。</p>

実績・成果	<p>・航空写真撮影及びデジタルデータ作成委託料 <span style="float: right;"><b>10,450,000 円</b></span></p> <p>1, 撮影計画面積 270.776km<sup>2</sup>  2, 数値写真の作成枚数 387 枚  3, 空中写真の撮影企画 地上画素寸法 16cm(地図情報レベル 1,000)</p> <p>白馬村全域の範囲を網羅するよう、測量用航空写真を撮影し、継続作業に必要な写真処理工程までの作業を実施した。また、事業内容にも記載したとおり、撮影データは本業務のほか庁内他業務において様々な情報を把握できる基盤となるため、今後の全庁的にGISの基盤となる共用空間データ整備に使用することも考慮しながらデータ作成を行った。なお、この事業は測量法に基づく公共測量の手続きに則って実施しており、①測量標の使用 ②計画書についての助言 ③測量成果の提出について国土地理院に対し手続きを行った。</p>
	<div style="text-align: center;">  <p>▲本事業で作成された航空写真のデジタルデータ実装状況</p> </div>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
10,510,000	10,450,000				10,450,000

7款	土木費	4項	都市計画費	2目	都市公園費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	都市公園維持管理事業	決算書の頁	P. 80
-----	------------	-------	-------

事業内容	1. 大出公園の維持管理事業		
------	----------------	--	--

実績・成果	実績・成果		
	(1)維持管理業務の委託		<b><u>641,847 円</u></b>
	① 大出公園、地域生活基盤施設大出センター(かつぱの館) →大出区に委託	55,000 円	
	② 大出公園駐車場誘導業務 →公益財団法人北アルプスシルバー人材センターに委託	421,847 円	
	③ かつぱの館白蟻防除業務	165,000 円	
	(2)修繕等		<b><u>536,800 円</u></b>
	① かつぱの館床修繕	462,000 円	
	② その他軽微な修繕(かつぱの館床下点検口工事)	74,800 円	
	(3)光熱水費及び燃料費等支出		<b><u>295,457 円</u></b>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
1,600,000	1,474,104				1,474,104

7款	土木費	5項	住宅費	1目	住宅管理費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	村営住宅管理事業	決算書の頁	P. 80～81
-----	----------	-------	----------

事業内容	1. 村営住宅の維持管理。			
	2. 長寿命化計画に基づく住宅の長寿命化(維持管理)事業の実施。			
	・森上団地	3棟6戸	S53建設	PC造
	・堀之内東団地	4棟8戸	H28建設	木造
	・堀之内西団地	3棟6戸	H28建設	木造
	・三日市場団地	2棟3戸	H28建設	木造
	・中学校西住宅	1棟1戸	H28建設	木造
				計 24 戸

実績・成果	1. 実績・成果	
	(1)維持管理委託	<b>80,000 円</b>
	堀之内東部農村広場区域 維持管理業務 堀之内東団地に隣接する堀之内東部農村広場区域について、草刈り等の作業を堀之内区に委託し適切に維持管理を行った。	
	(2)管理人謝礼	<b>40,000 円</b>
	各村営住宅(中学校西住宅を除く)入居者の中から管理人を任命し、入居者との連絡の集約を委任し事務の円滑化を図った。	
	(3)家賃等還付金	<b>43,200 円</b>
	村営住宅の退去者があったため、退去に伴う敷金の還付及び畳表替えを行った。	
	(4)その他	<b>27,225 円</b>
	消耗品費や空室における凍結防止帯の光熱水費を支出し、適正な維持管理に努めた。	
	2. 家賃収入	
	令和4年度 村営住宅貸付収入 2,726,900 円	
	(うち 162,000 円を本事業に充当、2,564,900 円を公営住宅建設事業債の元金償還に充当)	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (村営住宅貸付収入)	一 般 財 源
280,000	190,425			162,000	28,425

7款	土木費	4項	都市計画費	3目	公共下水道事業費
----	-----	----	-------	----	----------

事業名	公営企業電力価格高騰対策支援事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 80
-----	---	-------	-------

事業内容	<p>コロナ禍において全国的に急激な電力価格高騰の影響を受ける中、地方公営企業として重要なインフラ事業を担う白馬村下水道事業に対し、施設の動力費である電気使用料の高騰分を交付金として支給することで、事業の安定的な経営を支援した。</p> <p>村の下水道施設である大出浄化センター、村内 65 か所の汚水ポンプの使用や、汚水処理等の過程において多くの電力を消費するため、これらの施設電気使用料の高騰分を交付金として支給した。</p>
------	--

実績・成果	<b>内 容</b>			<b>実 績 額</b>		<b>単 位</b>
	<b>電気使用量</b>					
	令和3年度	(A)		540,768		Kwh
	令和4年度	(B)		555,924		Kwh
	対前年度比 (B/A×100)			102.8		%
	<b>電気使用料</b>					
	令和3年度	(C)		11,550,974		円
	令和4年度	(D)		17,514,956		円
	対前年度比 (D/C×100)			151.6		%
	増減額 (D—C) <電気使用料高騰分>			5,963,982		円
	<b>新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金</b>			5,580,000		円
<p>白馬村下水道事業における令和4年度の施設電気使用量は、前年度に対して2.8%増となった。一方、令和4年度の電気使用料は、電力価格高騰の影響から前年度に対して51.6%増となり、約600万円の大幅な増額となったが、これらの施設電気使用料に対し、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を558万円交付した。</p>						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
5,580,000	5,580,000	5,580,000			

8款	消防費	1項	消防費	1目	非常備消防費
----	-----	----	-----	----	--------

事業名	非常備消防事業	決算書の頁	P. 81～82
-----	---------	-------	----------

事業内容	1. 予防消防の推進と大規模災害への対応
	2. 訓練・研修の充実と、消防協会による消防団員の資質向上、救護班の活動充実
	3. 組織機能の充実と災害対応力の向上に向けた調査・研究
	4. 消防団活動のPRによる地域住民・事業所の理解と協力促進

実績・成果	<b>1. 消防団運営・消防団員支援【24,588,512 円】</b>			
	(1)消防団員報酬等 白馬村消防団員数 248 名			
	団員報酬	8,857,500 円	24,588,512 円	
	出勤賃金	6,378,000 円		
	消防団員等公務災害補償等共済基金	6,049,012 円		
	退職報償金	3,304,000 円		
	(2)会議の開催・出席			
	(1) 正副分団長会議 年3回開催	(3) 大北消防協会		
	(2) 大北北部消防連絡協議会	(4) 本部員会議		
	(3)式典 白馬村消防団出初式(4月 29 日開催予定だったが新型コロナウイルス感染拡大のため中止)			
	(4)訓練の実施状況			
		実施訓練	実施時期	備考
		1) 新入団員辞令交付式・規律訓練	4月	26 名
		2) 消防学校操法科入校	4月	12 名
		3) 非常呼集訓練	4月	中止
	4) 大北消防協会 幹部・救護・ラッパ訓練、ポンプ操法講習会	6月	中止	
	5) 白馬村消防ポンプ操法大会	6月	114 名	
	6) 大北地区消防ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会	7月	54 名	
	7) 長野県消防ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会	7月	20 名	
	8) 白馬村消防団中継訓練	10 月	38 名	
	9) 消防学校ラッパ科入校	4月	1名	
	10) 大北北部消防連絡協議会 冬季災害救助訓練	2月	7 名	
	11) 無線交信訓練	毎月7日		
(5)災害出動の状況				
	出動内容	出動日	出動人員	
	(1) 塩島建物火災	4月6日	74 名	
	(2) 飯田建物火災	9月2日	66 名	
	(3) 森上建物火災	9月7日	121 名	
	(4) 和田野建物火災	12 月 4 日	59 名	
	(5) みそら野建物火災	1 月 23 日	86 名	

(6)啓発・警戒

(1)春の火災予防運動	(3)年末年始特別警戒
(2)秋の火災予防運動	(4)火災予防警戒(毎月7日)

**2. その他【5,449,258 円】**

- ・消耗品費(ハッピ、ズボン等):1,433,212 円
- ・備品購入費(背負い式消火器具 24 台):1,029,600 円
- ・負担金・会費等:1,198,500 円
- ・その他(消防車車検費用、損害保険料外):1,787,946 円

予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (消防団員退職 報 償 金 等)	一 般 財 源
30,634,000	30,037,770			4,304,000	25,733,770

8款	消防費	1項	消防費	2目	広域常備消防費
----	-----	----	-----	----	---------

事業名	常備消防事業	決算書の頁	P. 82
-----	--------	-------	-------

事業内容	1. 北アルプス広域連合への負担金
	2. 長野県消防防災ヘリコプター運行協議会への負担金 県内消防本部より派遣された消防吏員の人件費等

実績・成果	<b>1. 常備消防事業負担金【156,605,200 円】</b>				
	(1)負担金支出の状況				
	科 目		金 額(円)		
	北アルプス広域連合負担金		156,294,000		
	長野県消防防災ヘリコプター運行協議会市町村負担金		311,200		
	合 計		156,605,200		
	(2)白馬村における災害時及び訓練実施時の連携				
	実 施 訓 練		実施時期	備考	
	1)白馬村消防団出初式		4月	中止	
	2)白馬村消防ポンプ操法大会		6月		
3)大北地区消防ポンプ操法大会に向けた指導会		6月			
4)大北地区消防ポンプ操法大会		7月			
5)長野県消防ポンプ操法大会		7月			
6)少年少女消防フェスティバル		8月			
<b>白馬村における出動件数【令和4年度】</b>					
出 動		分類	件数	備考	昨年度比
北アルプス広域消防本部		火災	5		0
		救急	635	搬送人員 612 名	2 件 50 名
出 動		分類	件数	昨年度比	
長野県消防防災航空隊		救急	村内 3	3	
			県内 43	24	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
156,618,000	156,605,200				156,605,200



8款	消防費	1項	消防費	3目	消防施設費
----	-----	----	-----	----	-------

事業名	消防施設管理事業	決算書の頁	P. 82
-----	----------	-------	-------

事業内容	1. 消防施設(消火栓・防火水槽等)の維持管理

実績・成果	1. 消防施設維持管理業務【4,127,400円】																	
	【業務内容】																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>金 額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 消火栓の維持管理(上下水道課への負担金)</td> <td>1,540,000</td> </tr> <tr> <td>2. 消防施設設置事業補助(白馬町区 火の見櫓撤去費)</td> <td>493,000</td> </tr> <tr> <td>3. 消火栓設置(上下水道課への負担金)</td> <td>1,859,000</td> </tr> <tr> <td>    白馬町区(北城 7078-7) 1基</td> <td>1,045,000</td> </tr> <tr> <td>    めいてつ区(神城 24199-74) 1基</td> <td>814,000</td> </tr> <tr> <td>4. 備品購入(熱画像直視装置、高張提灯、消防ラップ)</td> <td>235,400</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4,127,400</td> </tr> </tbody> </table>		内 容	金 額(円)	1. 消火栓の維持管理(上下水道課への負担金)	1,540,000	2. 消防施設設置事業補助(白馬町区 火の見櫓撤去費)	493,000	3. 消火栓設置(上下水道課への負担金)	1,859,000	白馬町区(北城 7078-7) 1基	1,045,000	めいてつ区(神城 24199-74) 1基	814,000	4. 備品購入(熱画像直視装置、高張提灯、消防ラップ)	235,400	合 計	4,127,400
	内 容	金 額(円)																
	1. 消火栓の維持管理(上下水道課への負担金)	1,540,000																
	2. 消防施設設置事業補助(白馬町区 火の見櫓撤去費)	493,000																
	3. 消火栓設置(上下水道課への負担金)	1,859,000																
	白馬町区(北城 7078-7) 1基	1,045,000																
	めいてつ区(神城 24199-74) 1基	814,000																
	4. 備品購入(熱画像直視装置、高張提灯、消防ラップ)	235,400																
合 計	4,127,400																	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (移転補償料)	一 般 財 源
4,236,000	4,127,400				4,127,400

8款	消防費	1項	消防費	4目	防災費
----	-----	----	-----	----	-----

事業名	防災事業	決算書の	P. 82～83
-----	------	------	----------

事業内容	1. 災害用機器(防災行政無線、衛星携帯電話、震度計ネットワーク等)の維持管理 2. 非常用備蓄の購入 3. 防災に関する啓発活動 4. 自主防災組織に対する活動補助
------	--

実績・成果	1. 防災事業関連業務【10,159,654円】	
	【業務内容】	
	科 目	金 額(円)
	(1)情報配信システム維持管理委託料 発令判断支援システム保守管理業務 防災アプリ(白馬村防災ナビ)保守委託料 デジタル同報系防災行政無線設備保守点検 防災情報連携システム(RAIDEN)保守業務	6,271,540円
	(2)自主防災組織防災資機材購入補助 ・防災用ラジオ購入(どんぐり区) ・防災用ラジオ購入(和田野区)	126,000円
	(3)非常用備蓄購入 和風鯛ごはん 1,000食 非常用トイレ用品消耗品	479,070円
	(4)光熱水費 防災無線屋外子局 電気料	238,421円
	(5)通信運搬費 地震計通信費等災害用機器通信費	1,546,764円
	(6)その他 修繕、工事、電波使用料、非常用電源リース等	1,497,859円
	合 計	10,159,654円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (受信機分担金ほか)	一 般 財 源
10,435,000	10,159,654			533,000	9,626,654

8款	消防費	1項	消防費	4目	防災費
----	-----	----	-----	----	-----

事業名	防災事業(繰越)	決算書の	P. 83
-----	----------	------	-------

事業内容	1. 防災マップの更新(令和3年度からの繰越事業) ※避難情報、浸水想定区域等の変更による更新
------	--

実績・成果	1. 防災マップ更新委託業務【1,353,000円】								
	【業務内容】								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 防災マップ更新委託料(令和3年度からの繰越)</td> <td rowspan="2">1,353,000円</td> </tr> <tr> <td>           【内容】           <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難警戒レベルが導入されたことに伴い、避難情報を更新した。</li> <li>・長野県の浸水想定区域等の変更に伴い、ハザードマップの全データを更新した。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,353,000円</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額(円)	1. 防災マップ更新委託料(令和3年度からの繰越)	1,353,000円	【内容】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難警戒レベルが導入されたことに伴い、避難情報を更新した。</li> <li>・長野県の浸水想定区域等の変更に伴い、ハザードマップの全データを更新した。</li> </ul>	合計	1,353,000円	
	科目	金額(円)							
1. 防災マップ更新委託料(令和3年度からの繰越)	1,353,000円								
【内容】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難警戒レベルが導入されたことに伴い、避難情報を更新した。</li> <li>・長野県の浸水想定区域等の変更に伴い、ハザードマップの全データを更新した。</li> </ul>									
合計	1,353,000円								

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,353,000	1,353,000				1,353,000

9款	教育費	1項	教育総務費	1目	教育委員会費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	教育委員会総務事業	決算書の頁	P. 83
-----	-----------	-------	-------

事業内容	教育委員会の運営に関する事務
	1. 白馬村教育委員会に関すること 2. 大北市町村教育委員会連絡協議会等の運営に関すること

実績・成果	<b>1. 白馬村教育委員会に関すること</b> 定例会と臨時会の開催を行うほか、教育に関わる各種会議や行事等に出席し、関係団体と連携を図り、本村の教育に関する事務を管理執行した。 (1) 定例教育委員会 年12回（毎月） 主な審議内容 ・教育委員会規則等の改正や制定 ・条例の改正や制定、教育予算に対する意見 ・委員の委嘱、任命 ・県費教職員の内申や児童生徒の入学、転学等に関すること (2) 臨時教育委員会 随時 ※令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、9月と12月に臨時教育委員会を開催し、小学校の臨時休校について協議した。 ※定例教育委員会、臨時教育委員会の議事録を作成し、白馬村ホームページに掲載した。 (3) 学校訪問 各校 1回（中信教育事務所と合同で訪問） (4) 支出内容 ・教育委員報酬（4名） 836,000円 ・交際費 5,682円 ・旅費 19,620円 支出計 861,302円
	<b>2. 大北市町村教育委員会連絡協議会等の運営に関すること</b> (1)出席した主な会議や活動 ・市町村教委、県教委懇談会 ・県招地教委連絡会 ・校長会地教委合同会議 ・信濃木崎夏期大学 等 (2)支出内容 負担金 576,020円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
1,439,000	1,437,322				1,437,322

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	教育委員会事務局一般事業	決算書の頁	P. 83～85
-----	--------------	-------	----------

事業内容	<p>教育委員会事務局の庶務的事業に係る経費を一般事業として執行した。また、将来の学校施設改修に備えて基金への積立を行った。</p> <p>主な事業</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 就学时健康診断の実施</li> <li>2. 教育長・一般職員及び会計年度任用職員に係る人件費</li> <li>3. 小中学校教職員福利厚生に係る事業</li> <li>4. 私立高等学校等奨学補助事業</li> <li>5. 義務教育施設整備基金積立</li> <li>6. 事務局業務に係る諸経費</li> </ol>
------	---


実績・成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な事業</th> <th>金額(円)</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>就学时健康診断(10/20 実施) 南北小学校合同開催</td> <td>90,000</td> <td>健診医 3名の報酬 (内科医1名・歯科医1名・耳鼻科医1名)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>特別職(教育長)・一般職及び会計年度任用職員に係る人件費</td> <td>49,446,289</td> <td>給料・手当・共済・退職手当負担金・報酬・費用弁償(6名分)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>小中学校教職員福利厚生費</td> <td>1,425,000</td> <td>教職員 14名</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>私立高等学校等奨学補助金</td> <td>440,000</td> <td>1人 2万円 22名に補助</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>義務教育施設整備基金積立金</td> <td>150,003,781</td> <td>内 3,781 は利子積立</td> </tr> <tr> <td colspan="4">事務局業務に係る諸経費等</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">6</td> <td>携帯メール学校連絡網利用料</td> <td>128,700</td> <td>絆ネット利用料 3校分</td> </tr> <tr> <td>校務支援システム利用負担金</td> <td>1,423,800</td> <td>月額 39,550円×12月×3校</td> </tr> <tr> <td>教職員ストレスチェック委託料</td> <td>134,970</td> <td>対象者 94名</td> </tr> <tr> <td>消耗品費、通信運搬費、コピー使用料等</td> <td>1,476,354</td> <td>事務局複合印刷機リース料等</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>204,568,894</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			主な事業		金額(円)	事業内容	1	就学时健康診断(10/20 実施) 南北小学校合同開催	90,000	健診医 3名の報酬 (内科医1名・歯科医1名・耳鼻科医1名)	2	特別職(教育長)・一般職及び会計年度任用職員に係る人件費	49,446,289	給料・手当・共済・退職手当負担金・報酬・費用弁償(6名分)	3	小中学校教職員福利厚生費	1,425,000	教職員 14名	4	私立高等学校等奨学補助金	440,000	1人 2万円 22名に補助	5	義務教育施設整備基金積立金	150,003,781	内 3,781 は利子積立	事務局業務に係る諸経費等				6	携帯メール学校連絡網利用料	128,700	絆ネット利用料 3校分	校務支援システム利用負担金	1,423,800	月額 39,550円×12月×3校	教職員ストレスチェック委託料	134,970	対象者 94名	消耗品費、通信運搬費、コピー使用料等	1,476,354	事務局複合印刷機リース料等	合計		204,568,894	
	主な事業		金額(円)	事業内容																																												
	1	就学时健康診断(10/20 実施) 南北小学校合同開催	90,000	健診医 3名の報酬 (内科医1名・歯科医1名・耳鼻科医1名)																																												
	2	特別職(教育長)・一般職及び会計年度任用職員に係る人件費	49,446,289	給料・手当・共済・退職手当負担金・報酬・費用弁償(6名分)																																												
	3	小中学校教職員福利厚生費	1,425,000	教職員 14名																																												
	4	私立高等学校等奨学補助金	440,000	1人 2万円 22名に補助																																												
	5	義務教育施設整備基金積立金	150,003,781	内 3,781 は利子積立																																												
	事務局業務に係る諸経費等																																															
	6	携帯メール学校連絡網利用料	128,700	絆ネット利用料 3校分																																												
		校務支援システム利用負担金	1,423,800	月額 39,550円×12月×3校																																												
		教職員ストレスチェック委託料	134,970	対象者 94名																																												
		消耗品費、通信運搬費、コピー使用料等	1,476,354	事務局複合印刷機リース料等																																												
合計		204,568,894																																														
<p>※その他財源の内訳 体育施設使用料 11,000円、教員住宅使用料 108,000円 義務教育施設整備基金利子 3,781円、雑入 42,011円 ふるさと白馬村を応援する基金繰入金(校務支援システムに充当) 1,400,000円</p>																																																

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (上記のとおり)	一般財源
205,225,000	204,568,894			1,564,792	203,004,102

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	教育相談事業	決算書の頁	P. 84
-----	--------	-------	-------

事業内容	<p>平成 26 年度から教育相談事業を実施。          児童生徒が安心して学校生活を送り、学習に取り組めるよう、児童生徒の不安や悩みを早期に発見し、適切に対応できるよう教育相談員を配置し、各学校における教育相談体制の充実を図っている。</p> <p>1. 学校心理士等による相談の実施          いじめや不登校、子育て不安、特別支援等に関する相談について、各校児童生徒・保護者へのカウンセリングを行うとともに教職員へのアドバイスを実施した。</p>							
	<p>1. 学校心理士・作業療法士による相談事業</p> <p>【相談員】 2名</p> <p>【実施回数と内容】</p> <table border="1"> <tr> <td>カウンセリング</td> <td>54件</td> </tr> <tr> <td>支援会議</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>授業参観</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>集団療育</td> <td>7件</td> </tr> </table> <p>※特別な支援を必要とする児童・生徒への適切な対応、家庭の養育力にかかわる問題、不登校への対応等に対して、円滑に学校と情報共有や指導が実施できた。</p> <p>【支出した経費】          教育相談等業務委託料 432,835 円</p>	カウンセリング	54件	支援会議	6件	授業参観	2件	集団療育
カウンセリング	54件							
支援会議	6件							
授業参観	2件							
集団療育	7件							

実績・成果	<p>1. 学校心理士・作業療法士による相談事業</p> <p>【相談員】 2名</p> <p>【実施回数と内容】</p> <table border="1"> <tr> <td>カウンセリング</td> <td>54件</td> </tr> <tr> <td>支援会議</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>授業参観</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>集団療育</td> <td>7件</td> </tr> </table> <p>※特別な支援を必要とする児童・生徒への適切な対応、家庭の養育力にかかわる問題、不登校への対応等に対して、円滑に学校と情報共有や指導が実施できた。</p> <p>【支出した経費】          教育相談等業務委託料 432,835 円</p>	カウンセリング	54件	支援会議	6件	授業参観	2件	集団療育	7件
	カウンセリング	54件							
支援会議	6件								
授業参観	2件								
集団療育	7件								
									

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
585,000	432,835				432,835

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	学校環境整備事業	決算書の頁	P. 84～85
-----	----------	-------	----------

事業内容	小中学校の施設及び設備等の整備・改修のうち、比較的規模の大きなものや各校に共通する賃借等を本事業で対応している。
------	--

実績・成果	費目・金額(円)	金額内訳	内 容
	修繕費	1,873,608	1,873,608
委託料	1,611,610	1,611,610	校務 PC 設定、バスケットゴール点検等
賃借料	4,316,160		
	小学校 校務用パソコン等(情報機器リース)	4,316,160	平成 29 年度リース分の最終支払と新規更新 ①ノート型PC48 台(南 18・北 30) ②デスクトップ型 PC3 台(南 2・北 1) ③学習用 tab56 台(リースアップ後に中学へ)
工事費等	30,212,546		
	(小学校)遊具改修	3,850,000	・南小 鉄棒更新など 2,145,000 円 ・北小 はんどう棒更新など 1,705,000 円
	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 (南小)空調機設置	9,460,000	・移動式空調機設置 ランチルーム1台、家庭科室1台、体育館2台
	起債事業 (南小)教室床・灯油タンク改修	5,830,000	・床改修(ひめ川学級、職員室) 1,760,000 円 ・地下タンク廃止、屋外灯油タンク設置 4,070,000 円
	国庫補助/起債事業 (中学)防火シャッター改修	5,407,000	・危害(挟まれ事故)防止装置設置 校舎内 14 箇所 工事費 5,390,000 円、事務費 17,000 円
	国庫補助/起債事業 (中学)女子トイレ改修(繰越)	4,745,000	・トイレ洋式化 12 基 工事費 4,730,000 円、事務費 15,000 円
	その他工事	920,546	・電話工事、擁壁修繕等
	合 計	38,013,924	
国県支出金の内訳 学校施設環境改善補助金 3,404,000円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 9,460,000円			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
38,230,000	38,013,924	12,864,000	11,500,000		13,649,924

9款	教育費	2項	小学校費	1目	学校管理費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	南小・北小 学校管理事業	決算書の頁	P. 85～86
-----	--------------	-------	----------

事業内容	白馬南・白馬北小学校の維持管理のための経常的な経費が主なものである。		
	項目	南 小	北 小
	クラス数	8 クラス	15 クラス
	児童数	99 名	297 名
	家庭数	72 世帯	229 世帯
	教職員数	18 名	36 名

実績・成果	維持管理に係る主な実績 義務教育施設における児童の安全を確保するための管理保全に係る業務として、経常的な業務を行うとともに、修繕等については優先順位を決めて実施した。			
	(円)			
	支出科目	南 小	北 小	計
	会計年度任用職員(給料・手当等)	2,669,779	2,560,062	5,229,841
	燃料費・光熱水費	6,224,428	7,204,765	13,429,193
	ガス代	165,932	65,392	231,324
	灯油代	2,221,074	2,266,020	4,487,094
	電気代	2,839,282	3,801,703	6,640,985
	上下水道料	998,140	1,071,650	2,069,790
	修繕費	856,571	321,640	1,178,211
	委託料	885,060	994,440	1,879,500
	備品購入費	1,171,060	1,344,200	2,515,260
	その他(消耗品・原材料)	1,213,207	948,928	2,162,135
	合 計	13,020,105	13,374,035	26,394,140
	国県支出金の内訳 学校保健特別対策事業費補助金 1,300,000 円、 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,300,000 円			
上記修繕費のうち主な修繕箇所				
区分	内 容			
南 小	除雪機、スノーモービル、プール足洗い場、3・4年生教室ベランダ手すり 他			
北 小	除雪機、スノーモービル、北校舎雨漏り、保健室前不凍栓 他			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (損害保険料)	一 般 財 源
26,914,000	26,394,140	2,600,000		46,420	23,747,720



9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	南小学校教育振興事業	決算書の頁	P. 86～87
-----	------------	-------	----------

事業内容	白馬南小学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を実施した。 令和4年度 学校基本調査による教職員数 (名)												
	教職員	校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	事務職員	支援講師	栄養職員	図書館事務	用務員	小計	合計
	県費	1	1	8	1	2	1					14	18
	村費							3			1	4	

実績・成果	<b>白馬南小学校教育活動を支える教育振興事業</b>					
	県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする児童への教育支援員や英語指導をフォローするALTを村費で配置し、学習を円滑に行えるようにした。					
	また学校運営協議会制度を導入し、学校運営の改善に努めるとともに、学校医による児童・教員の健康管理や必要とする教具備品や学校図書についても適切に整備した。					
	内 容		金 額(円)	内 容		金 額(円)
	報酬等			使用料及び賃借料		
	学校医(5名)		510,000	事務OA機器借上料等		332,503
	学校運営協議会委員(11名)		83,600	パソコンソフト使用料		528,550
	会計年度任用職員等(5名)		10,499,428	備品購入費		
	報償			図書購入費		500,000
	外部講師謝礼等		183,830	教具備品購入費		616,655
	普通旅費		9,946	補助及び扶助費		
	需用費			校長会負担金等		112,975
	消耗品費等		2,452,996	PTA教育環境増進活動補助金		150,000
	修繕費		54,950	遠距離通学補助(25名)		326,200
役務費			準要保護児童援助費(19名)		392,750	
通信運搬費		469,483	特別支援教育就学奨励費(5名)		48,835	
学校災害共済保険料等		228,675	合 計		18,239,612	
委託料						
児童検診、教員健康診断等		331,236				
スキー教室コーチ委託料		407,000				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
19,071,000	18,239,612				18,239,612

9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	北小学校教育振興事業	決算書の頁	P. 86～87
-----	------------	-------	----------

事業内容	白馬北小学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を実施した。 令和4年度 学校基本調査による教職員数 (名)												
	教職員	校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭	講師	事務職員	支援講師	図書館事務	用務員	小計	合計
	県費	1	1	18	1		6	1				28	36
	村費								6	1	1	8	

実績・成果	<b>白馬北小学校教育活動を支える教育振興事業</b>					
	<p>県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする児童への教育支援員や英語指導をフォローするALT、日本語指導、ICT支援員を村費で配置し、学習を円滑に行えるようにした。</p> <p>また、学校運営協議会制度を導入し、学校運営の改善に努めるとともに、学校医による児童・教員の健康管理や、必要とする教具備品や学校図書についても適切に整備した。</p>					
	内 容		金額(円)	内 容		金額(円)
	報酬等			使用料及び賃借料		
	学校医(5名)		606,000	事務OA機器借上料等		672,830
	学校運営協議会委員(10名)		60,800	パソコンソフト使用料		864,600
	会計年度任用職員等(12名)		21,733,613	備品購入費		
	報償			図書購入費		1,249,731
	外部講師謝礼等		194,942	教具備品購入費		2,701,270
	需用費			補助及び扶助費		
消耗品費等		3,192,156	校長会負担金等		163,995	
修繕費		607,650	PTA教育環境増進活動補助金		88,000	
役務費			遠距離通学補助(50名)		608,500	
通信運搬費		622,377	進要保護児童援助費(45名)		1,035,074	
学校災害共済保険料等		355,615	特別支援教育就学奨励費(11名)		98,070	
委託料			合 計		36,420,721	
児童検診、教員健康診断等		1,125,498				
スキー教室コーチ委託料		440,000				
<p>財源内訳 国県支出金:新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(電子黒板) 1,287,000円 その他:ふるさと白馬村を応援する基金繰入金(日本語指導講師) 700,000円</p>						

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	その他 (上記のとおり)	一般財源
37,116,000	36,420,721	1,287,000		700,000	34,433,721

9款	教育費	2項	小学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	スクールバス運行事業	決算書の頁	P. 86～87
-----	------------	-------	----------

事業内容

通学が遠距離となる地区の児童が安全に通学できる交通手段を検証するために、スクールバスを運行した。  
乗車対象者は、通学距離が概ね片道 3.5km 以上の地区に自宅がある児童とし、猛暑時期及び積雪時期にあたる7月及び11月末から3月までの約5か月間の運行を行った。

実績・成果

1. 乗車対象地区（運行車両）  
白馬南小学校（大型バス1台）  
めいてつ、飯森の一部、堀之内、三日市場、内山  
※堀之内、三日市場は通学路の状況を鑑み積雪時期のみ運行  
※内山は夏は大型バスに混乗、冬はタクシー対応
- 白馬北小学校（マイクロバス1台、大型バス2台、タクシー3台）  
落倉、切久保、どんぐり、みそら野、エコランド、和田野、山麓、野平、通、嶺方  
※和田野、山麓、野平、通、嶺方はタクシー対応

2. 月別乗車率 (%)

	前年度 登校	登校	増減	前年度 下校	下校	増減
7月		68.4			54.2	
11・12月	67.4	68.0	0.6	54.5	59.3	4.8
1月	59.8	61.4	1.6	54.1	51.6	△2.5
2月	59.2	61.4	2.2	58.3	53.7	△4.6
3月	61.1	60.1	△1.0	59.0	52.2	△6.8

3. 支出内訳（委託料） (円)

	バス	タクシー	小計
7月	2,618,000	113,660	2,731,660
11・12月	3,395,700	332,170	3,727,870
1月	2,948,000	320,140	3,268,140
2月	3,404,500	448,170	3,852,670
3月	1,996,500	223,060	2,219,560
合計	14,362,700	1,437,200	15,799,900



※その他支出： 消耗品費 72,018 円、施設借上料 35,200 円



児童が安全安心に通学をすることができた。

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
15,913,000	15,907,118				15,907,118

9款	教育費	3項	中学校費	1目	学校管理費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	中学校管理事業	決算書の頁	P. 88
-----	---------	-------	-------

事業内容	白馬中学校の維持管理のための経常的な経費が主なものである。		
	クラス数	10 クラス	
	生徒数	221 名	
	家庭数	200 世帯	
	教職員数	31 名	

実績・成果	1. 維持管理に係る主な実績 義務教育施設における生徒の安全を確保するための管理保全に係る業務として、経常的な業務を行うとともに、修繕等優先順位を決めて実施した。				
	科目		金額(円)	科目	金額(円)
	会計年度任用職員(給料・手当等)		2,681,441	燃料費・光熱水費	7,282,105
	消耗品・原材料費		807,844	ガス代	26,266
	修繕費・リース料		2,132,152	灯油代	2,289,565
	委託料(設備点検保守等)		613,800	電気代	4,142,604
	備品購入費(コロナ関連他)		627,500	上下水道料	823,670
	合計				14,144,842
	2. 上記修繕費・リース料の内訳 (円)				
	3-A 教室 窓ガラス修繕	616,990	3-A、B 教室 FF 暖房機修繕	464,332	
職員玄関屋根 ジョイント修繕	99,220	誘導標式等 防災設備修繕	33,550		
その他修繕	34,980	普通教室、ランチ ルーム等 LED リース	883,080		
		合計	2,132,152		
国県支出金の内訳 学校保健特別対策事業費補助金 520,000 円、 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 520,000 円					

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (損害保険料)	一般財源
14,458,000	14,144,842	1,040,000		616,900	12,487,942

9款	教育費	3項	中学校費	2目	教育振興費
----	-----	----	------	----	-------

事業名	中学校教育振興事業	決算書の頁	P. 88～90
-----	-----------	-------	----------

事業内容	白馬中学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を実施した。 令和4年度 学校基本調査 (名)												
	教職員	校長	教頭	教諭	教養諭護	教諭養	講師	職事員務	講支師援	事図書	用務員	小計	合計
	県費	1	1	15	1	1	6	1				26	31
村費						3			1	1	5		

実績・成果	<b>白馬中学校教育活動を支える教育振興事業</b>			
	<p>県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする生徒への教育支援員やICT支援員、英語指導をフォローするALTを村費で配置し、学習活動を円滑に行えるようにした。</p> <p>また、学校運営協議会制度を導入して学校運営の改善に努めるとともに、学校医による生徒・教員の健康管理や、必要とする教具備品や学校図書について整備した。</p>			
	内 容		金 額(円)	
	<b>報酬等</b>		<b>使用料及び賃借料</b>	
	学校医(5名)		574,000	
	学校運営協議会委員(9名)		83,600	
	会計年度任用職員等(13名)		18,902,005	
	<b>報償</b>		<b>備品購入費</b>	
	外部講師謝礼等		158,720	
	<b>普通旅費</b>		179,400	
	<b>需用費</b>		<b>補助及び扶助費</b>	
	消耗品費等		3,464,105	
	修繕費		178,180	
	<b>役務費</b>		校長会負担金等	
	通信運搬費		748,920	
学校災害共済保険料等		292,925		
<b>委託料</b>		スキー大会等派遣補助		
教育用コンピュータ保守委託料		2,175,800		
児童検診、教員健康診断等		1,109,531		
スキー教室コーチ委託料		143,000		
		<b>合 計</b>		
		49,628,469		
<p>財源内訳 国県支出金： 特別支援教育就学奨励費補助金 484,000円、部活動指導員任用補助金 181,000円、 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(電子黒板) 572,000円 その他： ふるさと白馬村を応援する基金繰入金(スキー大会派遣補助) 1,010,000円、基金利子 120円</p>				

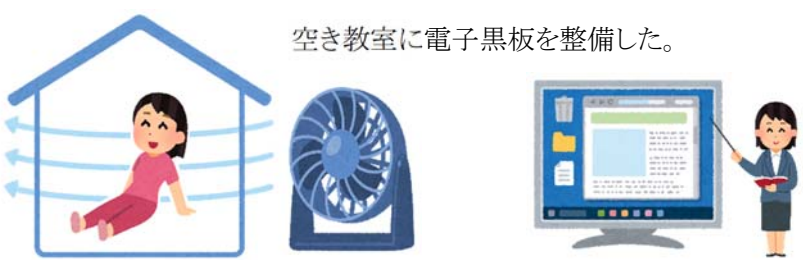
予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他 (上記のとおり)	一 般 財 源
50,459,000	49,628,469	1,237,000		1,010,120	47,381,349

9款	教育費	1項	教育総務費	2目	事務局費
		2項	小学校費	2目	教育振興費
		3項	中学校費	2目	教育振興費

事業名	学校環境整備事業等(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 85, 87, 90
-----	--------------------------------------	-------	---------------

事業内容	(白馬南小) 多くの児童が集まるランチルームや体育館等は、大空間であるために窓開けだけでは効率的な換気が難しく、熱中症のリスクも高いので、空調設備を設置することにより換気と熱中症対策の両立を図った。
	(白馬北小・白馬中) 集団を分散して授業を行えるように、空き教室への電子黒板の整備することでリスクの低減を図った。

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
感染症対策として大空間の換気対策と空き教室の利用による人数の分散化を図った。	体育館、ランチルーム、家庭科室の大人数が集まる箇所に空調施設を設置し、空き教室で授業ができるように電子黒板を整備した。	11,319,000	学校生活が通常に戻るなかで、大人数が集まる機会も増えているが、効率よく換気ができ、感染症予防に効果があった。

実績・成果	大勢が集まるランチルームや体育館の換気対策を行った。
	<p>空き教室に電子黒板を整備した。</p> 

※国県支出金の内訳  
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(通常分) 11,319,000 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
11,319,000	11,319,000	11,319,000			

※ 決算額等は地方創生臨時交付金を充当した事業分を抜き出した額で、再掲です。

9 款	教育費	2 項 3 項	小学校費 中学校費	1 目 1 目	学校管理費 学校管理費
-----	-----	------------	--------------	------------	----------------

事業名	学校保健特別対策事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 85～86, 88
-----	---	-------	--------------

事業内容	<p>小中学校における感染予防対策として、小中学校で必要な衛生資材の購入、換気などの予防対策、密を避けることを目的に、空き教室で授業ができるように備品を購入するなど各学校の判断で必要なものを購入した。財源には学校保健特別対策事業補助金と、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用しました。令和 3 年度も同様に補助金が交付されているが、令和 4 年度は、令和3年度よりも交付限度額が引き上げられた。</p>
------	---

目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
<p>新型コロナウイルス感染症予防対策を行う上で、学校が必要なものを速やかに整備することを目的とした。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品 アルコール消毒薬や手袋、換気検査キットなどの購入をした。</li> <li>・健康管理備品 非接触型体温計や加湿器、保健室のベッドなどの購入をした。</li> <li>・換気対策 大型扇風機や空気清浄機などを整備した。</li> </ul>	<p>白馬南小 1,067,353 円</p> <p>白馬北小 1,569,468 円</p> <p>白馬中学 1,046,473 円</p>	<p>学校の規模などにより整備する内容が異なるが、それぞれの現場が必要なものをスムーズに整備することができた。空き教室を使用できるように整備したため、教室内での密を避けることができたと考えている。</p>

実績・成果	<p>学校で感染症対策に必要な物品がスムーズに調達できた。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>※国県支出金の内訳            学校保健特別対策事業補助金 1,820,000 円            新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(通常分) 1,820,000 円</p>
-------	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
3,685,000	3,683,294	3,640,000			43,294

※ 決算額等は地方創生臨時交付金を充当した事業分を抜き出した額で、再掲です。



9款	教育費	4項	社会教育費	1目	社会教育総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	社会教育一般事業(人権教育事業)	決算書の頁	P. 90～91
-----	------------------	-------	----------

事業内容	<p>ウイング 21 にてコンサート等の公演を行い、芸術文化に触れる機会の充実に努めた。          民法改正に伴い成人式を「二十歳の集い」に改め、感染症に留意して開催した。          次代の社会を担う青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、家庭・学校・地域住民・企業・関係団体と連携して、安全で安心して暮らすことができる環境整備・普及啓発活動に努めた。          村内各地区の子ども会育成会と連携を図り、子どもたちの健全育成のために各種行事を実施した。</p>
------	---

実績・成果	<p>1. 社会教育委員会          社会教育委員会の開催(3回)、各種会議・研修会等への参加          社会教育委員報酬 【112,500 円】</p>
	<p>2. 青少年の健全育成のための環境整備、普及啓発活動等          (1)有害環境パトロール活動(8月2日(月)、参加者:PTA・社会教育委員・子ども会役員等)          (2)青少年育成村民大会の開催(10月23日(土)、参加者:154名)          青少年育成村民会議負担金 【193,172 円】</p>
	<p>3. 二十歳の集い(対象年齢:20-21歳、対象者86名、出席者44名)</p>
	<p>4. ウイング 21 文化ホールにおける各種公演(芸術文化に触れる機会の創出)          (1)主催事業          ①京都茂山狂言 6月18日(土) 入場者数 135名          ②碓井俊樹ピアノリサイタル・親子コンサート 9月17日(土) 入場者数 100名          ③邦楽・民謡フェスティバル(コンサート・体験会) 11月12日(土) 入場者数 103名          (2)共催事業          ①映画「土を食らう十二月」上映会 8月21日(日) 入場者数 600名(昼・夜)          ②第8回はつゆきコンサート 12月3日(土) 入場者数 115名          ウイング 21 芸術文化シリーズ実行委員会負担金 【1,384,605 円】</p>
	<p>5. 村内各地区を越えた子ども同士の交流ができる子ども会行事の実施          (1)夏の行事-JR大糸線で行くフォッサマグナミュージアム(8月4日(木) 22名参加)          (2)冬の行事-ノルディックスキーこどもの日(2月23日(木・祝) 48名参加)          (3)大北地方子ども会フォーラム(11月12日(土) 小谷村)＜感染症学年閉鎖のため不参加＞          (4)全国子ども会安全共済会への加入 864名(150円/名)          白馬村子ども会連絡協議会・大北地方子ども会連絡協議会負担金 【230,373 円】</p>
	<p>6. その他(人件費・備品購入費・講師謝礼等) 【10,578,256 円】</p>

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
12,967,000	12,498,906			1,384,000	11,114,906



9款	教育費	4項	社会教育費	2目	公民館費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	公民館一般事業	決算書の頁	P. 91～92
-----	---------	-------	----------

事業内容	<p>1. 地域の身近な学習拠点・交流の場として、住民の学習ニーズや地域の実情に応じた公民館講座を開催するなど多様な学習機会を提供した。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染症の影響により村民運動会は中止としたが、文化祭は芸能発表や展示を行い、村民の集い・ふれあい・学びあいを創出して生涯学習の充実を図った。</p>
------	---

実績・成果	1. 公民館講座 村民のニーズ把握に努め、公民館講座を開催した。																																																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>講座名</th> <th>回数</th> <th>参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">はくば塾</td> <td>旅日記を楽しもう 佐久間象山「韃野日記」</td> <td>4回</td> <td>56名</td> </tr> <tr> <td>白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～</td> <td>3回</td> <td>54名</td> </tr> <tr> <td>山麓めぐり勉強会</td> <td>8回</td> <td>54名</td> </tr> <tr> <td>古文書講座</td> <td>中止</td> <td>一名</td> </tr> <tr> <td>天文講座「星空を楽しむ」</td> <td>5回</td> <td>56名</td> </tr> <tr> <td>歩いて白馬山麓を一周する</td> <td>4回</td> <td>43名</td> </tr> <tr> <td>ドローン体験講座</td> <td>2回</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">ふれあい教室</td> <td>ヘルシーアップクッキング講座</td> <td>5回</td> <td>63名</td> </tr> <tr> <td>そば打ち教室</td> <td>6回</td> <td>33名</td> </tr> <tr> <td>わでん伝筆教室</td> <td>6回</td> <td>33名</td> </tr> <tr> <td>運動でセルフケア教室</td> <td>10回</td> <td>121名</td> </tr> <tr> <td>パステルアート教室</td> <td>5回</td> <td>24名</td> </tr> <tr> <td>読み聞かせ講座</td> <td>6回</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>染め物教室</td> <td>5回</td> <td>37名</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">里山道中</td> <td>シニアのためのスマホ入門教室</td> <td>5回</td> <td>36名</td> </tr> <tr> <td>秋の東山散策</td> <td>1回</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>スノーシュー東山</td> <td>1回</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">歴史紀行</td> <td>スノーシュー早川谷</td> <td>1回</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>富山のお屋敷巡り</td> <td>1回</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合 計</td> <td>732名</td> </tr> </tbody> </table>	区分	講座名	回数	参加延人数	はくば塾	旅日記を楽しもう 佐久間象山「韃野日記」	4回	56名	白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～	3回	54名	山麓めぐり勉強会	8回	54名	古文書講座	中止	一名	天文講座「星空を楽しむ」	5回	56名	歩いて白馬山麓を一周する	4回	43名	ドローン体験講座	2回	17名	ふれあい教室	ヘルシーアップクッキング講座	5回	63名	そば打ち教室	6回	33名	わでん伝筆教室	6回	33名	運動でセルフケア教室	10回	121名	パステルアート教室	5回	24名	読み聞かせ講座	6回	30名	染め物教室	5回	37名	里山道中	シニアのためのスマホ入門教室	5回	36名	秋の東山散策	1回	18名	スノーシュー東山	1回	20名	歴史紀行	スノーシュー早川谷	1回	15名	富山のお屋敷巡り	1回	22名	合 計			732名
	区分	講座名	回数	参加延人数																																																																		
	はくば塾	旅日記を楽しもう 佐久間象山「韃野日記」	4回	56名																																																																		
		白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～	3回	54名																																																																		
		山麓めぐり勉強会	8回	54名																																																																		
		古文書講座	中止	一名																																																																		
		天文講座「星空を楽しむ」	5回	56名																																																																		
		歩いて白馬山麓を一周する	4回	43名																																																																		
		ドローン体験講座	2回	17名																																																																		
	ふれあい教室	ヘルシーアップクッキング講座	5回	63名																																																																		
		そば打ち教室	6回	33名																																																																		
		わでん伝筆教室	6回	33名																																																																		
		運動でセルフケア教室	10回	121名																																																																		
		パステルアート教室	5回	24名																																																																		
読み聞かせ講座		6回	30名																																																																			
染め物教室		5回	37名																																																																			
里山道中	シニアのためのスマホ入門教室	5回	36名																																																																			
	秋の東山散策	1回	18名																																																																			
	スノーシュー東山	1回	20名																																																																			
歴史紀行	スノーシュー早川谷	1回	15名																																																																			
	富山のお屋敷巡り	1回	22名																																																																			
合 計			732名																																																																			
講座講師謝礼	【448,000円】																																																																					
2. その他公民館事業																																																																						
(1)村民運動会 <中止> (村民健康スポーツデーとしてラジオ体操等を実施)																																																																						
(2)文化祭(11月4日-6日、来場者数:約2,000人)																																																																						
作品展示:55団体、芸能発表:15団体、出店:15店(持ち帰り品に限り許可)																																																																						
(3)席書大会(参加者33名)																																																																						
(4)こーみんまま・ぱぱクリスマスパネルシアター(参加者約100人)																																																																						
その他(公民館長・分館長・公運審委員報酬、消耗品、折込、保険掛金等)	【4,463,613円】																																																																					

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (受講料・使用料)	一 般 財 源
5,286,000	4,911,613	25,000		418,150	4,468,463

9款	教育費	4項	社会教育費	3目	図書館費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	図書館事業	決算書の頁	P. 92～93
-----	-------	-------	----------

**事業内容**

図書館法に基づき、図書・記録・その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資することを目的とし、白馬村図書館協議会委員の意見を聴きながら、第三次図書館基本計画に基づき白馬村図書館を運営した。

図書館等複合施設について、候補地の不動産鑑定と地権者との協議、官民連携調査(先導的官民連携支援事業)、住民主体の検討委員会等を行った。

**実績・成果**

図書館の運営・利用状況  
司書(会計年度任用職員)フルタイム2名・パートタイム1名

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開館日数	274日	275日	275日
来館者数	9,451名	8,741名	9,398名
貸出冊数	26,687冊	22,627冊	25,946冊
蔵書冊数	56,512冊	56,791冊	52,614冊
レファレンス件数	780件	757件	674件

資料の保存場所が限界を迎えていることから、基準に基づき不要資料の除籍を進めている。季節や時事に応じた展示を10回、図書館主催イベントを5回、ブックリサイクルを2回行った。北アルプス地域5館間の輸送車巡回による相互貸借や他館返却は多くの方が利用している。(相互貸借:借受377冊、貸出174冊/北アルプス他館返却:2,623冊(延べ467名))

図書館等複合施設について、官民連携調査として民間事業者や住民へのアンケートやヒアリング、実証イベント等を開催したほか、住民主体の検討委員会も並行して開催し、基本計画見直しのための協議を行った。また、有力な候補地の不動産鑑定を行った上で地権者との協議した。

図書館等複合施設官民連携調査(国交省先導的官民連携支援事業)	【12,881,000円】
不動産鑑定委託料	【236,500円】
図書等購入費	【1,399,927円】
消耗品費・修繕費・光熱水費・燃料費・通信運搬費等	【1,872,774円】
図書館システム保守委託料・機器借上料等	【1,057,520円】
その他(司書・図書館協議会委員報酬、負担金等)	【7,982,572円】

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (手数料・使用料)	一 般 財 源
25,983,000	25,430,293	12,986,000		3,160	12,441,133

9款	教育費	4項	社会教育費	4目	文化財保護費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	文化財保護事業	決算書の頁	P. 93～94
-----	---------	-------	----------

事業内容	<p>村内の文化財等の保護及び活用に努め、村民の郷土理解の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国・県・村指定文化財の保護・活用・パトロール等</li> <li>・白馬連山氷河調査事業</li> <li>・神城断層地震震災の撓曲保護及びデジタルアーカイブ利活用</li> </ul>
------	--

実績・成果	<p>1. 文化財パトロール・保護事業          村内天然記念物指定の桜の開花状況等調査(4月)          県文化財指導員と共に村内文化財(国・県指定)のパトロールを実施(7月)          (実施箇所:神明社、銅製御正体、船山遺跡、青鬼、白馬連山高山植物帯)</p> <p>2. 文化財審議委員会の開催 年3回(6月、10月、3月)          各種調査を行うとともに、村内の文化財の状況について現状や課題を共有して検討した。          文化財審議委員報酬 【161,200円】</p> <p>3. 白馬連山氷河調査事業          唐松沢氷河に続き、白馬村内で氷河の可能性が高いとされる白馬沢・杓子沢・不帰沢について新潟大学・白馬山案内人組合等と調査を行った。(令和2～5年度)          令和3年度に実施したふるさと納税を活用したGCF(ガバメントクラウドファンディング)の返礼として、寄附者に物品やツアーを提供した。          ※令和3年度からは「長野県地域発元気づくり支援金」を活用している。          氷河調査委託料(調査+活用検討) 【5,925,110円】          氷河調査GCF返礼品・返礼委託料 【537,900円】</p> <p>4. 2014年長野県神城断層地震震災アーカイブの構築とその利活用に関する事業          信州大学との連携事業として、神城断層地震の被災記録(写真や資料、被災者インタビュー動画など)をデジタルアーカイブとして電子データで集積保存し、これを活用した生涯学習や学校教育コンテンツを開発した上で、活用しながら地域独自で継承していける仕組みを構築し、震災記憶の継承と地域防災力の向上を図った。          ※令和3年度からは「長野県地域発元気づくり支援金」を活用している。          信州大学委託料 【793,600円】          QRコード付看板設置工事 【449,900円】          塩島断層崖保存対策工事(橋梁設置、水路敷設)*補助対象外 【2,739,000円】</p> <p>5. その他(旅費・消耗品・印刷製本費・講師謝礼等) 【251,500円】</p>
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
11,050,000	10,858,210	4,562,000		198,000	6,098,210

9款	教育費	4項	社会教育費	4目	文化財保護費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	伝統的建造物群保存事業	決算書の頁	P. 93～94
-----	-------------	-------	----------

事業内容	<p>平成12年12月に文化庁から重要伝統的建造物群保存地区に選定された青鬼地区において、文化庁や長野県教育委員会から指導・助言を得ながら、保存審議会を開催して指定物件(主屋・土蔵・石垣等)の保存及び活用の方向性を協議している。</p> <p>※地区内の指定物件については、劣化具合を精査して優先順位を付け、補助対象経費のうち、最低15%を個人負担として残りの85%を上限に補助を実施している。</p>
------	---

実績・成果	<p>1. 伝統的建造物群保存地区保存審議会 *新型コロナウイルス感染症による事業先送りのため未開催</p> <p>2. 重要伝統的建造物群保存地区指定物件の修理工事に対する補助金 *青鬼神社本殿倒壊防止応急補強工事(事業費1,383,800円×85%) 【1,176,000円】</p> <p>3. お善鬼の館等維持管理 公開・共用施設として、地区内の「お善鬼の館」を借り受け、青鬼集落保存会に維持管理を委託して運営した。 燃料費・光熱水費・修繕費・委託料・浄化槽点検汲取手数料等 【332,391円】</p> <p>4. 全国伝統的建造物群保存地区協議会負担金 【50,000円】</p> <p>5. その他(報酬・旅費・消耗品等) 【101,420円】</p>
-------	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 ( )	一般財源
1,842,000	1,659,811				1,659,811

9款	教育費	5項	保健体育費	1目	保健体育総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	保健体育一般事業	決算書の頁	P. 94～95
-----	----------	-------	----------

事業内容	1. スポーツ推進委員会活動(白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭) 2. 白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭の開催 3. スポーツ少年団活動 4. スポーツ協会活動補助 5. 各種委託料の支払い 6. その他		
------	---	--	--

実績・成果	1. スポーツ推進委員会活動		
	(1)スポーツ推進委員報酬(9名分) 585,000円		
	(2)その他(傷害保険料) 16,650円		【601,650円】
	2.白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭		【45,924円】
	3. スポーツ少年団(9団体)活動補助		【1,386,000円】
	4. スポーツ協会活動負担金及び補助金		
(1)各種村民対象のスポーツ大会の開催			
①白馬スポーツ協会補助金 1,220,000円			
②郡スポ協負担金等 101,415円		【1,321,415円】	
5. 審判委託料と白馬村スノースポーツ教室運営委託金		【430,400円】	
6. その他		【10,593,144円】	
	人件費		
	職員	2名	
	会計年度任用職員(パート)	1名	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
14,679,000	14,378,533			1,913,000	12,465,533

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	体育施設維持管理事業	決算書の頁	P. 95～96
-----	------------	-------	----------

事業内容	1. 体育施設の貸出状況 2. 体育施設の維持管理 3. 各種イベント、教室への会場提供等(白馬村スポーツ協会加盟団体、スポーツ少年団、スポーツクラブでの教室開催等)		
------	---	--	--

実績・成果	1. 貸出状況
	(1)利用者数 61,652名 (2)収入金額 1,515,250円

利用者・収入 施設名	利用者数(名)			収入金額(円)		
	令和3年度	令和4年度	比較	令和3年度	令和4年度	比較
北部トレセン	11,209	17,288	6,079	238,000	476,250	238,250
南部トレセン	3,113	4,790	1,677	206,000	440,600	234,600
B&G体育館	6,402	7,173	771	37,900	37,000	△ 900
B&Gプール	3,021	5,165	2,144	246,900	280,450	33,550
北小体育館	2,614	2,264	△ 350	104,500	9,600	△ 94,900
南小体育館	1,351	1,660	309	12,000	12,000	0
北部グラウンド*	15,560	17,866	2,306	84,400	127,250	42,850
南部グラウンド*	3,458	4,787	1,329	102,600	128,900	26,300
中学グラウンド*	406	209	△ 197	0	0	0
北小グラウンド*	40	0	△ 40	0	0	0
南小グラウンド*	440	450	10	4,400	3,200	△ 1,200
合計	47,614	61,652	14,038	1,036,700	1,515,250	478,550

2. 維持管理費用	(円)
-----------	-----

施設名	令和3年度	令和4年度	比較	令和4年度内訳			
				電気料	上下水道料	燃料費	電話料
北部グラウンド*	771,231	1,282,471	511,240	1,253,415	20,580	8,476	-
南部グラウンド*	808,420	1,327,236	518,816	1,310,180	8,580	8,476	-
B&Gプール	1,517,182	1,963,862	446,680	851,164	580,090	499,821	32,787
B&G体育館	379,278	384,593	5,315	338,053	46,540	-	-
北部トレセン	638,836	888,294	249,458	842,284	46,010	-	-
南部トレセン	265,371	321,973	56,602	254,023	67,950	-	-
合計	4,380,318	6,168,429	1,788,111	4,849,119	769,750	516,773	32,787

(1)維持管理費・・・	内訳は前ページに記載	【6,168,429 円】			
(2)消耗品費・・・	体育施設関連各種消耗品	【285,533 円】			
(3)委 託 料・・・	プール上屋設置委託料 342,540 円 白馬村 B&G プール運営業務 3,316,940 円 サッカーゴール運搬業務 82,500 円 その他委託 414,900 円	【4,156,880 円】			
(4)用地賃借料・・・	北部トレセン・北部グラウンド・B&Gプール土地賃借料	【1,013,700 円】			
(5)修繕費・・・	B&G体育館駐車場漏電修繕 422,730 円 B&G体育館駐車場区画線修繕 412,500 円 グリーンスポーツテニスコートライン修繕 393,250 円 その他修繕 416,137 円	【1,644,617 円】			
(6)備品購入費・・・	B&G プール ビート板棚購入業務 51,480 円 その他備品購入費 22,800 円	【74,280 円】			
3. その他					
	(1)長野県海洋センター連絡協議会負担金等 30,000 円				
	(2)その他(旅費・AED・モップ使用料、チラシ折込等)	【366,516 円】			
予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (使用料等)	一 般 財 源
13,816,000	13,709,955			2,354,000	11,355,955

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	ウイング21維持管理事業	決算書の頁	P. 95～96
-----	--------------	-------	----------

事業内容	1. ウイング21の貸出状況(開催イベント:消防出初式、講習会、スポーツイベント、ウイング21友の会による映画鑑賞会等その他貸館イベント) 2. ウイング21の維持管理
------	---

実績・成果	1. 使用状況 消防出初式、各種講習会スポーツイベント、映画鑑賞会、文化イベント他																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="3">利用者数(名)</th> <th colspan="3">収入金額(円)</th> </tr> <tr> <th>令和3年</th> <th>令和4年</th> <th>比較</th> <th>令和3年</th> <th>令和4年</th> <th>比較</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール他</td> <td>25,580</td> <td>21,204</td> <td>△ 4,376</td> <td>1,471,750</td> <td>1,136,900</td> <td>△ 334,850</td> </tr> <tr> <td>多目的室</td> <td>20,188</td> <td>20,993</td> <td>805</td> <td>493,800</td> <td>494,750</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>アリーナ</td> <td>20,705</td> <td>30,370</td> <td>9,665</td> <td>650,750</td> <td>1,638,500</td> <td>987,750</td> </tr> <tr> <td>トレーニングルーム</td> <td>1,393</td> <td>2,117</td> <td>724</td> <td>275,900</td> <td>423,800</td> <td>147,900</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>67,866</td> <td>74,684</td> <td>6,818</td> <td>2,892,200</td> <td>3,693,950</td> <td>801,750</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	利用者数(名)			収入金額(円)			令和3年	令和4年	比較	令和3年	令和4年	比較	ホール他	25,580	21,204	△ 4,376	1,471,750	1,136,900	△ 334,850	多目的室	20,188	20,993	805	493,800	494,750	950	アリーナ	20,705	30,370	9,665	650,750	1,638,500	987,750	トレーニングルーム	1,393	2,117	724	275,900	423,800	147,900	合計	67,866	74,684	6,818	2,892,200	3,693,950	801,750
	施設名		利用者数(名)			収入金額(円)																																											
		令和3年	令和4年	比較	令和3年	令和4年	比較																																										
	ホール他	25,580	21,204	△ 4,376	1,471,750	1,136,900	△ 334,850																																										
	多目的室	20,188	20,993	805	493,800	494,750	950																																										
	アリーナ	20,705	30,370	9,665	650,750	1,638,500	987,750																																										
	トレーニングルーム	1,393	2,117	724	275,900	423,800	147,900																																										
	合計	67,866	74,684	6,818	2,892,200	3,693,950	801,750																																										
	2. 維持管理費用																																																
(1)ウイング管理・体育施設予約受付における人件費 会計年度職員(パートタイム) 5名分 【8,689,837円】																																																	
(2)光熱水費等…電気 8,418,508円、水道 372,000円、燃料費 1,568,224円 【10,358,732円】																																																	
(3)消耗品費…アリーナ用ワックス等 【548,479円】																																																	
(4)修繕費… 白馬村ウイング21 下屋屋根修繕工事 3,410,000円 その他 768,274円 【4,178,274円】 (繰越) ウイング21 床修繕工事 1,009,800円 ウイング21エレベーター修繕工事 637,670円 ウイング21 スプリンクラー設備修繕工事 2,134,000円 ウイング21 下屋屋根修繕工事 1,375,000円 【5,156,470円】																																																	
(5)委託料…舞台機構設備保守点検 517,000円、調光・映像設備保守点検 385,000円 環境衛生管理業務 413,600円、空調機器保守点検 1,111,000円 消防設備保守点検 110,000円、ウイング21 清掃業務委託 726,000円 公共施設エレベーター等保守管理業務 249,700円 自家電気工作物の保安全管理業務 682,440円 夜間受付業務委託料 964,440円 その他 751,300円 【5,910,480円】																																																	
(6)工事請負費…ウイング21バスケットゴールリング交換工事費 588,500円 その他 53,900円 【642,400円】																																																	
(7)備品購入費…ウイング21ホール用マイク等 【503,500円】																																																	
(8)LED照明借上料 ウイング21LED照明借上げ料 33回目/84回 【2,552,880円】																																																	
(9)その他(通信費、コピー機・モップ等使用料等) 【867,984円】																																																	

予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他(使用料等)	一般財源
39,983,000	39,409,036			8,095,950	31,313,086



9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	ウイング21洋式トイレ改修事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 95
-----	--	-------	-------

事業内容	1. ウイング 21 の和式トイレを洋式トイレに改修及び温水洗浄機能付き便座に取り換える。
------	---

実績・成果	<p>1. 和式トイレを洋式トイレに改修し温水洗浄機能付き便座に取り換えることで、コロナウイルス感染防止を図ることができた。</p> <p>・ウイング 21 内のトイレ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和式トイレを洋式トイレ(温水洗浄機能付き便座)に改修 7 か所</li> <li>・洋式トイレの便座を温水洗浄機能付き便座へ取替 12 か所</li> <li>・多目的トイレの便座を温水洗浄機能付き便座へ取替 2 か所</li> </ul> <p style="text-align: right;">【2,982,320 円】</p>
-------	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
2,983,000	2,982,320	2,982,000			320

9款	教育費	5項	保健体育費	3目	学校給食費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	学校給食センター事業	決算書の頁	P. 96～97
-----	------------	-------	----------

学校給食センターは令和元年度より本格運営を開始し、隣接する中学校へは直接受渡し、北小学校・南小学校へはそれぞれ専用のコンテナ車で運搬している。施設内の設備について、修繕の必要な個所は計画的に改修をしている。

新型コロナウイルス感染症等での、児童・生徒の欠食分、学校休業などの食品ロス分は村が補填している。

区 分	白馬南小	白馬北小	白馬中学	合 計
年間給食実施日数	196 日	196 日	201 日	
給食提供人数	124 人	344 人	261 人	729 人
給食費負担金	5,630,966 円	14,712,005 円	14,886,149 円	35,229,120 円
村補填金額	726,324 円	1,640,808 円	2,015,792 円	4,382,924 円

※数値には教職員等も含まれる。負担金は欠食等を精算している。

子育て支援策として、3人以上の子どもを扶養する世帯の3人目以降の児童生徒の給食費は減免を行なっている。

区 分	白馬南小学校	白馬北小学校	白馬中学校	計
対象者数	8 人	41 人	4 人	53 人
減免額合計	2,773,890 円			

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の算定対象

給食用食材の購入は、給食用物資納入業者登録制度に基づき、登録業者から地場産物を優先して購入するようにしている。

全数に占める割合	県外	白馬	白馬以外の大北	その他県内
	61%	13%	6%	20%
長野県産に占める割合	白馬	白馬以外の大北	その他県内	
	33%	15%	52%	
大北産に占める割合	白馬	その他大北		
	69%	31%		

主食については、週 5 日の内、米飯を 4 日とし、水曜日は麺類又はパンとしている。麺とパンは隔週で出すように献立を組んでいる。

また、給食センターでは年間 4,434.67kgの生ごみが発生している。この生ごみの処理はセンター敷地内に設置した生ごみ処理機で処理し、ごみ処理委託料の軽減とともに、環境保護への取り組みを図っている。

事業内容

実績・成果	<b>総事業費 107,255,492 円</b> <b>(1) 職員の状況 33,025,709 円</b>						
	栄養士(パートタイム会計年度任用職員)		1	※栄養教諭1名			
	常勤調理師(パートタイム会計年度任用職員)		11	栄養士1名			
	代替調理員・パン搬送(1名)		7	(栄養教諭は県費職員)			
	<b>(2) 維持費 67,857,550 円</b>						
	費目		金額(円)		主な内容		
	消耗品費		3,340,535		賄材料費は給食の原材料費です。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当した。		
	燃料費		1,146,935				
	光熱水費		14,076,656				
	修繕費		121,330				
	賄材料費		42,385,934				
	委託料		5,929,440				
	施設管理委託料		4,797,540		自家用電気工作物保安管理		562,320
					機械設備保守点検業務		2,964,500
					厨房(調理)機器保守		836,000
					警備委託		151,800
					自動ドア保守料		132,000
					その他		150,920
	業務委託料		1,131,900		衛生検査		775,500
					消毒等業務		356,400
負担金補助金		856,720		給食費システム等			
<b>(3) 扶助費 4,421,538 円 (準要保護 3,858,135 円 特別奨励 563,403 円)</b>							
区分		白馬南小		白馬北小		白馬中学	
		人	金額(円)	人	金額(円)	人	金額(円)
準要保護児童生徒援助(給食費全額)		14	727,160	34	1,687,000	24	1,443,975
特別教育就学児童生徒奨励(給食費1/2)		5	128,520	7	179,760	9	255,123
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金とふるさと白馬村を応援する基金繰入金を充当した。(準要保護援助費)							
<b>(4) その他 1,950,695 円</b> 役務費 562,087 円 使用料及び賃借料 661,167 円 公課費 39,600 円 備品購入費 687,841 円							
<b>各種委員会の状況</b> ・学校給食センター運営委員会(7/10) ・献立委員会(偶数月に開催) 6回開催							
<b>財源内訳</b> (国県支出金) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:7,785,000 円 (その他) 学校給食費負担金:35,229,120 円 ふるさと白馬村を応援する基金繰入金:348,000 円							
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)					
		国県支出金	地方債	その他 (上記のとおり)	一般財源		
107,832,000	107,255,492	7,785,000		35,577,120	63,893,372		

9 款	教育費	5 項	保健体育費	3 目	学校給食費
-----	-----	-----	-------	-----	-------

事業名	学校給食における物価高騰対策事業 準要保護児童生徒給食支援事業 (新型コロナウイルス感染症対応地方 創生臨時交付金事業)	決算書の頁	P. 96
-----	---	-------	-------

事業内容	<p>コロナ禍において原油価格や輸入穀物の高騰などが重なり、給食材料費が直接影響を受けた。学校給食接種基準の栄養価を確保するために、保護者等の負担金を増額せずに栄養バランスや量を保った学校給食を実施することを目的として、賄材料費に交付金を充当した。また、支援が必要な低所得世帯等の給食費援助分に交付金を充当して支援した。</p>
------	--

実績・成果	目的や狙う効果	具体的に何をしたか	実績	効果
		物価高騰の影響を受けている保護者の負担を軽減することを目的とした。	賄材料費の特定財源として交付金を充当し、材料高騰分を補うと共に低所得世帯等の給食費援助分として臨時交付金を活用した。	8,133,995 材料費高騰分 (4,275,860) 援助分 (3,858,135)
	<p>新型コロナウイルス感染症対策も徐々に緩和された。大勢での楽しい給食の時間が戻ってきている。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>※国県支出金の内訳 (原油価格高騰・物価高騰対応分)            新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(学校給食賄食材費) 4,275,000 円            新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(準要保護世帯援助) 3,510,000 円            ※その他の内訳 ふるさと白馬村を応援する基金繰入金 348,000 円</p>			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金 (上記のとおり)	地 方 債	そ の 他 (上記のとおり)	一 般 財 源
8,134,000	8,133,995	7,785,000		348,000	995

※ 決算額等は地方創生臨時交付金を充当した事業分を抜き出した額で、再掲です。

11 款	公債費	1 項	公債費	1 目	元金
------	-----	-----	-----	-----	----

事業名	公債元金事業	決算書の頁	P. 97
-----	--------	-------	-------

事業内容	長期借入金の元金償還に係る事業

実績・成果	<b>1. 長期借入金元金償還 【738,289,914 円】</b>		
	(1)起債の償還額		
	(単位：円)		
		地方債名	元金償還額
		公共事業等債	22,175,268
		一般単独事業債	158,538,180
		教育・福祉施設等整備事業債	175,966,655
		辺地対策事業債	31,145,034
		災害復旧事業債	89,331,306
		臨時財政対策債	206,336,516
	その他	54,796,955	
	合計	738,289,914	
		R 4 末残高	
		249,708,598	
		1,619,561,859	
		1,451,294,349	
		104,861,710	
		337,608,130	
		1,896,986,174	
		530,324,906	
		6,190,345,726	
<p>償還元金は、防災情報配信システム整備に対する「緊急防災・減災事業」の元金償還開始などにより前年度比 48,758,829 円(7.1%)増加となった。しかしながら、令和3年度に引き続き健全財政堅持のため新規発行債を抑制し、令和4年度末現在高は 567,032,914 円(8.4%)減少している。</p>			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (村住貸付収入・ 土地改負担金)	一 般 財 源
738,290,000	738,289,914			4,054,686	734,235,228

11 款	公債費	1 項	公債費	2 目	利子
------	-----	-----	-----	-----	----

事業名	公債利子事業	決算書の頁	P. 97～98
-----	--------	-------	----------

事業内容	長期借入金の利子に係る事業

実績・成果	<u>1. 長期債利子【19,679,415 円】</u> 前年度比 3,339,085 円(14.5%)減少

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
19,680,000	19,679,415				19,679,415

12 款	諸支出金	1 項	基金費	1-5 目	各種基金
------	------	-----	-----	-------	------

事業名	基金事業	決算書の頁	P. 98～99
-----	------	-------	----------

事業内容	財政調整基金、減債基金、ふるさと納税(ふるさと白馬村を応援する基金)、地域情報化施設基金、企業版ふるさと納税(ふるさと白馬ひとづくり基金)への積立に係る事業		
------	--	--	--

実績・成果	<b>1. 基金積立 【510,135,628 円】</b> (単位:円)			
	基金名	積立額	内利子分	R 4 末基金残高
	財政調整基金	84,487,580	487,580	1,210,073,637
	減債基金	26,130,537	130,537	278,692,968
	ふるさと白馬村を応援する基金	392,763,304	309,259	756,044,816
	スポーツ振興	74,807,765	92,375	226,990,479
	環境保全	139,602,085	79,243	207,379,991
	国際交流	3,079	3,079	4,679,586
	教育力向上	13,200,001	15,691	41,295,878
	白馬高校	24,506,168	34,779	35,078,623
	国際観光地	40,353,132	39,858	62,202,407
	子育て支援	56,113,307	32,022	107,788,045
	事業者支援	22,869,696	7,451	36,974,497
	地域力向上	17,053,011	4,761	21,091,370
	文化芸術振興	4,255,060	0	12,563,940
	ふるさと白馬ひとづくり基金	9,514	9,514	14,344,405
地域情報化施設基金	6,744,693	13,958	36,484,795	
合計	510,135,628	950,848	2,295,640,621	
<p>・財政調整基金と減債基金 前年度に比べ、両基金を合わせた年度末残高は 180,618,117 円増加した。要因としては、令和 4 年度も繰り入れをせず、財政調整基金は令和 3 年度の余剰金処分 70,000,000 円と令和 4 年度一般会計から 84,000,000 円を積み立て、減債基金も 26,000,000 円積み立てたことなどによる。</p> <p>・ふるさと納税 ふるさと白馬村を応援する基金は、392,763,304 円の積み立てと 241,980,311 円の繰り入れから年度末残高は 150,782,993 円増加した。新たに、ふるさと納税のポータルサイトを追加したり返礼品目を増やすことにより、寄附金の増額に努めた。</p>				

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (寄附金、利子等)	一 般 財 源
510,140,000	510,135,628			400,135,628	110,000,000





**令和4年度**

**国民健康保険事業勘定  
特別会計**

**主要な施策の成果説明書**

## 1 概況

平成 30 年度から国民健康保険事業の運営が、市町村から都道府県に移行したため、保険事業費については長野県から給付費等の経費（診療費等）が交付金として交付され、白馬村からは納付金として、国民健康保険の医療費分、後期高齢者支援金等分、介護給付金分を長野県に納付している。

なお、国民健康保険の資格の取得・喪失の届出の事務処理、保険証の交付については、従前と同様に白馬村が担っている。

### ○保険料(税)水準の統一に向けた動き

長野県では国保料(税)水準等を統一することを視野に、現状の課題を中期的に改革するための「国民健康保険運営の中間的改革方針(保険料水準等の統一に向けたロードマップ)」を策定した。原則二次医療圏での医療費指数の統一と、保険料(税)の算定方式や応益割額のばらつきといった課題があるものの、一定程度揃えていく必要があることから、令和9年度までに資産割の廃止と応益割額を二次医療圏の標準保険料率の応益割額に近づけていくことが示されており、国保運営協議会により税率改正の検討を行い、令和9年までに北アルプス広域の平均へ段階的に近づける改正を行っていく。

### ○白馬村の概況

当村の基幹産業である観光関連産業は、自営業や季節労務に従事する者が多いことから、全世帯の4割以上が国保加入世帯となっている。

国保加入者は、後期高齢者医療保険への移行者の増加、若年層の減少などから通年加入する加入者は減少傾向にある。近年、新型コロナウイルス感染症の影響により外国籍の者が減少となっていたが、本年度は入国規制緩和がされたことで、12月から外国人加入者が一時的に増加した。

引き続き制度及び保険証の適正利用、国保税の納入について周知を図る。

国保税は、所得水準、被保険者数の変動等により、現年度分の調定額は前年度より減少し、徴収率は現年度分で98.3%と、前年比0.4ポイント減、滞納繰越分を含む全体の徴収率は93.3%と前年比0.4ポイント増と向上した。

保険給付費は、前年度比21,514千円の増加に転じた。また一人当たり医療費も286,703円(速報値)と3,119円の増となった。

保健事業においては、健康増進、医療費の抑制のため、引続き特定健診、若年健診の受診率の向上、保健指導等への取り組みを推進するとともに、医療費適正化の観点から、令和4年度においても医療費通知とジェネリック医薬品利用差額通知等を継続して実施し、保険者努力支援制度等による助成を受けた。第三者行為に該当する疑いのある者への勧奨通知の実施も引き続き実施した。

### ○マイナンバーカードへの健康保険証機能

令和3年3月からマイナンバーカードが健康保険証として使用できるようになっている。現在使用している紙の健康保険証は令和5年度を以って発行終了予定である。

### ○傷病手当金の給付

新型コロナウイルスに罹患した被保険者で、給与取得者について傷病手当金の支給を実施。

### ○退職被保険者

診療報酬の処理、保険者間調整などで給付が発生する可能性がある。令和4年度は発生がなかった。

○国民健康保険運営協議会

令和4年9月1日、11月1日、令和5年2月24日の計3回開催。予算、決算、令和9年までの国保税の改正、ヘルスアップ計画等についての検討を行う。

○医療費通知の実施

年3回 医療費通知を実施

○ジェネリック医薬品の通知

年2回 先発医薬品との差額通知を実施

◎全国的な国保の状況(国保情報 R5.7.24 国保中央会)

都道府県と市町村の新国保は、前年度比1.3%減少し、10兆334億円となった。被保険者数が3.9%も減少し、2493万人に落ち込んだことが要因。団塊世代の後期高齢者への移行や4年10月からの社会保険の適用拡大で、被保険者の大幅減が続く見通し。

一方で、一人当たり医療費は2.7%増の40万2507円となった。新型コロナウイルス感染拡大による受診控えの反動があった3年度は5.9%の高い伸びだった。4年度は増加傾向が継続し、初めて全国平均が40万円を超えた。

## 2 国保世帯数及び被保険者の状況

令和4度末の国保世帯数は1,841世帯、加入率は43.8%で前年比1.4ポイント増加。

被保険者数は2,846人、加入率は33.4%で0.8ポイント増加した。

		H30年度末	R元年度末	R2年度末	R3年度末	R4年度末
世帯数 単位:世帯	国保	2,110	1,925	1,712	1,684	1,841
	全体	4,267	4,145	3,998	3,976	4,199
	加入率	49.4%	46.4%	42.8%	42.4%	43.8%
被保険者数 単位:人	国保	3,367	3,089	2,850	2,755	2,846
	全体	9,007	8,795	8,556	8,452	8,521
	加入率	37.4%	35.1%	33.3%	32.6%	33.4%

## 3 決算状況

歳入総額は1,018,522,048円で、前年度に比べ11,893,829円の増、歳出総額は1,013,069,409円で、前年度に比べ11,913,826円の減となった。歳入歳出差引額は5,452,639円で実質収支も同額である。

令和3年度末の国民健康保険財政調整基金残高は182,495,532円で、令和4年度では財政調整基金からの会計への繰り入れは実施しなかった。財政調整基金利子分と国民健康保険財政調整基金条例第2条に基づき、前年度繰越金から前年度において生じた純繰越金の2分の1を控除した額の2分の1以上の額8,210,111円を積み立て、令和4年度末残高は190,705,643円となった。

## 【歳入】

(単位:円)

科 目	令和3年度収入額	令和4年度収入額	割合	前年比
国民健康保険税	228,698,613	201,897,085	19.8%	△26,801,528
国庫支出金	1,110,000	0	-	△1,110,000
県支出金	673,419,675	698,039,816	68.5%	24,624,141
財産収入	145,707	110,111	0.0%	△35,596
一般会計繰入金	98,137,806	106,085,183	10.4%	7,947,377
基金繰入金	8,000,000	0	-	△8,000,000
繰越金	13,222,887	5,432,642	0.6%	△7,790,245
諸収入	7,681,189	6,957,211	0.7%	△723,978
合 計	1,030,415,877	1,018,522,048	100%	△11,893,829

## 【歳出】

(単位:円)

科 目	令和3年度支出額	令和4年度支出額	割合	前年比
総務費	22,732,571	23,120,230	2.3%	387,659
保険給付費	663,525,993	685,040,613	67.6%	21,514,620
国民健康保健事業費納付金	307,557,019	274,933,331	27.1%	△32,623,688
保健事業費	15,086,664	15,781,144	1.6%	694,480
基金積立金	7,930,000	8,210,111	0.8%	280,111
諸支出金	8,150,988	5,983,980	0.6%	△2,167,008
合 計	1,024,983,235	1,013,069,409	100.0%	△11,913,826

次年度への繰越金 5,452,639 円

基金保有額 190,705,643 円

## 4 国民健康保険税の状況

令和4年度現年課税分調定額は 200,212,300 円で前年度に比べ 23,160,300 円の減となった。滞納繰越分の調定額は 16,171,752 円で、前年度に比べ 6,588,956 円の減となった。

徴収率は、現年課税分で 98.3% (前年比 0.4 ポイント減)、滞納繰越分で 31.6% (前年比 4.5 ポイント減)、全体で 93.3% (前年比 0.4 ポイント増)となった。

(単位:円)

		調定額	収納額	不納欠損額	未収額	徴収率
一般分	現年課税分	200,212,300	196,792,596	0	3,419,704	98.3%
	滞納繰越分	16,171,752	5,104,489	1,279,252	9,788,011	31.6%
	計	216,384,052	201,897,085	1,279,252	13,207,715	93.3%
退職分	現年課税分	—	—	—	—	—
	滞納繰越分	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—
合 計	現年課税分	200,212,300	196,792,596	0	3,419,704	98.3%
	滞納繰越分	16,171,752	5,104,489	1,279,252	9,788,011	31.6%
	計	216,384,052	201,897,085	1,279,252	13,207,715	93.3%

### 【新型コロナウイルス感染症の影響による国保税の減免】

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者に対する国保税の減免を行った。申請者数は7名、うち承認が7名で、1,090,800円の減免を行った。この減免に対する費用の財政支援として、県補助金の特別調整交付金として交付される。

(単位:円)

	医療保険給付諸費	介護保険制度 運営推進費	合 計
国保税減免額	915,000	175,800	1,090,800

## 5 保険給付の状況

保険給付費は685,040,613円で前年度と比べ21,514,620円の増となった。

退職被保険者の過誤調整分の発生はなかった。

コロナウイルスの弱毒化により、受診控えの反動があり、保険給付が増加したと思われる。

一人当たり医療費は増加しているものの、順位は75位と変わらず、市町村平均額も同時に上昇している。

引き続き保健事業の重症化予防等に注力し、特定疾病等の重症患者の増加を防ぐ等、予防事業に努める。

### (1) 保険給付の状況

区分	給付種別	令和4年度		前年比		概 要
		件数	金額(円)	件数	金額(円)	
一般被 保険者	療 養 給 付 費	30,876	584,667,574	168	16,605,720	医科・歯科・調剤等
	療 養 費	1,087	5,792,032	△24	△228,455	柔道整復師施術費・補装具等
	高 額 療 養 費	1,311	87,391,580	△65	5,904,351	自己負担限度額超過分
	移 送 費	0	0	0	0	移送に要する費用
	高額介護合算療養費	1	60,021	0	56,107	医療・介護の合算限度額超過分
	出産育児一時金	9	3,505,240	△1	△680,440	産科医療補償制度加入42万円
	葬 祭 費	10	300,000	2	60,000	1件当たり3万円
	精 神 給 付 金	828	1,027,562	25	△25,976	精神通院分の給付
退 職 被 保 険 者	療 養 給 付 費	0	0	0	0	医科・歯科・調剤等
	療 養 費	0	0	0	0	柔道整復師施術費・補装具等
	高 額 療 養 費	0	0	0	0	自己負担限度額超過分
	移 送 費	0	0	0	0	移送に要する費用
	高額介護合算療養費	0	0	0	0	医療・介護の合算限度額超過分
傷 病 手 当 金	16	559,504	5	△154,522	新型コロナウイルスに感染した被 用者に対する傷病手当金	
小 計	34,138	683,303,513	110	21,536,785		
審 査 支 払 手 数 料		1,737,100		△22,165	国保連等への手数料	
合 計		685,040,613		21,514,620		

※ 出産育児一時金は7件分の申請手数料を除いた実質保険給付額

## (2) 医療費

(単位:円)

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
一人当たりの医療費	256,713	250,773	240,615	283,584	286,703
県内順位(77 市町村)	73 位	75 位	73 位	75 位	75 位
平均(市町村国保)	360,137	371,056	364,971	388,024	397,760

※令和 4 年度は長野県国民健康保険団体連合会の速報値(令和 5 年 5 月 11 日現在)

## 6 保健事業の状況

## (1) 特定健康診査等事業(メタボリックシンドロームの早期発見)

特定健診受診料の無料化を継続実施

- 特定健診 該当者(年度末年齢 40～74 歳) 1,755 名(前年比 27 名減)
- 受診者(速報値) 937 名(前年比 11 名減)
- 受診率(速報値) 53.3%(前年比 0.3 ポイント増)
- 令和 3 年度受診率 53.0%(確定値)、〔速報値:53.2%〕)

- 特定保健指導(速報値) 積極的指導該当者/初回実施者 25 名/17 名
- 動機付け指導該当者/初回実施者 65 名/45 名

特定健診結果提出代行業務を委託

特定健診に準ずる検査結果提出代行業務を大北医師会との契約により、大北地域の医療機関をかかりつけ医として通院する者の検査結果の提供を受け、保健指導につなげた。

- 結果代行件数 23 件 (令和3年度:42 件 △19 件)

## (2) 若年健診

生活習慣病の一次予防に重点を置いた取組として、特定健診対象前の 30 代被保険者を対象とし、特定健診の検査項目による健診を実施。

健診結果は個別に保健師より説明をし、必要に応じて保健指導を行った。

これにより、早期からの受診意識の高揚と保健指導等により発症予防のための生活習慣改善の機会づくりにつながった。

- 若年健診 対象者 30 代被保険者 325 名(令和 4 年 4 月 1 日の有資格者  
前年比 8 名減)
- 受診者 61 名(前年比 1 名増)
- 受診率 18.7%(前年比 0.7 ポイント増)
- (令和3年度受診率 18.0% 受診者 60 名)

## (3) 人間ドック受診補助金

被保険者の負担軽減を図ることにより、健康増進並びに疾病の予防、早期治療の推進を図った。

- 令和4年度受診者補助 :1人あたり 20,000 円を上限(補助率3分の2)
- :脳ドックも受診した場合は 10,000 円を上乗せ補助
- 183 名(うち脳ドック受診者 33 名) 3,990,000 円を補助
- (令和3年度:173 名 3,252,000 円 10 名増)

**令和4年度**

**後期高齢者医療特別会計**

**主要な施策の成果説明書**

## 1 事業の概要

老人保健医療制度にかわり平成20年4月から制度化された75歳以上の高齢者を対象とした医療制度で、保険者は長野県後期高齢者医療広域連合。

令和5年3月31日現在白馬村の被保険者数は1,451名で、被保険者数は54名の増加となった。

後期高齢者医療制度では、保険者である長野県後期高齢者医療広域連合と市町村とで事務を分担して制度を運営しており、広域連合では保険料の決定・医療給付・保険証の作成を、市町村は、保険料の徴収・申請や届出の受付・保険証の交付・納付された保険料の保険者への納付が主なものとなっている。

## 2 被保険者の状況

(単位:名)

	白馬村			長野県全体			
	令和4年 3月31日 現在	令和5年 3月31日 現在	前年比	令和4年 3月31日 現在	令和5年 3月31日 現在	前年比	
被保険者数	1,397	1,451	54	359,473	369,694	10,221	
一部負担金 割合	1割の者	1,319	1,175	△144	338,685	276,768	△61,917
	2割の者	-	208	208	-	70,613	70,613
	3割の者	78	68	△10	20,788	22,313	1,525
障害認定者	9	8	△1	3,822	3,344	△478	
旧被扶養者	9	10	1	2,327	3,021	694	

※旧被扶養者:後期高齢者医療制度の被保険者となる日(75歳の誕生日の前日)において健康保険法、船員保険法、国家公務員共済組合法、地方公務員等共済組合法の規定による被扶養者であった後期高齢者医療制度の被保険者

※2割負担者 令和4年10月1日から開始

被保険者数の推移(各年度末)

(単位:名)

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
長野県全体	339,990	345,188	352,126	356,748	355,282	359,473	369,694
増減数	6,100	5,198	6,938	4,622	△1,466	4,191	10,221
白馬村人口	9,028	8,947	9,007	8,795	8,556	8,452	8,566
被保険者数	1,252	1,260	1,296	1,331	1,322	1,397	1,451
増減数	8	8	36	35	△9	75	54
人口比率	13.9%	14.1%	14.4%	15.1%	15.5%	16.5%	16.9%

## 3 医療費の状況(長野県後期高齢者広域連合の年間集計資料1から抜粋)

(単位:円)

		令和3年度	令和4年度	前年比
総医療費	白馬村	1,016,667,916	1,036,389,309	19,721,393
	長野県全体	299,823,264,669	310,397,063,215	10,573,798,546
1人当たり医療費	白馬村	756,449	731,397	△25,052
	長野県全体	842,323	833,692	△8,631

◎全国的な後期高齢医療の状況(国保情報 R5.7.24 国保中央会)

4年度の後期高齢者医療(速報)は、17兆8167億円と、前年度比5.2%の大幅増となった。団塊世代の加入により、被保険者数が1880万人と3.4%も増加したことで、医療費は初めて17兆円を突破した。5年度も被保険者の増による医療費増加のトレンドが続く見通し。一人当たり医療費は94万7672円となり、伸び自体は1.7%と落ち着いている。一人当たり日数が0.6%減少しているため。



#### 4 令和4年度後期高齢者医療特別会計決算について

(1) 決算額 (単位:円)

区 分	令和3年度	令和4年度	前年比
歳 入	103,608,197	106,784,915	3,176,718
歳 出	103,095,303	106,678,921	3,583,618
収 支 (翌年度へ繰越される)	512,894	105,994	△406,900

(2) 歳入内訳 (単位:円)

区 分	令和3年度	令和4年度	前年比
後期高齢者医療保険料	79,838,683	80,586,801	748,118
繰 入 金	23,318,620	25,648,620	2,330,000
一般会計繰入金	1,630,538	1,794,824	164,286
保険基盤安定繰入金	21,688,082	23,853,796	2,165,714
繰 越 金	421,494	512,894	91,400
諸 収 入	29,400	36,600	7,200
雑 入	0	0	0
合 計	103,608,197	106,784,915	3,176,718

(3) 歳出内訳 (単位:円)

区 分	令和3年度	令和4年度	前年比
徴 収 費	1,000,538	1,059,824	59,286
保健事業費	612,000	735,000	123,000
長野県後期高齢者医療広域連合負担金	101,460,165	104,810,297	350,132
過年度還付金	22,600	73,800	51,200
合 計	103,095,303	106,678,921	3,583,618

- (4) 令和4年度保険料率等 所得割:8.43%(据置き) 均等割:40,907円(据置き)  
所得割、均等割は、長野県後期高齢者医療広域連合が2年毎に見直し

(5) 収納状況

令和4年度現年度賦課分調定額は80,332,200円で前年度に比べ667,700円増加した。  
全体の徴収率は、99.3%(前年度比0.5ポイント増)となった。

(単位:円)

区 分	調定額	収納額	還付 未済額	不 納 欠損額	未収額	徴収率
特別徴収保険料	49,742,200	49,854,900	112,700	0	△112,700	100.0%
普通徴収保険料	30,590,000	30,165,400	2,300	0	424,600	98.6%
現年度賦課分計	80,332,200	80,020,300	115,000	0	311,900	99.5%
過年度保険料	743,017	566,501	0	0	176,516	
合 計	81,075,217	80,586,801	115,000	0	488,416	99.3%

徴収率=(収納額-還付未済額)÷調定額

(6) 保険料軽減該当者

区 分	所得割軽減	7割軽減	5割軽減	2割軽減
人 数	—	697名	225名	191名

令和3年度より、軽減割合の段階は、7割・5割・2割の3段階のみとなった。

(7) 長野県後期高齢者医療広域連合負担金内訳 (単位:円)

区 分		令和3年度	令和4年度	前年比
保険基盤安定分		21,688,082	23,853,796	2,165,714
保 険 料 分		79,336,783	80,378,600	1,041,817
現 年 度 分	特別徴収納付額	49,640,000	49,979,900	339,900
	普通徴収納付額	29,596,583	30,202,900	606,317
	過年度分納付額	95,900	194,600	98,700
	延滞金納付額	4,300	1,200	△3,100
過年度保険料分		435,300	577,901	142,601
滞 繰 分	滞納繰越分納付額	432,800	566,501	133,701
	滞納繰越分延滞金納付額	2,500	11,400	8,900
合 計		101,460,165	104,810,297	3,350,132

## 5 保健事業の実施

長野県後期高齢者医療広域連合からの補助金を得ながら下記事業を実施した。

- 人間ドック補助事業 44名 735,000円(18,000円上限/1人)(R3:34名) 10名の増  
補助金額 330,000円
- 後期高齢者健康診査の実施 受診 305名(R3:259名) 46名の増  
後期高齢者健康診査事業補助金 1,677,500円 (一般会計健康福祉課事業に充当)
- 介護予防との一体的な実施の先行的取組事業  
取り組みは3年目となった。  
健康診断結果の返却時、及び人間ドックの補助金申請時に保健師より健康指導を実施するなど、高齢者の健康状態の維持に努めた。

**令和4年度**

**農業集落排水事業特別会計**

**主要な施策の成果説明書**

### 1. 事業の概要

野平地区農業集落排水事業は、東部地区(平成6年供用開始、平成 26 年4月1日公共下水道へ統合)に続き、2番目の処理区として、平成 13 年度に事業採択され、平成 16 年度に供用を開始した。

決算状況は、歳入総額 3,567,417 円、歳出総額 3,561,175 円、歳入歳出差引額 6,242 円(翌年度へ繰越)となった。

### 2. 整備状況

	野平地区
処理対象汚水	生活排水・し尿
処 理 対 象	水洗化人口 44 人 (計画人口 100 人)
処 理 方 式	担体流動方式
汚 水 処 理 量	計画日最大: 27 m <sup>3</sup> /日
全 体 事 業 費	166,510 千円
事 業 内 容	<b>【処理施設】</b> 敷地面積 694 m <sup>2</sup> 、構造 RC 建築床面積 54.76m <sup>2</sup> 事業費 69,969 千円 <b>【管路施設】</b> 管路延長 1,091.8m PRP管 φ 200 mm・φ 150 mm 事業費 96,541 千円

### 3. 汚水処理人口普及状況

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度
行政区域内人口 a	8,452人	8,566人
整備人口	8,388人	8,513人
公共下水道 b	6,495人	6,581人
うち浄化槽設置	1,145人	1,075人
農業集落排水 c	46人	49人
浄化槽	1,847人	1,883人
普及率(公共下水道・農業集落排水) (b+c)/a	77.39%	77.40%
処理区域別水洗化人口 d	8,377人	8,500人
公共下水道	6,486人	6,573人
うち浄化槽設置	1,145人	1,075人
農業集落排水	44人	44人
浄化槽	1,847人	1,883人
水洗化率 d/a	99.11%	99.23%

#### 4. 汚水処理施設の状況

施設の汚水流入量及び汚泥発生量

	令和3年度	令和4年度	増減率(%)
汚水流入量(m <sup>3</sup> )	4,962m <sup>3</sup>	4,455m <sup>3</sup>	△10.2
汚泥発生量(t)	20.4t	24.6t	20.6

#### 5. 決算状況及び成果

(1) 歳入〔決算書の頁 P.126〕

決算額〔収入済額 前年度対比表〕

(単位:円・%)

年度 区分(款)	令和3年度	令和4年度	対前年度 増減額	増減率 (%)	構成比 (%)
使用料及び手数料	886,630	893,720	7,090	0.8	25.0
繰入金	3,125,000	2,610,000	△515,000	△16.5	73.2
繰越金	10,949	10,630	△319	△2.9	0.3
諸収入	52,987	53,067	80	0.2	1.5
合計	4,075,566	3,567,417	△508,149	△12.5	100.0

※ 「使用料及び手数料」の内訳は使用料現年分 893,720 円である。

(2) 歳出〔決算書の頁 P.127～128〕

① 決算額〔支出済額 前年度対比表〕

(単位:円・%)

年度 区分(款)	令和3年度	令和4年度	対前年度 増減額	増減率 (%)	構成比 (%)
農業集落排水事業費	2,280,484	1,776,723	△503,761	△22.1	49.9
公債費	1,784,452	1,784,452	0	±0.0	50.1
合計	4,064,936	3,561,175	△503,761	△12.4	100.0

② 処理場及び管渠維持管理における主な事業内容及び成果〔決算書の頁 P.127〕

(単位:円)

区 分		事業費	事業内容・成果
需用費	処理場電気料	313,056	
	処理場水道料	13,750	
役務費	汚泥処理料	179,507	汚泥清掃運搬 3 回分
委託料	保守管理委託料	150,000	受託者:野平地区排水処理組合
	運転維持管理委託料	1,061,500	受託者:水 ingAM(株)

## 6. 地方債借入先別及び利率別現在高の状況

[決算書の頁 P.127]

(単位:円)

借入先	令和3年度 現在高 A	令和4年度 発行額 B	令和4年度 償還元金額 C	差引現在高 (A+B-C) D
1. 政府資金(財政融資)	11,320,471		1,112,176	10,208,295
2. 地方公営企業等金融 機構	4,664,352		426,480	4,237,872
3. 村内の金融機関				
合 計	15,984,823		1,538,656	14,446,167

借入先	Dの利率別内訳			
	1.0%未満	1.0%以上 2.0%未満	2.0%以上 3.0%未満	3.0%以上 4.0%未満
1. 政府資金(財政融資)	864,657	5,457,820	3,885,818	
2. 地方公営企業等金融 機構	149,650		4,088,222	
3. 村内の金融機関				
合 計	1,014,307	5,457,820	7,974,040	

